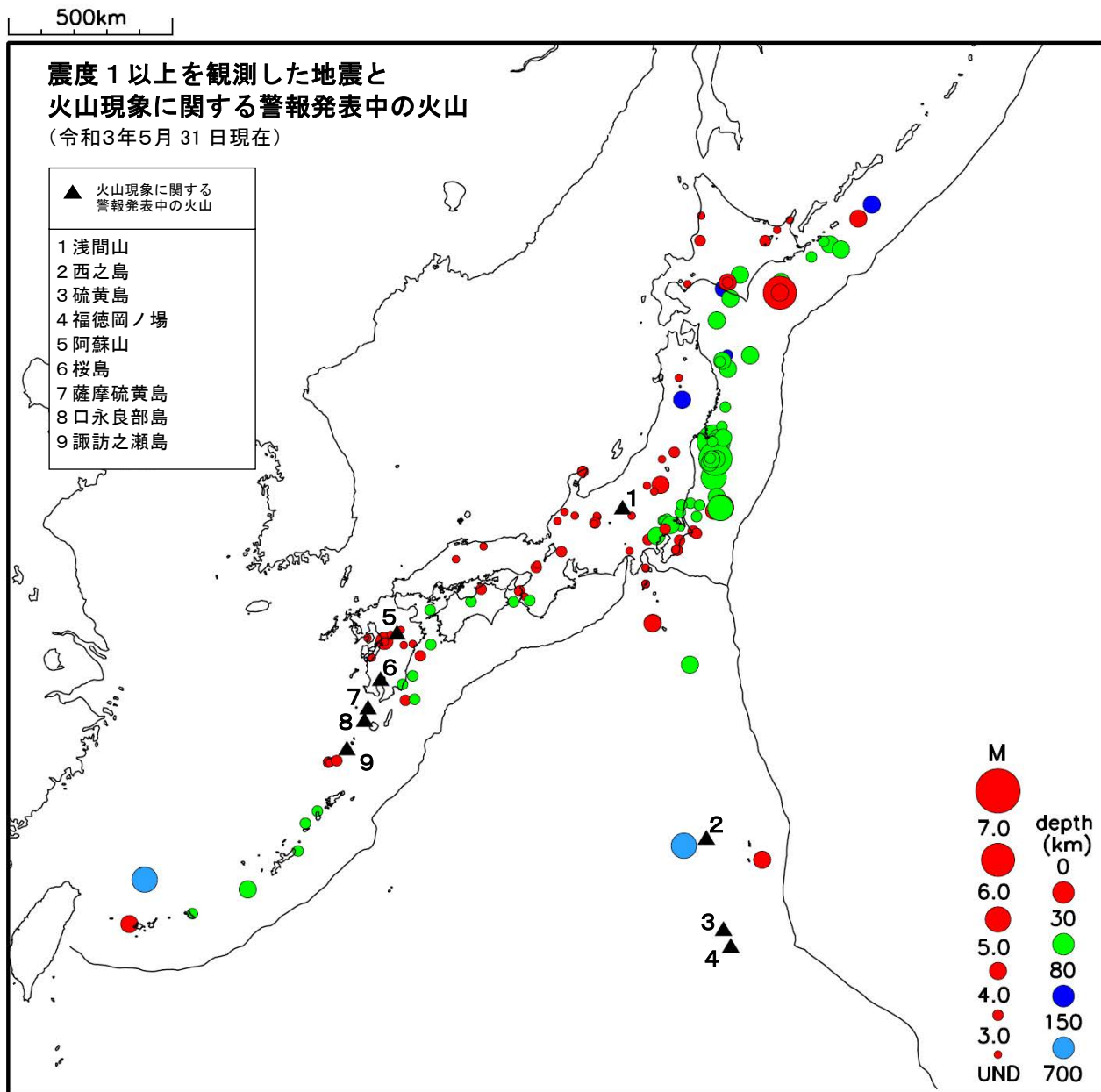


令和3年5月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

May 2021



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 令和3年5月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和3年5月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸） N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

2021年6月8日現在、次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、その前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られる。

①2020年4月18日から10月23日まで、②2021年1月9日から3月7日まで、③2021年4月19日以降

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	13
近畿・中国・四国地方の地震活動	14
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	17
その他の地域の地震活動	18
● 南海トラフ周辺の地殻活動	19
● 日本の主な火山活動	75
北海道地方の火山活動	86
東北地方の火山活動	88
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	90
近畿・中国・四国地方の火山活動	94
九州地方の火山活動	95
沖縄地方の火山活動	99
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	100
● 世界の主な地震	102
● 世界の主な火山活動	104
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	105
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	134
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	135
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	136
5. 緊急地震速報の提供状況	140

● 日本及びその周辺での主な地震活動

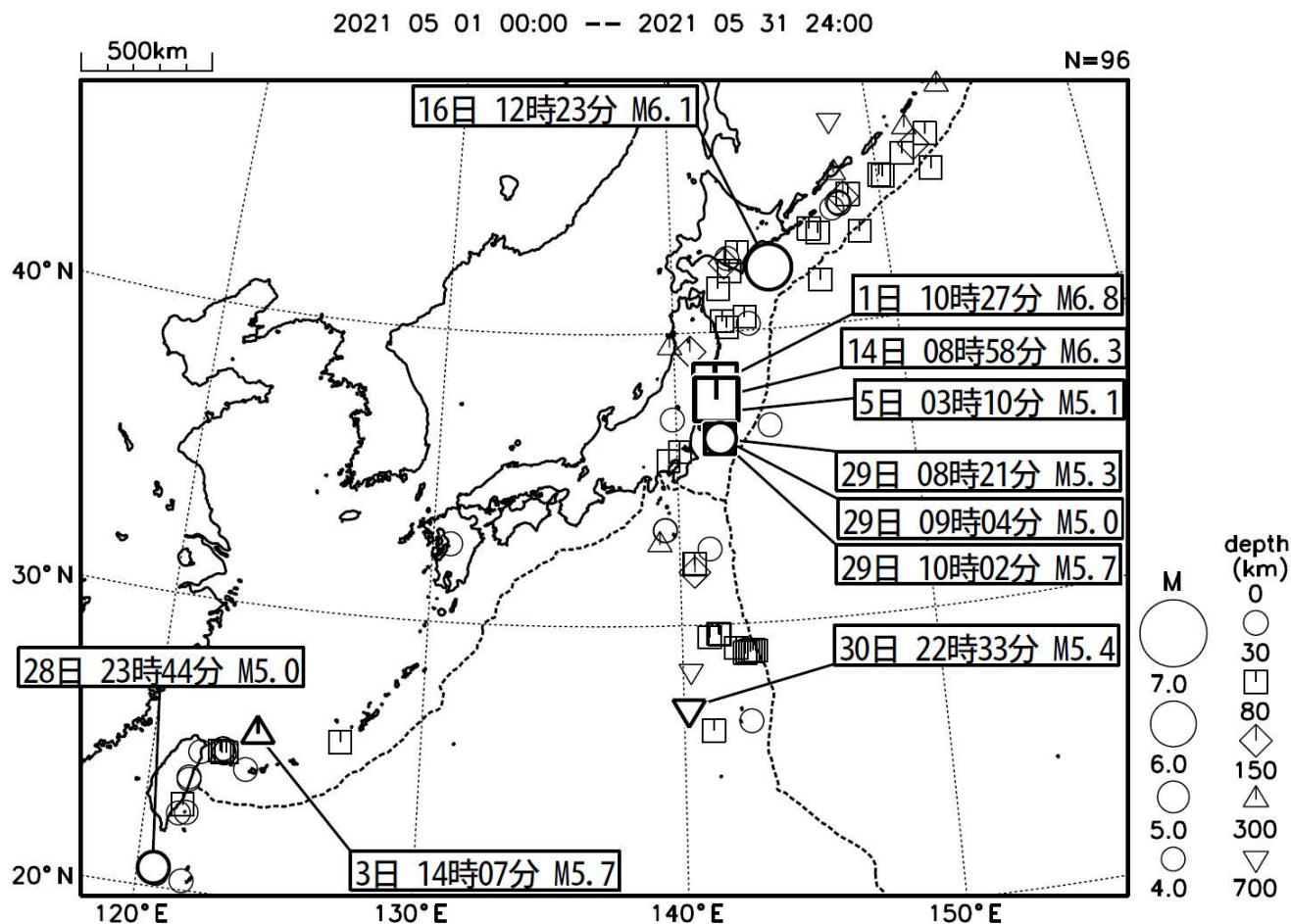


図1 令和3年5月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

1日10時27分に宮城県沖の深さ51kmでM6.8の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、宮城県で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、岩手県内陸南部、宮城県北部及び宮城県南部で長周期地震動階級2を観測したほか、東北地方及び新潟県で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、負傷者4人などの被害が生じた（5月10日17時00分現在、総務省消防庁による）。

令和3年（2021年）5月に日本国内で震度4以上を観測した地震は4回（4月は8回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は96回（4月は80回）であった（図1）。

5月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。5月中に震度5弱以上を観測した地震は1回あり、津波を観測した地震はなかった（4月は震度5弱以上を観測した地震も津波を観測した地震もなかった）。

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和3年5月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	5 1 10 27	宮城県沖	6.8	6.8	M H S ・	5強：宮城県 涌谷町新町裏 大崎市田尻＊ 石巻市桃生町＊ 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報（警報）を発表 被害：負傷者4人など（5月10日現在）	4、10
2	5 5 3 10	福島県沖	5.1	4.8	・ ・ ・ ・	3：宮城県 大崎市古川三日町 岩沼市桜＊ など2県10地点	11
3	5 6 9 16	熊本県熊本地方	4.0	—	・ ・ S ・	4：熊本県 宇城市豊野町＊ 熊本西区春日	5、16
4	5 14 8 58	福島県沖	6.3	6.0	M ・ S ・	4：岩手県 矢巾町南矢幅＊ 宮城県 涌谷町新町裏 栗原市築館＊ など3県28地点 長周期地震動階級2を観測	5、12
5	5 14 20 46	日高地方中部	4.6	4.6	・ ・ S ・	4：北海道 新冠町北星町＊	5、7
6	5 16 12 23	十勝沖（注7）	6.1	5.8	M ・ ・ ・	3：北海道 鹿追町東町＊ 幕別町忠類錦町＊ など1道16地点	8

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「釧路沖」である。

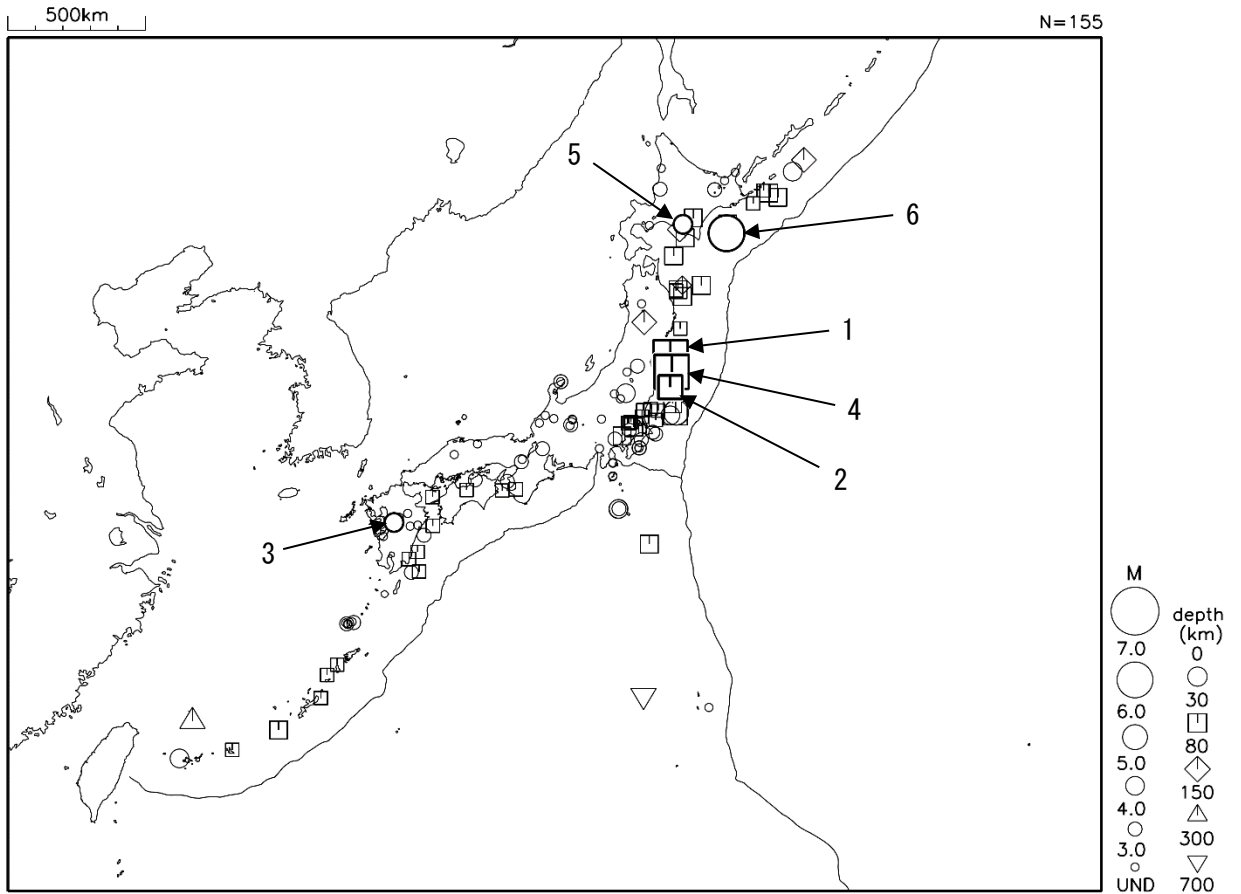


図2 令和3年5月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

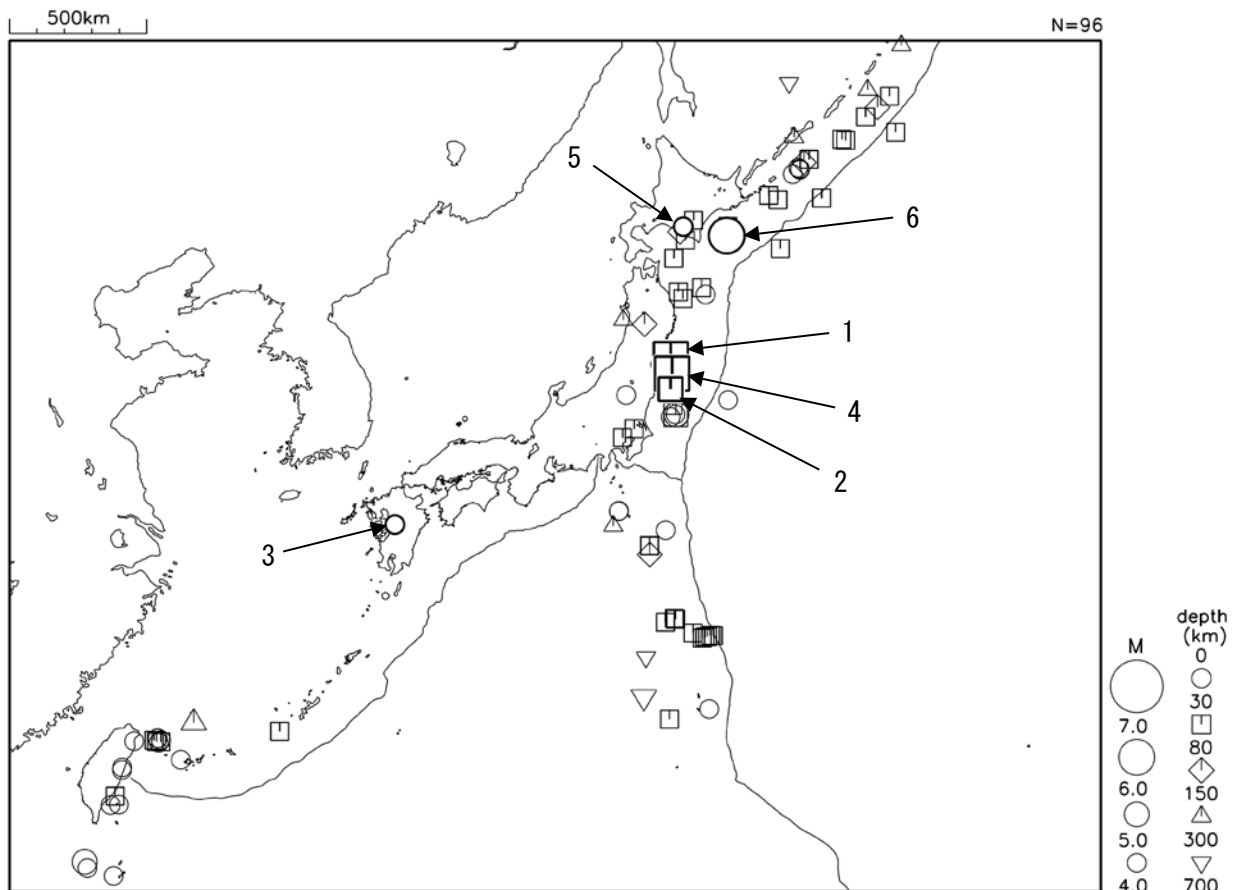
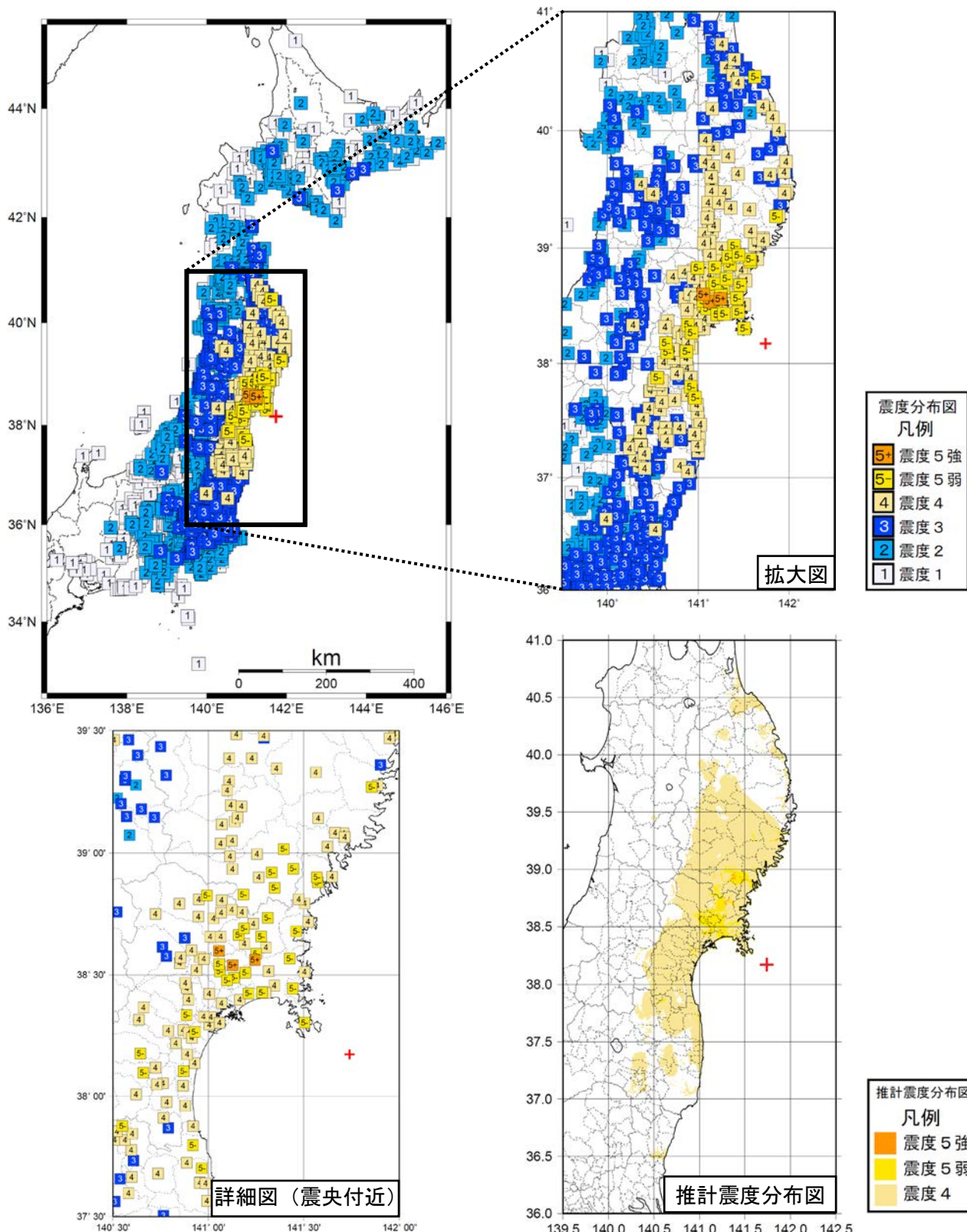


図3 令和3年5月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 5月1日10時27分 宮城県沖
(M6.8、深さ51km、最大震度5強)

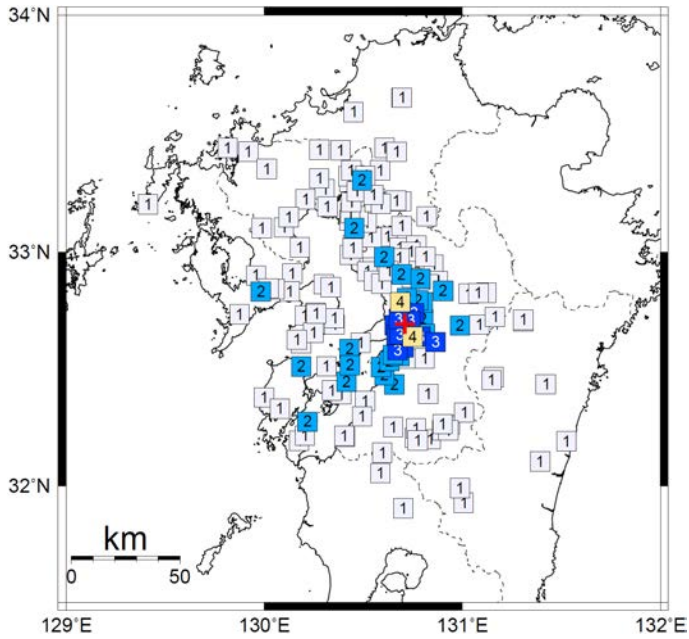


＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

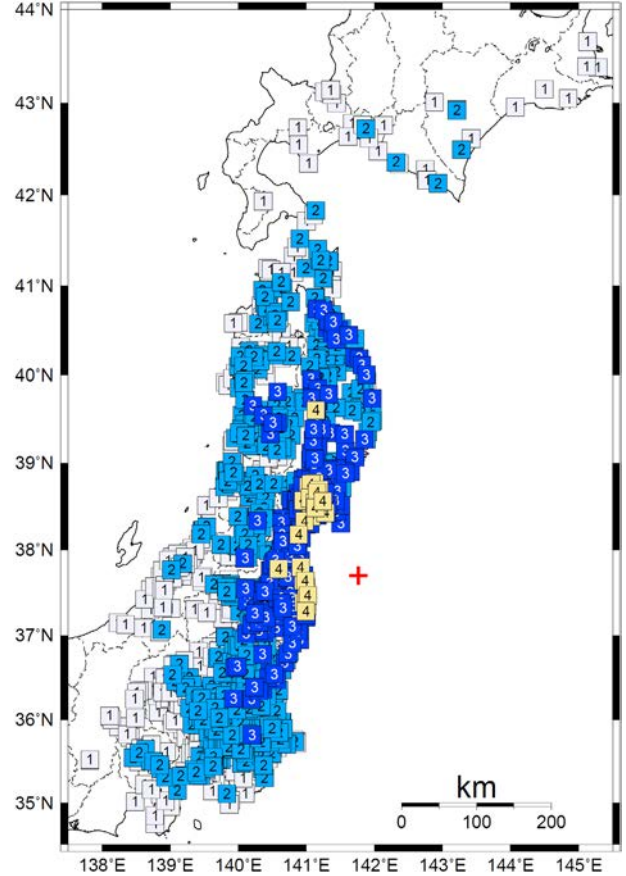
図4 震度分布図（続く）
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

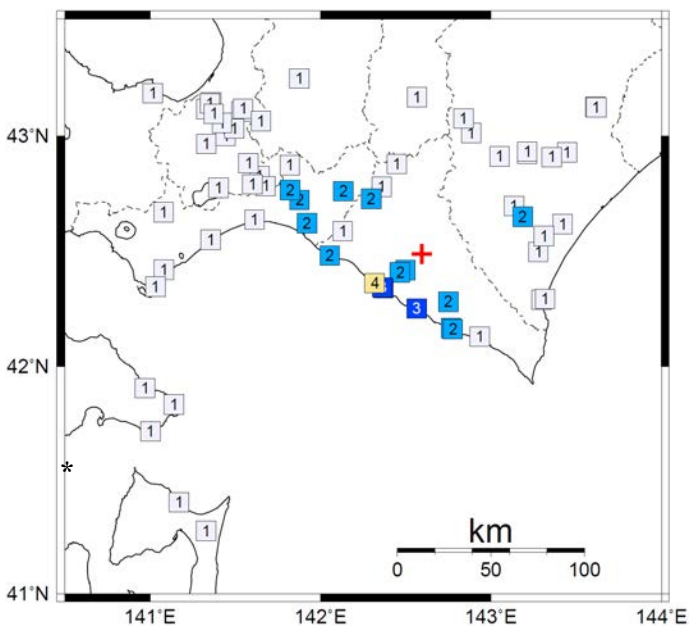
3 5月6日09時16分 熊本県熊本地方
(M4.0、深さ14km、最大震度4)



4 5月14日08時58分 福島県沖
(M6.3、深さ46km、最大震度4)



5 5月14日20時46分 日高地方中部
(M4.6、深さ20km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

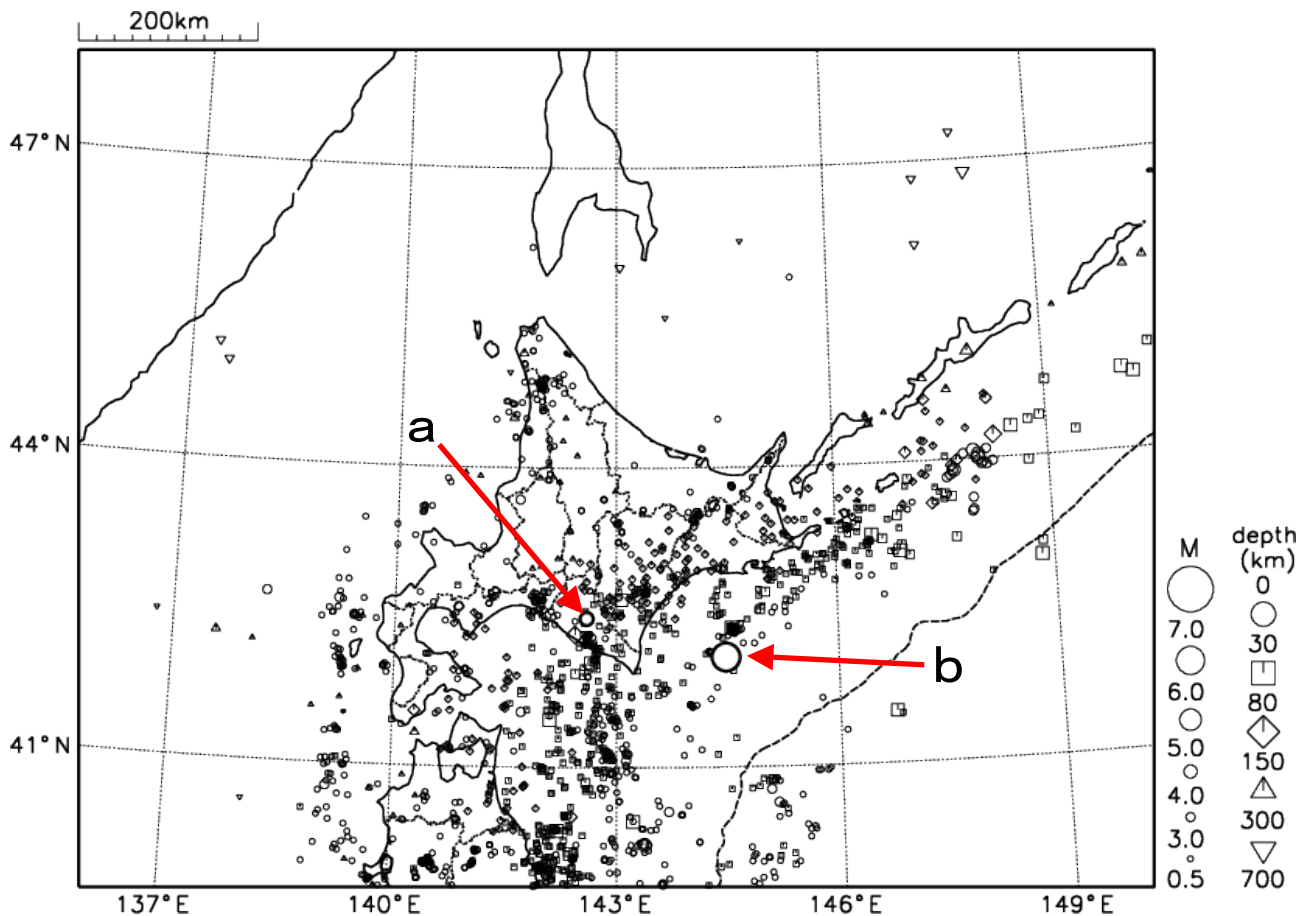


図5 北海道地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

5月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は24回（4月は20回）であった。5月中の主な地震活動は次のとおりである。

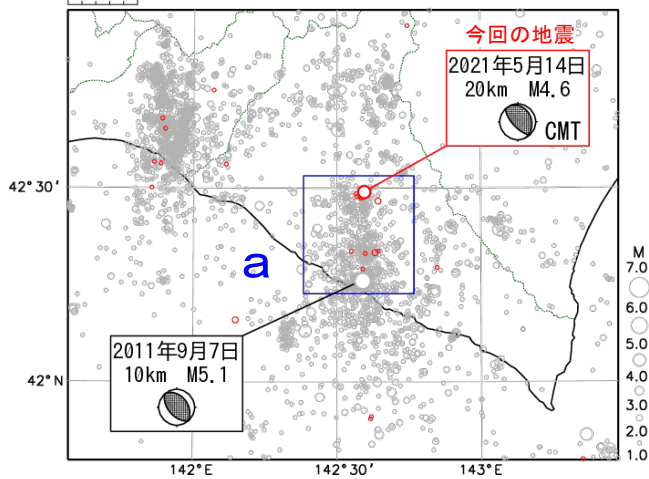
14日20時46分に日高地方中部でM4.6の地震（図5中のa）が発生し、北海道新冠町で震度4を観測したほか、北海道、青森県で震度3～1を観測しました（p. 5、7参照）。

16日12時23分に十勝沖でM6.1の地震（図5中のb）が発生し、北海道の十勝地方、釧路地方で震度3を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度2～1を観測しました（p. 8参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔釧路沖〕である。

5月14日 日高地方中部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年5月31日、
 深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
 2021年5月の地震を赤く表示

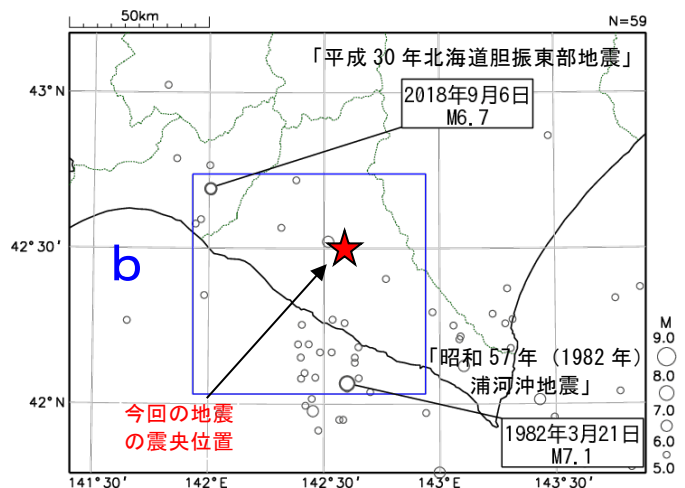


2021年5月14日20時46分に日高地方中部の深さ20kmでM4.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

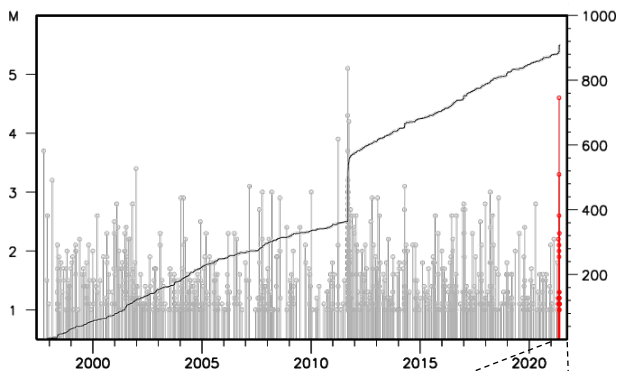
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、M4.0以上の地震が今回の地震を含め4回発生しており、その内3回は2011年9月7日～2011年9月26日にかけて発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が2回発生している。2018年9月6日の「平成30年北海道胆振東部地震」（M6.7、最大震度7）により、北海道では死者43人、負傷者782人、住家全半壊2,129棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

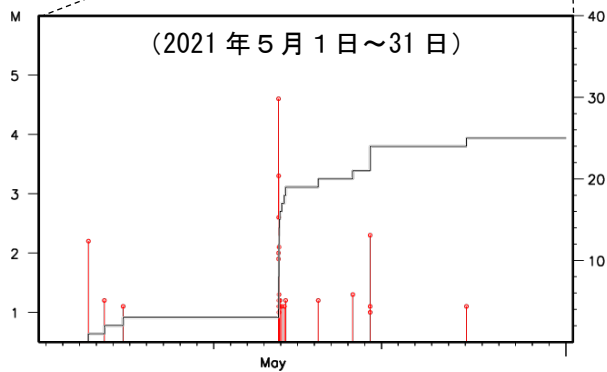
震央分布図
 (1919年1月1日～2021年5月31日、
 深さ0～40km、 $M \geq 5.0$)



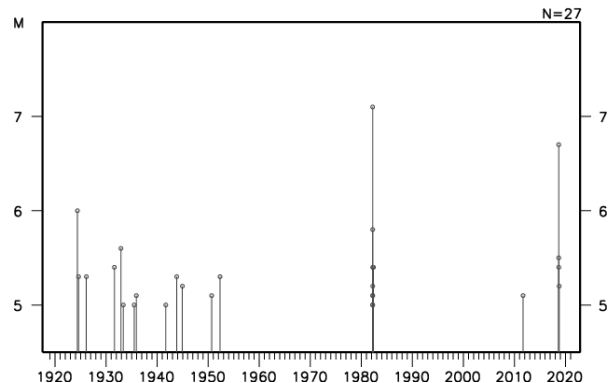
領域a内のM-T図及び回数積算図



(2021年5月1日～31日)



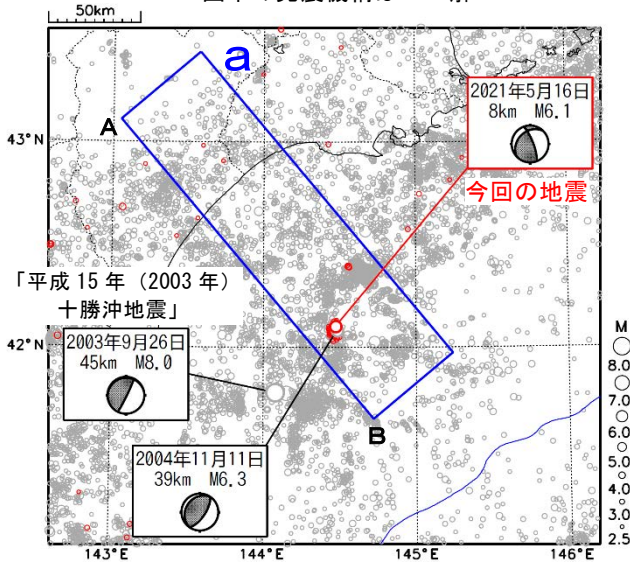
領域b内のM-T図



5月16日 十勝沖の地震

情報発表に用いた震央地名は〔釧路沖〕である。

震央分布図
 (2001年10月1日～2021年5月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 2.5$)
 2021年5月の地震を赤く表示
 図中の発震機構はCMT解

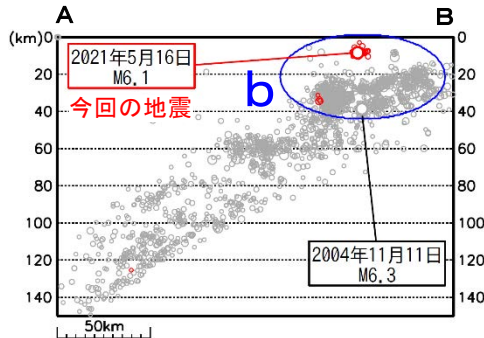


2021年5月16日12時23分に十勝沖の深さ8kmでM6.1の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は東西方向に圧力軸を持つ型である。

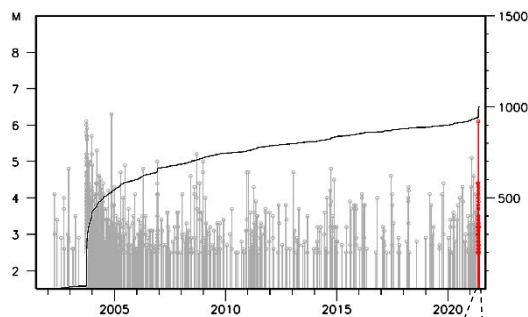
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M6.0以上の地震が今回の地震を含め4回発生しており、そのうち3回は2003年から2004年にかけて発生している。今回M6.0以上の地震が発生したのは2004年11月11日以来である。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。2003年9月26日の「平成15年(2003年)十勝沖地震」(M8.0、最大震度6弱) では、十勝港で255cmの津波を観測するなど、主に北海道から四国の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、北海道では行方不明者2人、負傷者847人、住家被害2,065棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

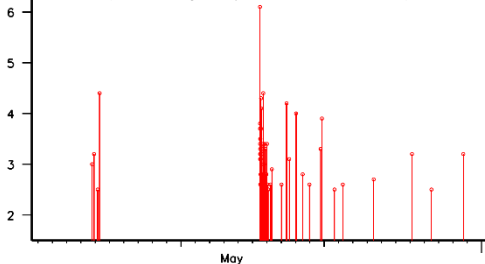
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図

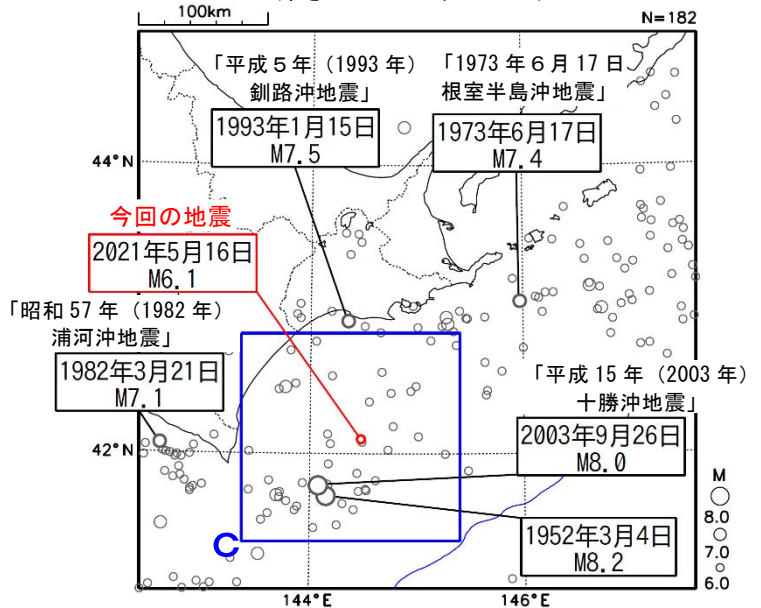


(2021年5月1日～31日)

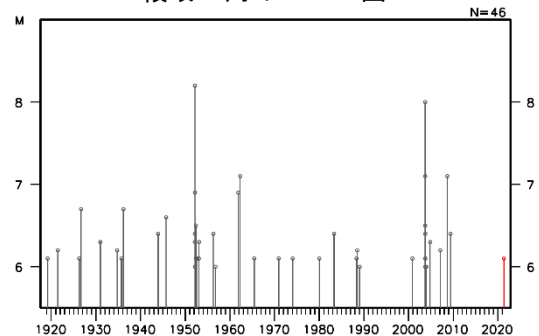


震央分布図

(1919年1月1日～2021年5月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



○東北地方の地震活動

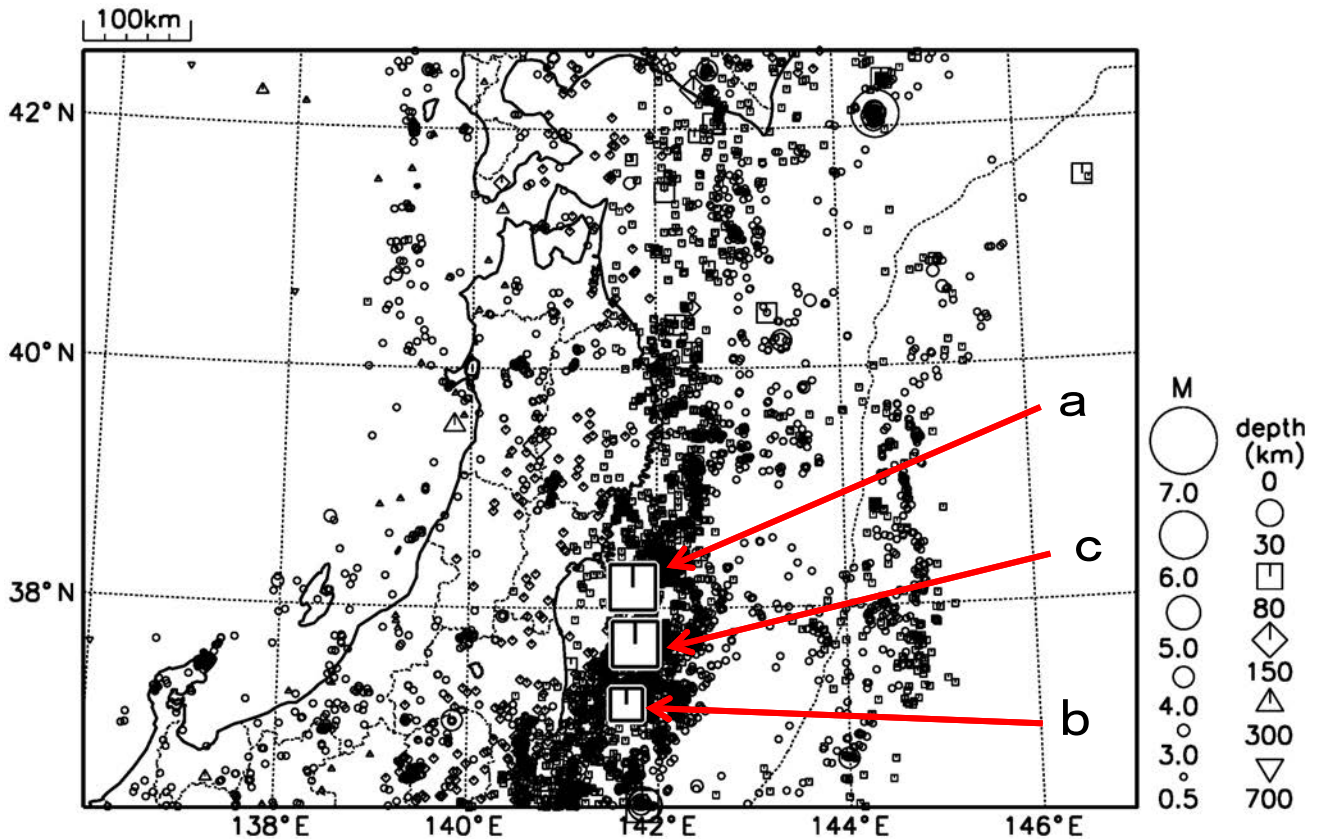


図6 東北地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、M \geq 0.5）

[概況]

5月に東北地方で震度1以上を観測した地震は45回（4月は46回）であった。

5月中の主な活動は次のとおりである。

1日10時27分に宮城県沖の深さ51kmでM6.8の地震（図6中のa）が発生し、宮城県石巻市、大崎市、涌谷町で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した（p. 4、10参照）。

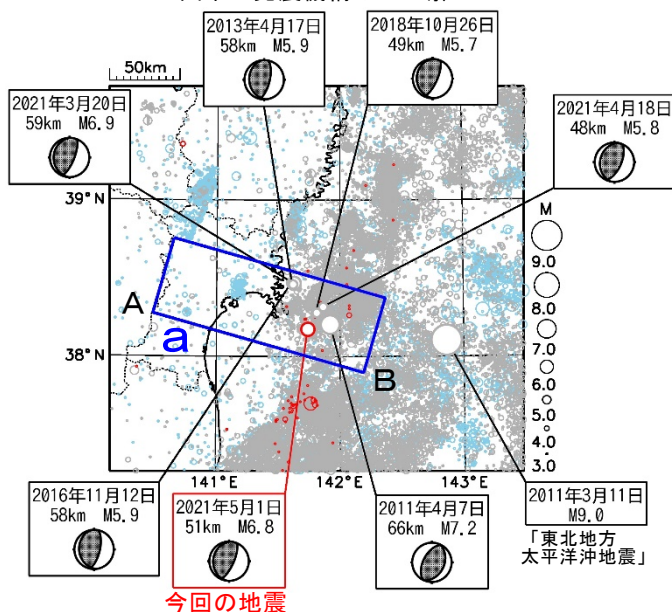
14日08時58分に福島県沖の深さ46kmでM6.3の地震（図6中のc）が発生し、福島県、宮城県、岩手県で震度4を観測したほか、東北地方を中心に北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 5、12参照）。

5日03時10分に福島県沖の深さ36kmでM5.1の地震（図6中のb）が発生し、福島県、宮城県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度2～1を観測した（p. 11参照）。

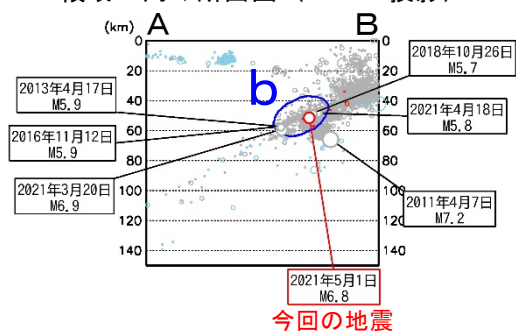
5月1日 宮城県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、
2021年5月に発生した地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

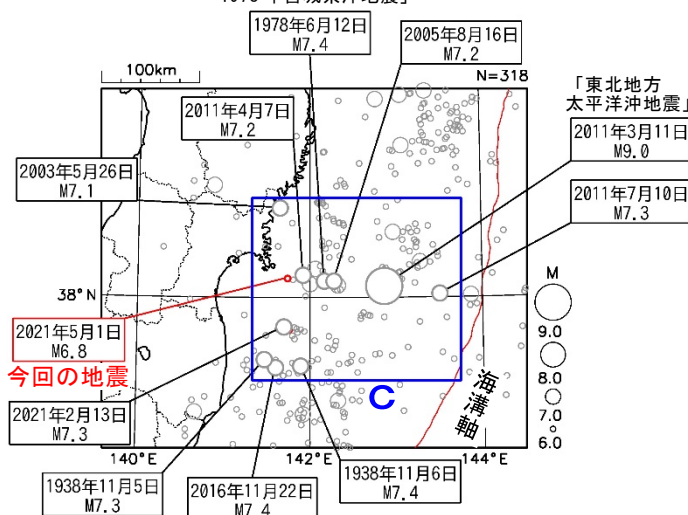


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
2021年5月に発生した地震を赤色○で表示
「1978年宮城県沖地震」

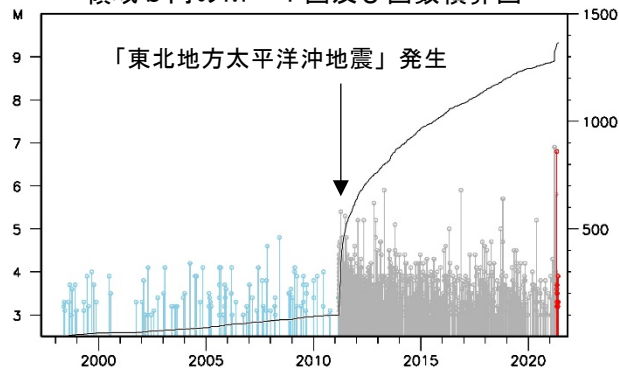


2021年5月1日10時27分に宮城県沖の深さ51kmでM6.8の地震 (最大震度5強) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により負傷者4人などの被害が生じた (5月10日17時00分現在、総務省消防庁による)。

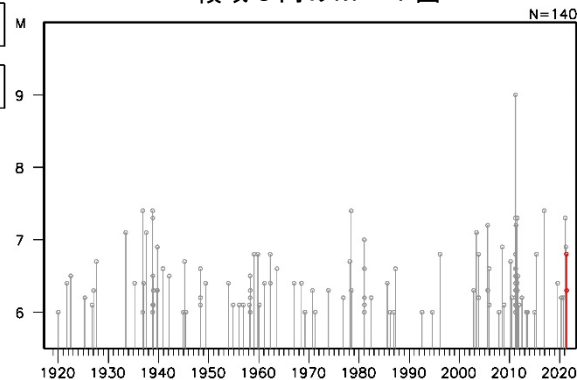
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動が活発になり、M5.0以上の地震の発生回数が増加している。このうち、2021年3月20日にはM6.9の地震 (最大震度5強) が発生し、負傷者11人、住家一部破損2棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」のほか、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」 (M7.4、最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、M7.0以上の地震がしばしば発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

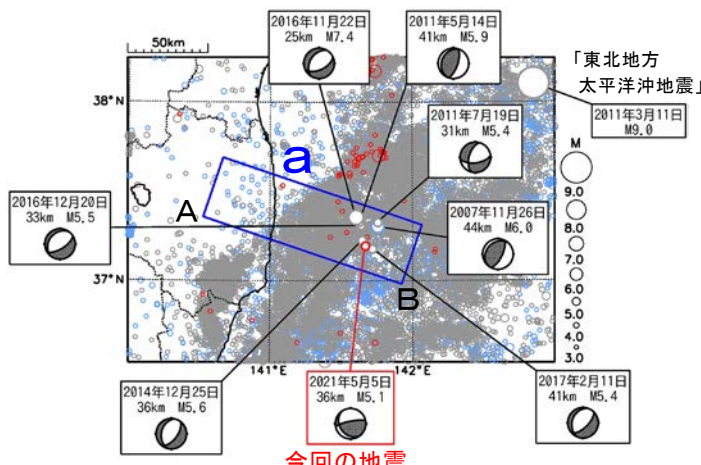


5月5日 福島県沖の地震

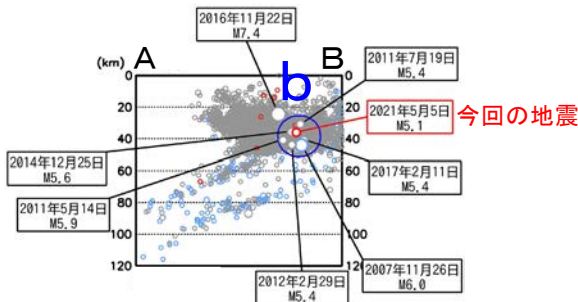
震央分布図

(1997年10月1日～2021年5月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前の地震を青色○、
2011年3月11日以降の地震を灰色○、
2021年5月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



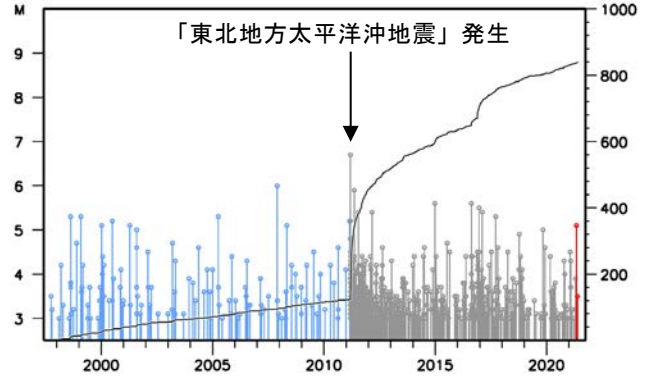
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



2021年5月5日03時10分に福島県沖の深さ36kmでM5.1の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は南北方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動が活発になり、2014年12月25日にM5.6の地震 (最大震度3) が発生するなど、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

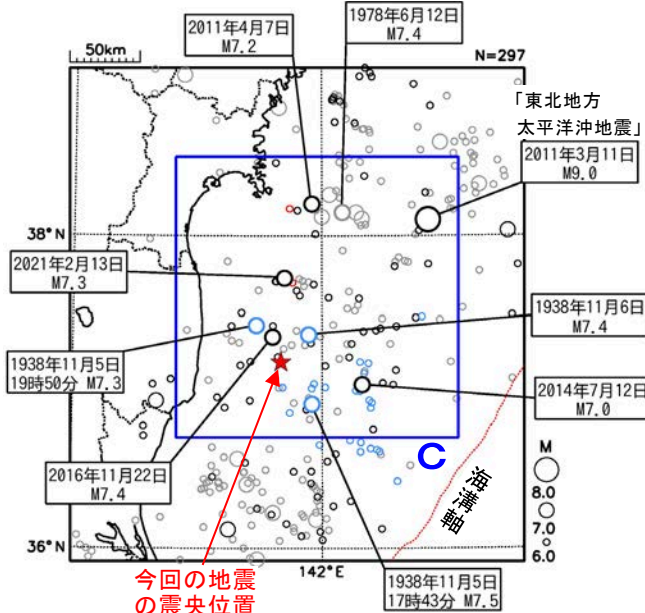


震央分布図

(1919年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

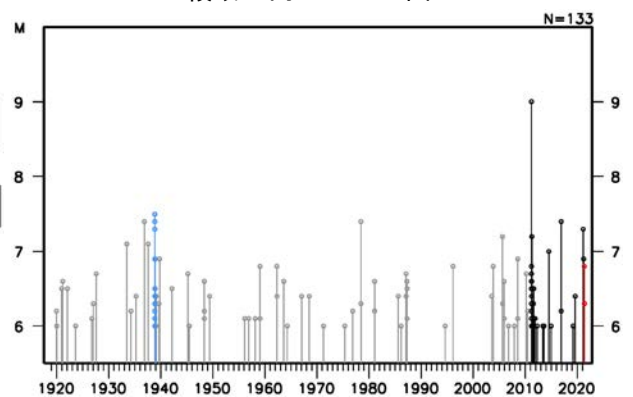
1938年11月5日～11月30日の地震を青色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2021年5月の地震を赤色○、
上記以外の地震を灰色○で表示

「1978年宮城県沖地震」



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の M-T 図



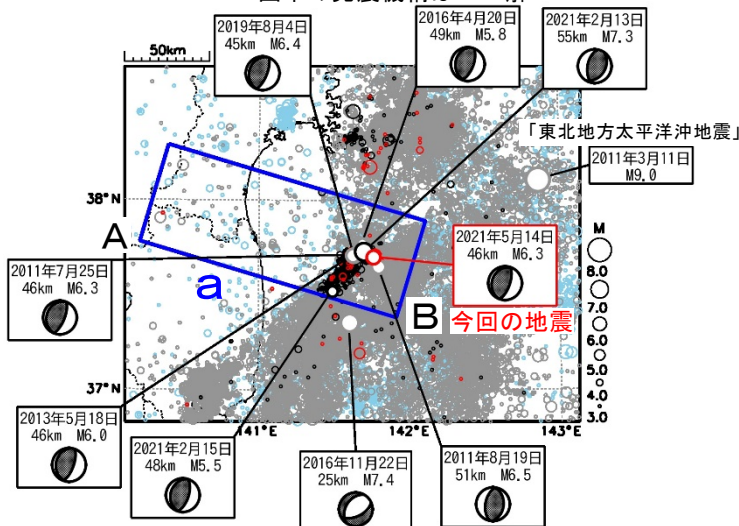
5月14日 福島県沖の地震

震央分布図

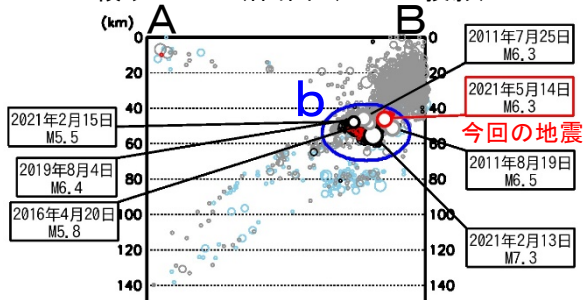
(1997年10月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を水色○、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、
2021年2月13日以降に発生した地震を黒色○、
2021年5月に発生した地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)

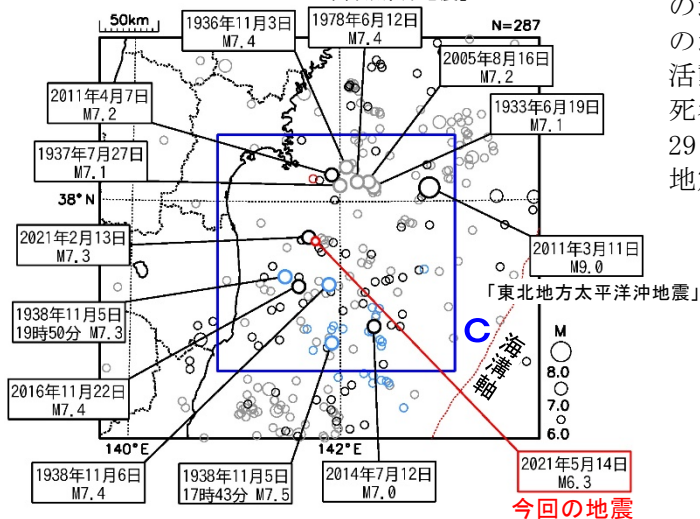


震央分布図

(1919年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2021年5月に発生した地震を赤色○、
その他の期間を灰色○で表示

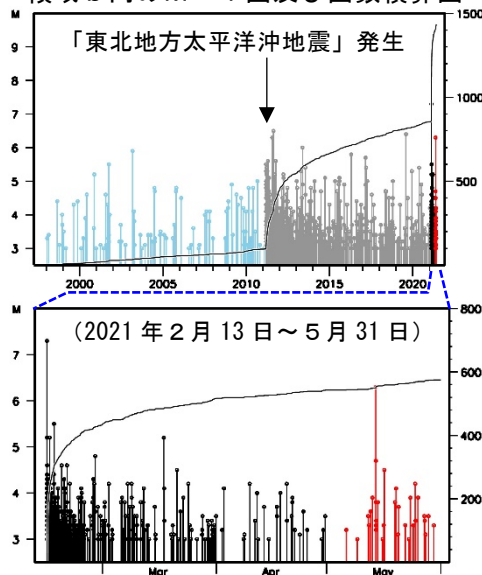
「1978年宮城県沖地震」



2021年5月14日08時58分に福島県沖の深さ46kmでM6.3の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

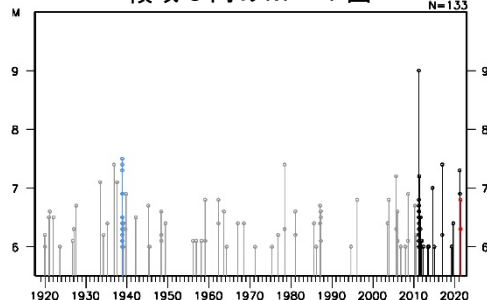
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動が活発になり、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年2月13日に発生したM7.3の地震 (最大震度6強) では、死者1人、負傷者186人、住家全壊69棟、半壊729棟、一部破損19,758棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1938年11月5日17時43分に発生したM7.5の地震では宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM7.0以上の地震が2回発生するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

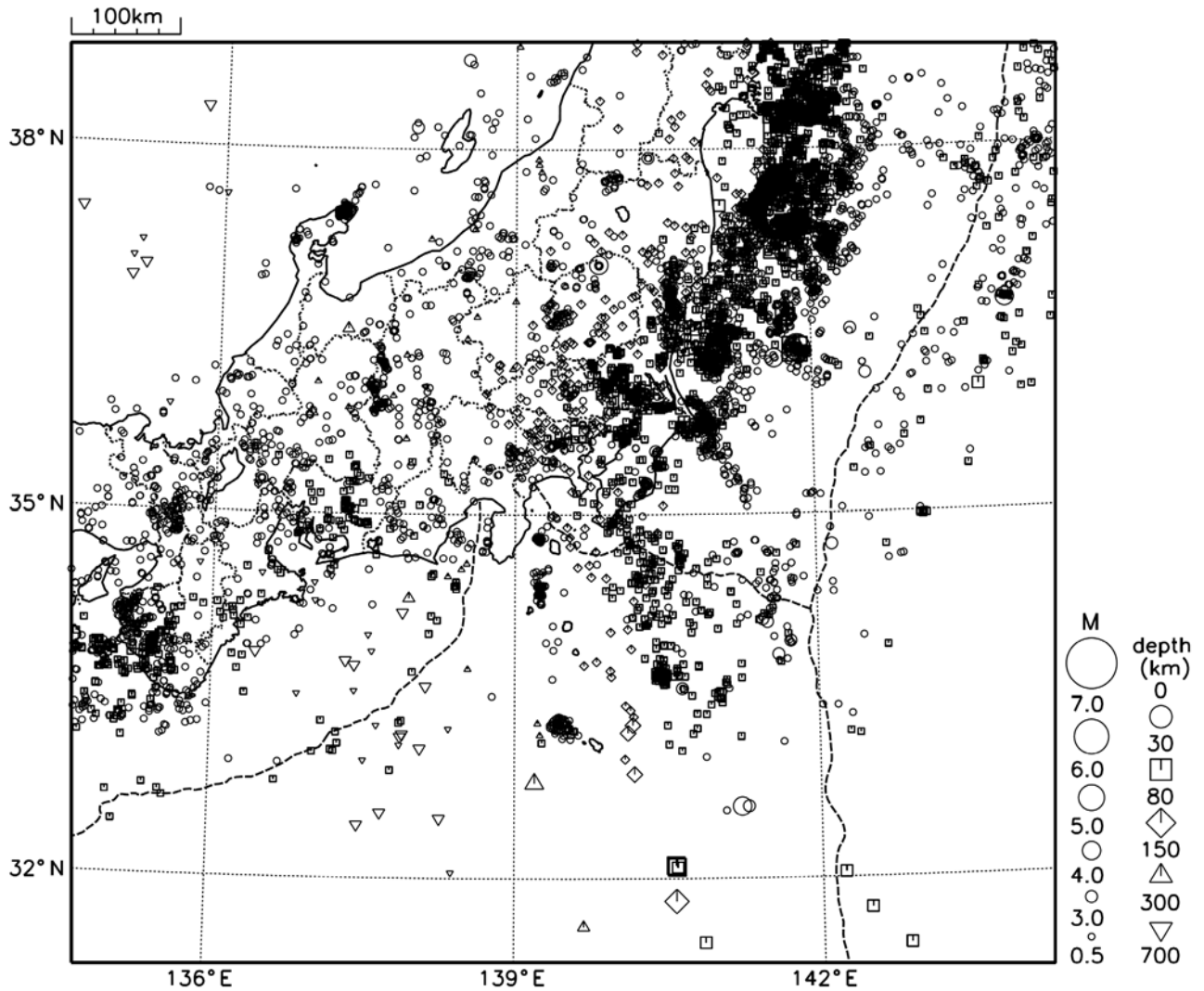


図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

5月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は65回（4月は69回）であった。

5月中、特に目立った活動はなかった。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

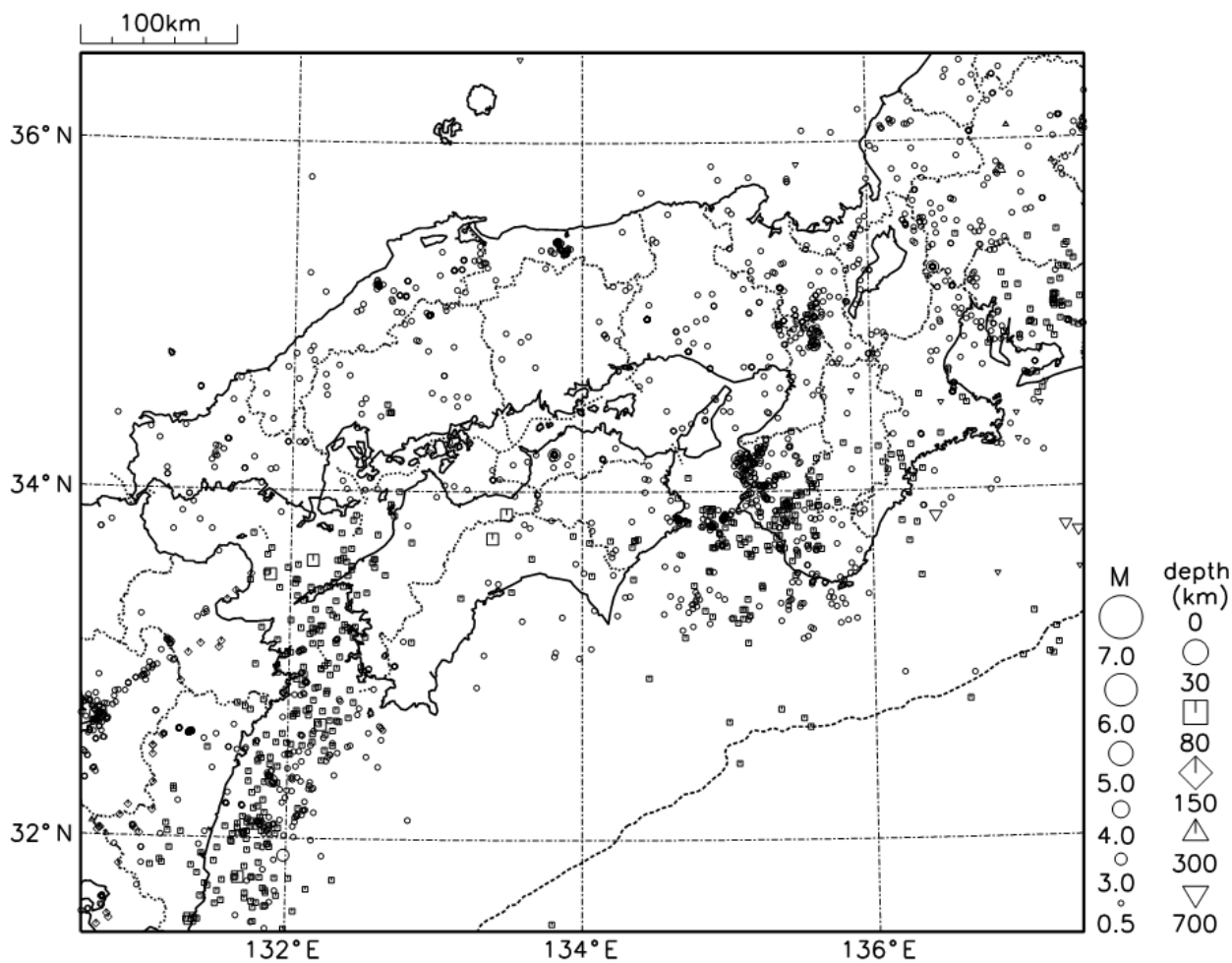


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

5月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（4月は24回）であった。5月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

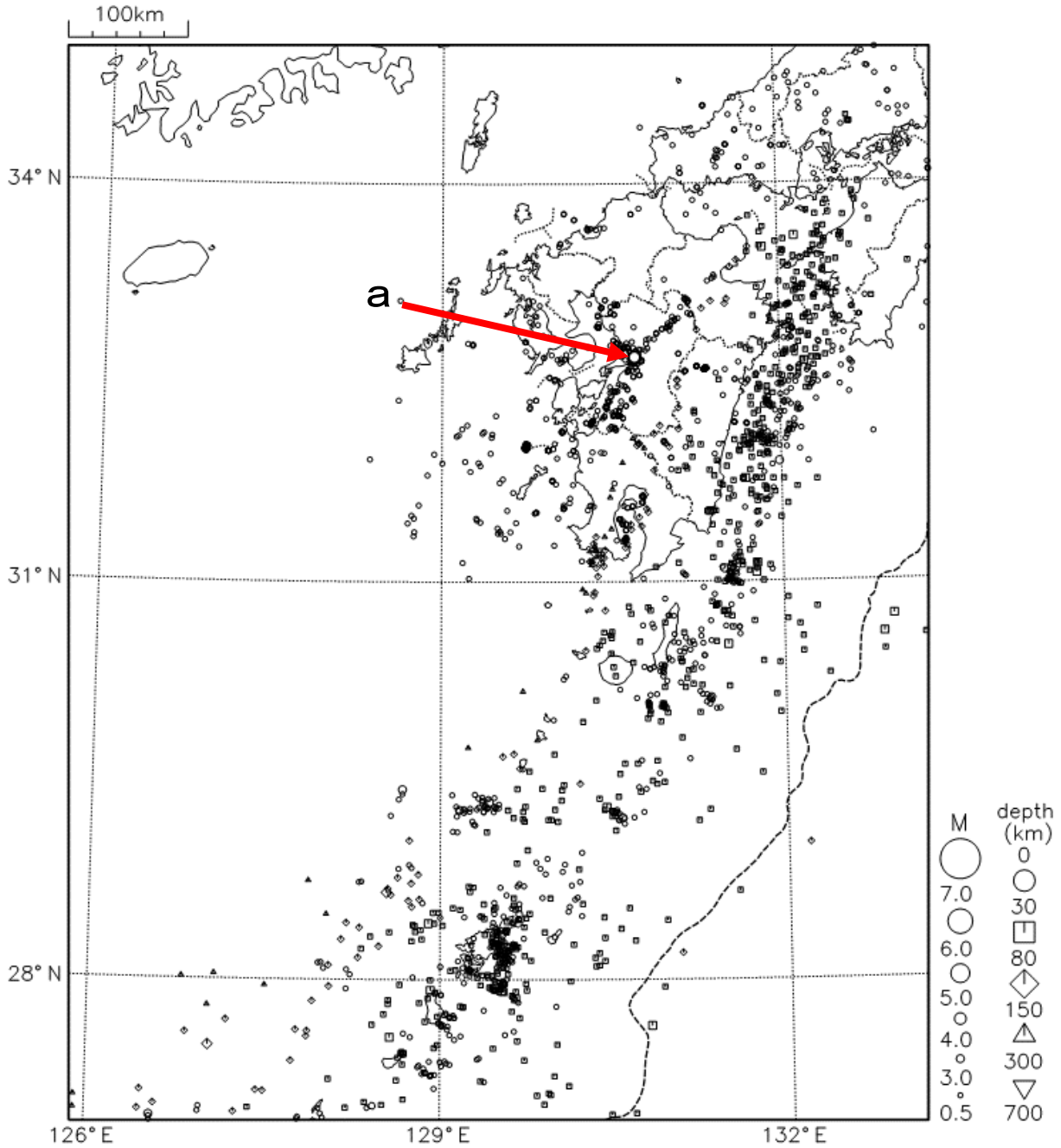


図9 九州地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

5月に九州地方で震度1以上を観測した地震は26回（4月は279回）であった。5月中の主な活動は次のとおりである。

6日09時16分に熊本県熊本地方の深さ14kmでM4.0の地震（図9中のa）が発生し、熊本県の熊本市、宇城市で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測した（p. 5、16参照）。

5月6日 熊本県熊本地方の地震

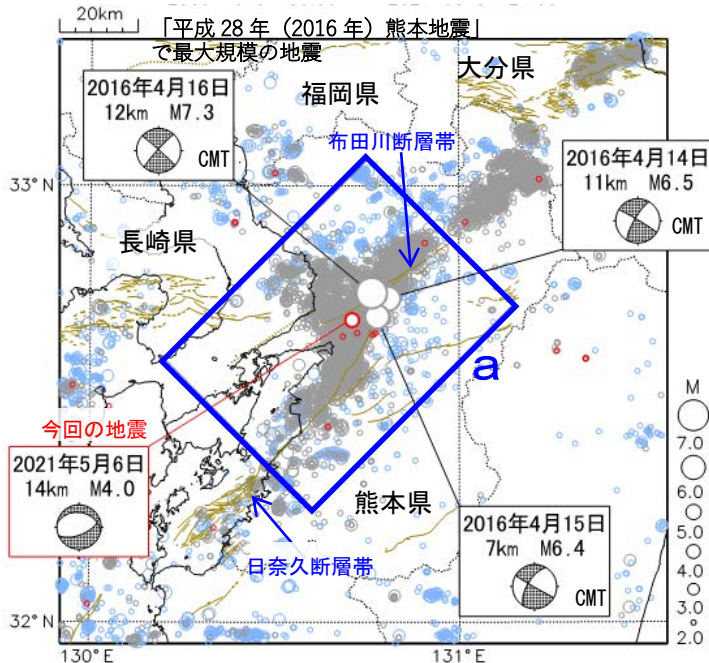
震央分布図

(2000年10月1日～2021年5月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を薄青色○、

2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、

2021年5月に発生した地震を赤色○で表示



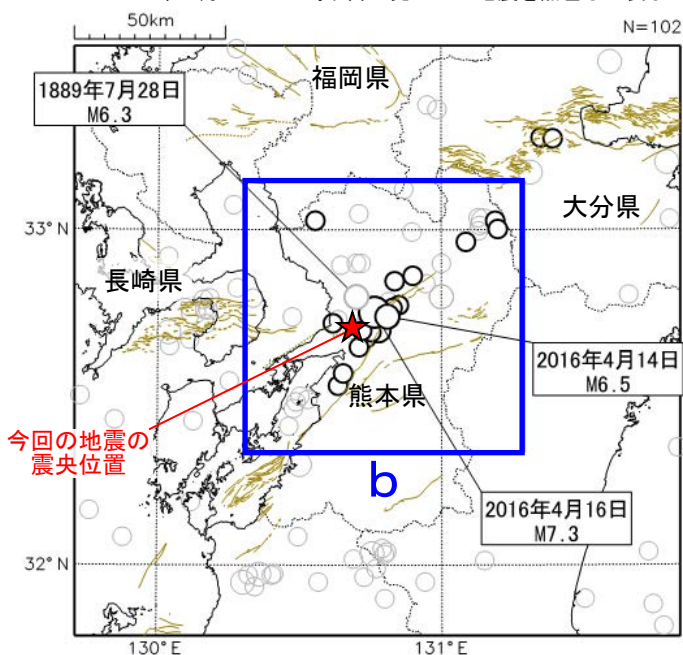
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

震央分布図

(1885年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を灰色○、

2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示



★は今回の地震の震央位置

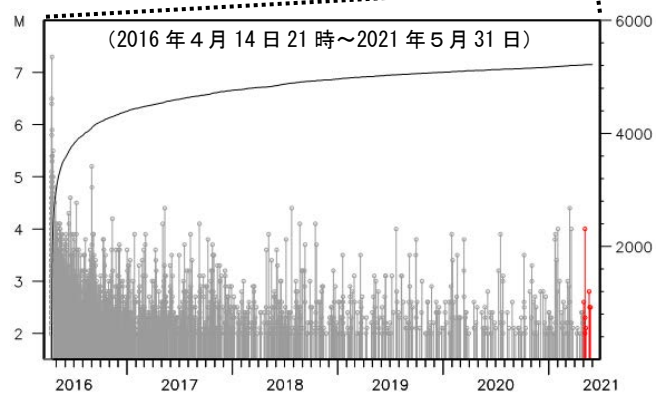
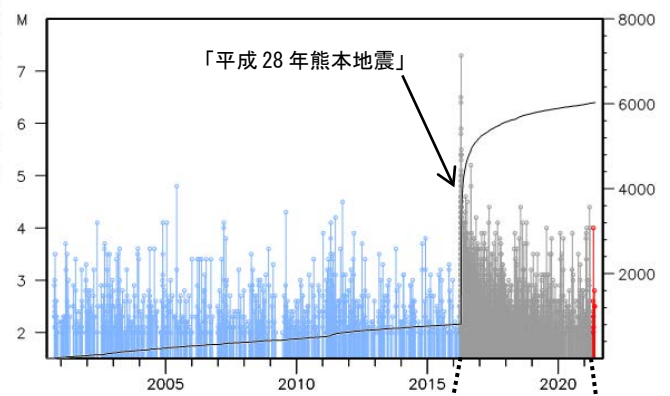
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

2021年5月6日09時16分に、熊本県熊本地方の深さ14kmでM4.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

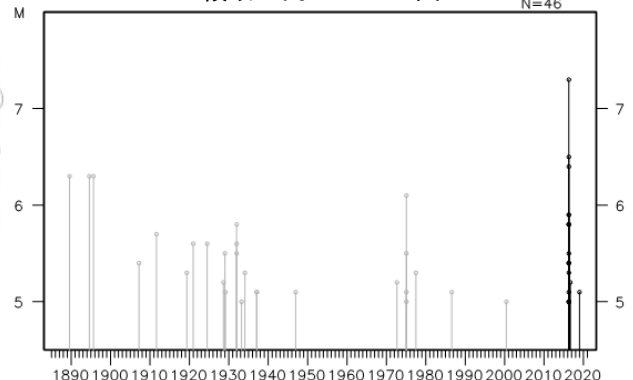
この地震の震央付近（領域a）では「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県は2021年5月13日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本市を中心に熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

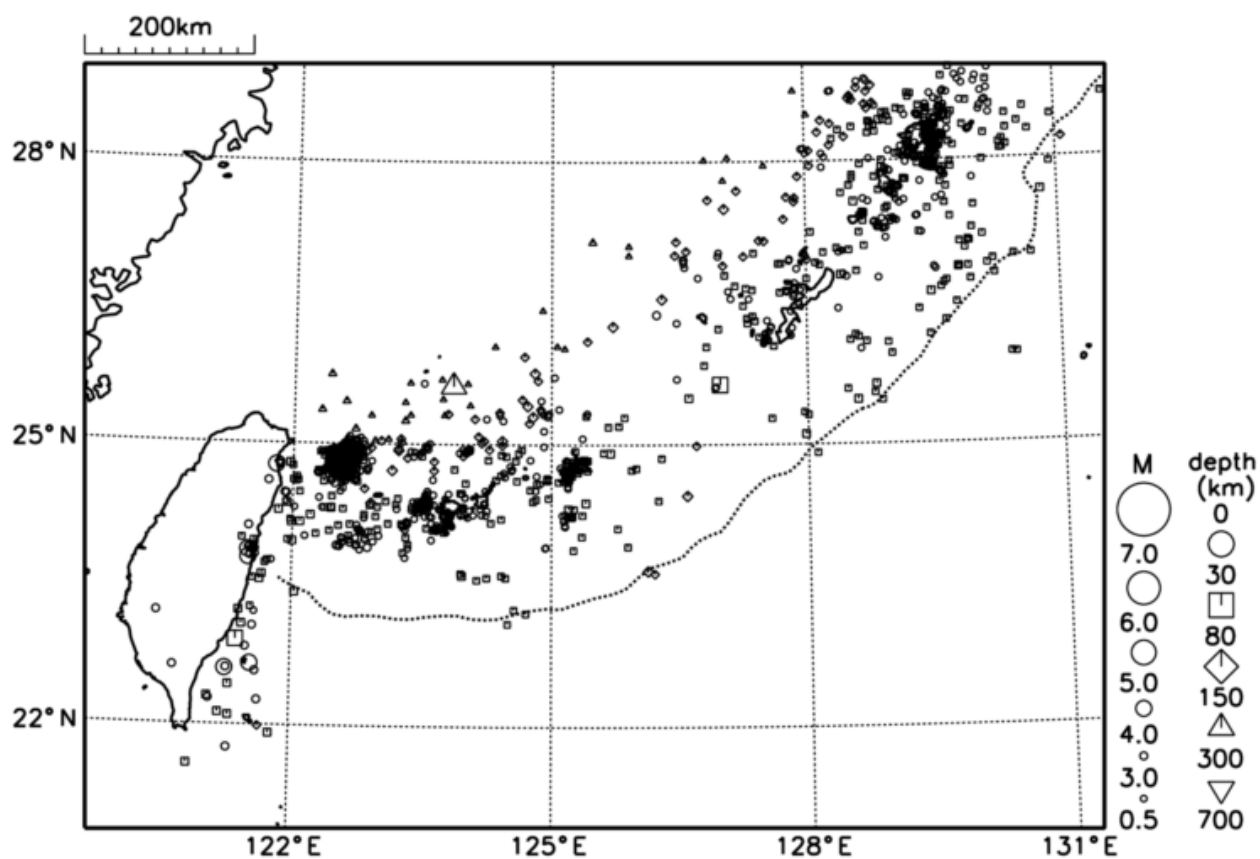


図10 沖縄地方の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

5月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回（4月は5回）であった。
5月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

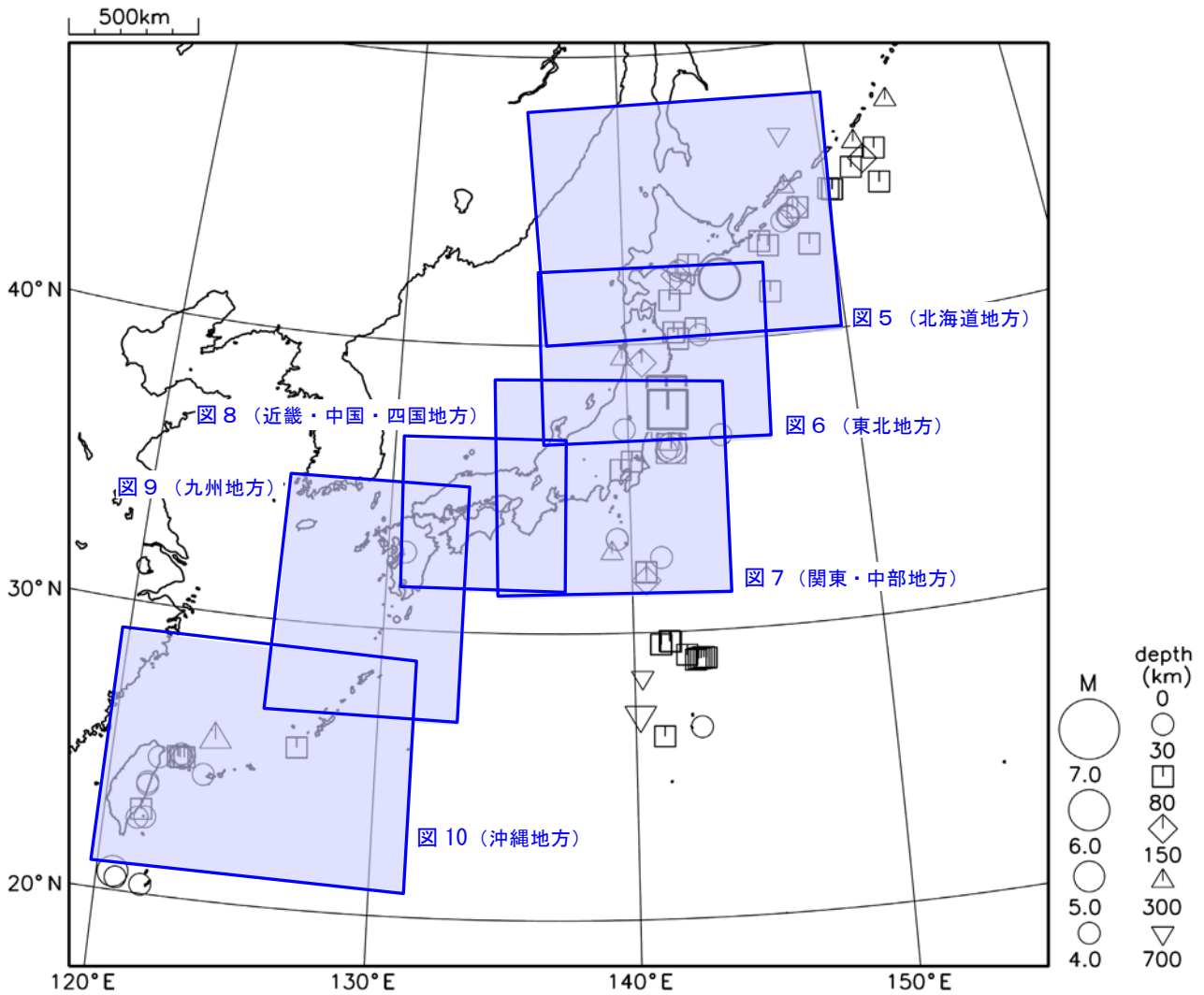


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2021年5月1日～5月31日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

5月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は3回であった（4月は1回）。

5月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第44回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第422回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和3年6月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した。これに関連する資料をp.21～74に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注1)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注1）南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

- （1）紀伊半島北部から紀伊半島中部：4月27日から5月5日
- （2）東海：4月29日から5月6日
- （3）紀伊半島北部：5月7日から16日
- （4）四国東部：5月19日から31日
- （5）東海：5月22日から28日

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）～（5）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では鈍化しているように見えます。加えて、2020年夏頃から九州南部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。^(注2)

（注2）2021年1月から2021年5月の評価検討会において、九州北部で2020年夏頃から見られていたとされた、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、平成28年（2016年）熊本地震直後の余効変動の影響を考慮し、解析手法を再検討した結果、ノイズレベルの範囲であることがわかったため、評価を変更しています。

（長期的な地殻変動）

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）～（5）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部での地殻変動及び2020年夏頃からの九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、紀伊水道周辺の長期的ゆっくりすべりは、最近では鈍化しています。^(注3)

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（注3）2021年1月から2021年5月の評価検討会において、九州北部で2020年夏頃から見られていたとされた地殻変動は、日向灘北部のプレート境界深部におけるすべりに起因するものと推定していましたが、平成28年（2016年）熊本地震直後の余効変動の影響を考慮し、解析手法を再検討した結果、ノイズレベルの範囲であることがわかったため、評価を変更しています。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

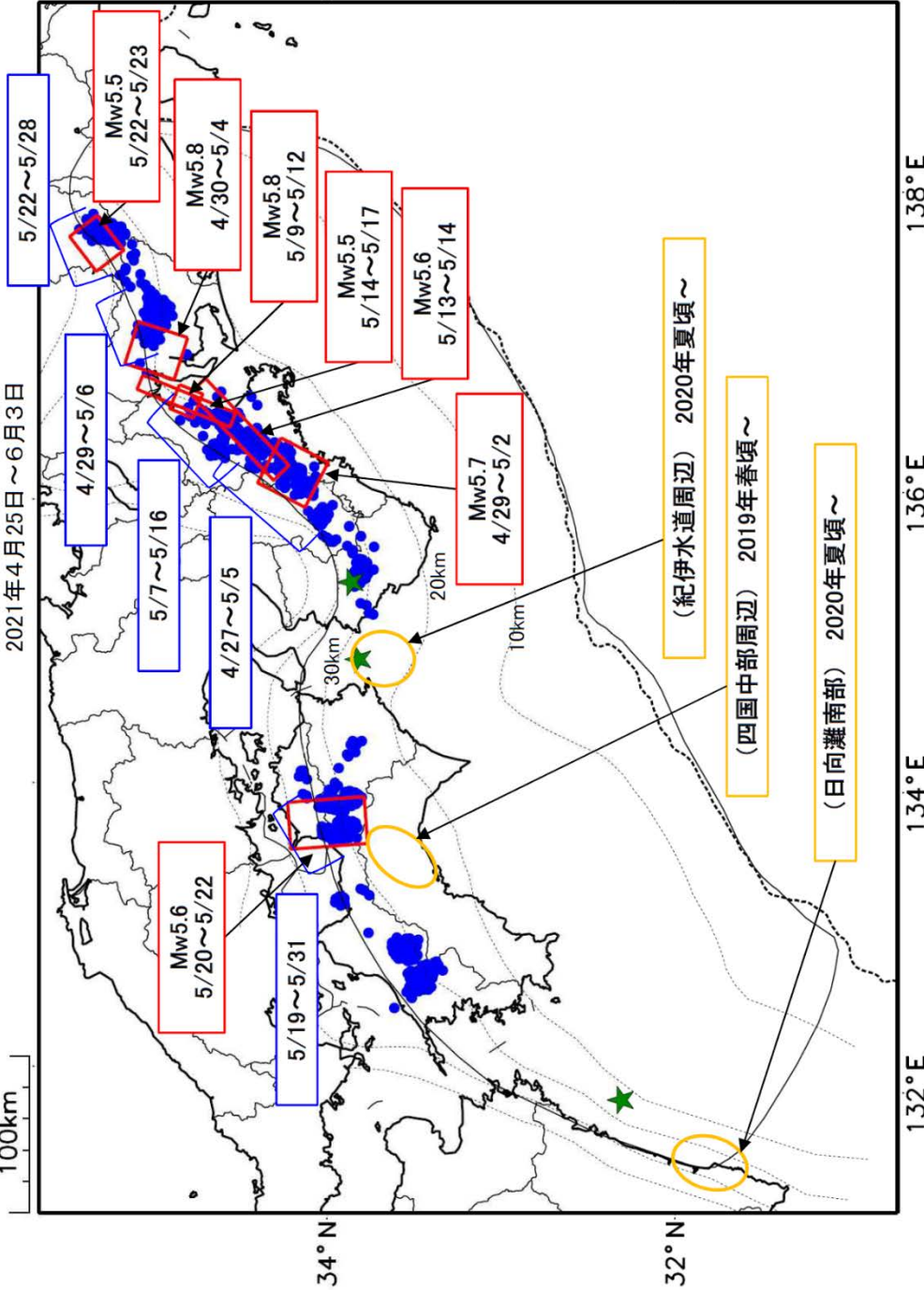
〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

- ・「想定震源域」
南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。
 - ・「クラスタ」、「クラスタ除去」
地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。
 - ・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」
想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。
 - ・「深部低周波地震（微動）」
深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。
 - ・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。
- 注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2021年4月25日～6月3日



- 緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●) 深部低周波地震(微動)
- 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
- 黄(○) 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【東海】気象庁の解析結果による。【紀伊半島北部から紀伊半島中部、四国東部】産業技術総合研究所の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

気象庁作成

令和3年5月1日～令和3年6月3日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
5/6	13:32	紀伊水道	44	3.8	2	フィリピン海プレート内部
5/14	06:38	日向灘	25	3.5	2	
5/26	08:57	和歌山県南部	51	3.9	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 5月5日 5月8日～9日 5月11日～13日 <u>5月19日～28日^{注1)}</u> ・・・(4) 5月30日～6月2日 ■四国中部 5月1日～2日 5月15日～16日 5月24日 5月28日 ■四国西部 4月29日～5月5日 5月7日～8日 5月10日 5月12日～13日 5月17日 5月20日～22日 5月26日～27日 6月1日～2日	■紀伊半島北部 <u>4月27日～5月5日</u> ・・・(1) <u>5月7日～16日</u> ・・・(3) 5月18日 5月22日～23日 ■紀伊半島中部 <u>5月1日～4日</u> ・・・(1) 5月26日～29日 ■紀伊半島西部 4月29日～5月3日 5月19日 5月26日 6月1日～（継続中）	<u>4月29日～5月6日</u> ・・・(2) 5月9日～16日 <u>5月22日～28日</u> ・・・(5) 5月29日～（継続中）

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

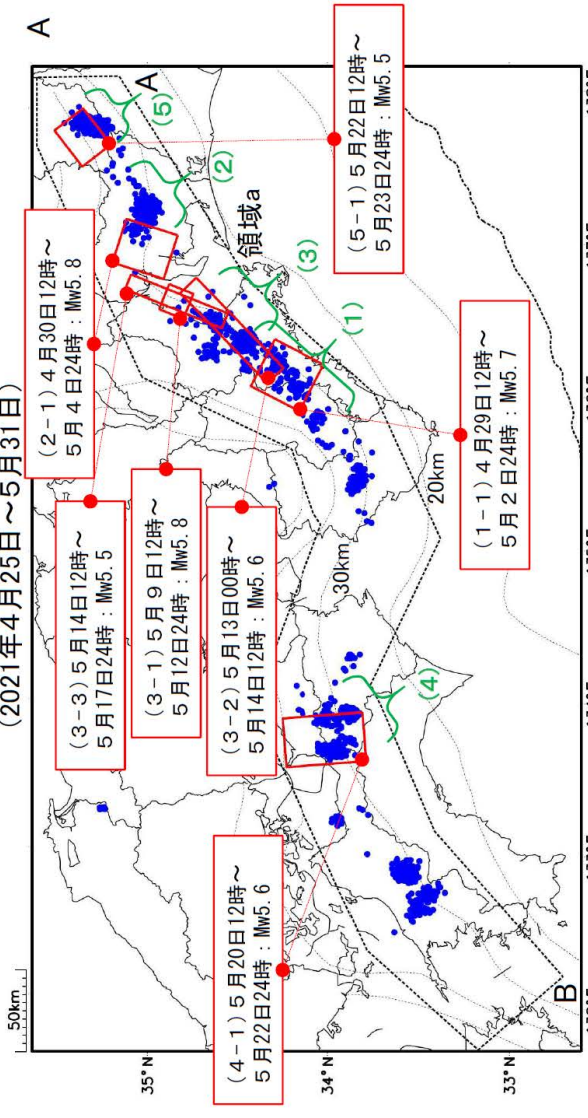
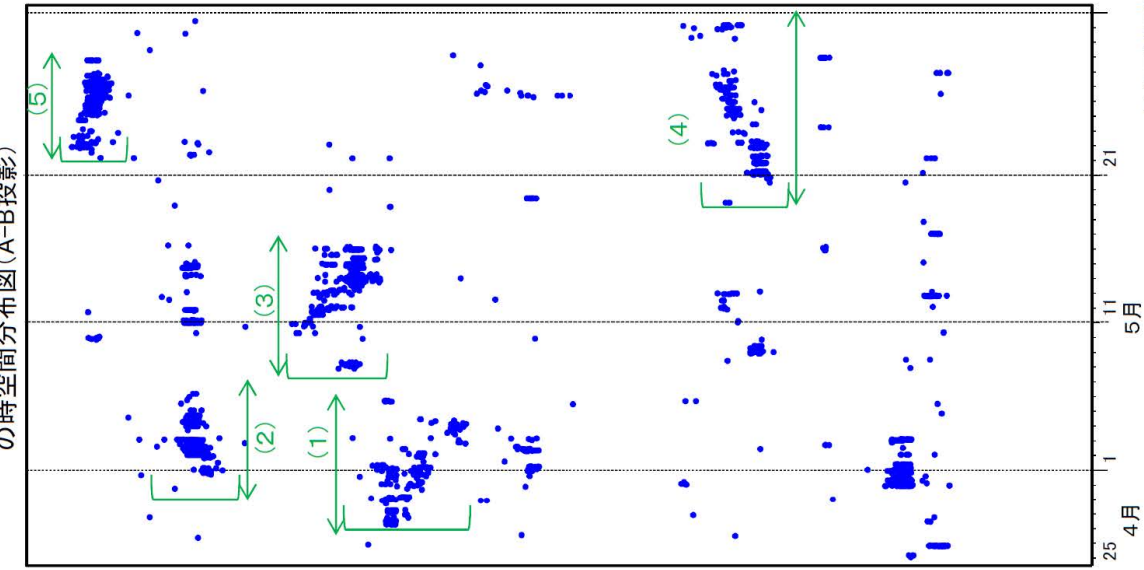
※上の表中（1）～（5）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、5月31日頃まで微動活動が見られた。

気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル
 領域a(点線矩形)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図(A-B投影)



主な深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

活動場所	深部低周波地震(微動)活動の期間	短期的ゆっくりすべりの期間と規模
(1) 紀伊半島北部から中部	4月27日～5月5日	(1-1) 4月29日12時～5月2日24時 : Mw5.7
(2) 東海	4月29日～5月6日	(2-1) 4月30日12時～5月4日24時 : Mw5.8
(3) 紀伊半島北部	5月7日～5月16日	(3-1) 5月9日12時～5月12日24時 : Mw5.8
		(3-2) 5月13日00時～5月14日12時 : Mw5.6
		(3-3) 5月14日12時～5月17日24時 : Mw5.5
(4) 四国東部	5月19日～5月31日	(4-1) 5月20日12時～5月22日24時 : Mw5.6
(5) 東海	5月22日～5月28日	(5-1) 5月22日12時～5月23日24時 : Mw5.5

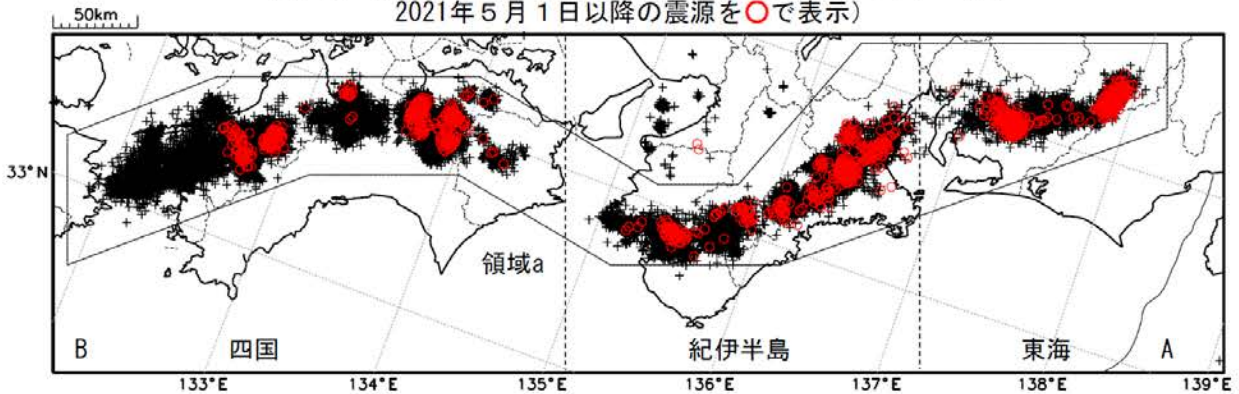
B
 ● 深部低周波地震(微動) 震央(気象庁の解析結果を示す) 期間(気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果を示す)
 □ 短期的ゆっくりすべりの断層モデル(東海・気象庁の解析結果を示す。紀伊半島北部から紀伊半島中部、四国東部、産業技術総合研究所の解析結果を示す)
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10km)ごとの等深線を示す。

気象庁作成

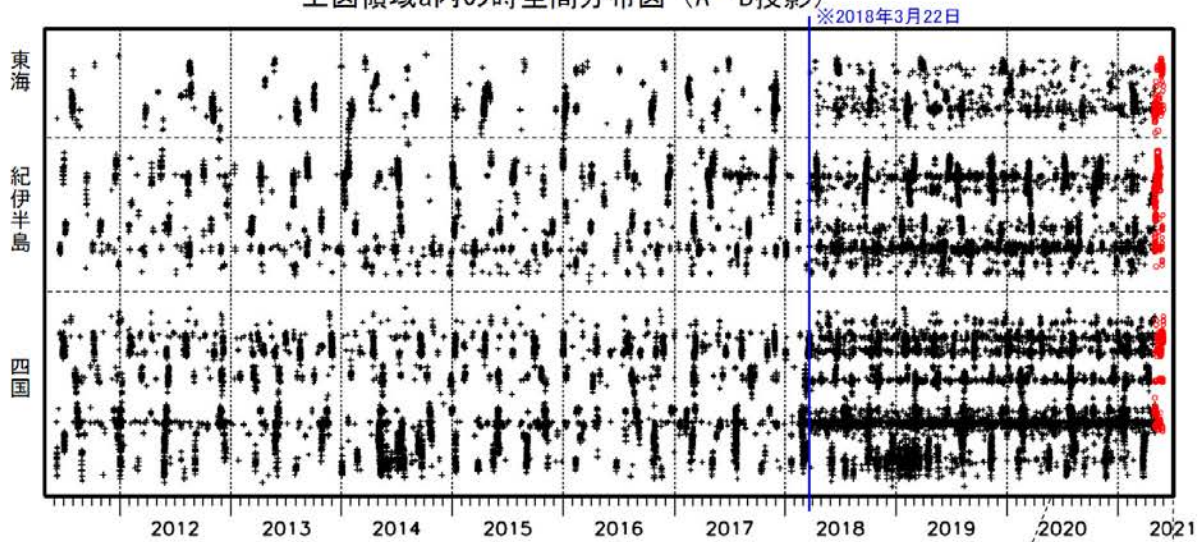
深部低周波地震（微動）活動（2011年6月1日～2021年5月31日）

深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

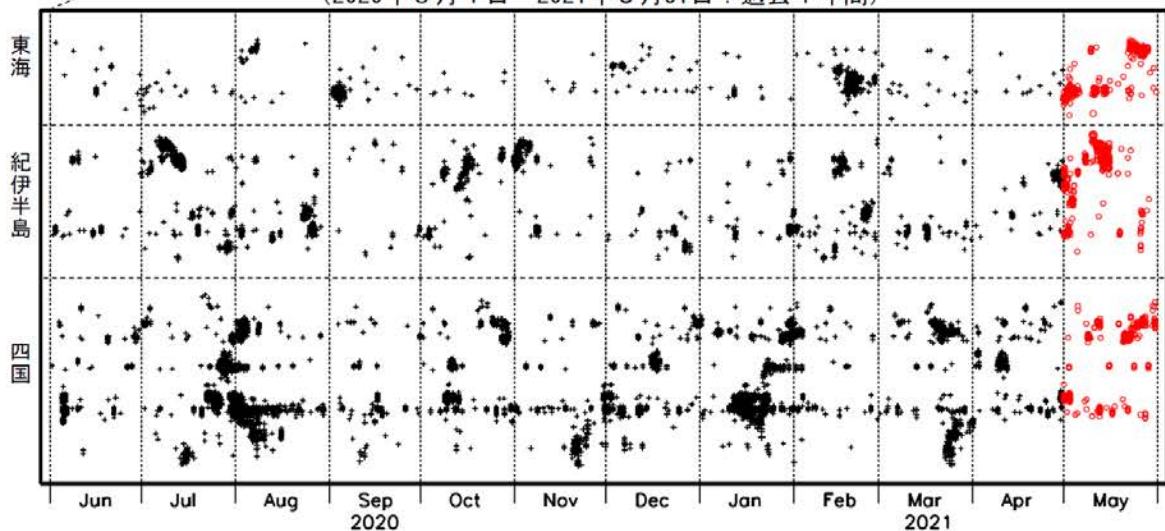
震央分布図（2011年6月1日～2021年5月31日：過去10年間
2021年5月1日以降の震源を○で表示）



上図領域a内の時空間分布図（A-B投影）



（2020年6月1日～2021年5月31日：過去1年間）



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

気象庁作成

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況 (2021年5月)



- 4月27日～5月4日頃に紀伊半島中部において、活発な微動活動。
- 4月30日～5月4日頃に東海地方において、やや活発な微動活動。
- 5月9～16日頃に紀伊半島北部から中部において、活発な微動活動。

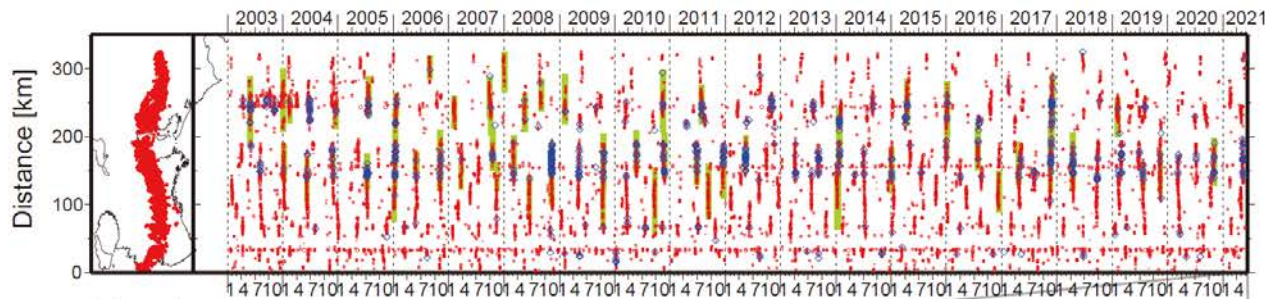
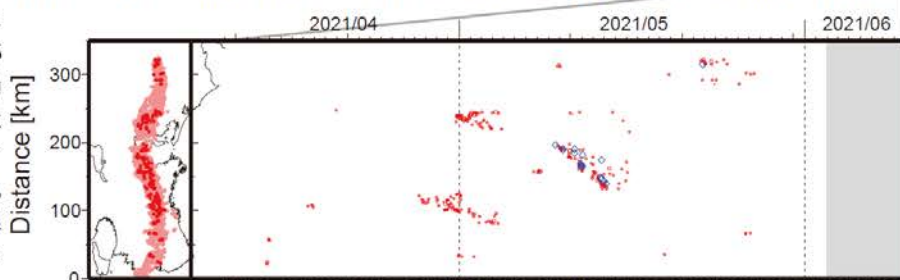


図1. 紀伊半島・東海地域における2003年1月～2021年6月2日までの深部低周波微動の時空間分布（上図）。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動



分布の重心である。青菱形は周期20秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す。下図は2021年5月を中心とした期間の拡大図である。4月27日～5月4日頃に三重・奈良県境付近から奈良県南部において活発な微動活動がみられた。この活動は三重・奈良県境付近で発生し、南西方向への活動域の移動がみられた。4月30日～5月4日頃には、愛知県西部から中部においてやや活発な活動がみられた。この活動は愛知県西部で開始し、東西両方向に活動域の拡大がややみられた。5月9～16日頃には三重県北部から中部において活発な微動活動がみられ、南西方向への活動域の移動がみられた。5月22～25日頃には長野県南部において小規模な活動がみられた。4月30日～5月1日頃には和歌山県中部において、5月7～8日頃には三重県北部において、5月9～10日頃および5月26～27日頃には長野県南部において、それぞれごく小規模な活動がみられた。

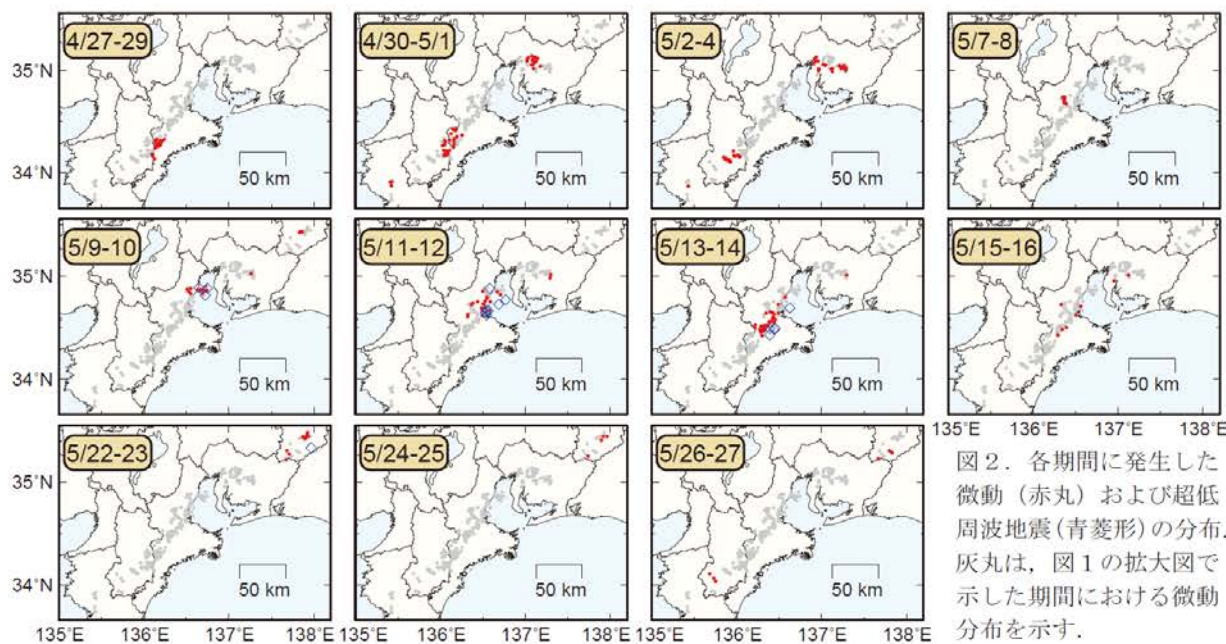


図2. 各期間に発生した微動 (赤丸) および超低周波地震 (青菱形) の分布。灰丸は、図1の拡大図で示した期間における微動分布を示す。

防災科学技術研究所資料

東海の深部低周波地震（微動）活動と 短期的ゆっくりすべり

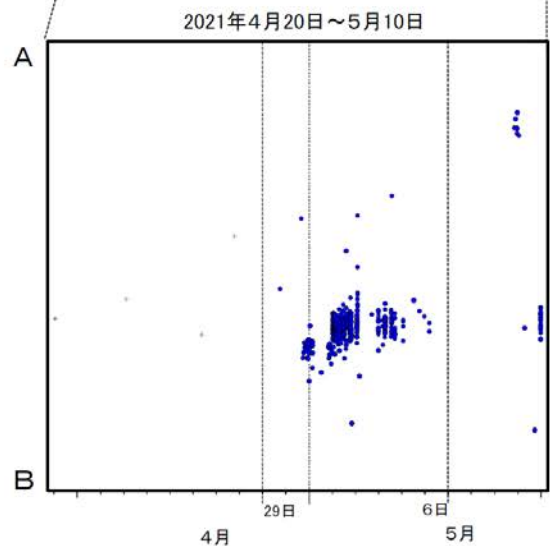
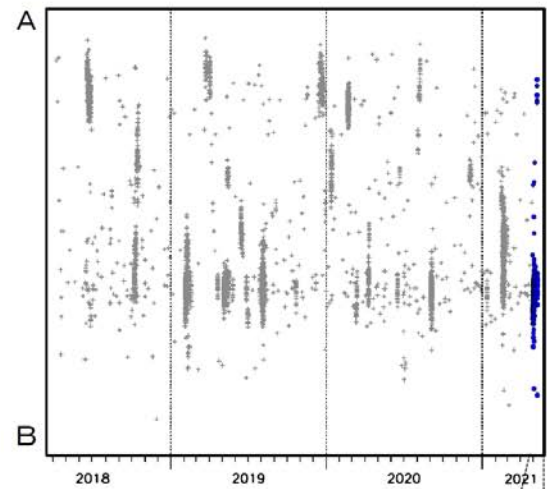
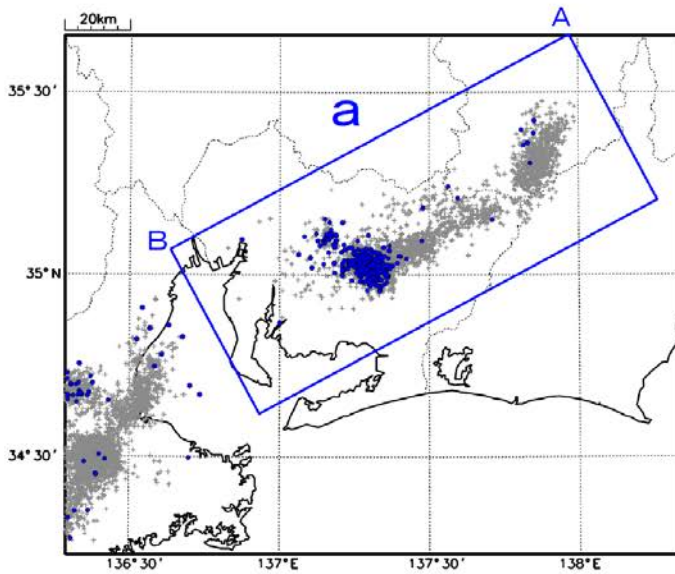
4月29日から5月6日にかけて、東海で深部低周波地震（微動）を観測した。
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を
観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2021年5月10日、
深さ0～60km、Mすべて）

灰：2018年4月1日～2021年4月28日、
青：2021年4月29日～5月10日

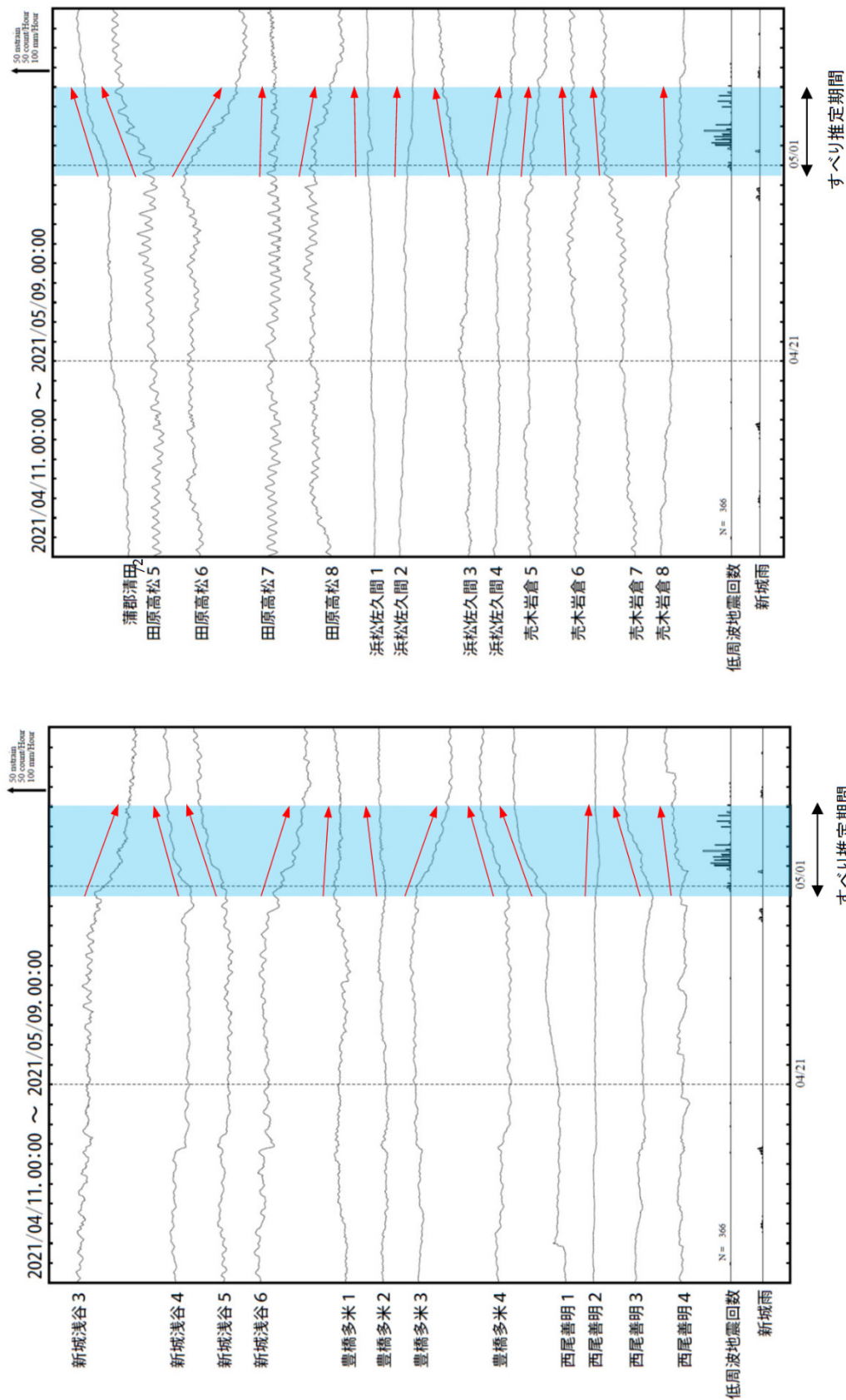
震央分布図の領域a内の時空間分布図（A-B投影）



気象庁作成

東海で観測した短期的ゆっくりすべり（4月30日～5月4日）

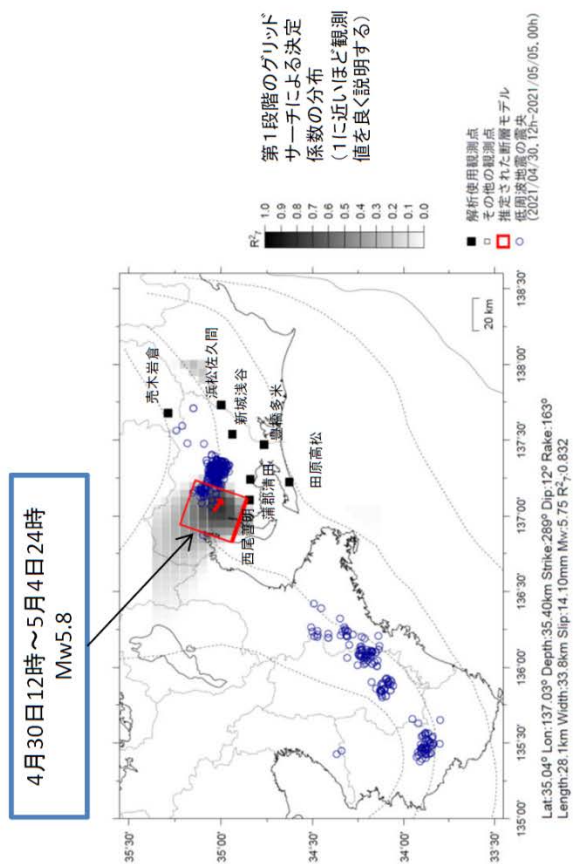
愛知県から静岡県で観測されたひずみ変化



豊橋多米及び西尾善明は産業技術総合研究所のひずみ計である。

気象庁作成

東海で観測した短期的ゆっくりすべり（4月30日～5月4日）



前図に観測されたひずみ観測点での変化量を元にすべり推定を行ったところ、低周波地震とほぼ同じ場所にすべり域が求まった。

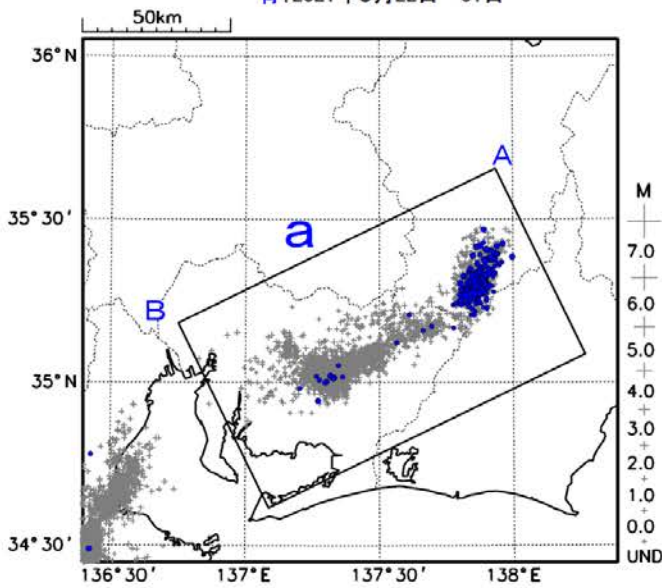
断層モデルの推定は、産総研の解析方法（板場ほか、2012）を参考に以下の2段階で行う。
・断層サイズを20km×20kmに固定し、位置を0.05度単位でグリッドサーチにより推定する。
・その位置を中心にして、他の断層パラメータの最適解を求める。

東海の深部低周波地震（微動）活動と 短期的ゆっくりすべり

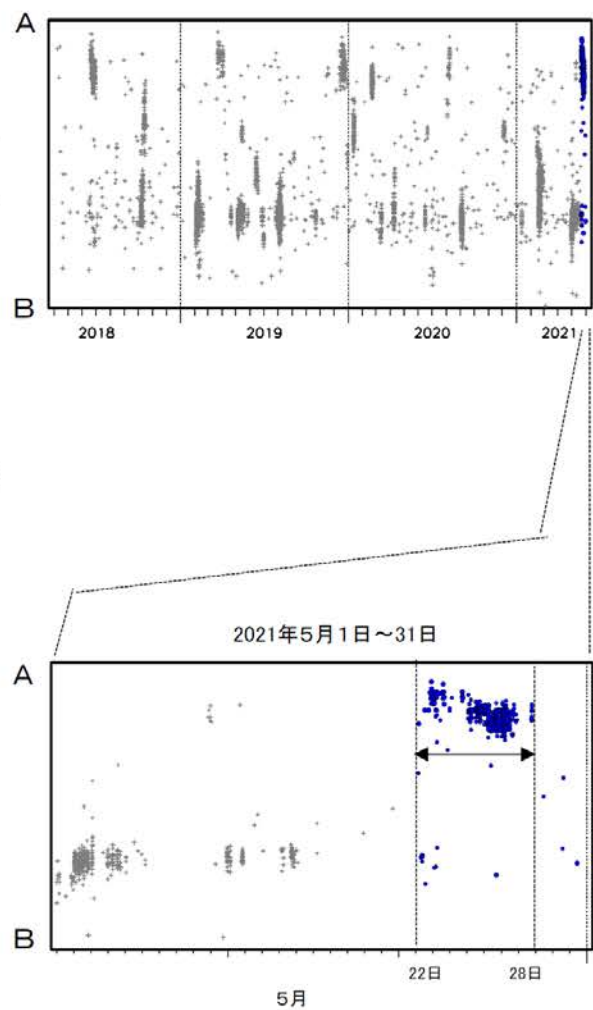
5月22日から28日にかけて、東海で深部低周波地震（微動）を観測した。
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を
観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2021年5月31日、
深さ0～60km、Mすべて）
灰：2018年4月1日～2021年5月21日、
青：2021年5月22日～31日

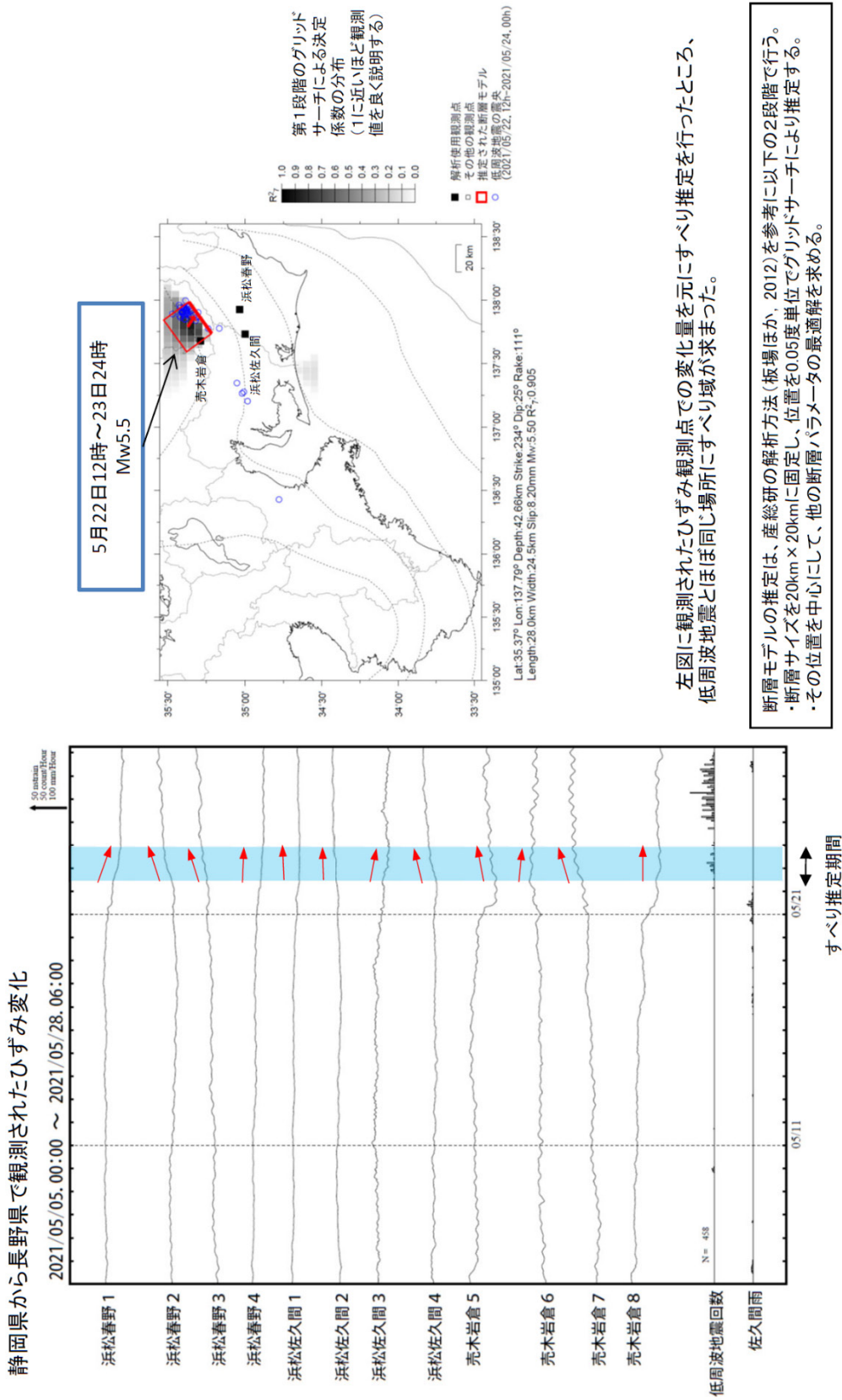


震央分布図の領域a内の時空間分布図 (A-B投影)



気象庁作成

東海で観測した短期的ゆっくりすべり(5月22日～23日)



浜松春野は静岡県のひずみ計である。

気象庁作成

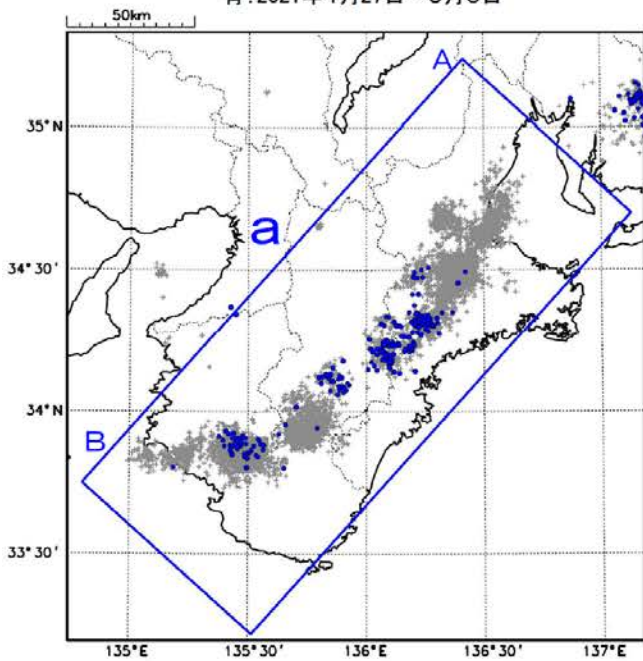
紀伊半島北部から紀伊半島中部の深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

4月27日から5月5日にかけて、紀伊半島北部から紀伊半島中部で深部低周波地震（微動）を観測した。

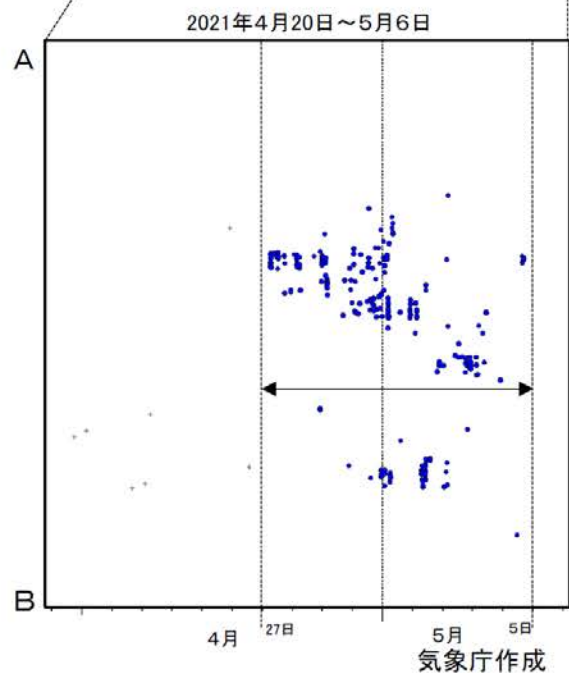
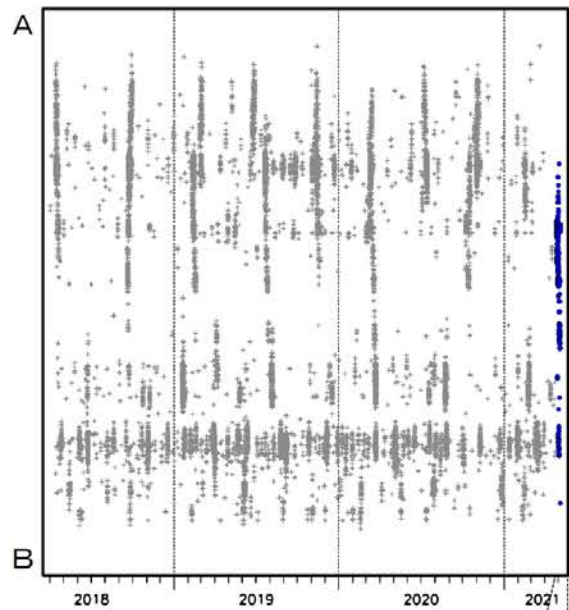
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2021年5月6日、
深さ0～60km、Mすべて）
灰：2018年4月1日～2021年4月26日、
青：2021年4月27日～5月6日



震央分布図の領域a内の時空間分布図（A-B投影）



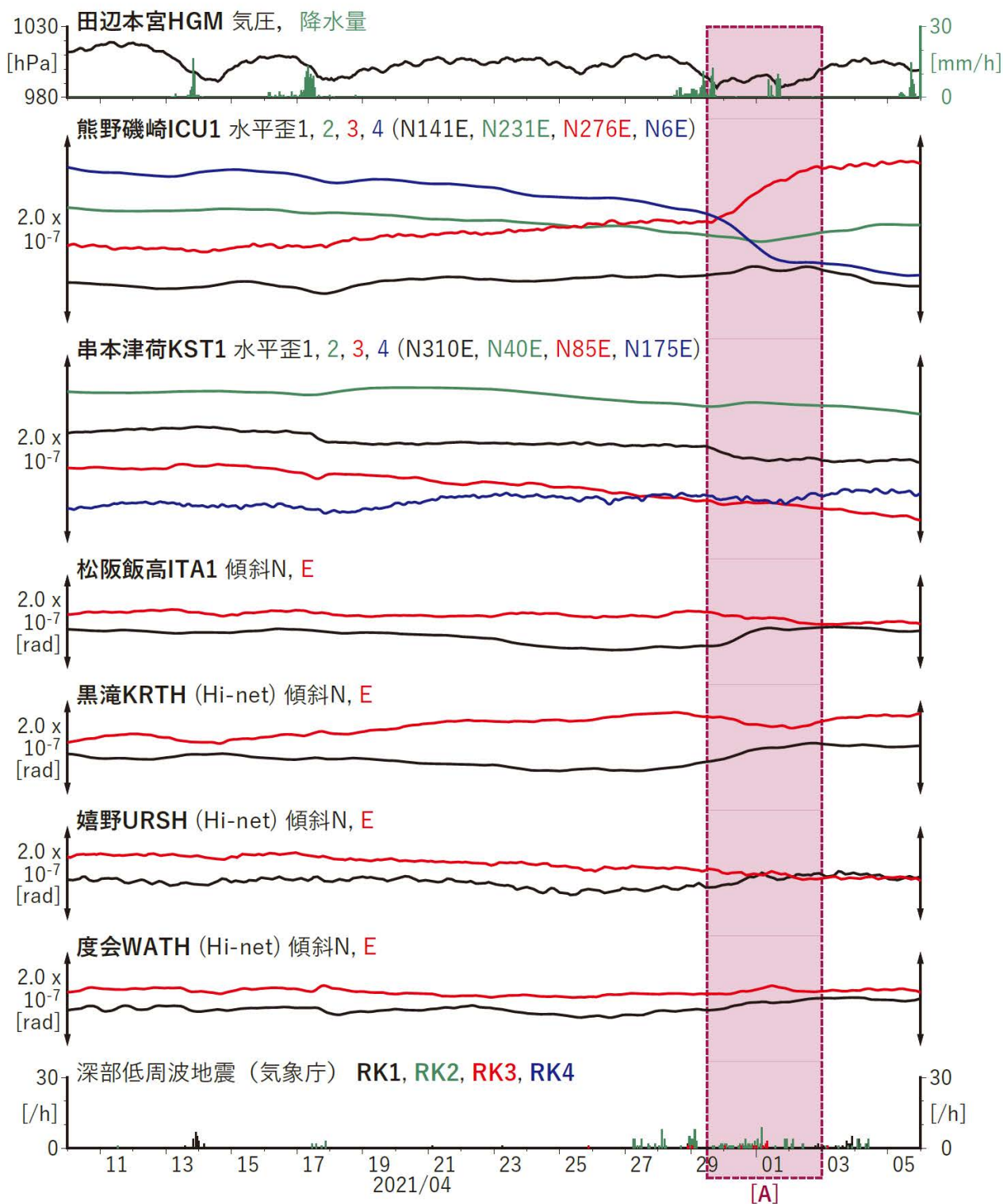
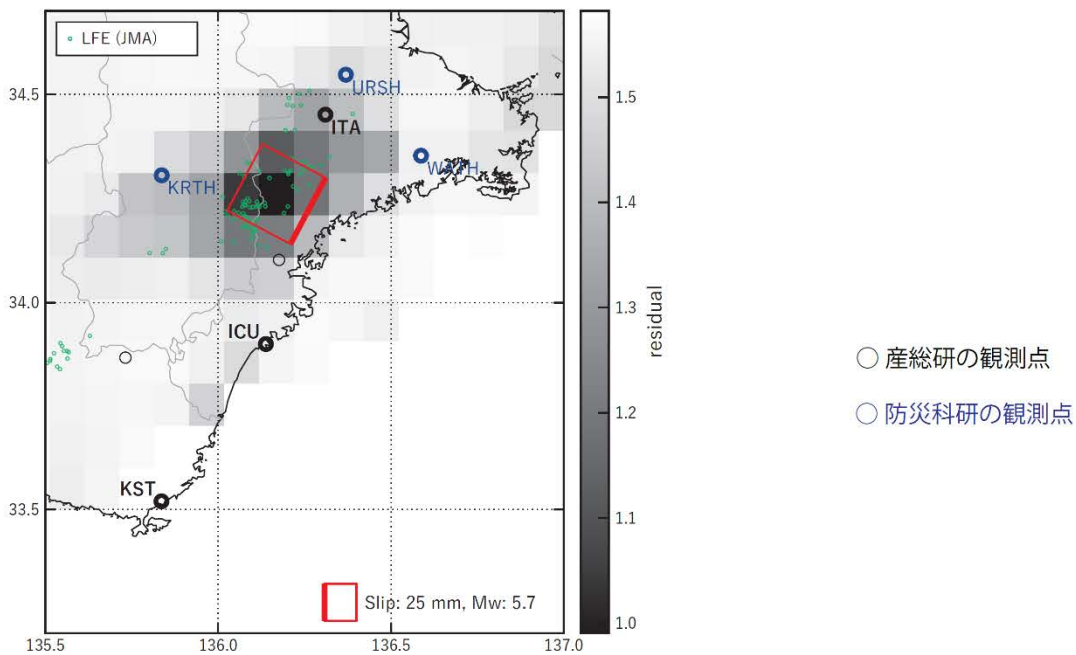


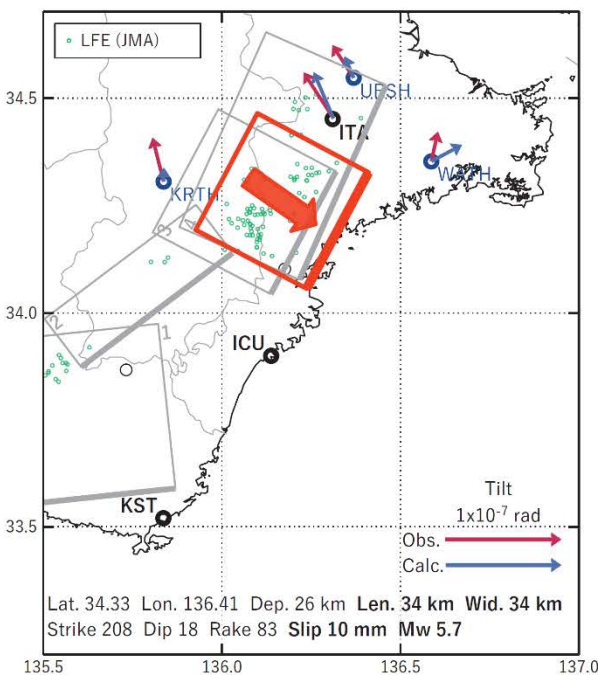
図5 歪・傾斜の時間変化 (2021/04/10 00:00 - 2021/05/06 00:00 (JST))

[A]2021/04/29PM-05/02

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

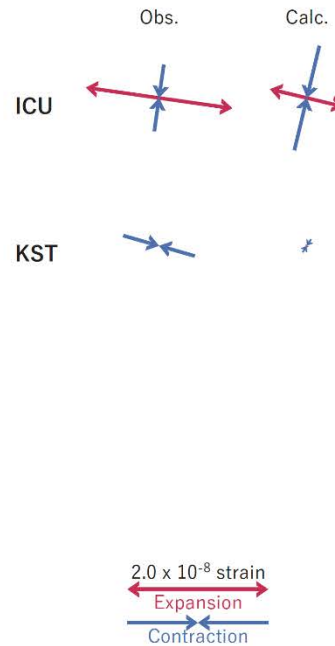


図6 2021/04/29PM - 05/02 の歪・傾斜変化（図5[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

1: 2021/03/16PM-17AM (Mw5.4), 2: 2021/02/23PM-26AM (Mw5.8), 3: 2021/01/13PM-15AM (Mw5.7),

4: 2021/01/15PM-16AM (Mw5.6)

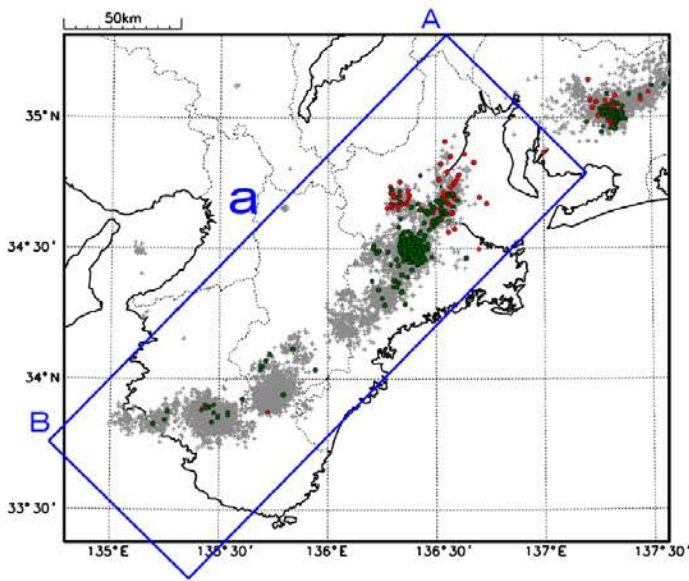
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

紀伊半島北部の深部低周波地震（微動）活動と 短期的ゆっくりすべり

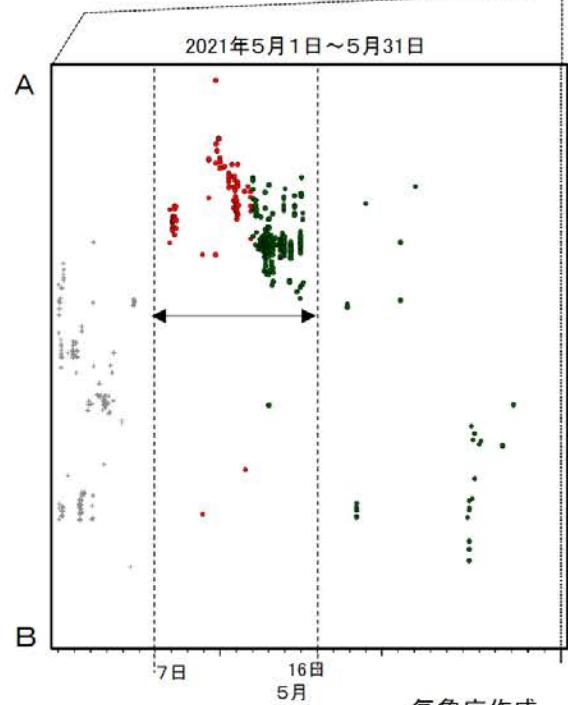
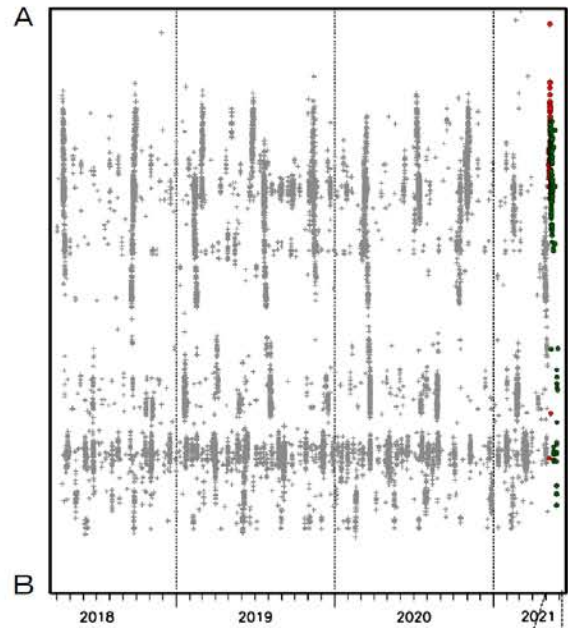
5月7日から16日にかけて、紀伊半島北部で深部低周波地震（微動）を観測した。
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を
観測した。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震（微動）活動

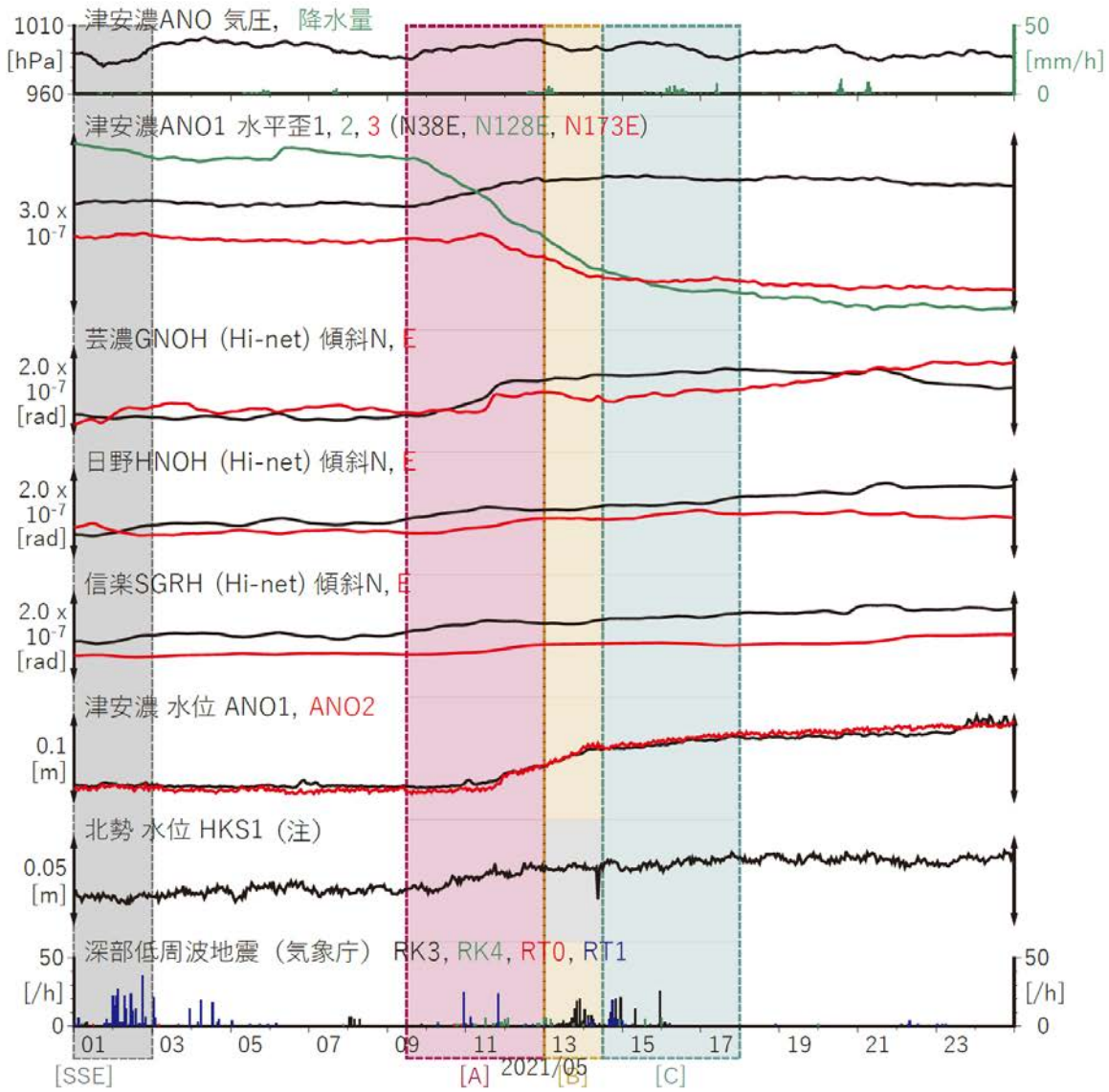
震央分布図（2018年4月1日～2021年5月31日、
深さ0～60km、Mすべて）
灰：2018年4月1日～2021年5月6日、
赤：2021年5月7日～5月12日、
緑：2021年5月13日～5月31日



震央分布図の領域a内の時空間分布図 (A-B投影)



気象庁作成



(注) p23, 24を参照

図2 紀伊半島における歪・傾斜・地下水観測結果
(2021/05/01 00:00 - 2021/05/25 00:00 (JST))

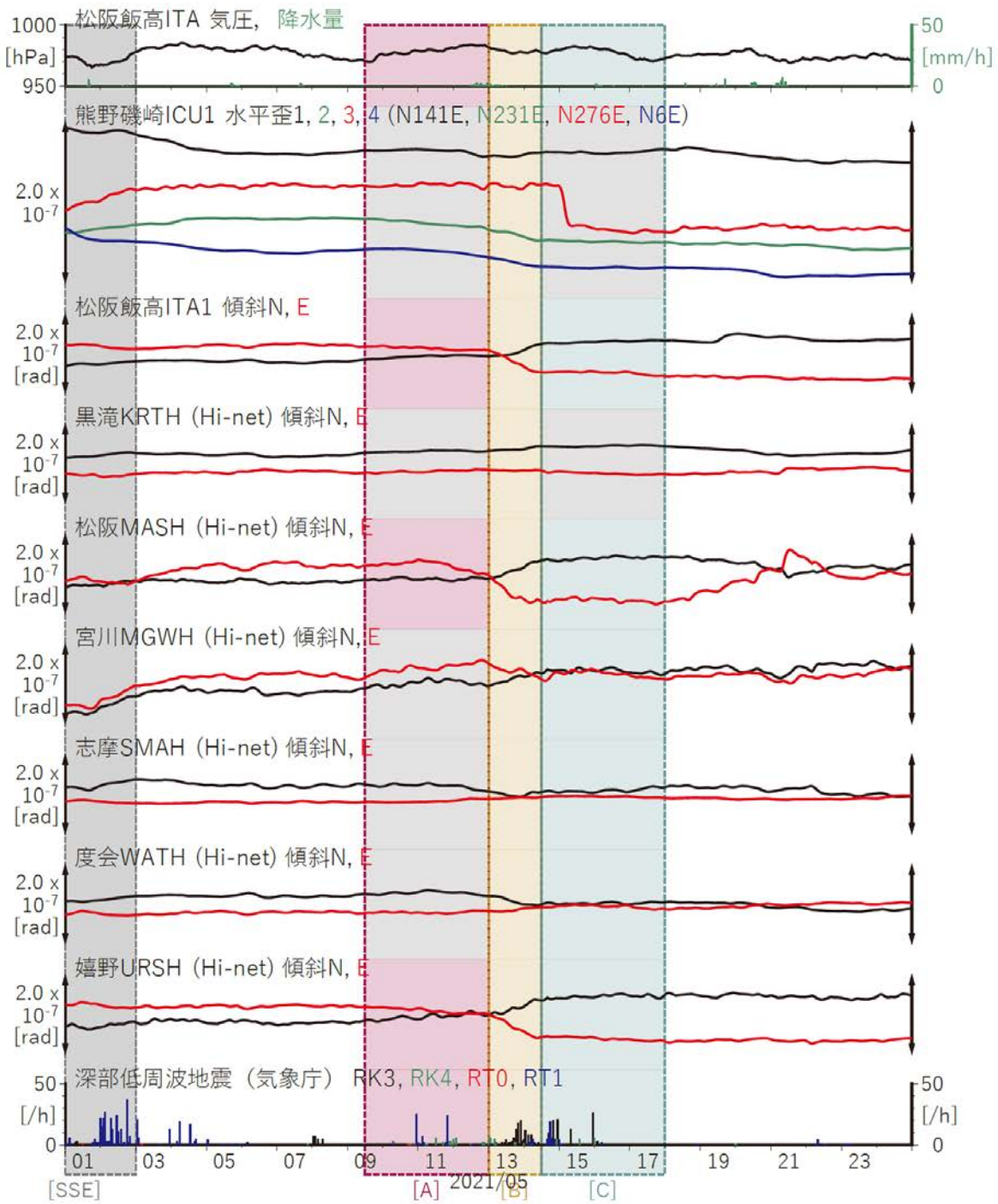


図3 紀伊半島における歪・傾斜観測結果
(2021/05/01 00:00 - 2021/05/25 00:00 (JST))

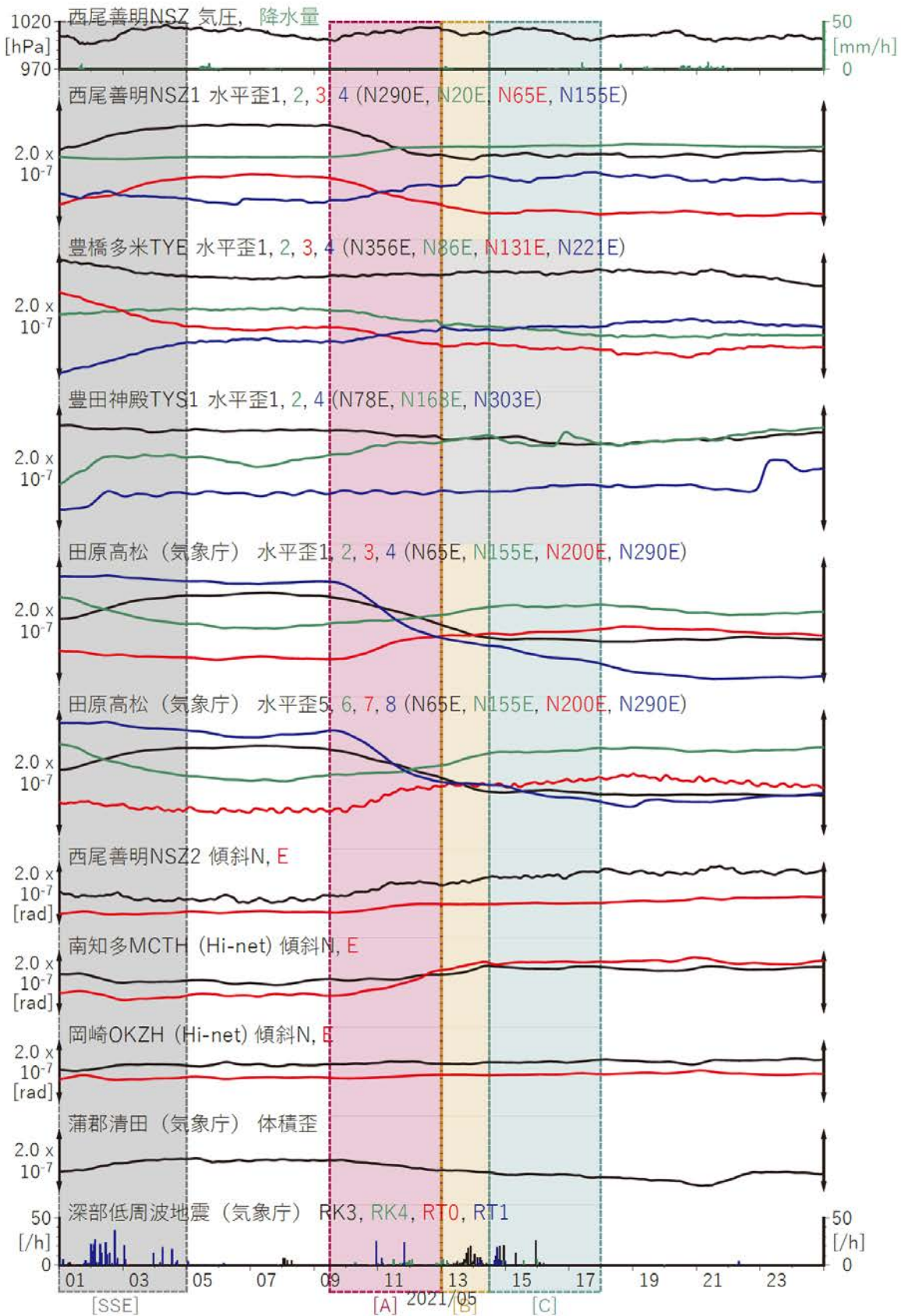
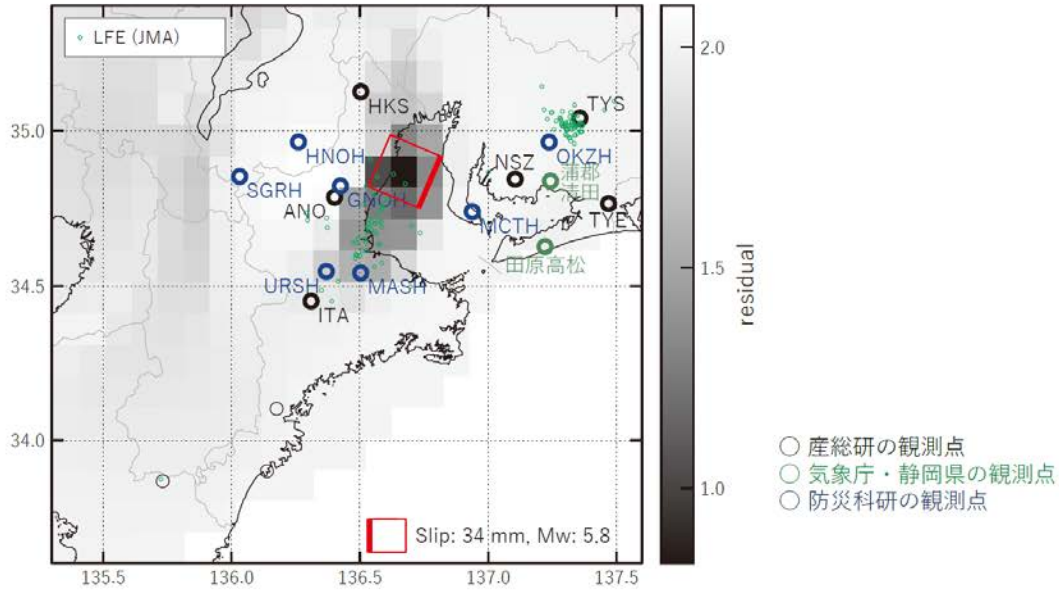


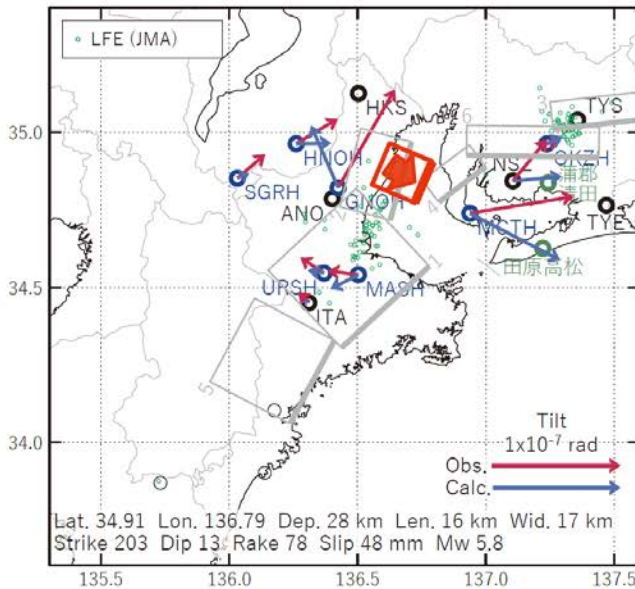
図4 東海地方における歪・傾斜観測結果
(2021/05/01 00:00 - 2021/05/25 00:00 (JST))

[A] 2021/05/09PM-12

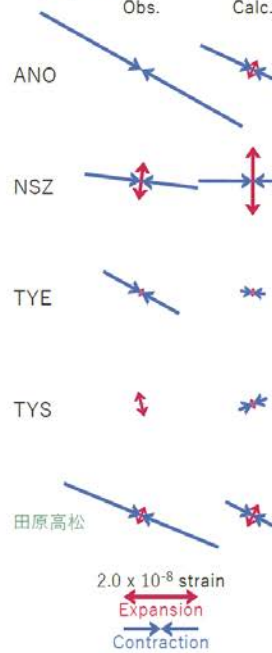
(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪

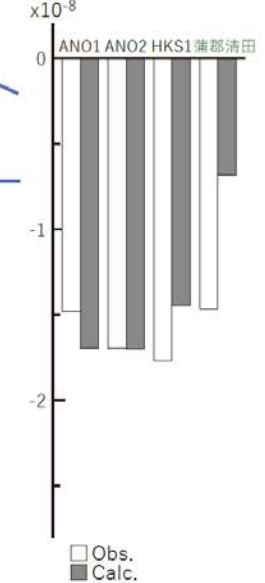


図5 2021/05/09PM-12の歪・傾斜・地下水変化（図2-4[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。赤色破線矩形は今回の一連のイベント。

1: 2020/11/01 (Mw5.6), 2: 2020/11/02-04AM (Mw5.7), 3: 2021/02/18PM-21AM (Mw5.7)

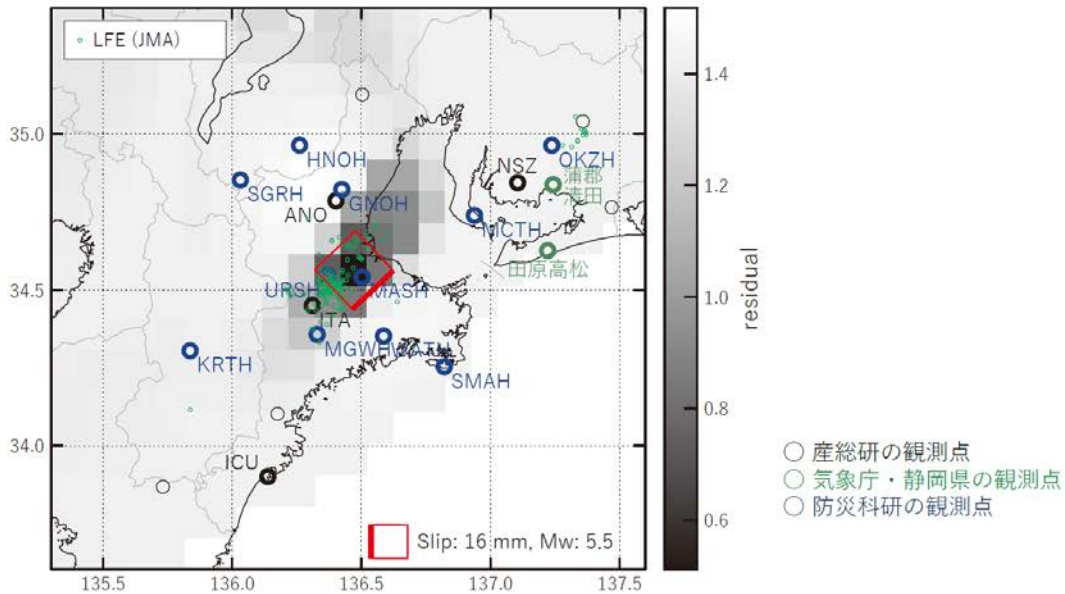
4: 2021/02/23PM-28AM (Mw5.6), 5: 2021/04/29PM-05/02 (Mw5.7), 6: 2021/04/30PM-05/04 (Mw5.8)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

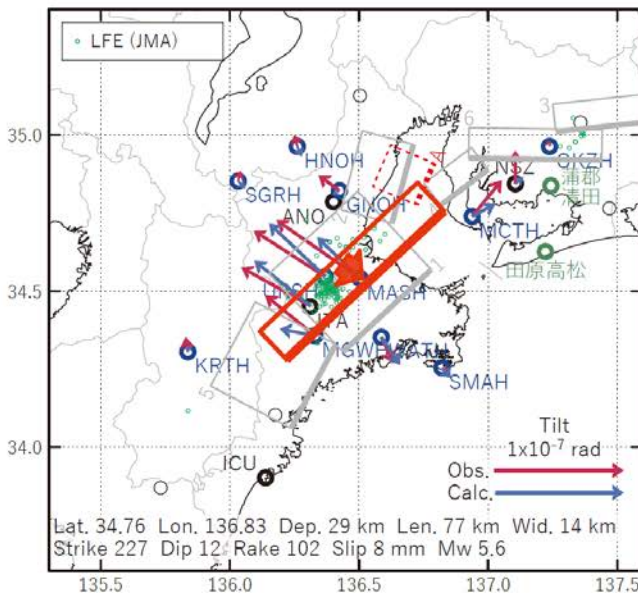
(b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。地下水圧は体積歪に変換して計算している。

[B] 2021/05/13-14AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪

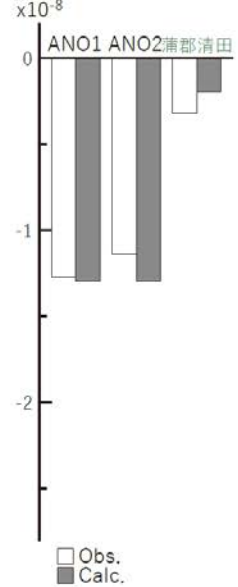


図6 2021/05/13-14AMの歪・傾斜・地下水変化（図2-4[B]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。赤色破線矩形は今回の一連のイベント。

1: 2020/11/01 (Mw5.6), 2: 2020/11/02-04AM (Mw5.7), 3: 2021/02/18PM-21AM (Mw5.7)

4: 2021/02/23PM-28AM (Mw5.6), 5: 2021/04/29PM-05/02 (Mw5.7), 6: 2021/04/30PM-05/04 (Mw5.8)

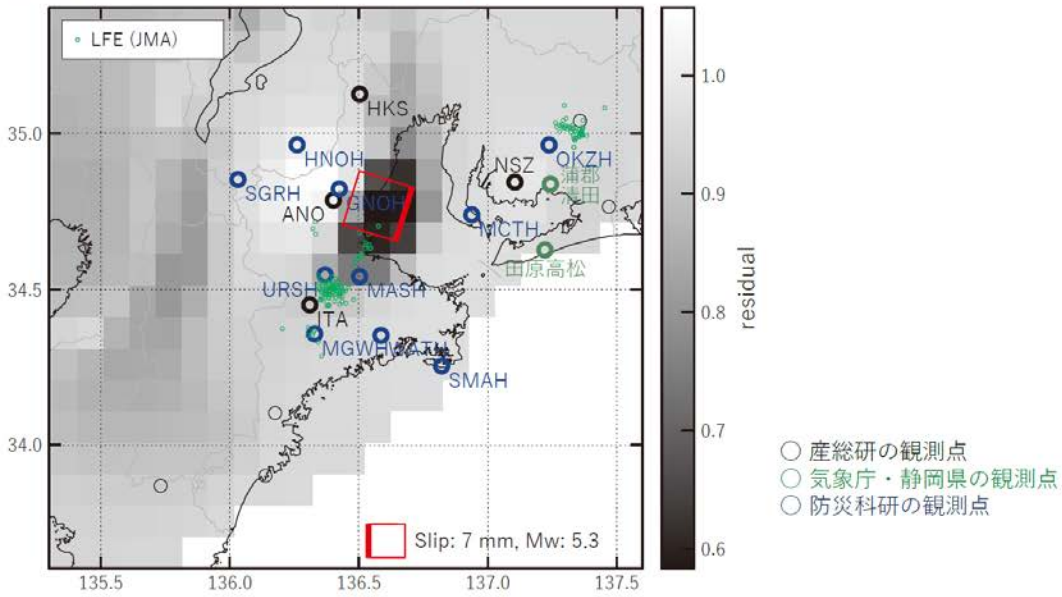
A: 2021/05/09PM-12 (Mw5.8)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

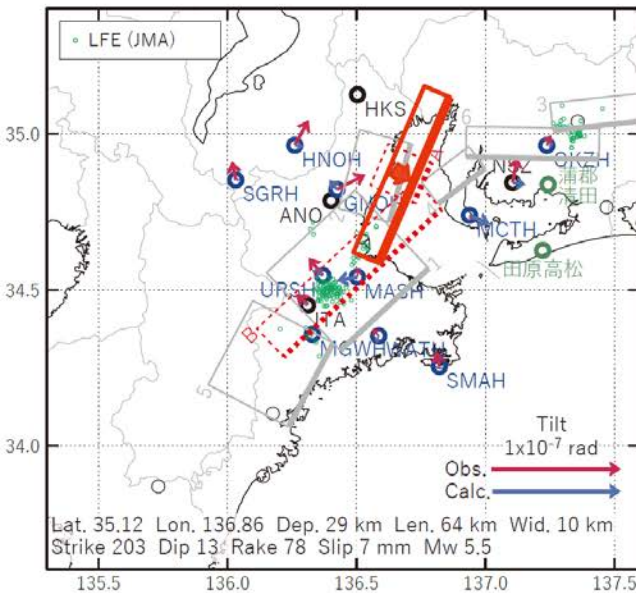
(b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。地下水圧は体積歪に変換して計算している。

[C] 2021/05/14PM-17

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪

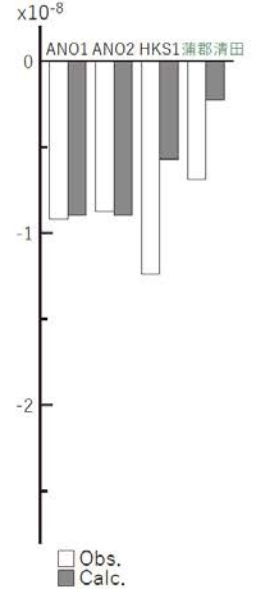


図7 2021/05/14PM-17の歪・傾斜・地下水変化（図2-4[C]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。赤色破線矩形は今回の一連のイベント。

1: 2020/11/01 (Mw5.6), 2: 2020/11/02-04AM (Mw5.7), 3: 2021/02/18PM-21AM (Mw5.7)

4: 2021/02/23PM-28AM (Mw5.6), 5: 2021/04/29PM-05/02 (Mw5.7), 6: 2021/04/30PM-05/04 (Mw5.8)

A: 2021/05/09PM-12 (Mw5.8) , B: 2021/05/13-14AM (Mw5.6)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

(b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。地下水圧は体積歪に変換して計算している。

北勢観測点の概要

産総研では2021年5月から北勢観測点（HKS1）の水位データを短期的SSE解析に用いることとした。同観測点の概要について概要を述べる。詳細は Kitagawa et al.(2020)をご覧ください。

南海トラフのプレート境界で発生する短期的SSEの推定において、愛知県西部から三重県北部の地域に質の良い地殻変動・地下水の観測点がないことが解決すべき課題の一つである。2016年5月に三重県北部に位置する北勢観測点（図1：HKS）の観測井戸を密閉することで、地殻変動への応答が良い地下水観測点に作り変えた。観測井戸は二重管構造になっていて、内管が深い地下水を、外管が浅い地下水を取り込む構造になっている（図2）。深度429-439mの地下水を取り込んでいる内管を密閉し、地下水圧を測定している。北勢観測点の地質は第四紀の東海層群（未固結の堆積層）で、深度429-439m付近は粘土と細粒砂層の互層である。

図3は2016年の北勢観測点の内管の地下水位（地下水圧）のグラフである。密閉する前は地下水位に潮汐成分が殆ど現れない状態であった。原因は帯水層の透水係数が低いため井戸貯留の影響が大きく表れたからである。密閉することで井戸貯留の影響を最小限に抑えることができ、地下水位に潮汐成分が明瞭に出るようになった。潮汐成分から推定される密閉後の地下水位の地殻歪感度は密閉前の約10倍になった。また時系列解析により、地下水位データから潮汐・気圧・降雨に応答する成分を除去できるようにしたため、三重県北部周辺で発生する短期的SSEによる変化を捉えることができるようになった。

短期的SSEの断層面推定の際の重みについては、密閉後の北勢観測点の地下水位は、ANO1の地下水位の1/3程度、ANO2の地下水位の1/2.5程度である。これは地質の違い（北勢：未固結の粘土と細粒砂層の互層、ANO1,ANO2：花崗閃緑岩）が主な原因と考えられる。

参考文献

Kitagawa, Y., N. Matsumoto and T. Kimura (2020), Estimation of fault models for short-term slow slip events from groundwater pressure in soft sedimentary layers, *Earth, Planets and Space*, 72:90, <https://doi.org/10.1186/s40623-020-01218-x>

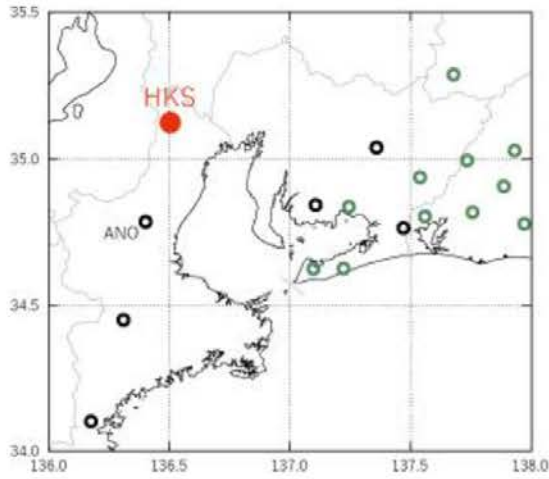


図1 北勢観測点（HKS）の位置
 ○ 産総研の観測点
 ○ 気象庁・静岡県の観測点

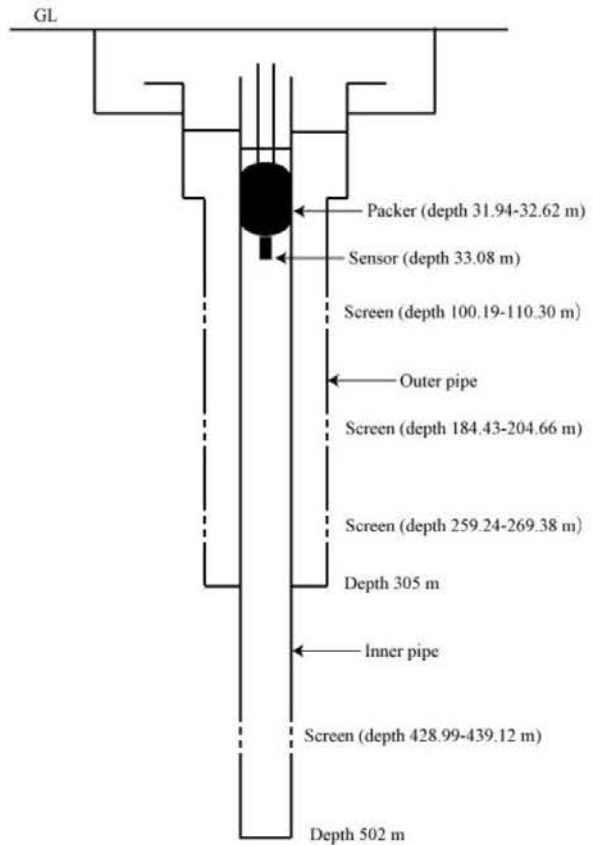


図2 北勢観測点の観測井戸の二重管構造
 (パッカーで内管を密閉した後)

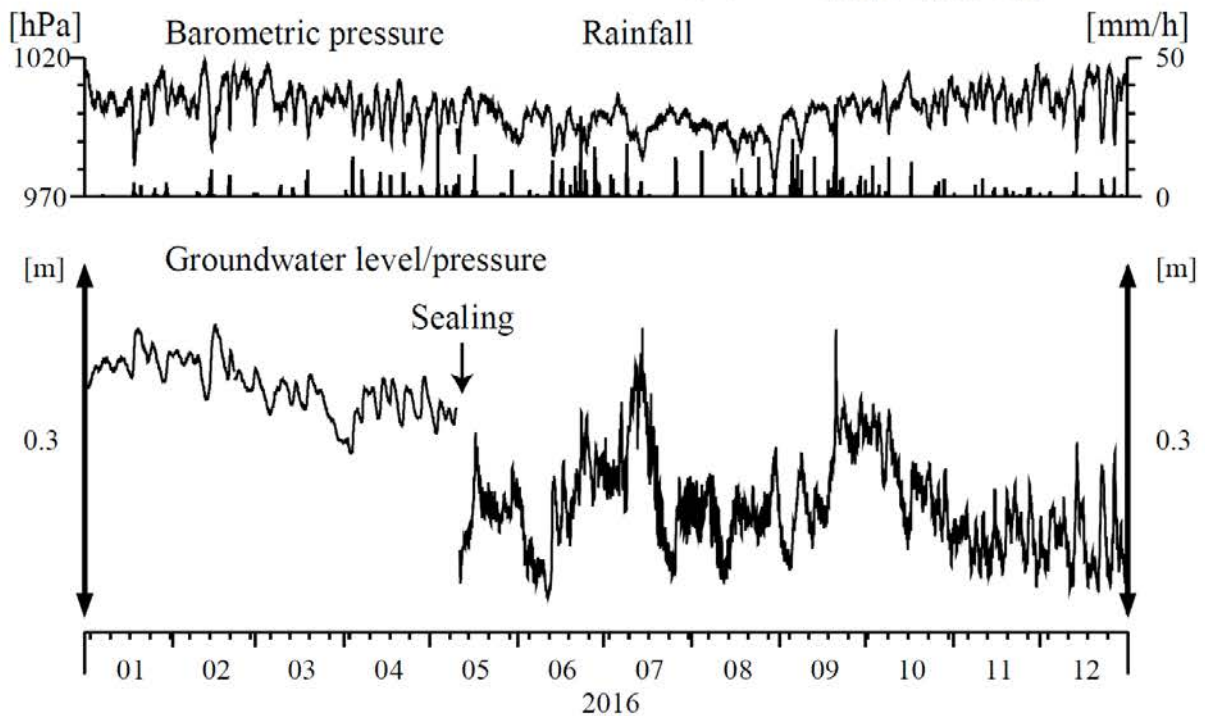


図3 2016年の北勢観測点の気圧・雨量・内管の地下水位（地下水圧）
 2016年5月11日にパッカーで内管を密閉した。密閉後は地下水圧を測定しているが、地下水位に換算してグラフ化している。

紀伊半島北部の短期的スローリップ活動状況（2021年5月）



- ・紀伊半島北部を活動域とする短期的スローリップイベント (Mw 6.0)
- ・2020年10～11月 (Mw 5.8) 以来約6ヶ月ぶり

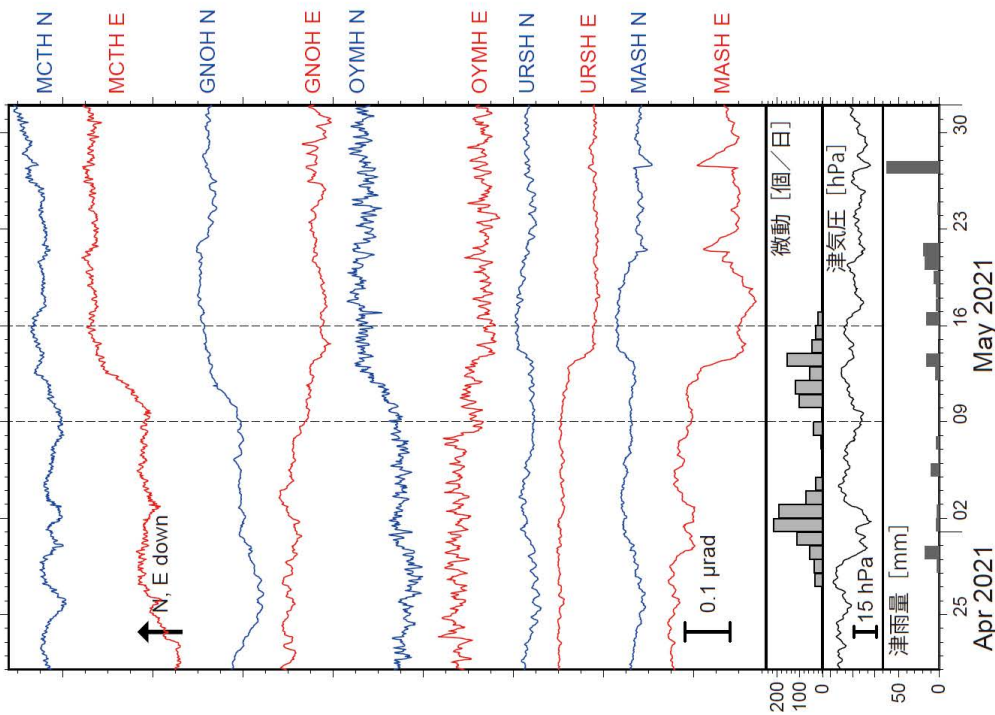


図1：2021年4月21日～5月31日の傾斜時系列。上方への変化が北・東下がりの傾斜変動を表し、BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答成分を除去した。5月9日～15日の傾斜変化ベクトルを図2に示す。紀伊半島北部～愛知県での微動活動度・気象庁津観測点の気圧・雨量をあわせて示す。

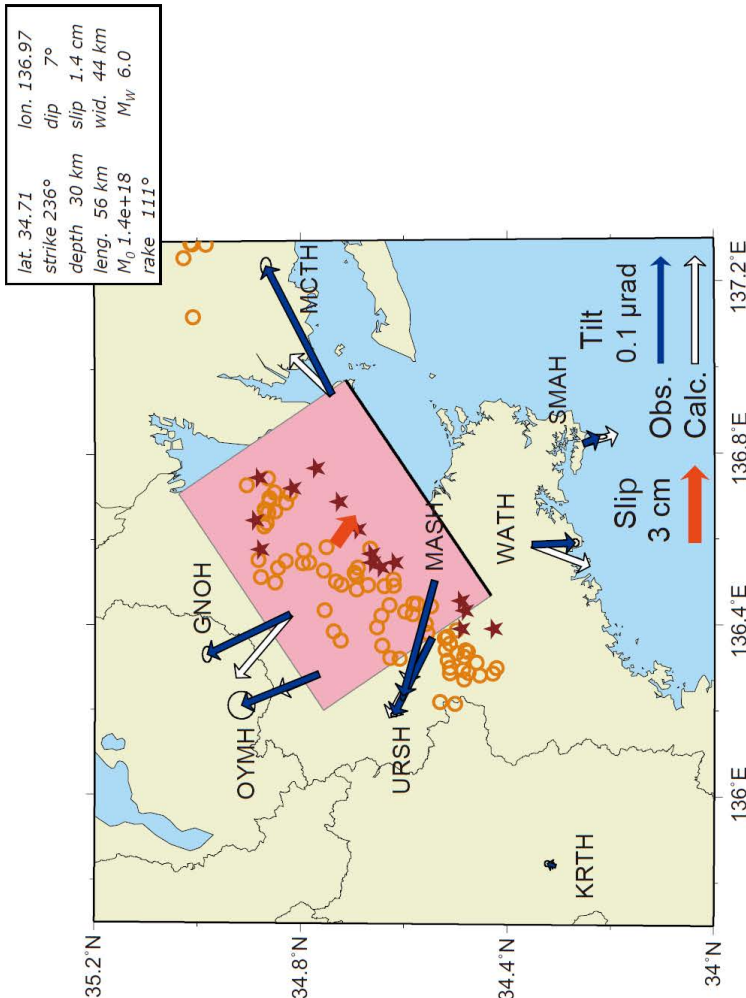


図2：5月9日～15日に観測された傾斜変化ベクトル（青矢印）、推定されたスローリップイベントの断面モデル（赤矩形・矢印）、モデルから計算される傾斜変化ベクトル（白抜き矢印）を示す。1時間ごとの微動エネルギーの重心位置（短丸）、深部超低周波地震の震央（茶星印）もあわせて示す。すべり角はプレート相対運動方向に固定している。

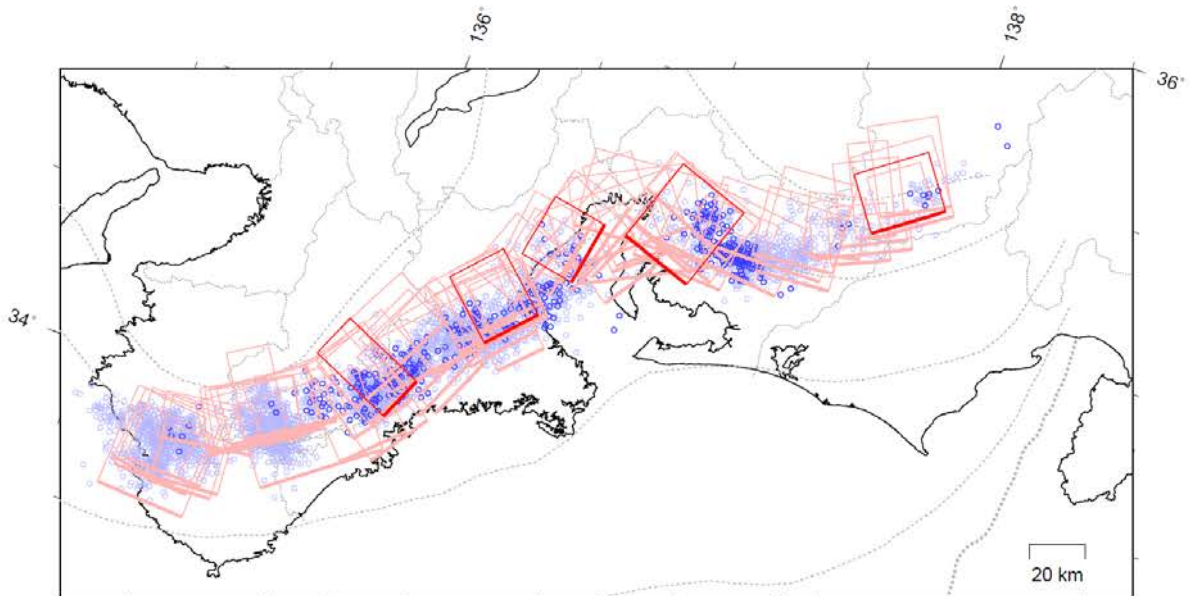
謝辞

気象庁のWEBページで公開されている気象データを頂戴させていただきました。記して感謝いたします。

東海～紀伊半島 短期的ゆっくりすべりの活動状況

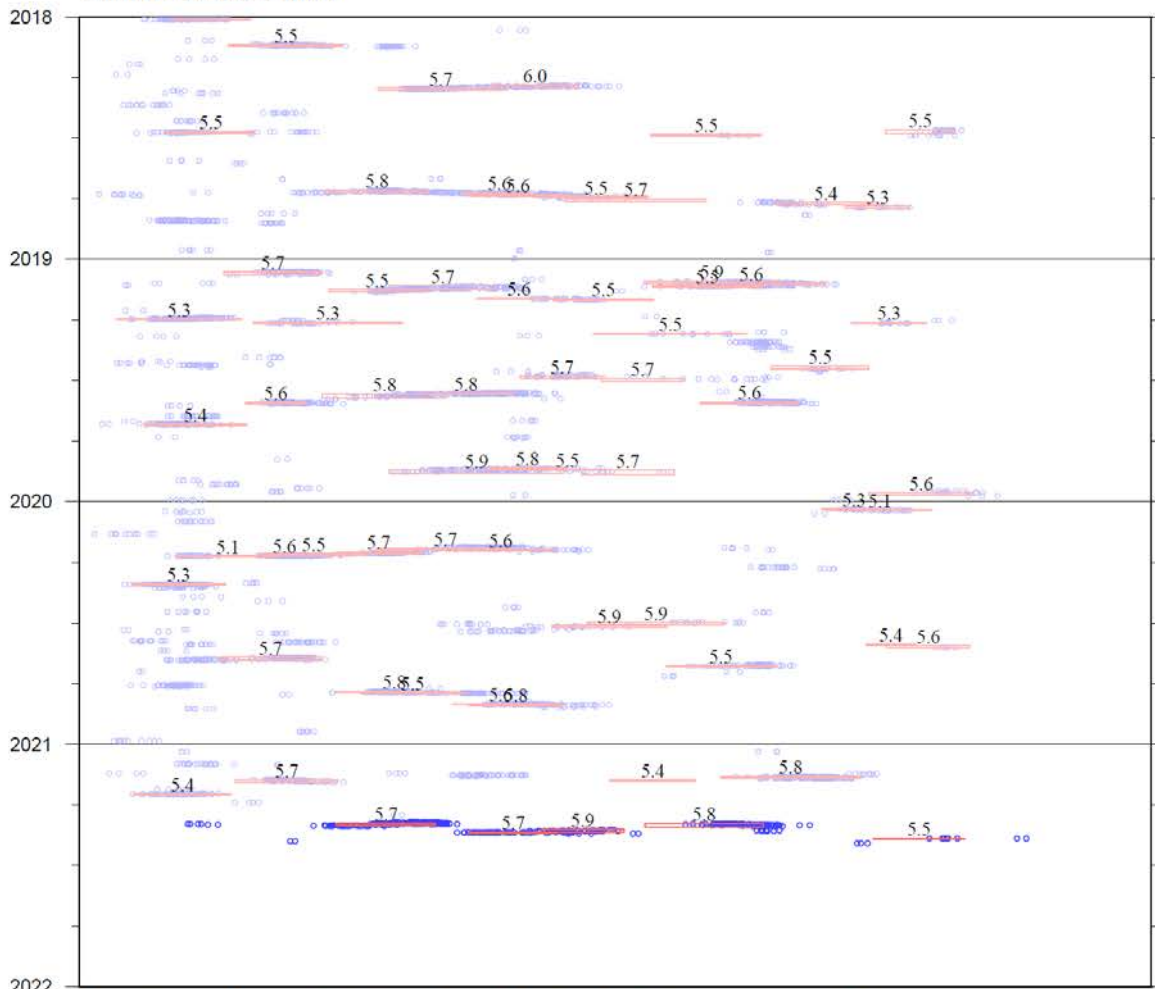
2018年1月1日～2021年5月31日

(2021年4月25日以降を濃く表示)



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。
 ※赤矩形は、気象庁による短期的ゆっくりすべりの断層モデル（参考解を含む）を示す。

上図の時空間分布図



※短期的ゆっくりすべりの解析には、気象庁、産業技術総合研究所及び静岡県データのデータを用いている。
 ※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたMwを示す。
 ※青丸はエンベロープ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

気象庁作成

四国の深部低周波微動活動状況（2021年5月）



防災科研



● 5月20日頃から四国東部において、微動活動が開始。

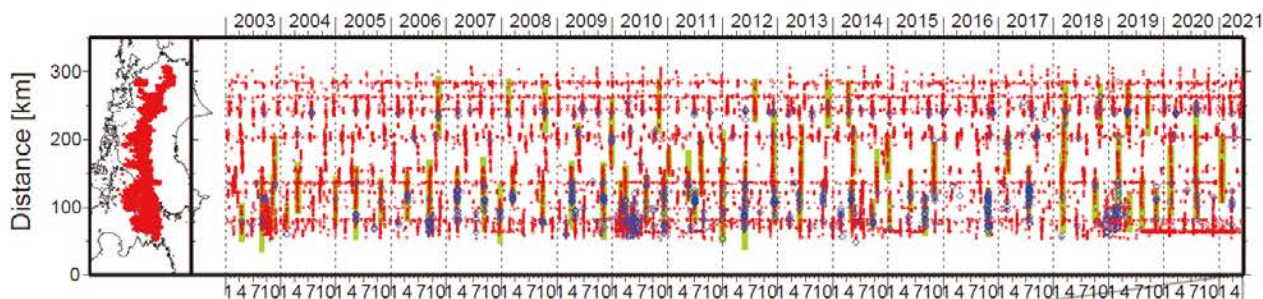
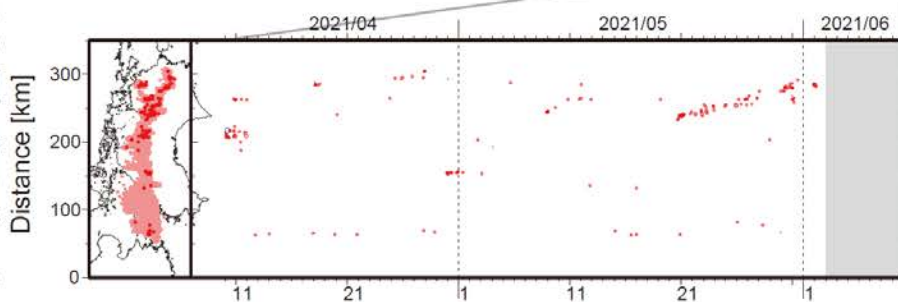


図1. 四国における2003年1月～2021年6月2日までの深部低周波微動の時空間分布（上図）。赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である。青菱形は周期20秒



に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。黄緑色太線は、これまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す。下図は2021年5月を中心とした期間の拡大図である。5月20日頃より愛媛県東部から徳島県中部において、活動がみられている。この活動は愛媛県東部での開始後、5月31日頃まで東方向への活動域の移動がみられ、その後香川県付近において活動がみられている。4月29日～5月1日頃には愛媛県中部において、小規模な活動がみられた。5月8～9日頃には愛媛・香川・徳島県境付近において、5月11～12日頃には香川・徳島県境付近において、ごく小規模な活動がみられた。5月22日3:04頃（日本時間）に中国青海省で発生した地震 (Mw7.3, USGS) の後は、クラスタリング処理には含まれないものの、四国西部で微動活動が一時的にみられた。

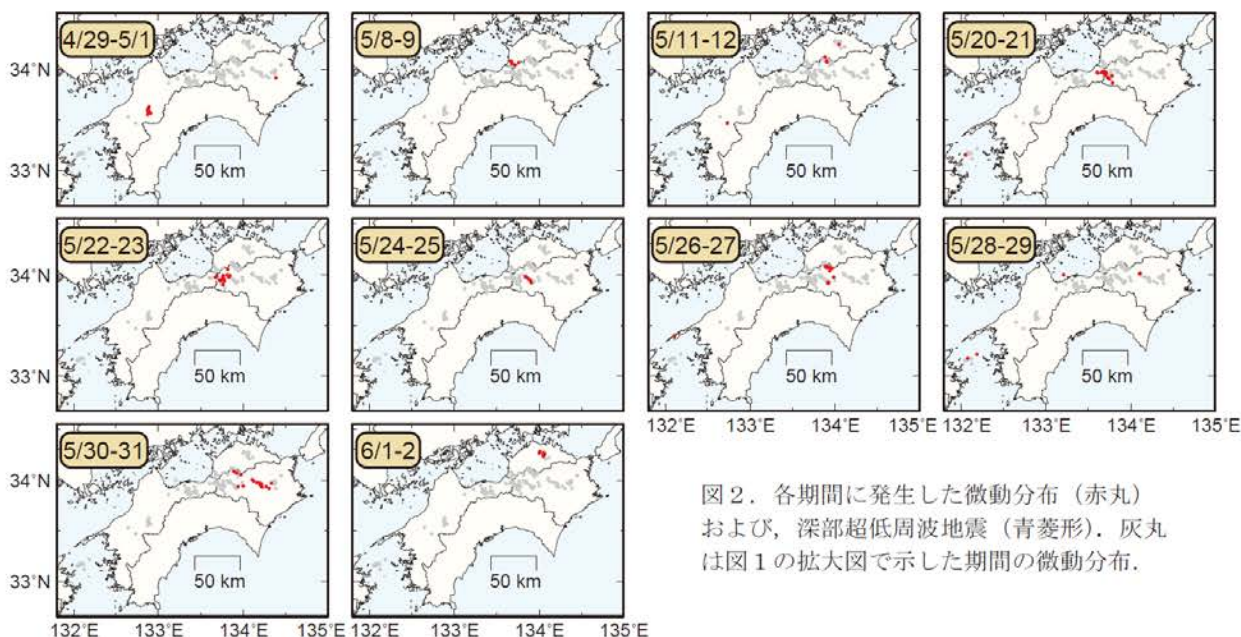


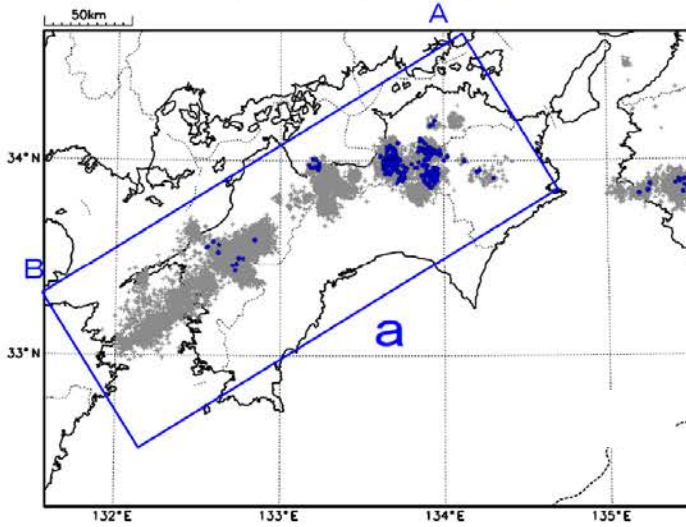
図2. 各期間に発生した微動分布（赤丸）および、深部超低周波地震（青菱形）。灰丸は図1の拡大図で示した期間の微動分布。

四国東部の深部低周波地震（微動）活動

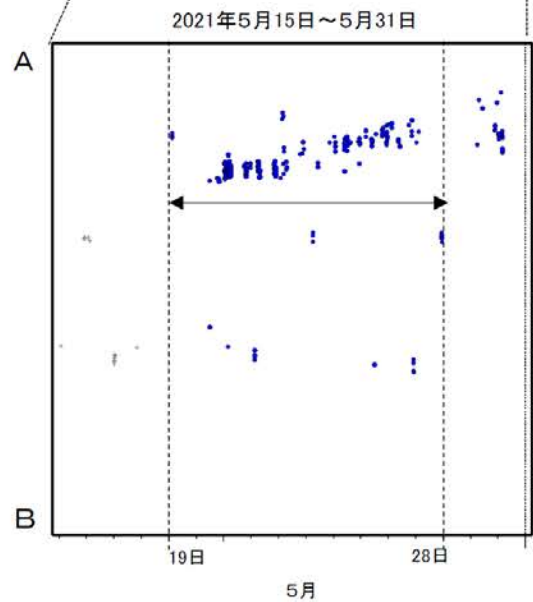
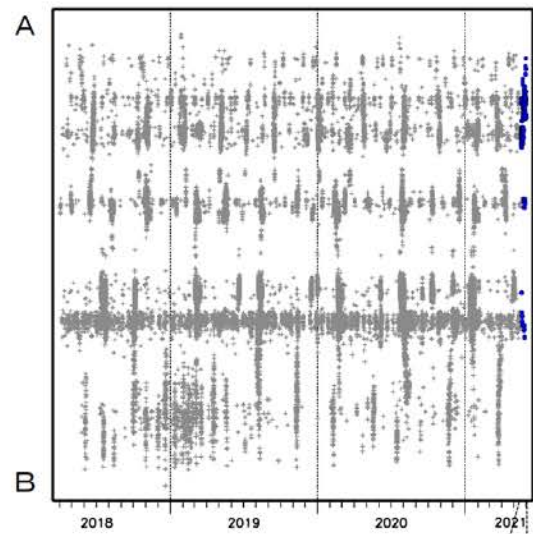
5月19日から28日にかけて、四国東部で深部低周波地震（微動）を観測した。

深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2021年5月31日、
深さ0～60km、Mすべて）
灰：2018年4月1日～2021年5月18日、
青：2021年5月19日～5月31日



震央分布図の領域a内の時空間分布図（A-B投影）



気象庁作成

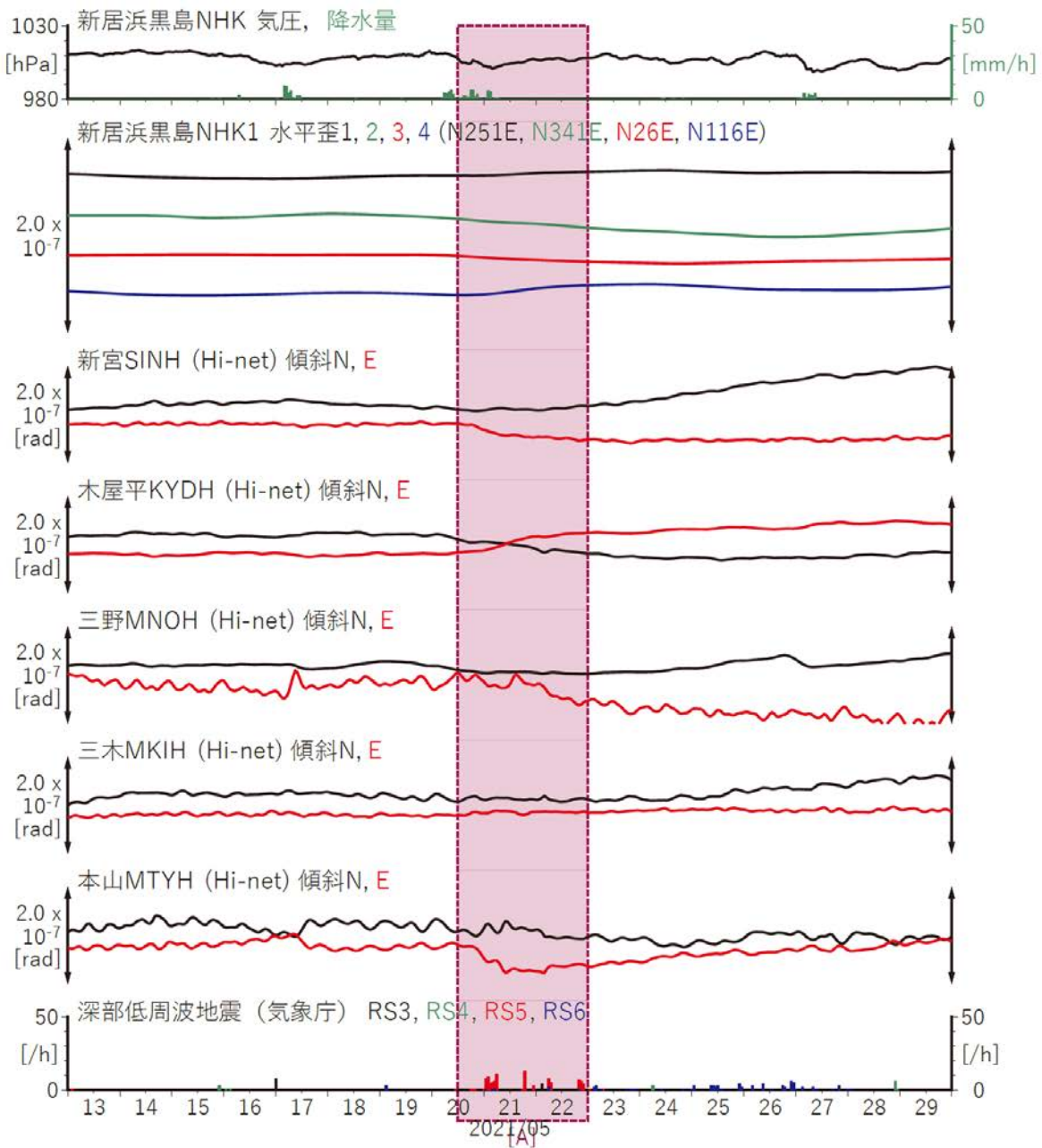
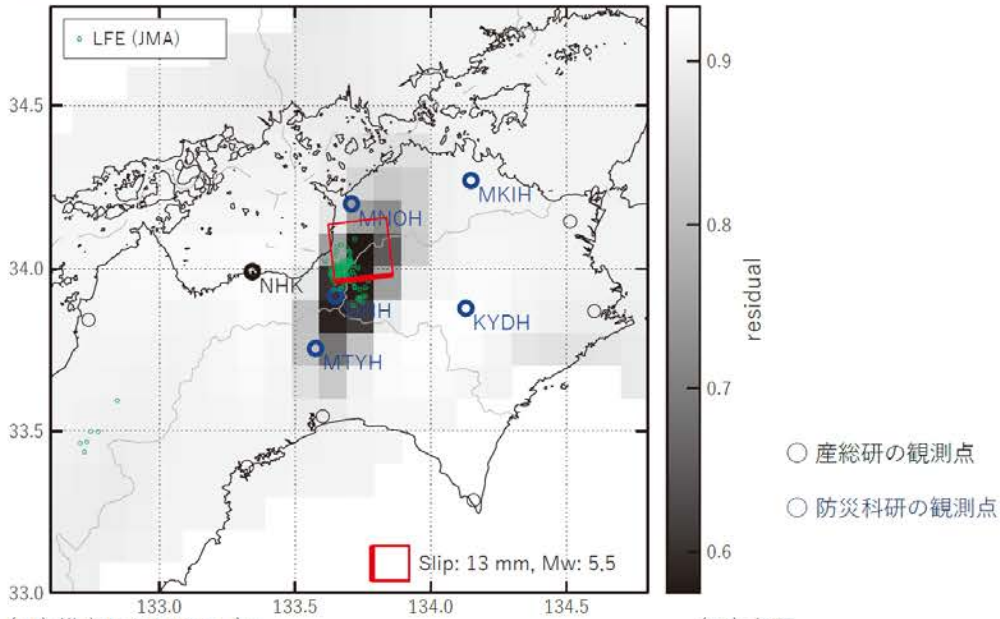


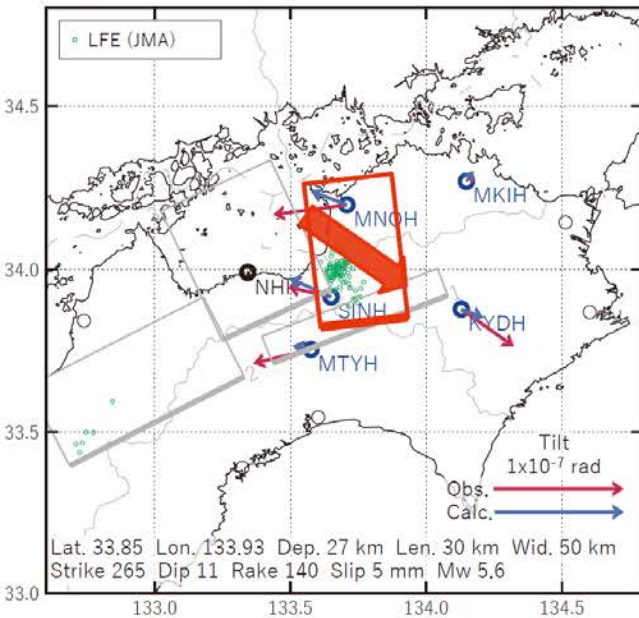
図9 四国東部における歪・傾斜・観測結果
(2021/05/13 00:00 - 2021/05/30 00:00 (JST))

[A] 2021/05/20PM-22

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

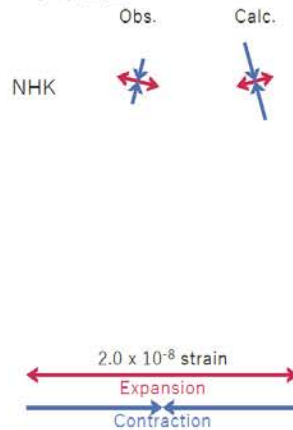


図10 2021/05/20PM-22の歪・傾斜・地下水変化（図9[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

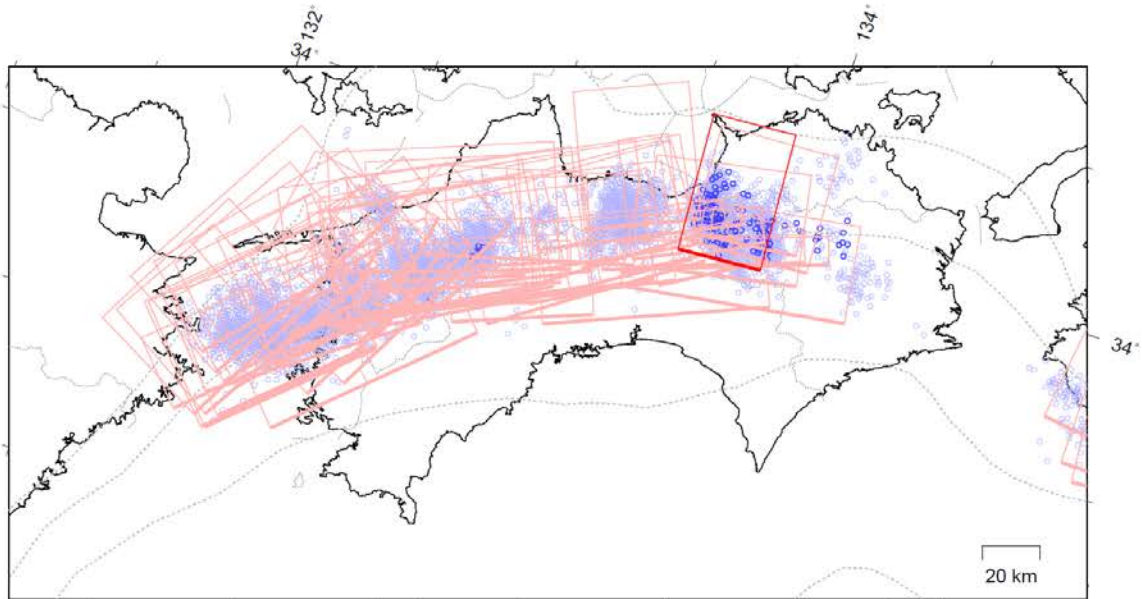
(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。赤色破線矩形は今回の一連のイベント。

1: 2020/07/31PM-08/03(東) (Mw5.6), 2: 2021/10/22PM-23 (Mw5.8), 3: 2021/04/09-11AM (Mw5.6)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

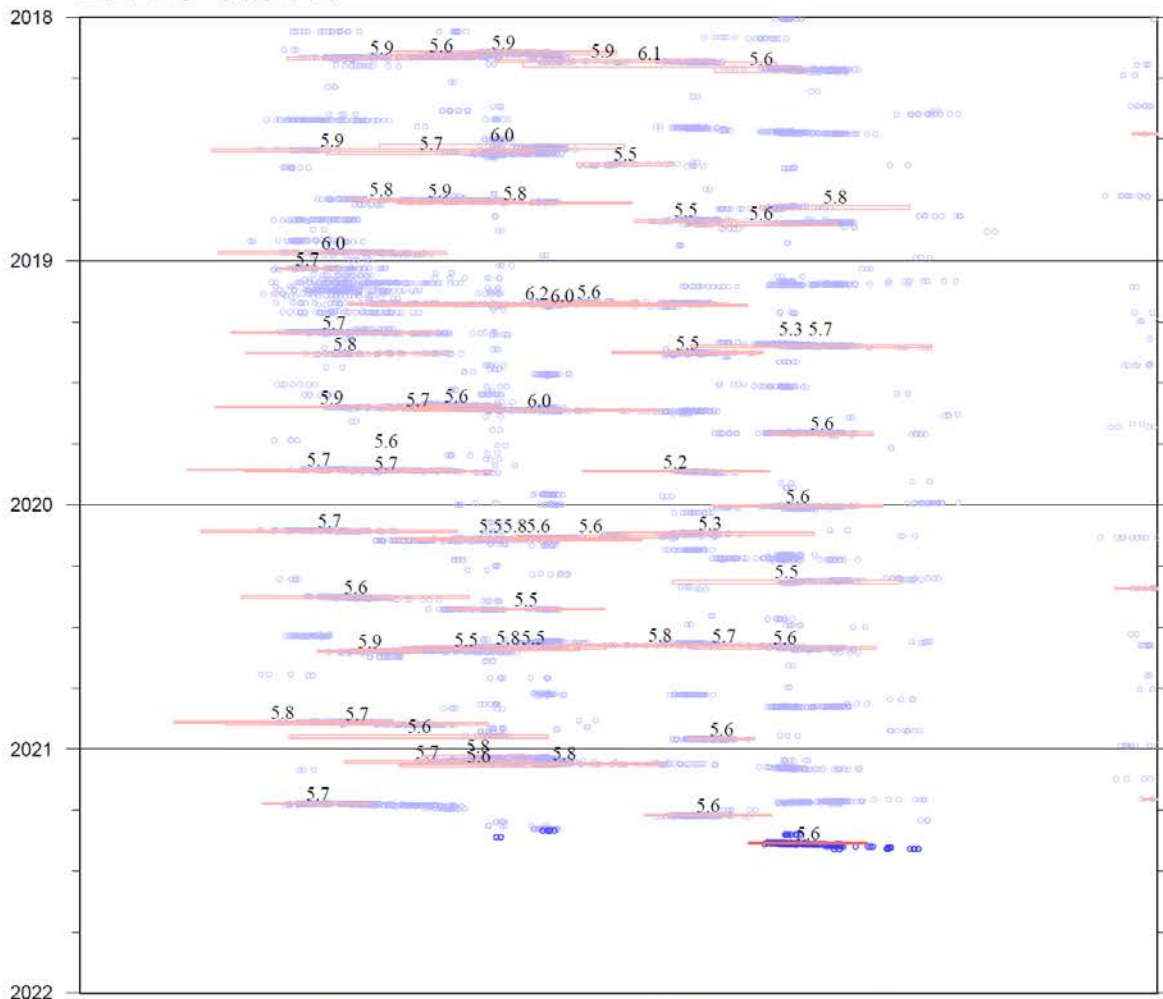
四国 短期的ゆっくりすべりの活動状況

2018年1月1日～2021年5月31日
 (2021年5月1日以降を濃く表示)



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。
 ※赤矩形は、産業技術総合研究所による短期的ゆっくりすべりの断層モデルを示す。

上図の時空間分布図



※短期的ゆっくりすべりの解析には、産業技術総合研究所及び防災科学技術研究所のデータを用いている。
 ※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたMwを示す。
 ※青丸はエンベロープ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

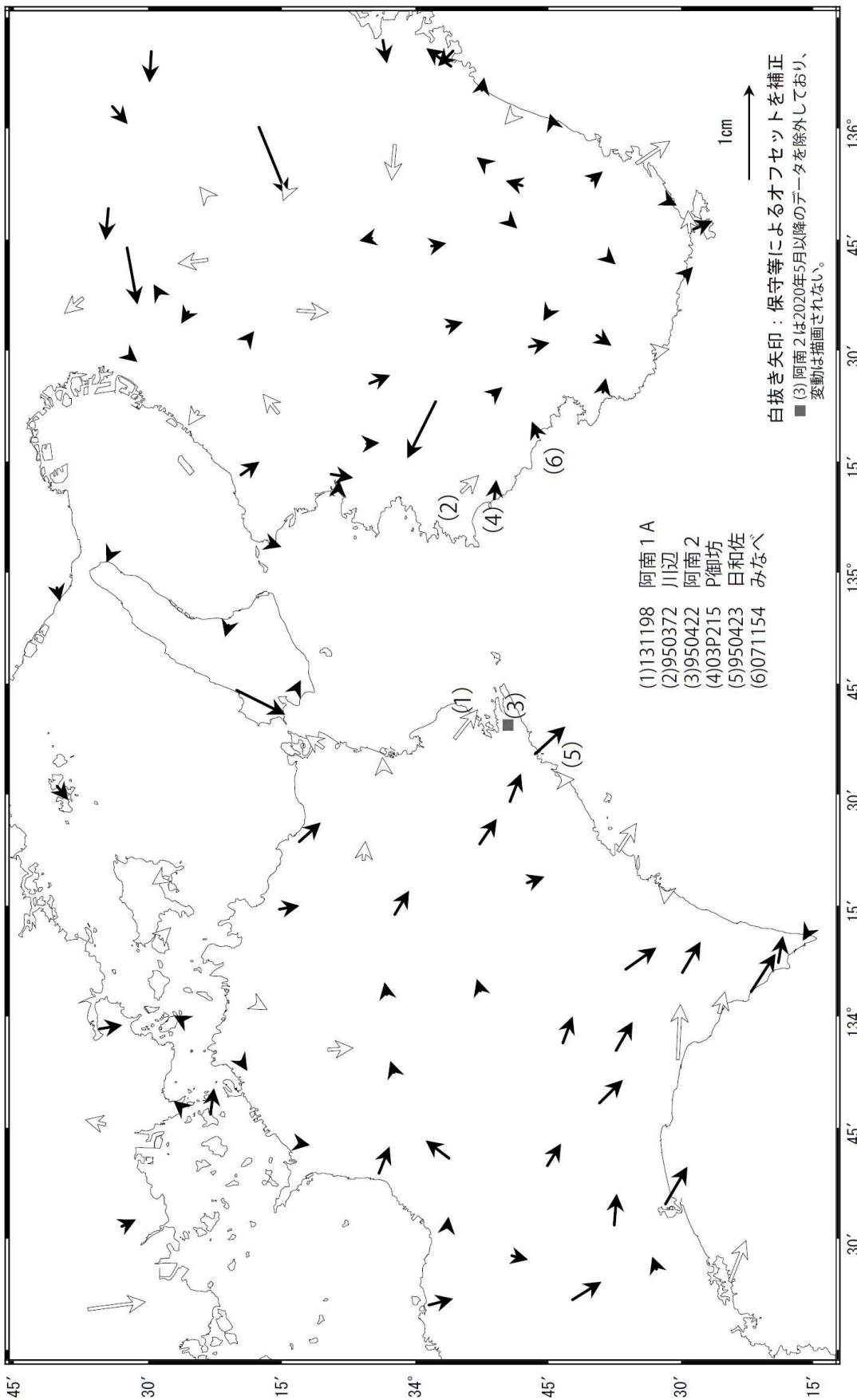
気象庁作成

（国土地理院による GNSS 解析）

紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動（1次トレンチ・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2020/05/29～2020/06/04 [F5: 最終解]
比較期間：2021/05/16～2021/05/22 [R5: 速報解]

計算期間：2017/01/01～2017/12/31



固定局：網野(960640)

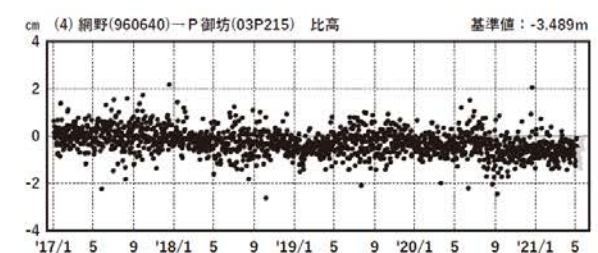
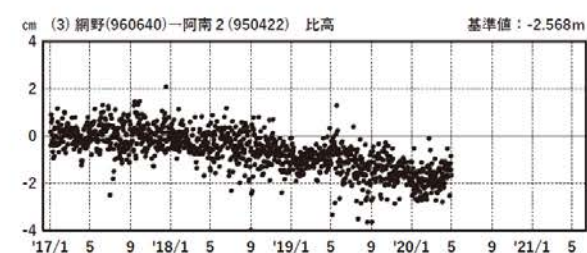
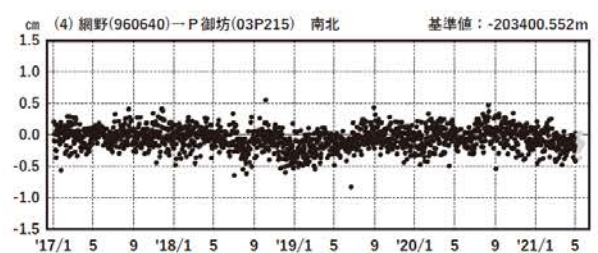
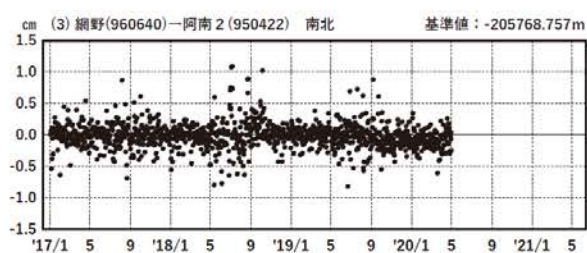
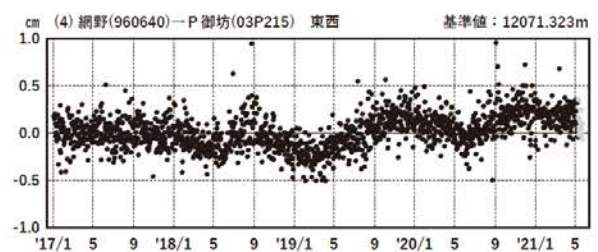
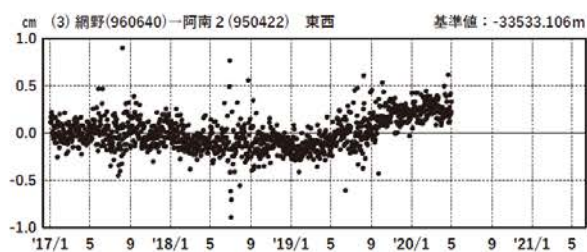
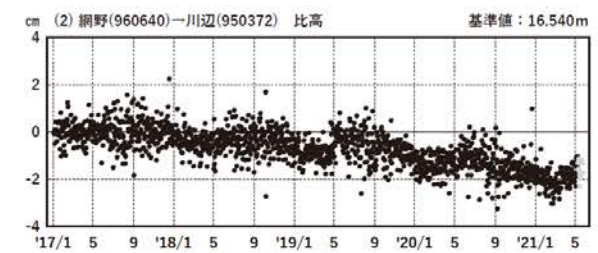
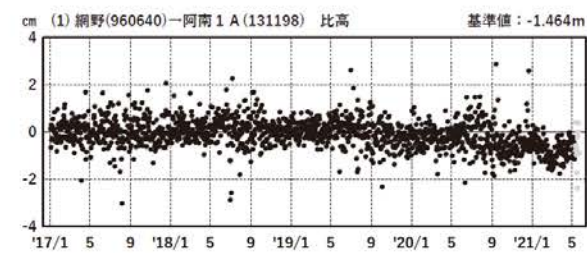
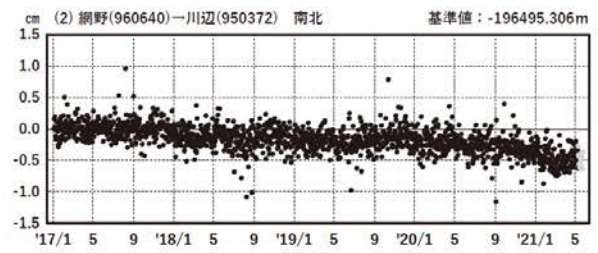
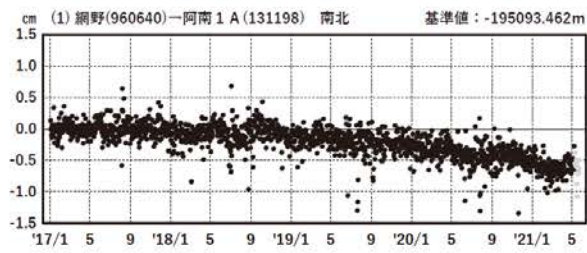
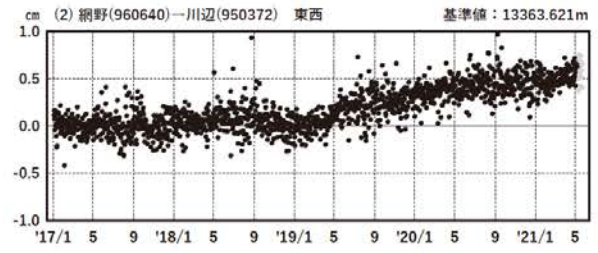
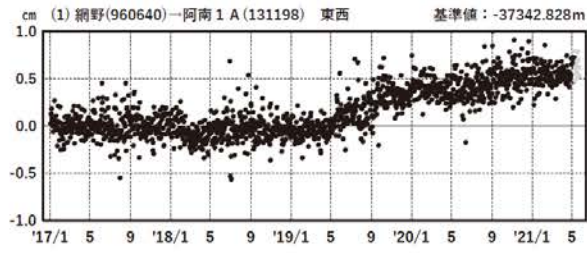
国土地理院

紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列 (1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/05/23 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

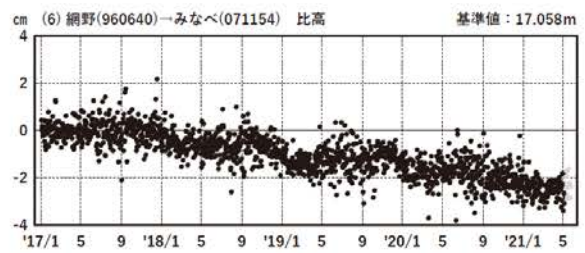
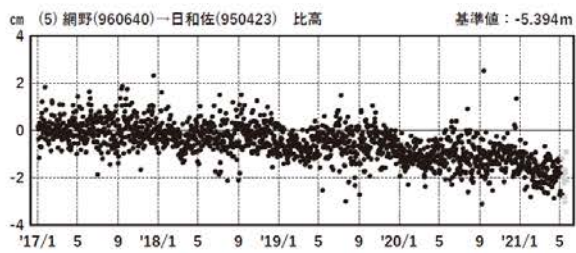
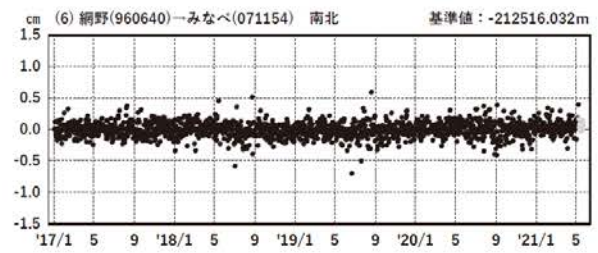
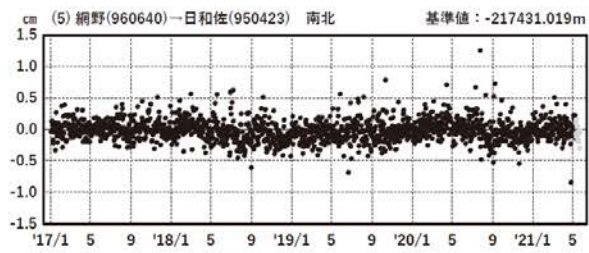
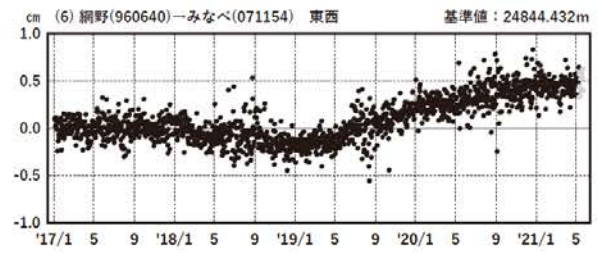
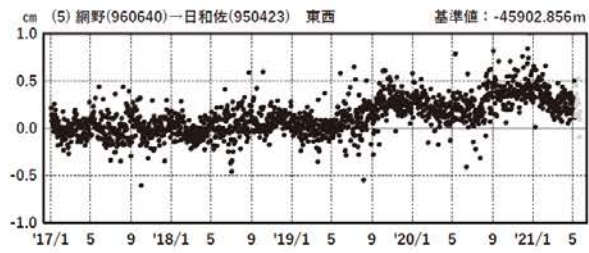
国土地理院

紀伊半島西部・四国東部 GNS S連続観測時系列(2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/05/23 JST

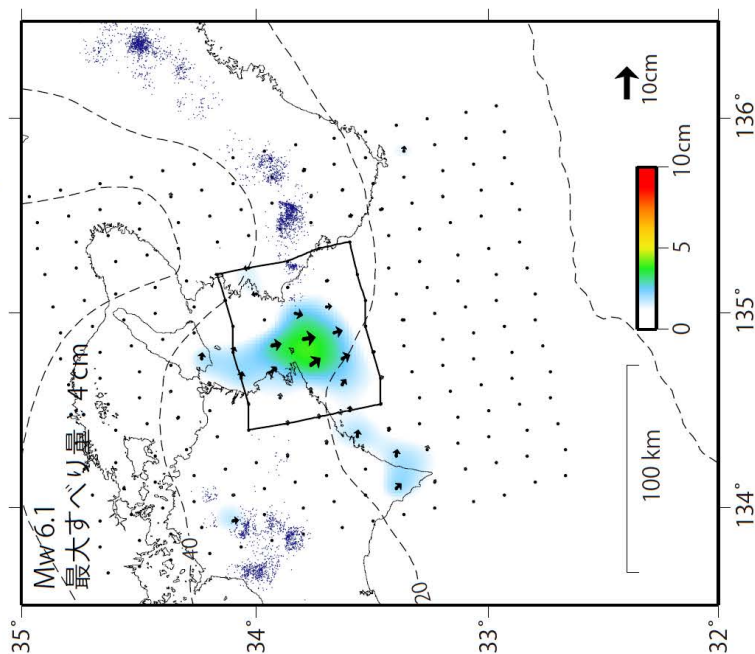
計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

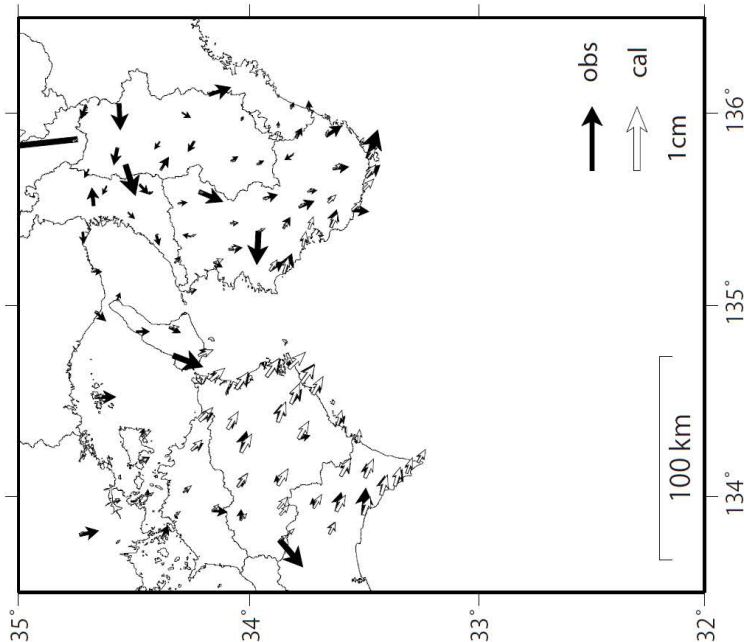
GNSSデータから推定された紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布
(2020/6/1 - 2021/5/18)



推定したすべり量が標準偏差 (σ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

観測値（黒）と計算値（白）の比較
(2020/6/1 - 2021/5/18)



使用データ：F5解 (2018/1/1 - 2021/5/1) + R5解 (2021/5/2 - 2021/5/18) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1（年周）・半年周成分は2017/1/1 - 2021/5/18のデータで補正

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：東向きから南向きの範囲に拘束

青丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2020/6/1 - 2021/5/18)

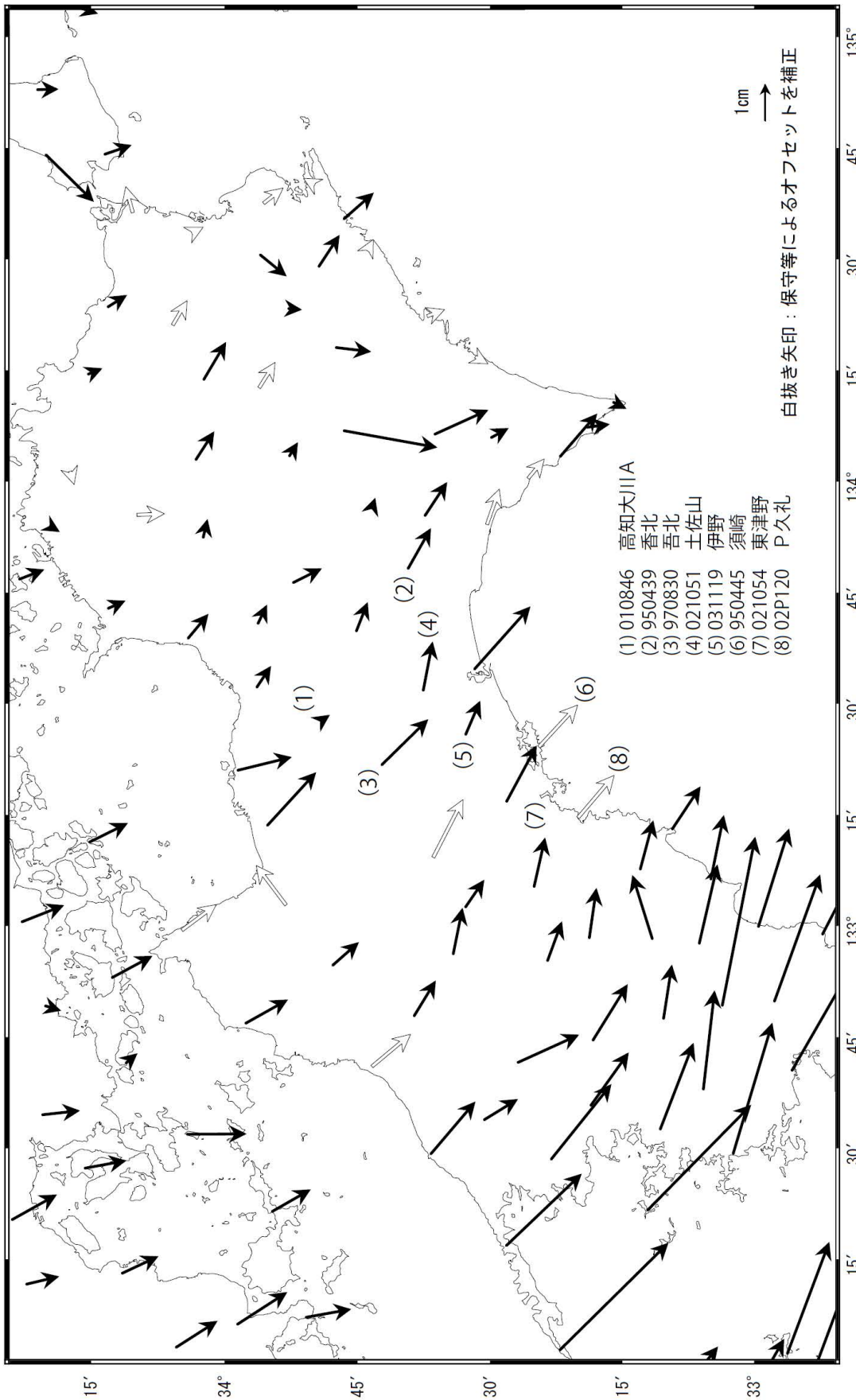
固定局：網野

（国土地理院によるGNSS解析）

四国中部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2017/12/29～2018/01/04 [F5:最終解]
 比較期間：2021/05/16～2021/05/22 [R5:速報解]

計算期間：2017/01/01～2018/01/01



固定局：網野(960640)

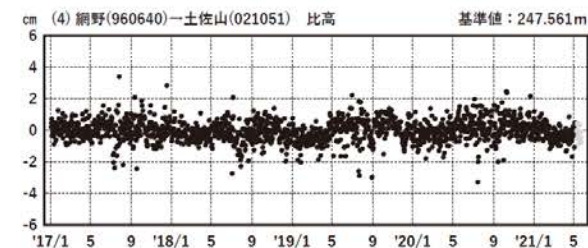
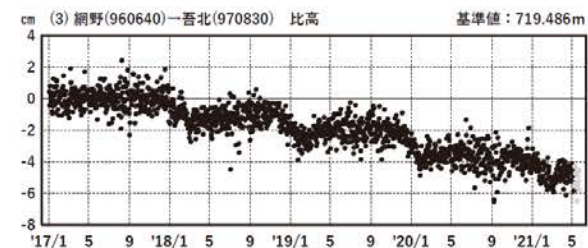
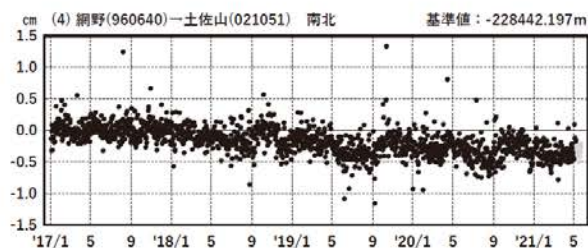
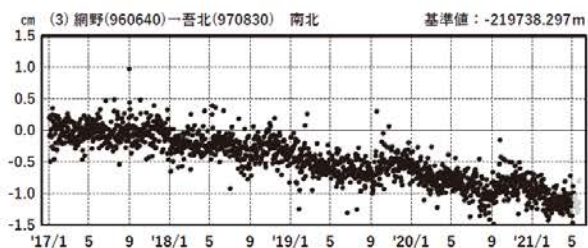
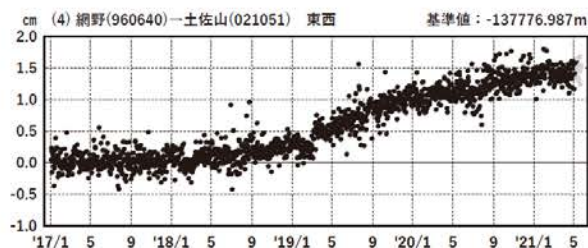
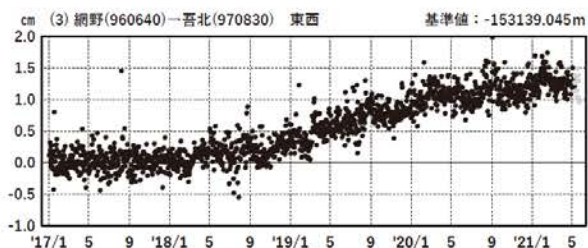
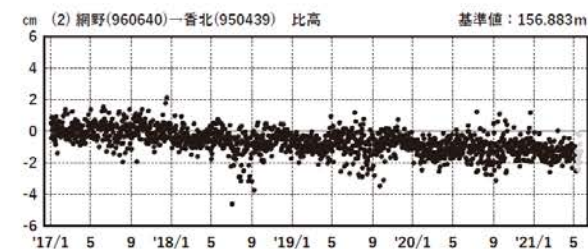
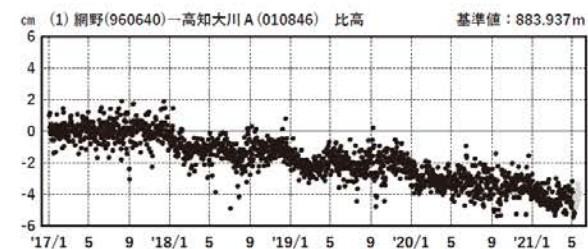
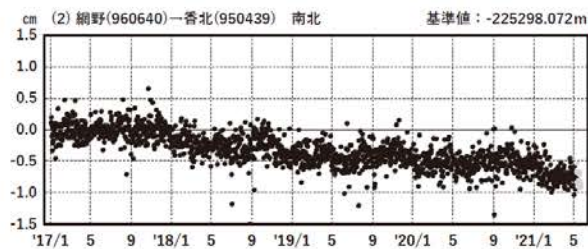
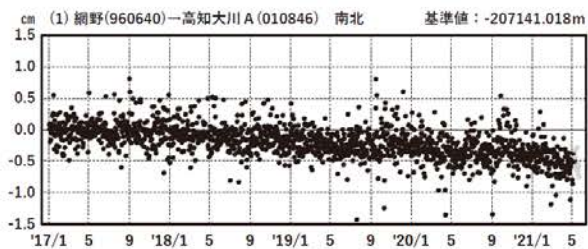
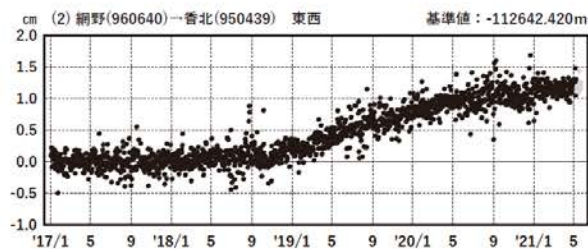
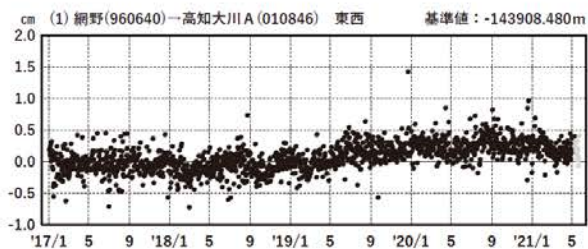
国土地理院

四国中部 GNS S連続観測時系列(1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/05/23 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

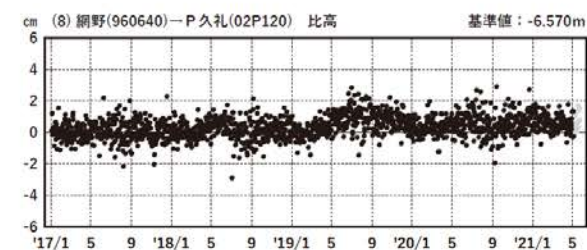
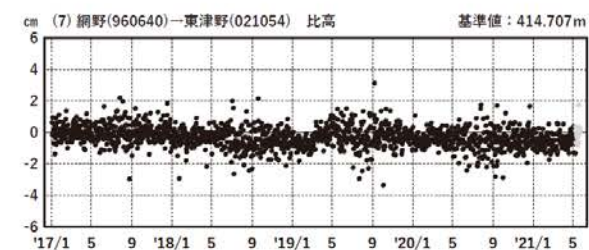
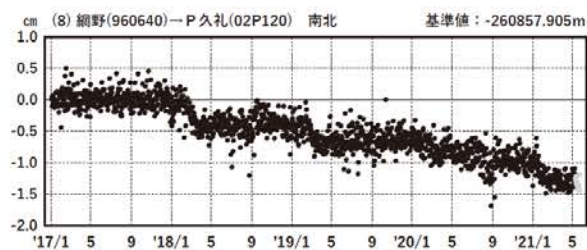
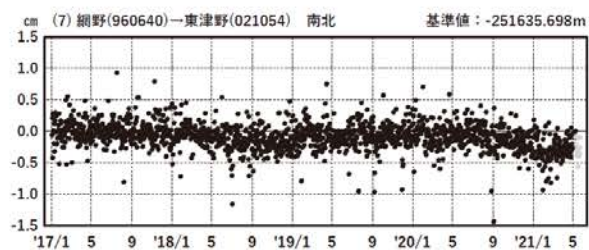
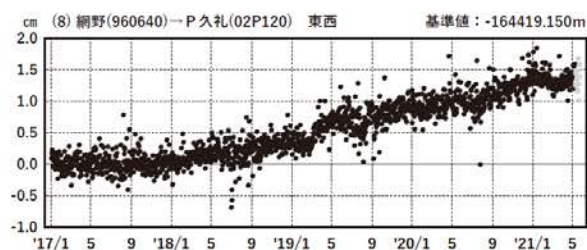
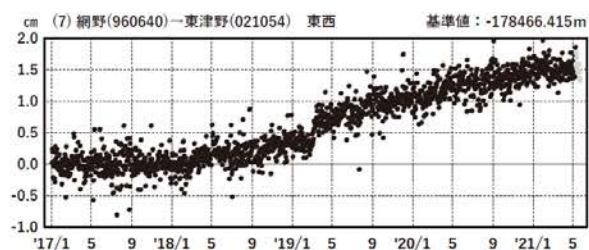
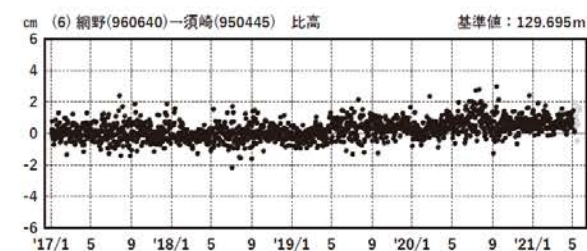
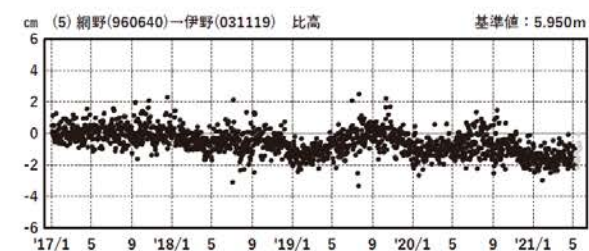
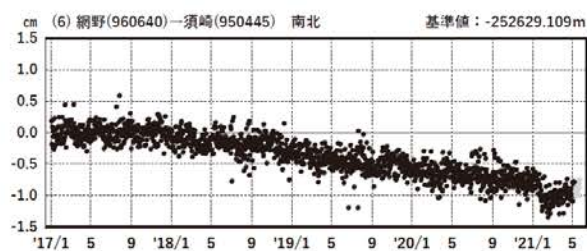
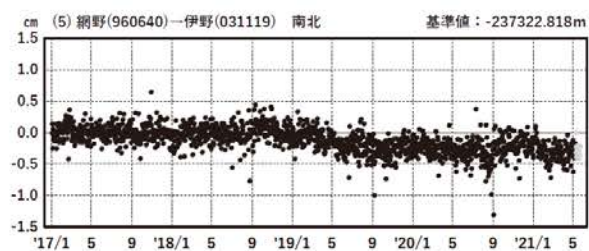
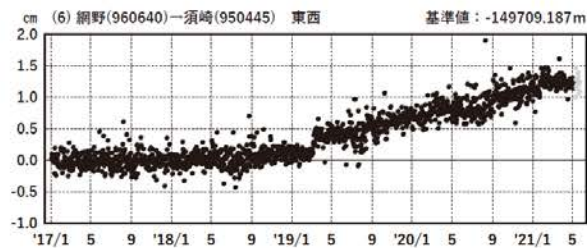
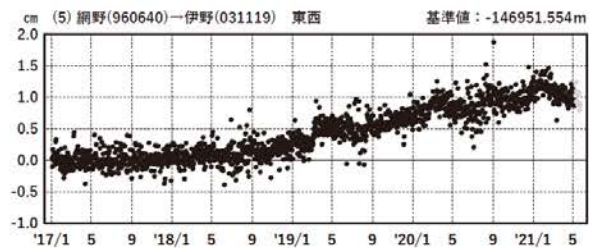
国土地理院

四国中部 GNS S連続観測時系列 (2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/05/23 JST

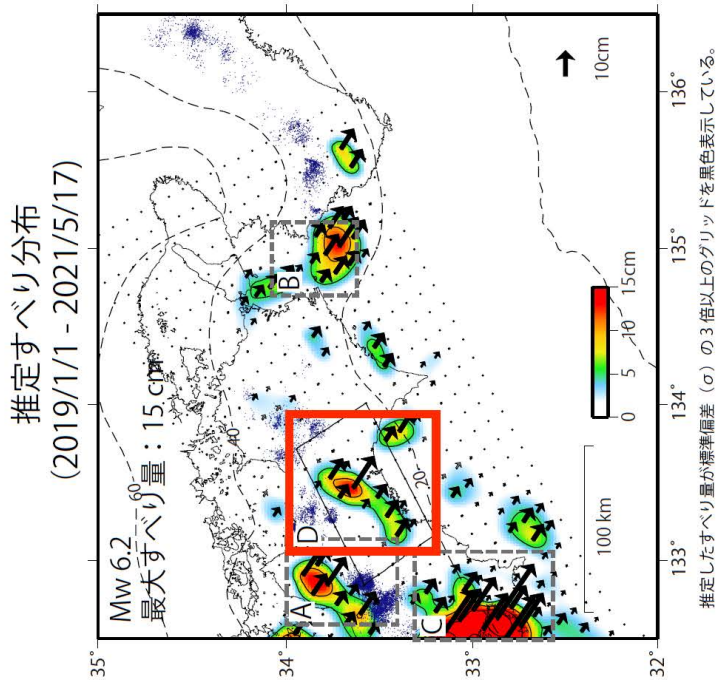
計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された四国中部の長期的ゆっくりすべり（暫定）



- A 四国西部の短期的ゆっくりすべり
- B 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり
- C 豊後水道の長期的ゆっくりすべり
- D 四国中部の長期的ゆっくりすべり**

使用データ：F5解 (2019/1/1 - 2021/5/1) + R5解 (2021/5/2 - 2021/5/17) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み
 トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1 (年周・半年周成分は2017/1/1 - 2021/5/17のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

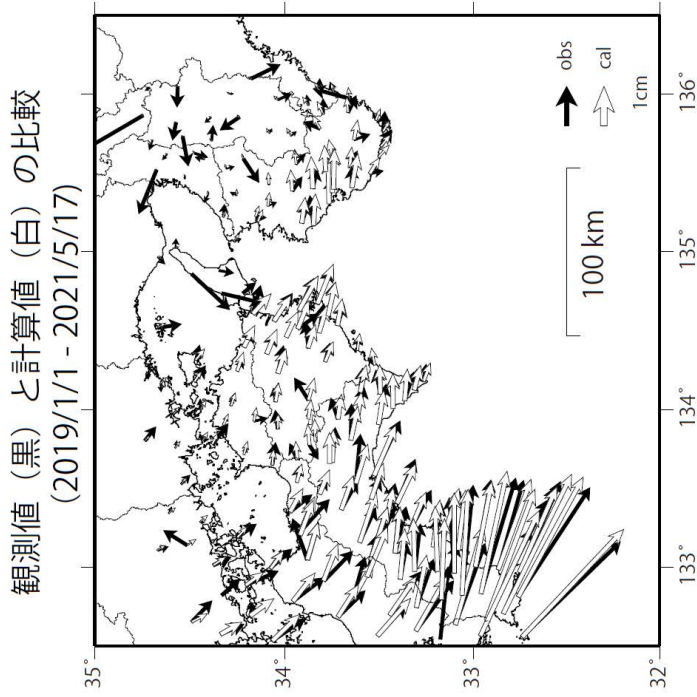
観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

青丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (2019/1/1 - 2021/5/17)

固定局：網野

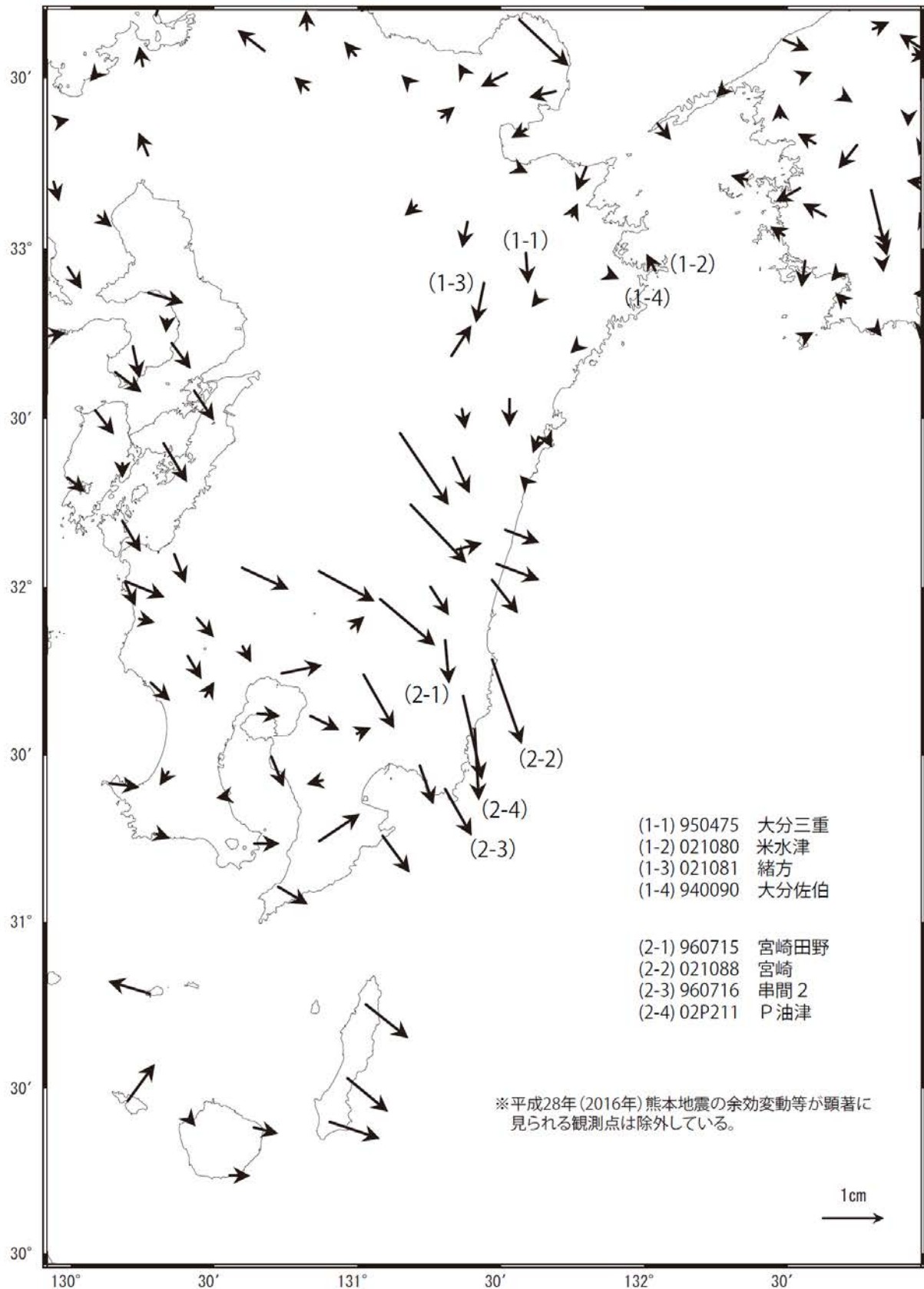


（国土地理院による GNSS 解析）

九州地域の非定常水平地殻変動（1次トレンド除去後）

基準期間：2020/01/01～2020/01/07 [F5:最終解]
 比較期間：2021/05/23～2021/05/29 [R5:速報解]

計算期間：2012/01/01～2013/02/28



固定局：三隅 (950388)

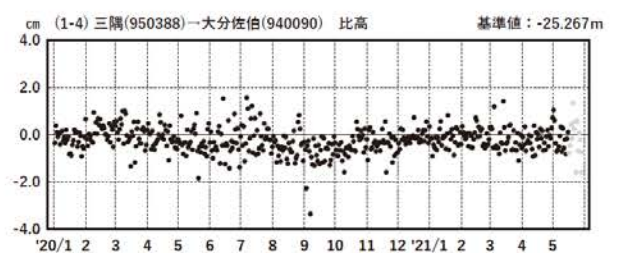
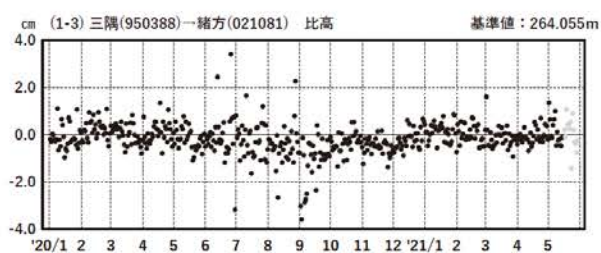
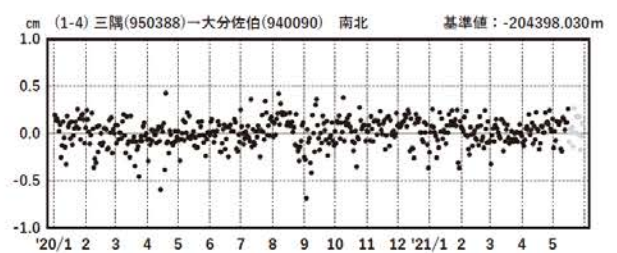
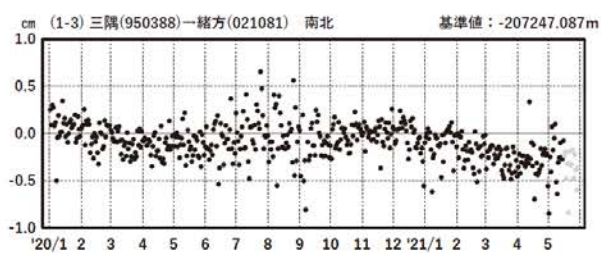
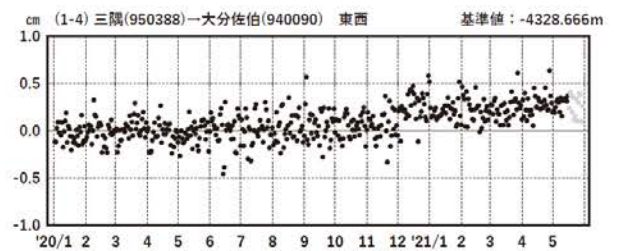
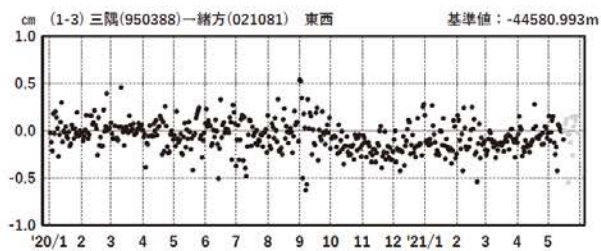
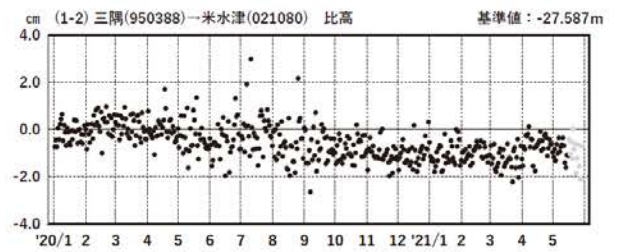
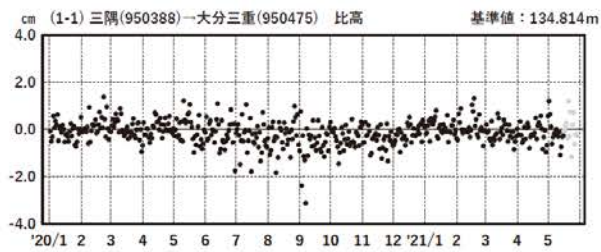
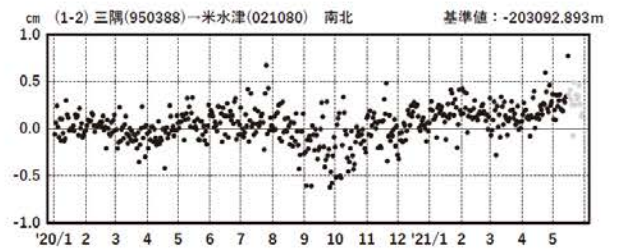
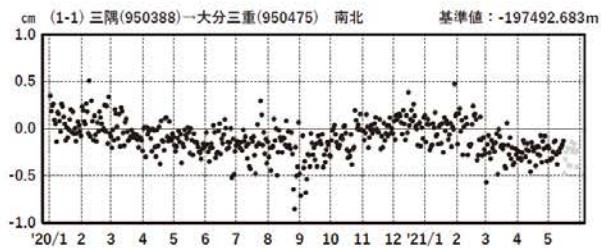
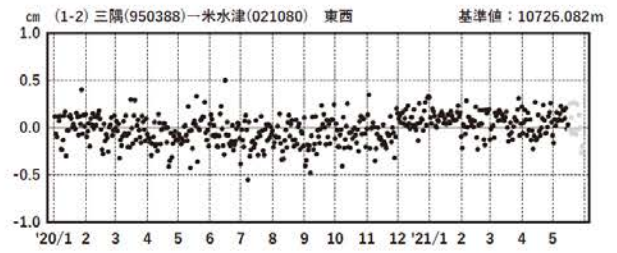
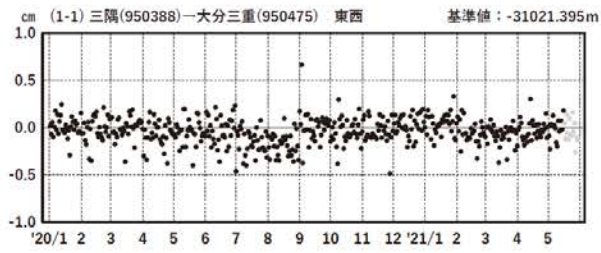
国土地理院

九州地域 G N S S 連続観測時系列 (1)

1次トレンド除去後グラフ

期間: 2020/01/01~2021/05/30 JST

計算期間: 2012/01/01~2013/03/01



●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

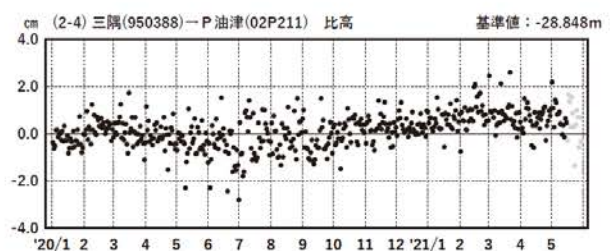
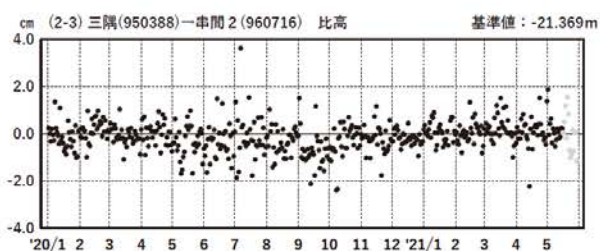
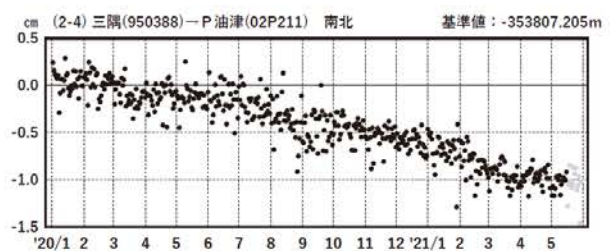
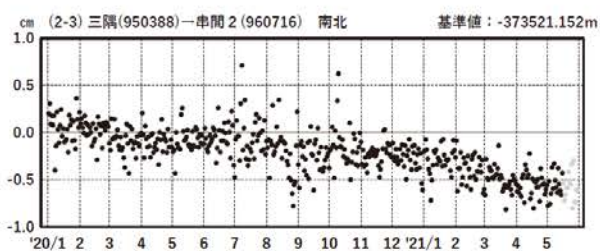
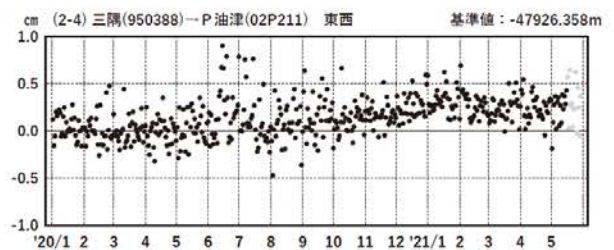
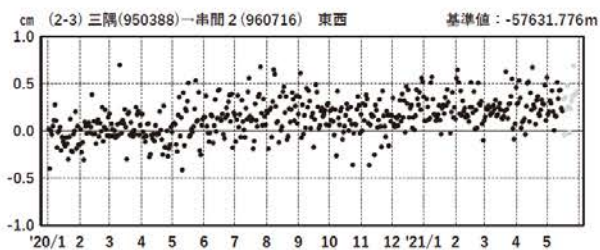
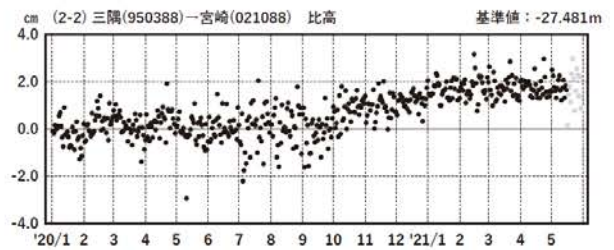
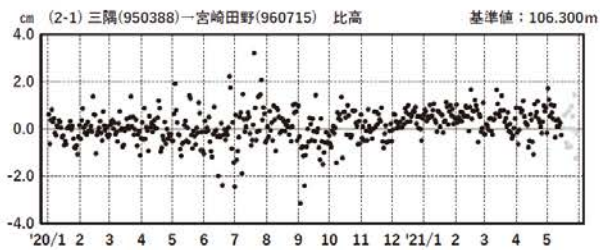
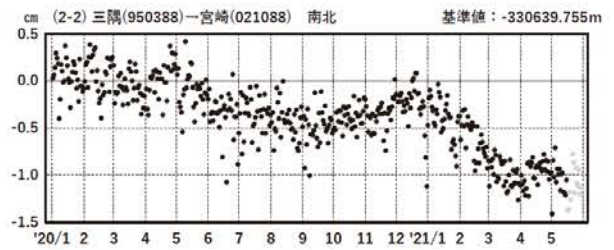
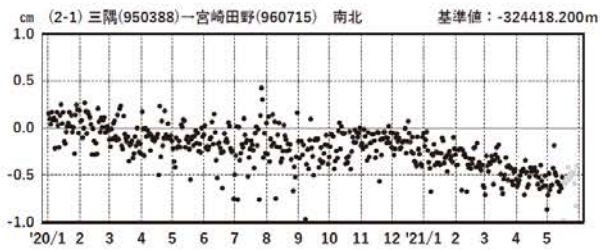
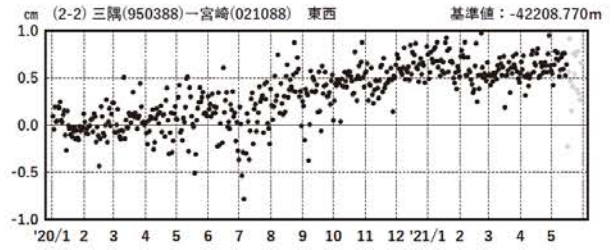
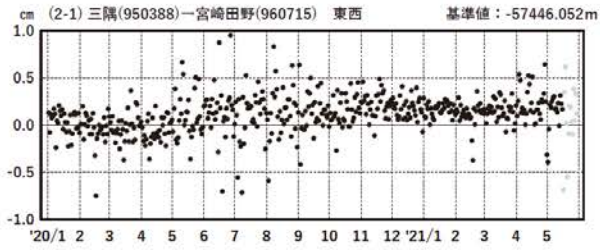
国土地理院

九州地域 GNS S連続観測時系列(2)

1次トレンド除去後グラフ

期間: 2020/01/01~2021/05/30 JST

計算期間: 2012/01/01~2013/03/01

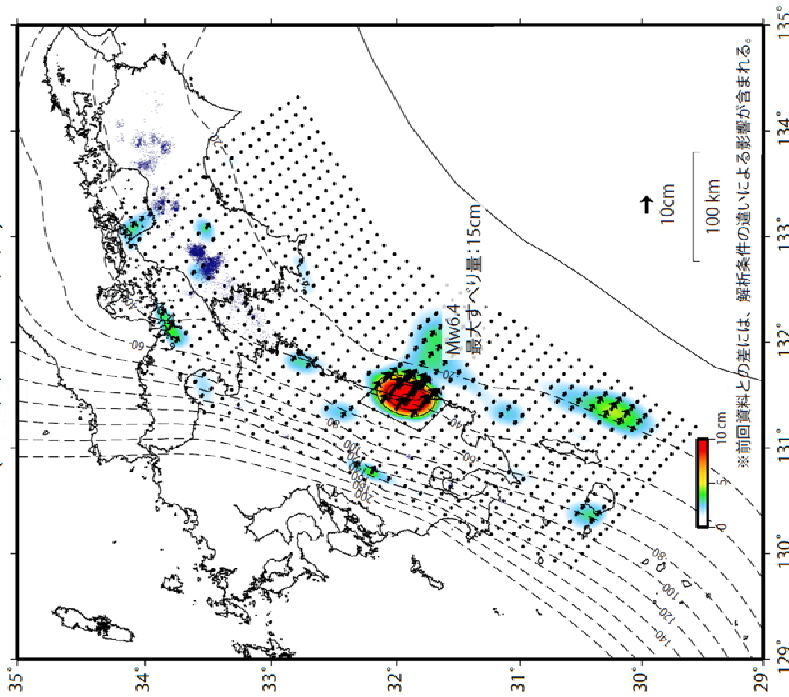


●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された日向灘周辺の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布
(2020/6/1 - 2021/5/4)



推定したすべり量が標準偏差（σ）の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ：F5解 (2020/1/1 - 2021/5/1) + R5解 (2021/5/2 - 2021/5/4)

トレンド期間：2012/1/1 - 2013/3/1 (年周・半年周成分は補正無し)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

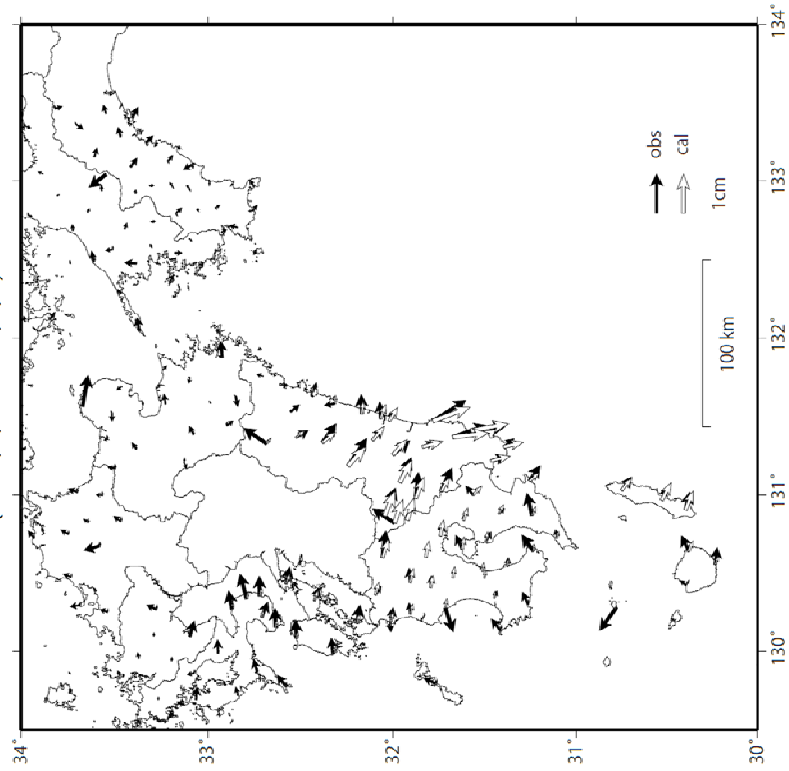
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

青丸：低周波地震(気象庁一元化震源) (期間：2020/6/1-2021/5/4)

固定局：三隅

観測値（黒）と計算値（白）の比較
(2020/6/1 - 2021/5/4)



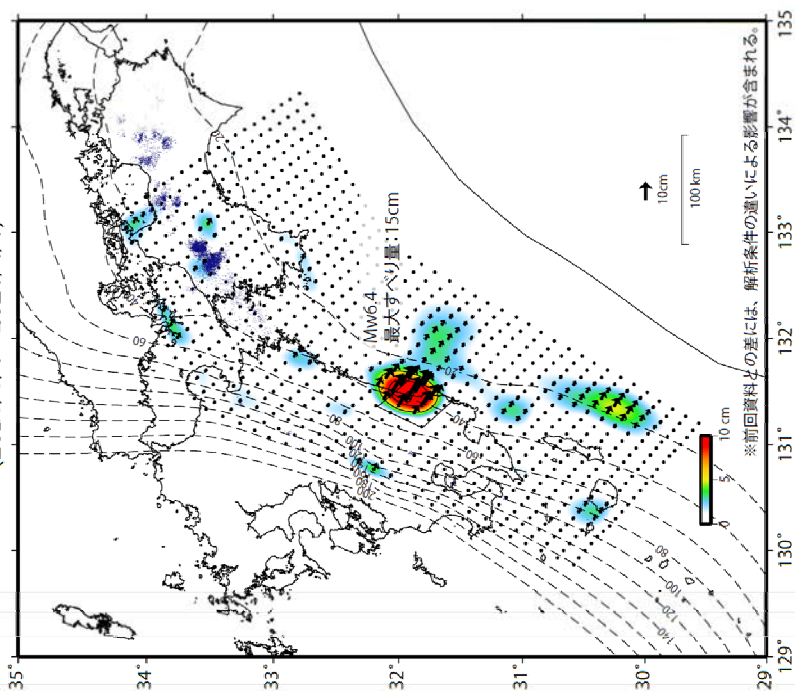
※電子基準点の保守等による変動は補正済み

※平成28年(2016年)熊本地震の余効変動等が顕著に見られる観測点は除外している。

GNSSデータから推定された日向灘周辺の長期的ゆっくりすべり（暫定）
（再検討後の解析手法による1か月前の結果）

参考資料

推定すべり分布
(2020/6/1 - 2021/4/1)



推定したすべり量が標準偏差 (σ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ：F5解 (2020/1/1 - 2021/5/1) + R5解 (2021/5/2 - 2021/5/4)

トレンド期間：2012/1/1 - 2013/3/1 (年周・半年周成分は補正無し)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

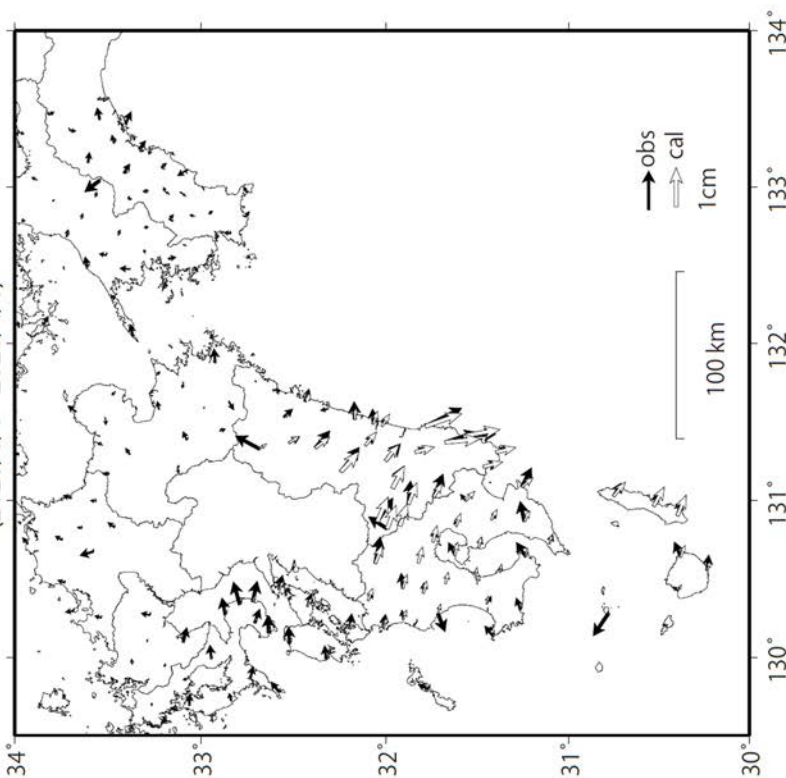
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束

青丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2020/6/1-2021/5/4)

固定局：三隅

観測値 (黒) と計算値 (白) の比較
(2020/6/1 - 2021/4/1)



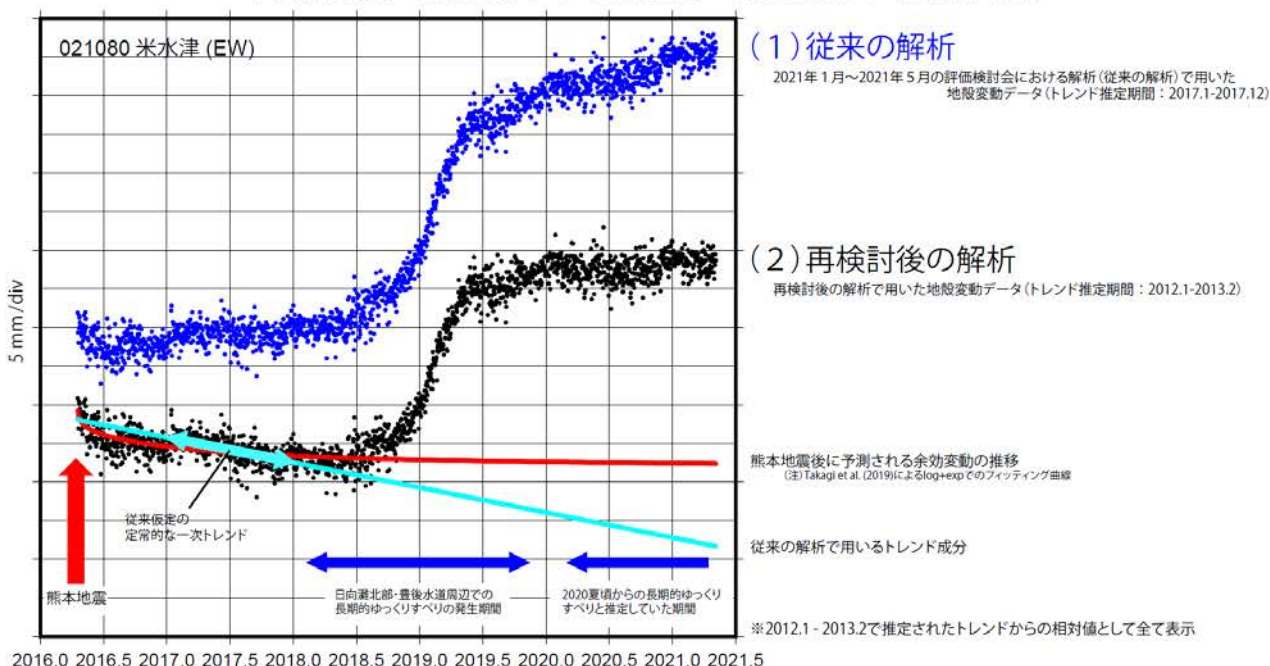
※電子基準点の保守等による変動は補正済み

※平成28年(2016年)熊本地震の余効変動等が顕著に見られる観測点は除外している。

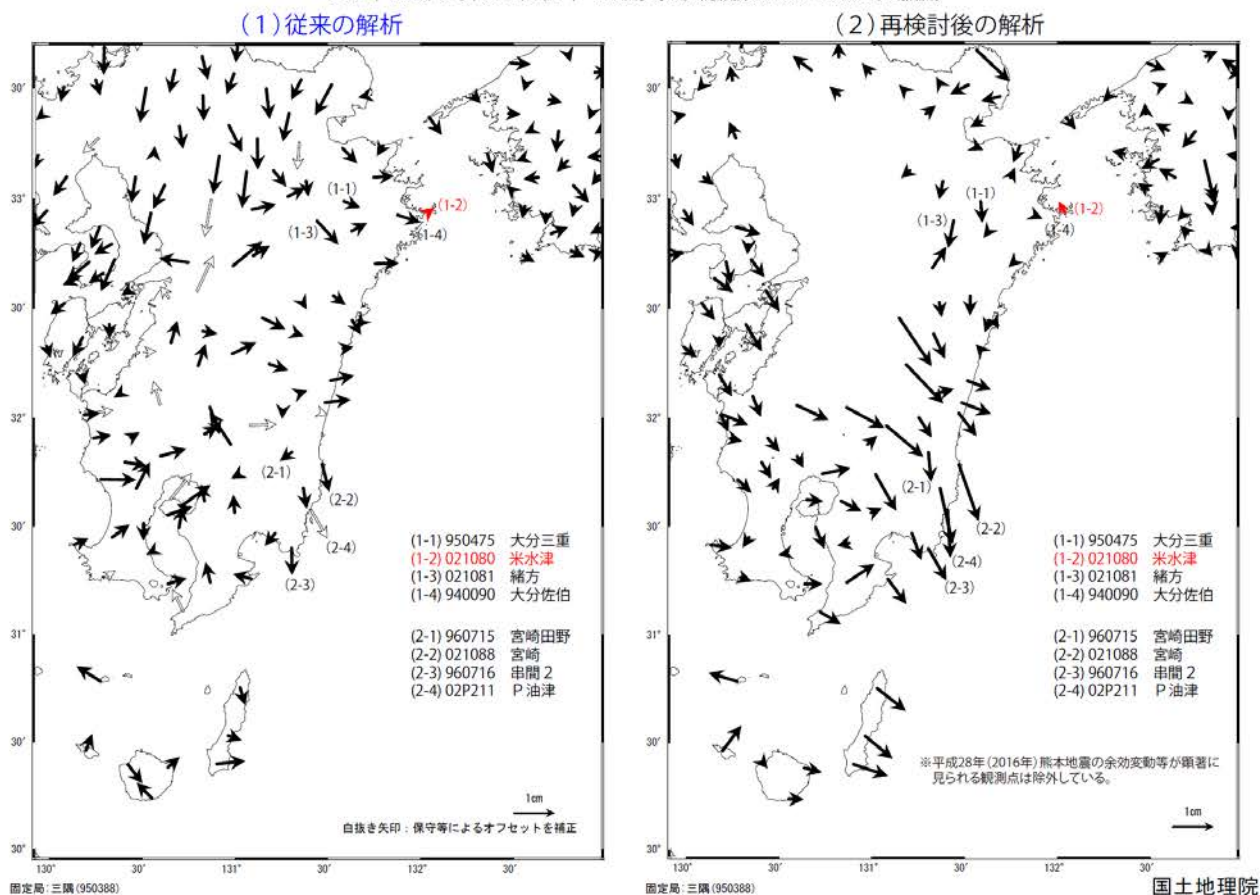
国土地理院

2021年1月から2021年5月の評価検討会において、九州北部で2020年夏頃から見られていたとされた、それまでの傾向とは異なる地殻変動、及びこれによって推定される日向灘北部のプレート境界深部におけるすべりは、平成28年（2016年）熊本地震直後の余効変動の影響を考慮し、解析手法を再検討した結果、ノイズレベルの範囲であることがわかった。

日向灘北部の非定常水平地殻変動 東西成分の時系列の例

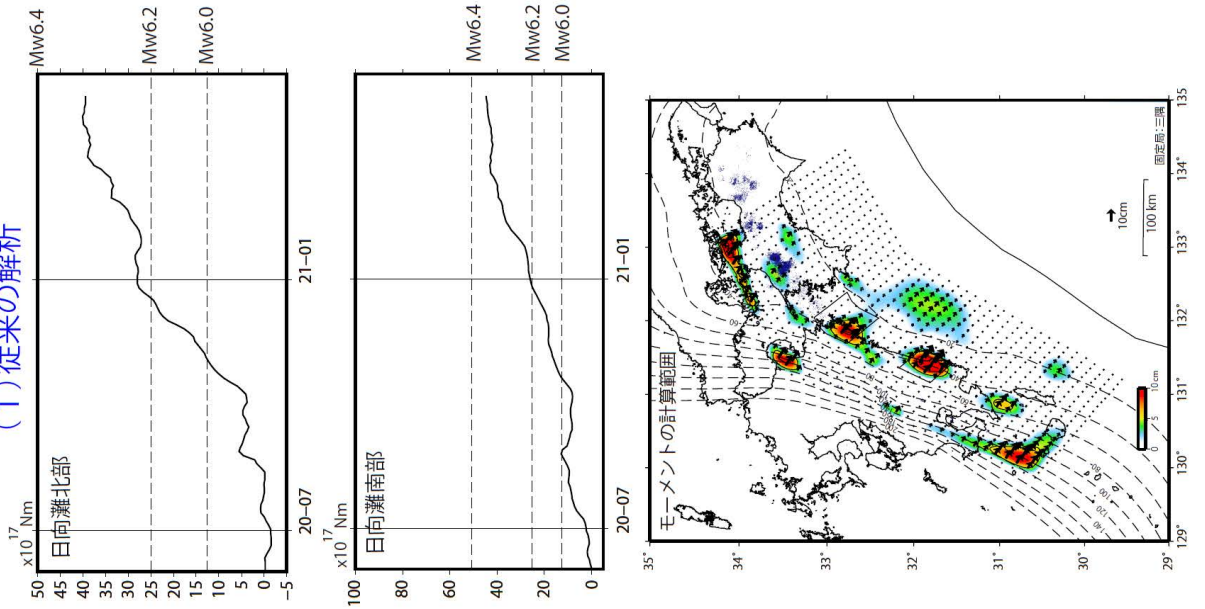


九州地域の非定常水平地殻変動 (基準期間:2020/01/01~2020/01/07 [FS:最終解] 比較期間:2021/05/23~2021/05/29 [FS:最終解])

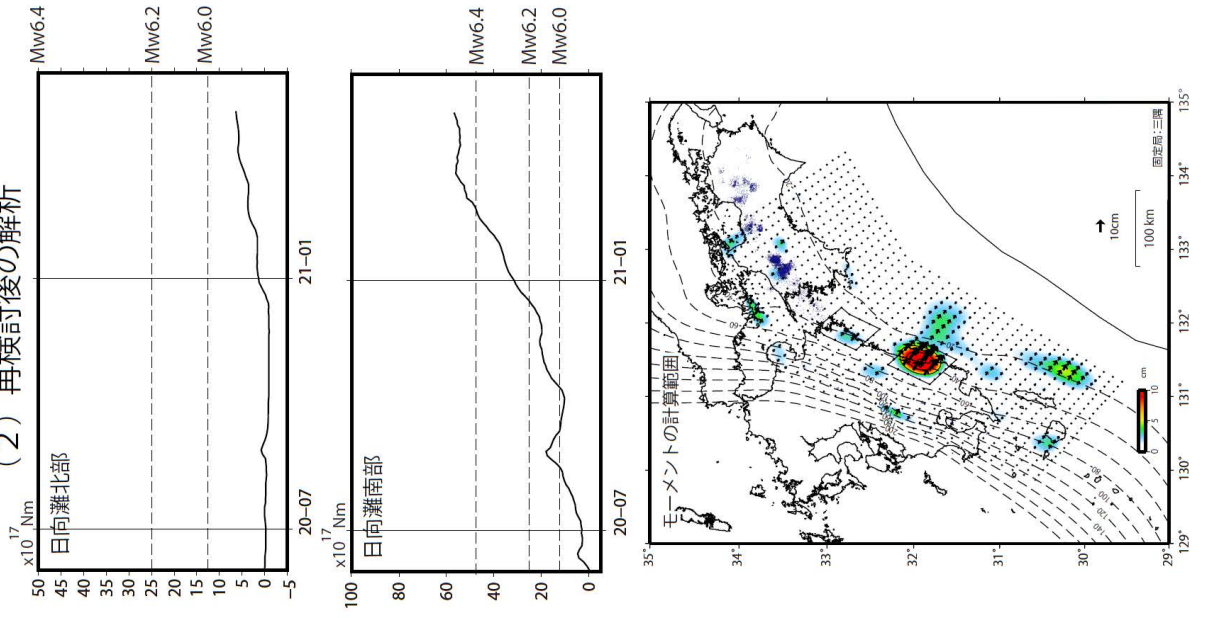


日向灘周辺SSEのモーメント積算図（試算）（2020/6/1 - 2021/5/4）

(1) 従来の解析



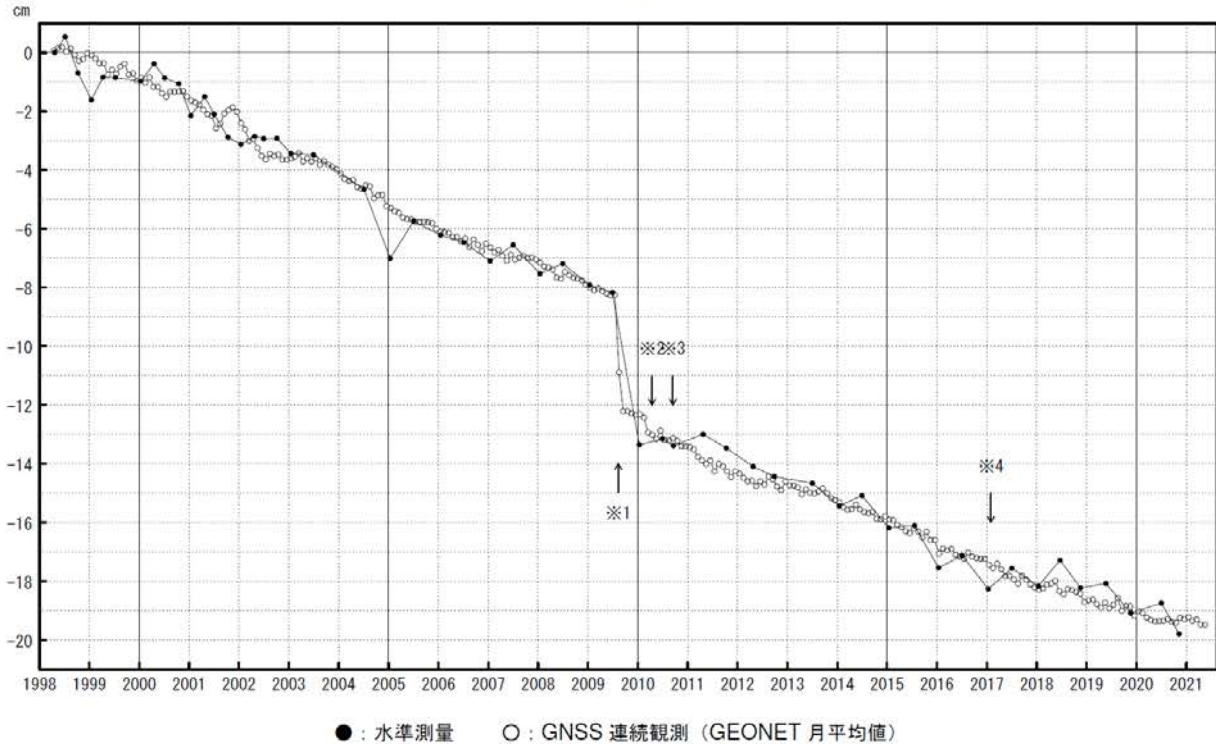
(2) 再検討後の解析



御前崎 電子基準点の上下変動 水準測量と GNSS 連続観測

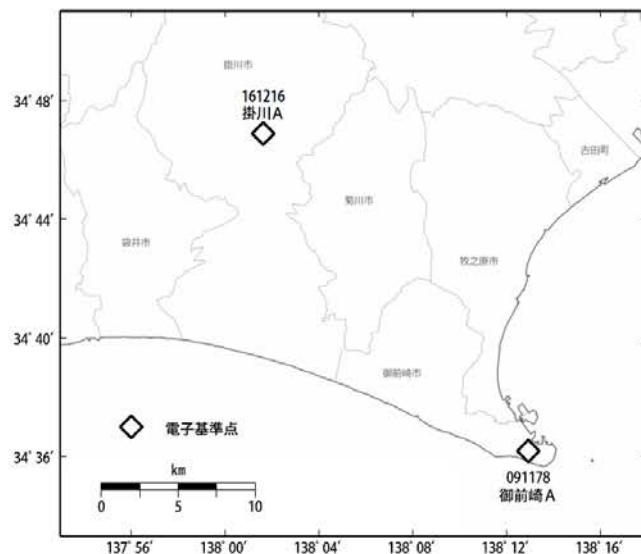
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



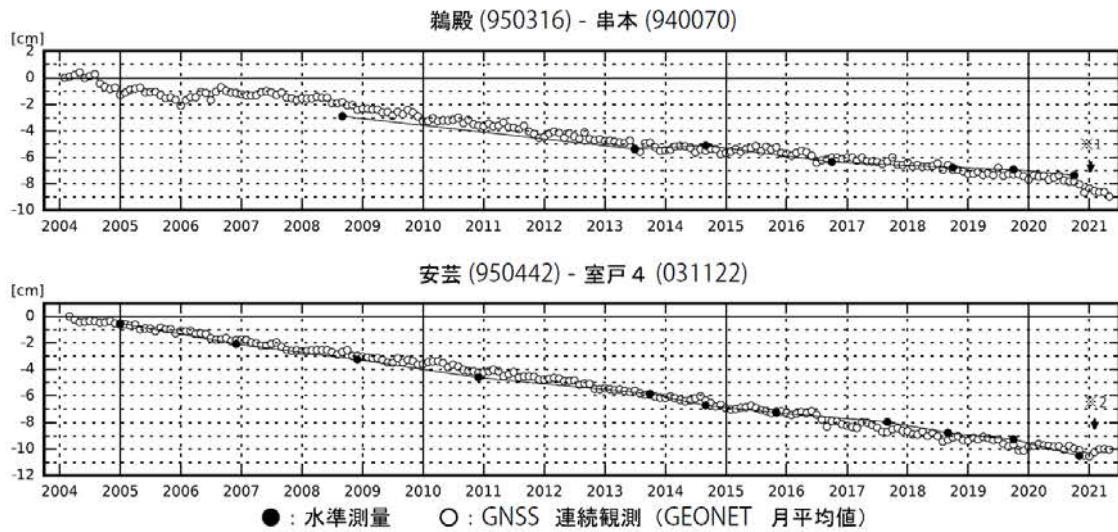
- ・ 水準測量による結果は、最初のプロット点の値を 0cm として描画している。
- ・ GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値 (F5: 最終解) から計算した値の月平均値。最新のプロット点は 5/1~5/8 の平均。
- ・ GNSS 連続観測による結果については、水準測量の全期間との差が最小となるように描画している。

- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



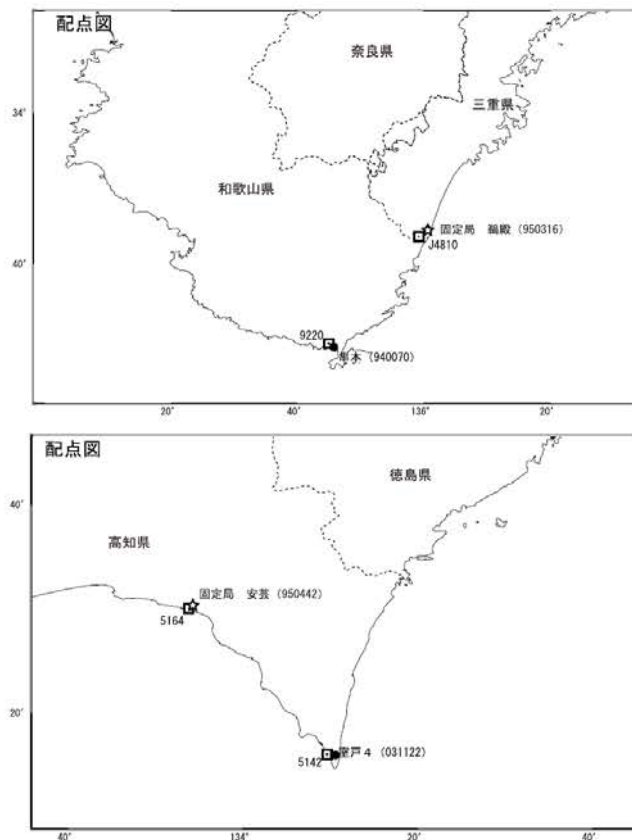
紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。



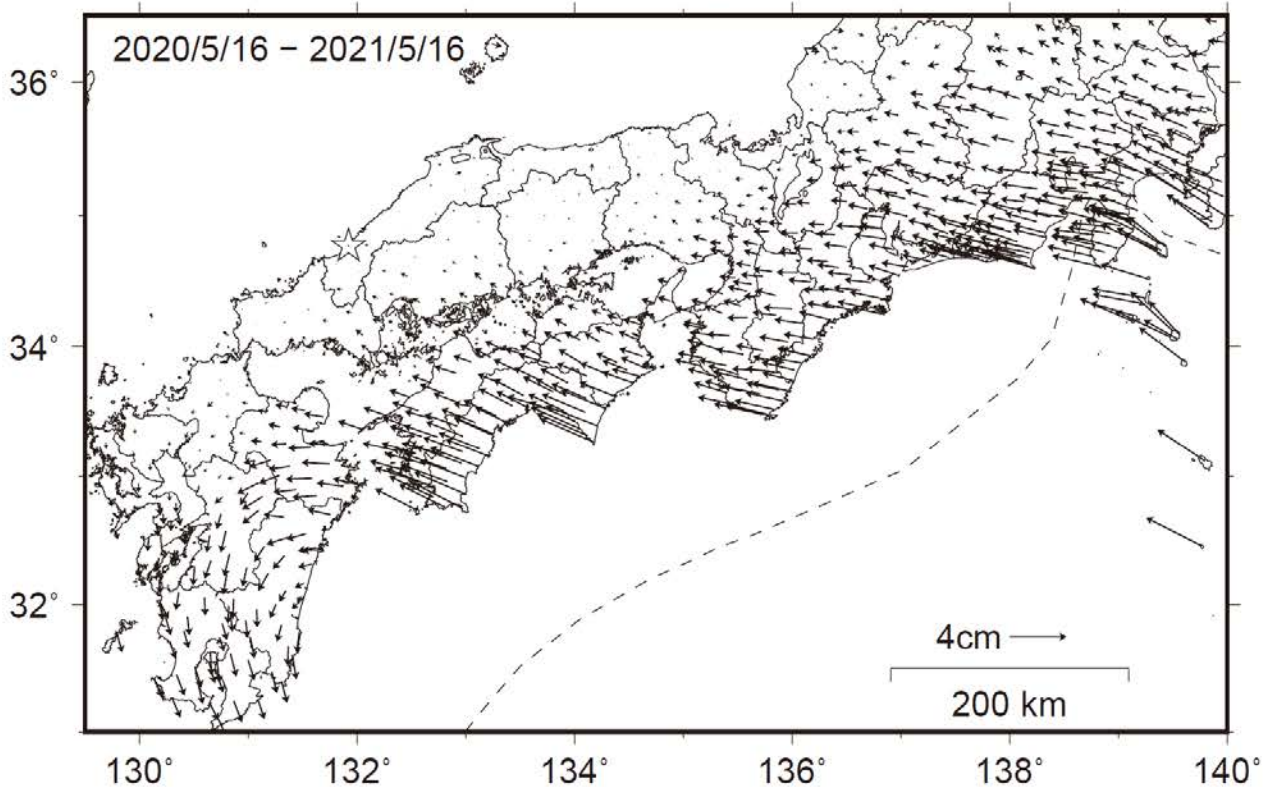
- GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値 (F5 : 最終解) から計算した値の月平均値である。
(最新のプロット点 : 5/1~5/8 の平均値)
- 水準測量の結果は、最寄り的一等水準点の結果を表示しており、GNSS 連続観測の全期間の値との差が最小となるように描画している。
- 水準測量による結果については、最寄り的一等水準点の結果を表示している。

※ 1 2021/1/9に電子基準点「串本」のアンテナ更新及びレドーム交換を実施した。
 ※ 2 2021/2/2に電子基準点「安芸」のアンテナ更新及びレドーム交換を実施した。

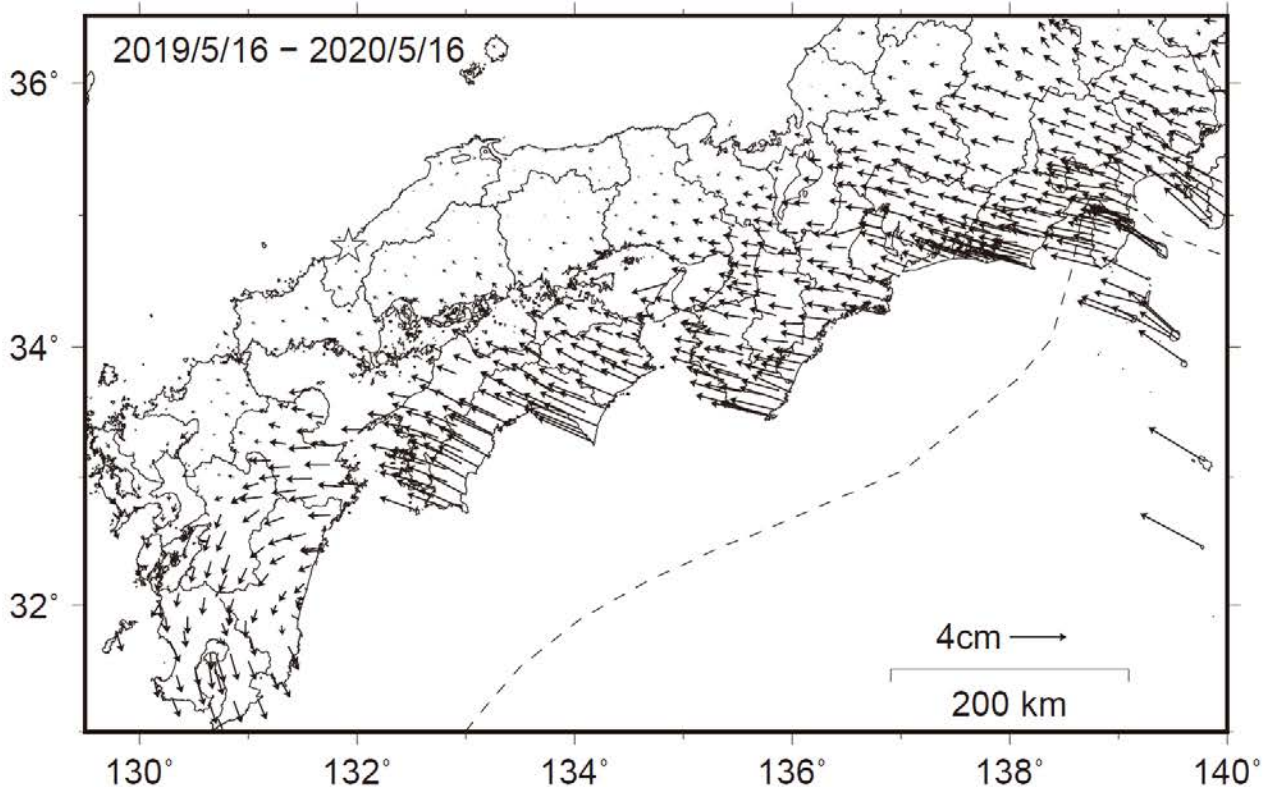


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



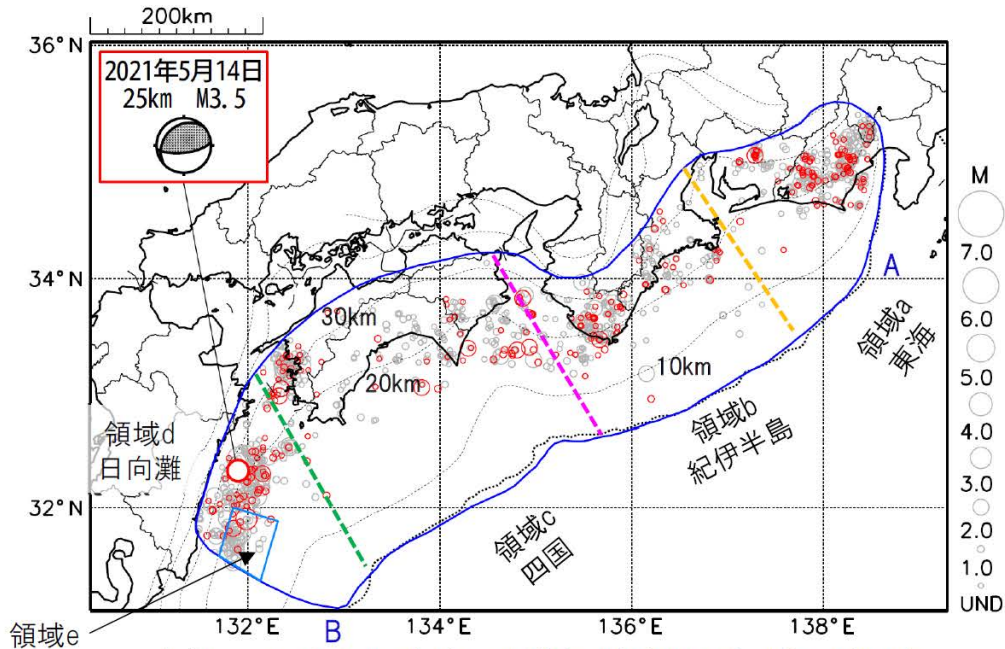
- ・GEONET による日々の座標値（F5 解、R5 解）を使用している。
- ・各日付 ± 6日の計 13日間の変動量の中央値をとり、その差から3か月間の変動量を表示している。

プレート境界とその周辺の地震活動

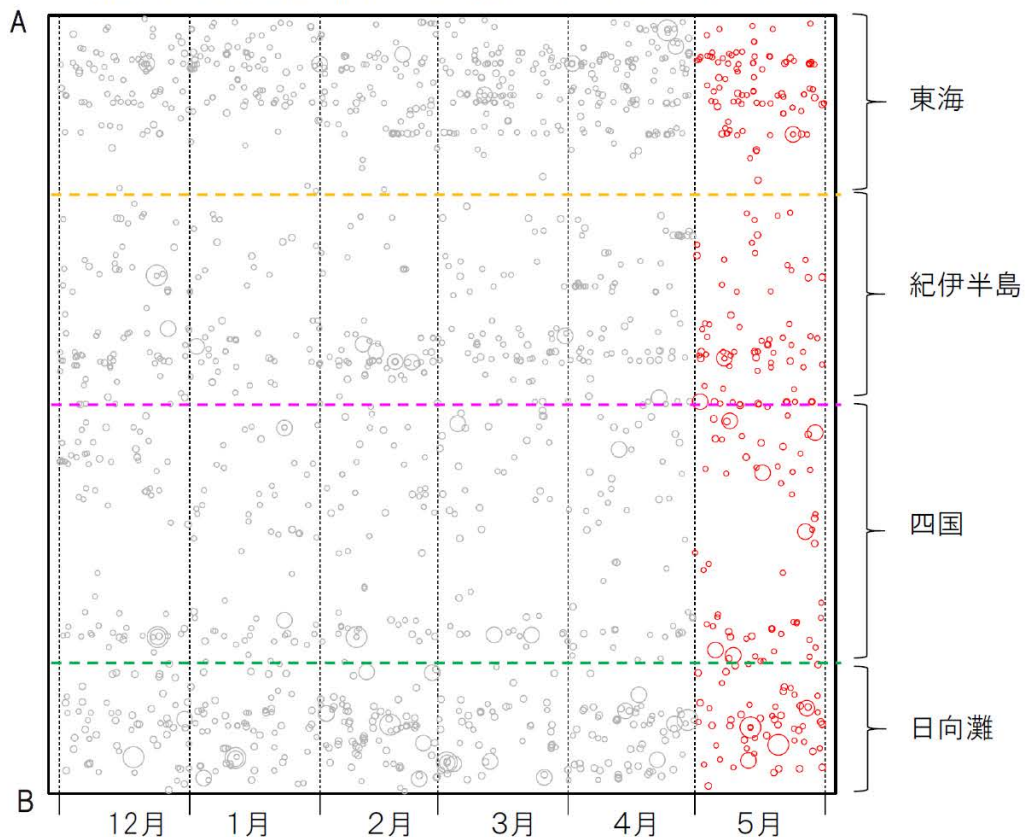
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域e内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2020年11月1日～2021年5月31日、M全て、2021年5月の地震を赤く表示)



南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図(A-B投影)



- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差（+は浅い、-は深い）を示す。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

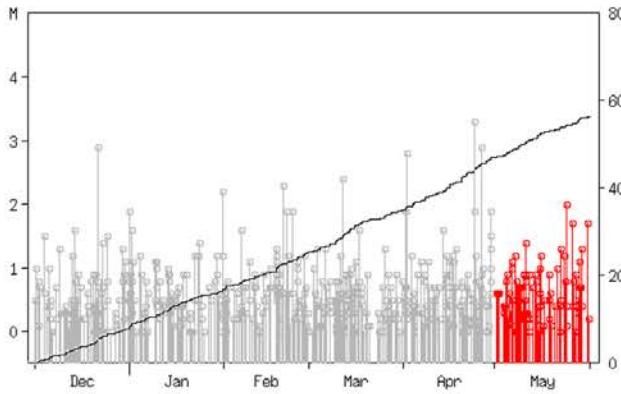
気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

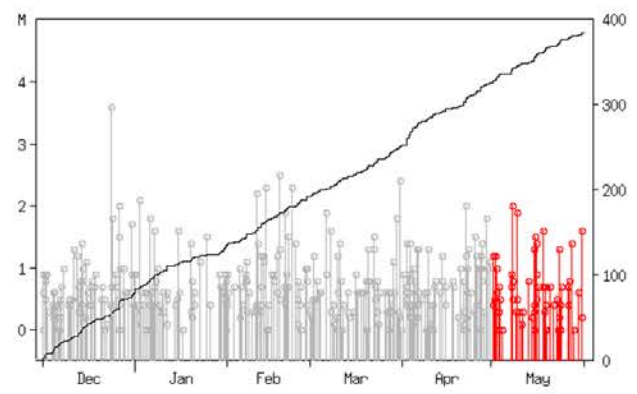
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

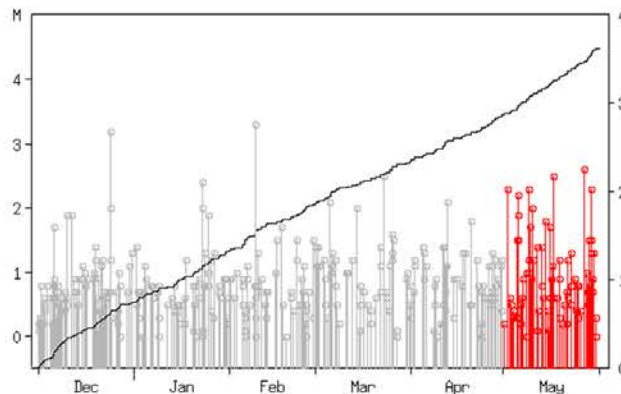
領域a内(東海)



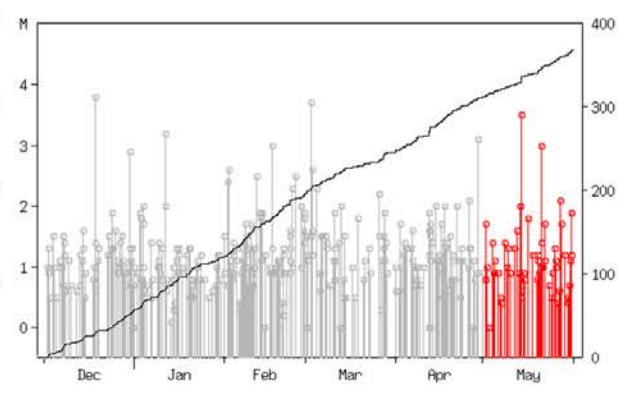
領域b内(紀伊半島)



領域c内(四国)



領域d内(日向灘)

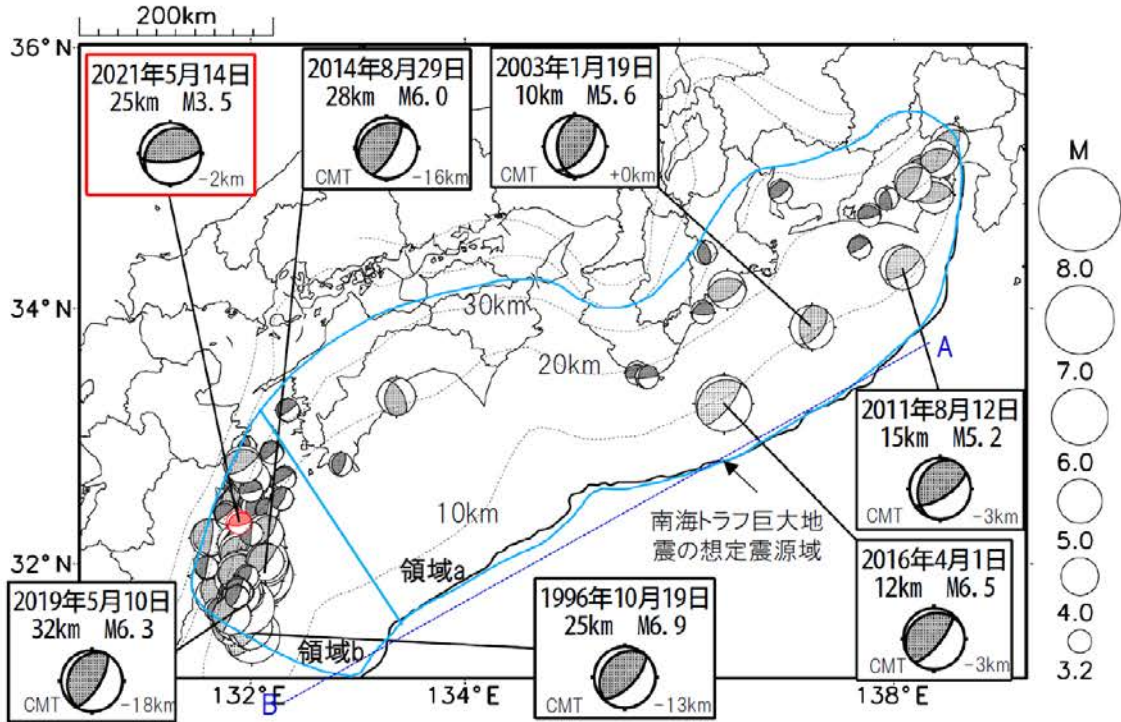


※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

気象庁作成

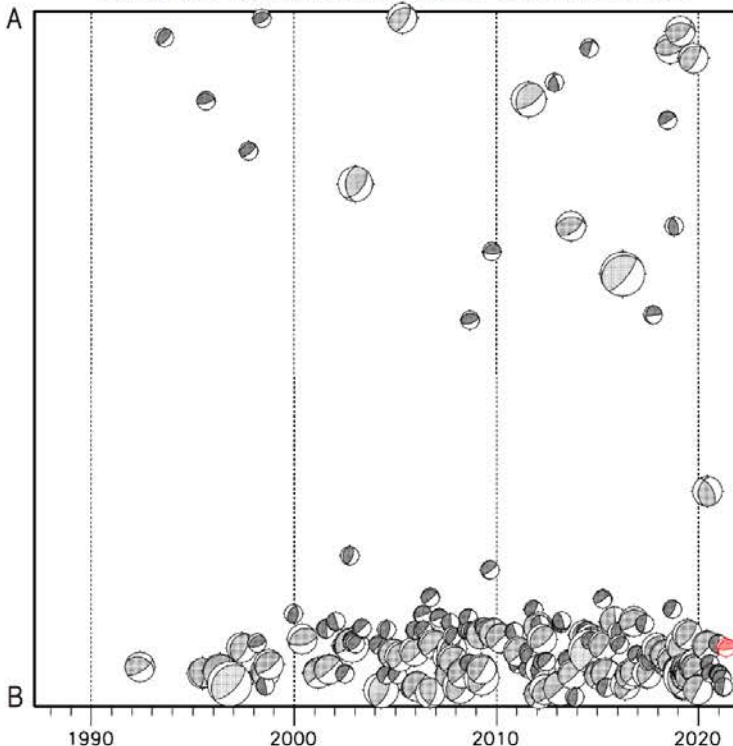
想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日～2021年5月31日、M \geq 3.2、2021年5月の地震を赤く表示)



- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。
- ・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。
- ・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。
- ・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

- ・P軸の傾斜角が45度以下
- ・P軸の方位角が65度以上180度以下(※)
- ・T軸の傾斜角が45度以上
- ・N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

- ・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。
- ・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。
- ・東海地方から四国地方(領域a)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域b)は、+10km~-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2021年5月31日

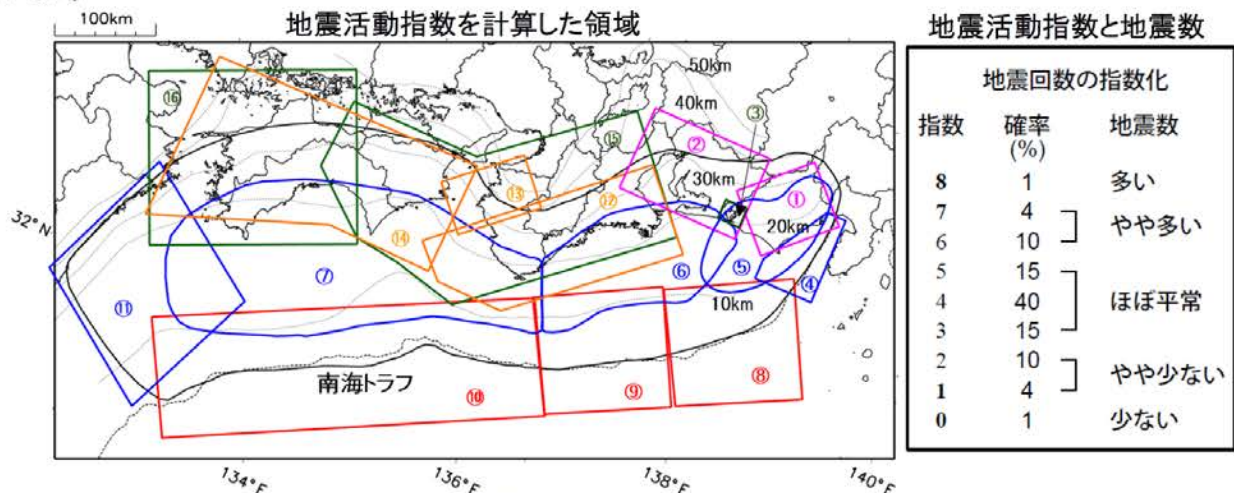
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	プ	地	プ	プ	全	全	全	全
地震活動指数	5	4	5	2	5	5	4	2	4
平均回数	16.5	18.5	26.5	13.7	13.4	13.3	18.2	19.4	21.3
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離		3km		3km	10km	10km	10km	10km
	日数		7日		7日	10日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0～ 30km	0～ 60km	0～ 30km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 100km	0～ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国	
	⑧東側	⑩西側							
	全	全	全	地	地	地	プ	プ	
地震活動指数	5	1	7	5	4	8	6	4	
平均回数	12.2	14.7	20.7	22.9	41.7	30.6	27.7	28.1	
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
クラスタ 除去	距離		10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数		10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日	
深さ	0～ 100km	0～ 100km	0～ 100km	0～ 20km	0～ 20km	0～ 20km	20～ 100km	20～ 100km	

* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2021年5月31日

* 領域欄の「地」は地殻内、「プ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



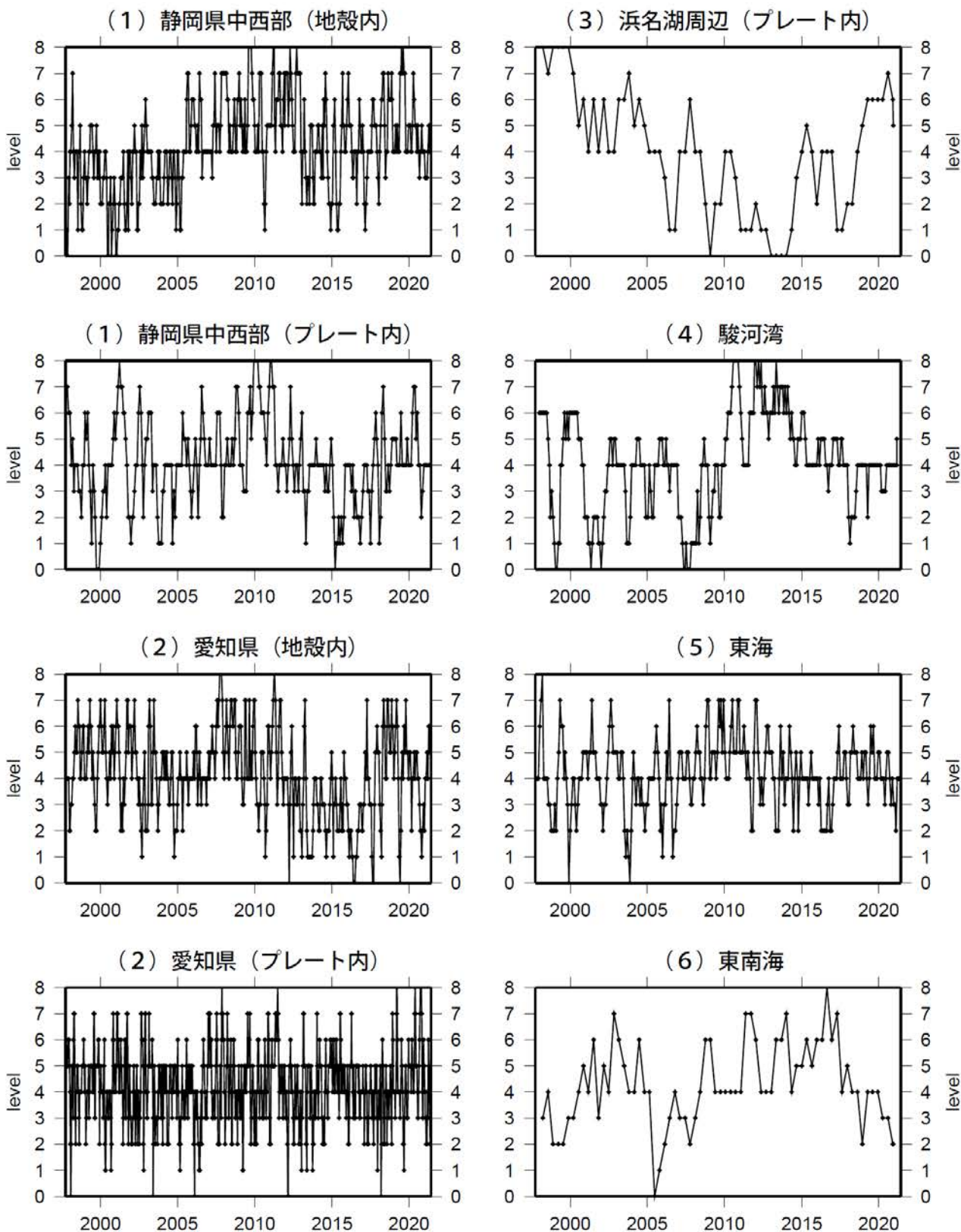
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

2021年05月31日

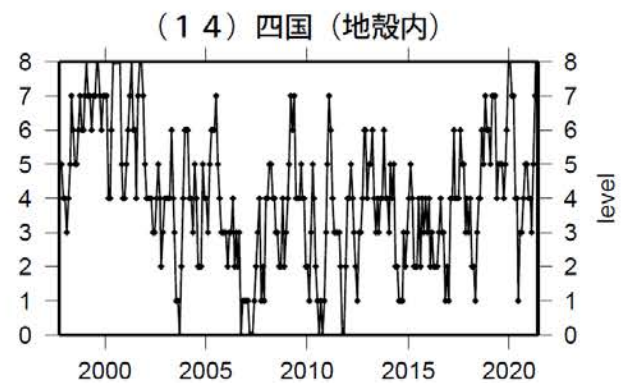
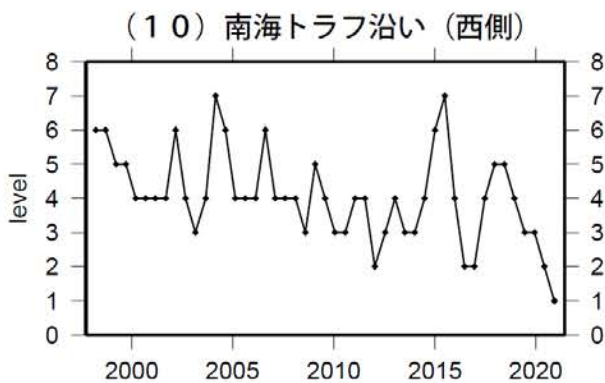
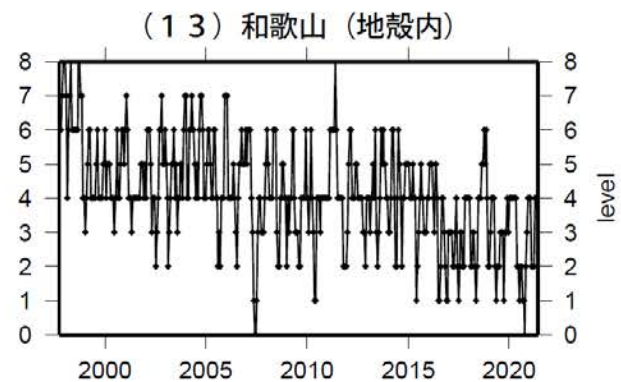
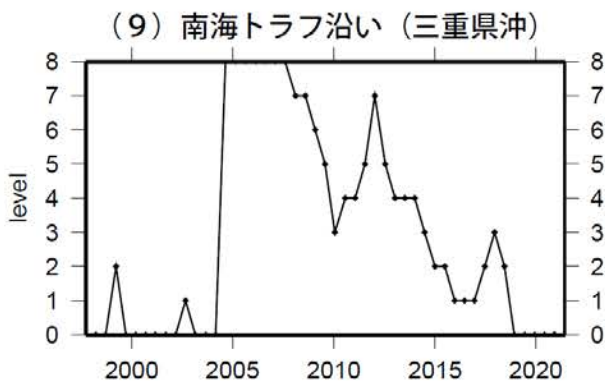
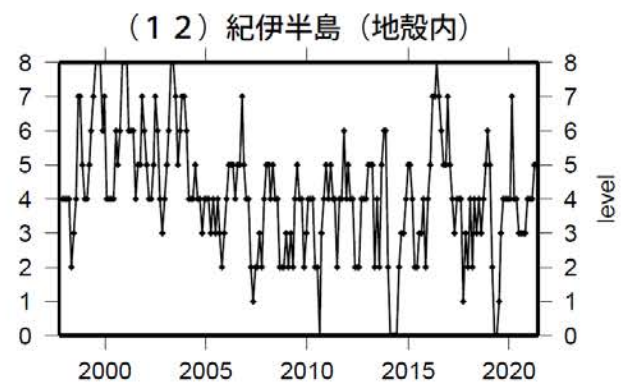
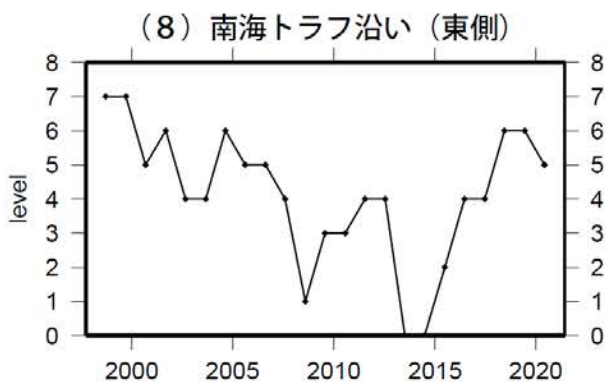
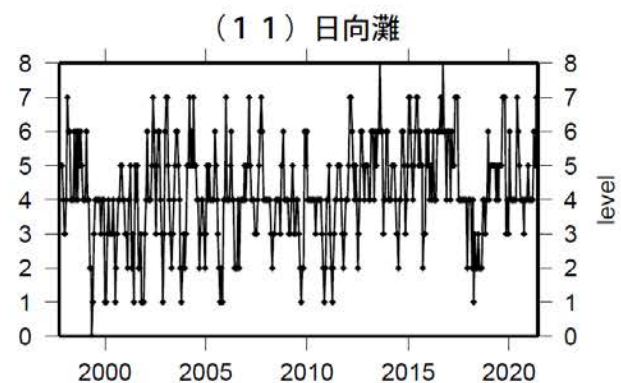
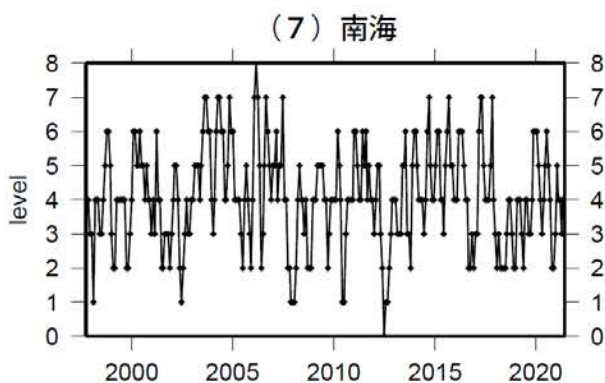


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

気象庁作成

地震活動指数一覧

2021年05月31日

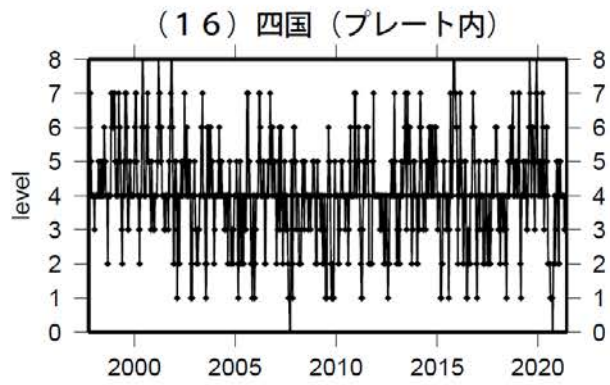
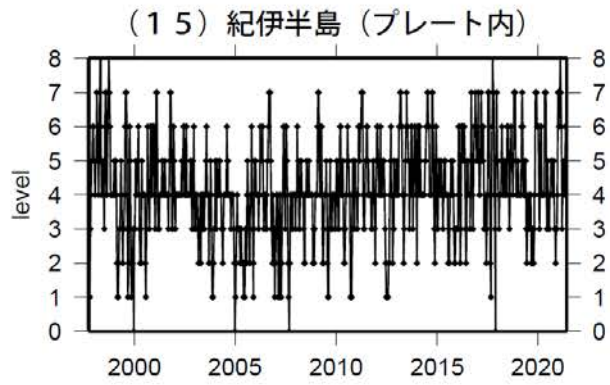


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	←	←	←	←	←	←	←	多

気象庁作成

地震活動指数一覧

2021年05月31日



活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数		少	←	平常	→				多

気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和3年5月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和3年6月8日14時現在）。

阿蘇山では、2日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和3年6月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、阿蘇山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（5月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

地震活動、地殻変動、火山ガス（二酸化硫黄）放出量に低下傾向は認められるものの、火山活動が高まる前の3月上旬以前の状態には戻っていないと考えられます。

浅間山では、引き続き、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←2日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

阿蘇山では、5月2日に火山性微動の振幅が増大したため、同日22時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

火山性微動の振幅が2日から9日にかけて大きくなりましたが、10日以降、次第に小さくなり、18日以降は小さな状態となっていますが、時々変動がみられました。

火山ガス（二酸化硫黄）放出量、火口内の状況、及びGNSS連続観測では、火山活動の高まりを示す変化はみられていません。

火山性微動の振幅に時々変動がみられることから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、5月に入り噴火活動が低下しました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より800mから1,100m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、雲に入りました。

広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が概ね多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が再び活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

口永良部島では、火山性地震は増減を繰り返しながら次第に減少しています。長期的には火山性地震は多い状態ですが、火山活動は次第に低下しつつあります。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒

してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

諏訪之瀬島では長期的に噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されます。

火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替
	口永良部島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島 (つづき)		2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

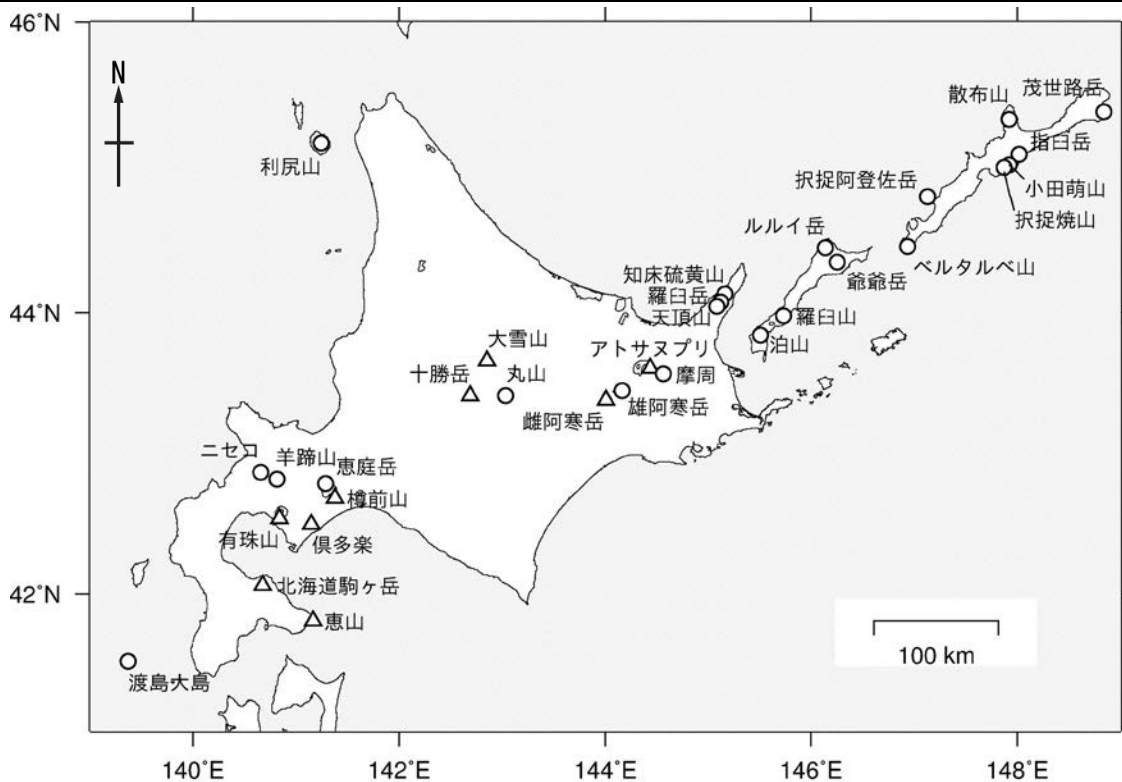
北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年5月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（5月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（5月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

北西斜面 06 噴気孔列の噴気活動は、低下がみられますが現在もやや活発な状態を維持しています。火山性地震の増加はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の活動の推移に注意してください。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

十勝岳では、2006年から2017年秋頃にかけて山体浅部が膨張し、その状態が現在も維持されています。火山性地震の一時的な増加、火山性微動や火山性地震と同期した傾斜変動は時折観測されており、振子沢噴気孔群や62-2火口では地熱域の拡大や高温の状態が確認されています。火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、今後の活動推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年5月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（5月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（5月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

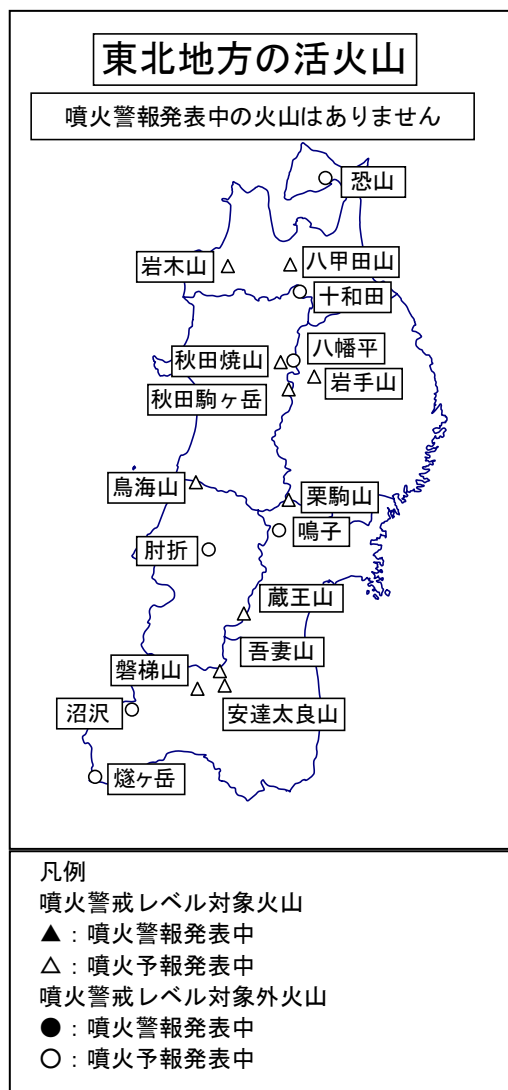
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が続いています。また、女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕



火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2020年3月頃からみられた吾妻山深部の膨張を示す変化は、緩やかに継続していますが、その他の観測データを含めて火山活動の活発化を示す変化は認められません。

大穴火口付近では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) で閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

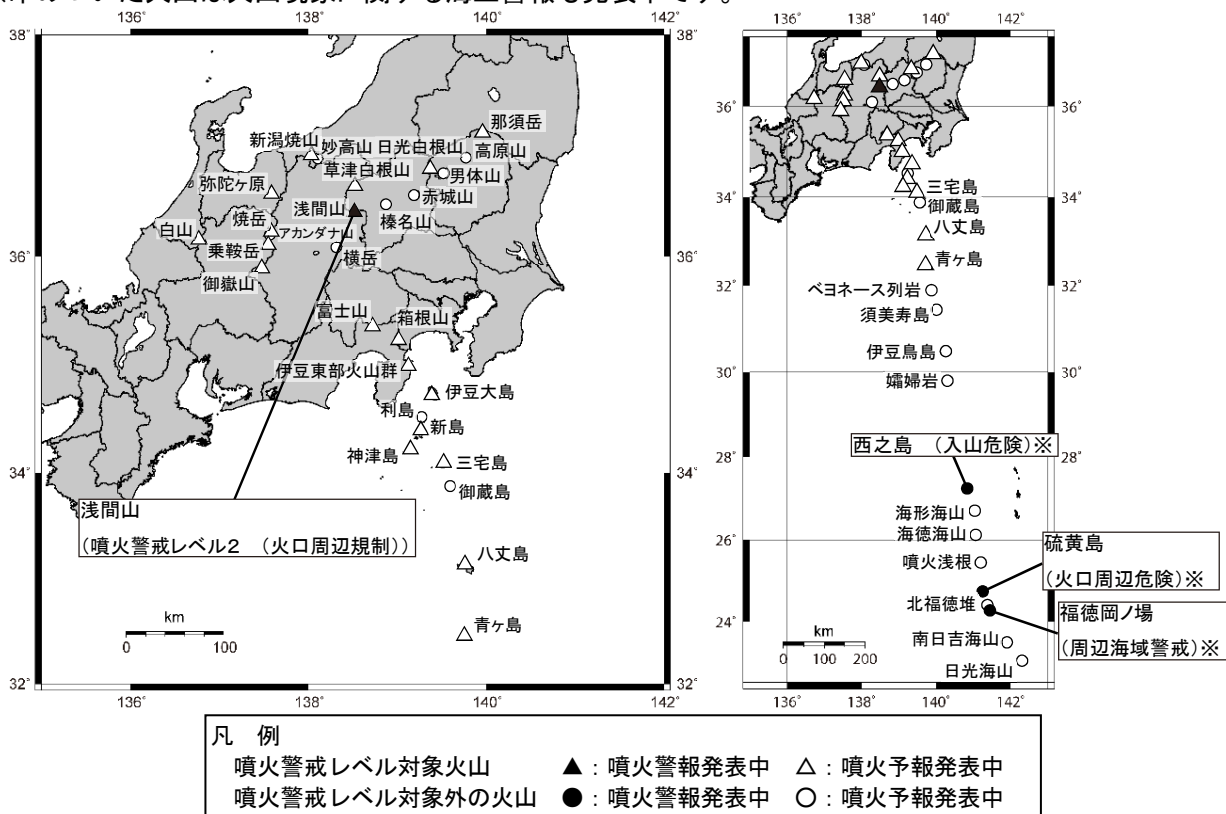
管内月間火山概況（令和3年5月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（5月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（5月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

湯釜付近を震源とする火山性地震は引き続き発生しているものの、地震活動は低調な状態で推移しています。また、傾斜計による観測では、湯釜浅部の膨張によると考えられる変化は認められません。

以上のことから、白根山（湯釜付近）では、火山活動が静穏時の状態に戻る傾向にあると考えられます。

一方、湯釜付近浅部の熱水活動は引き続きやや高まっていると考えられ、湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

地震活動、地殻変動、火山ガス（二酸化硫黄）放出量に低下傾向は認められるものの、火山活動が高まる前の3月上旬以前の状態には戻っていないと考えられます。

浅間山では、引き続き、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴煙活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意してください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は静穏で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いているとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出してい

ます。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね 500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意する必要があります。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動は低調で、火山性微動は発生しておらず、火山性地震は少ない状態で経過しており、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過しています。

しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、長期的には地下へマグマが供給されていると考えられます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動も観測されています。今後の火山活動に注意してください。

噴煙活動は低調ではあるものの、主火孔からの噴煙活動が引き続き認められることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から 500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね 1.5km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS 連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生し

ています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

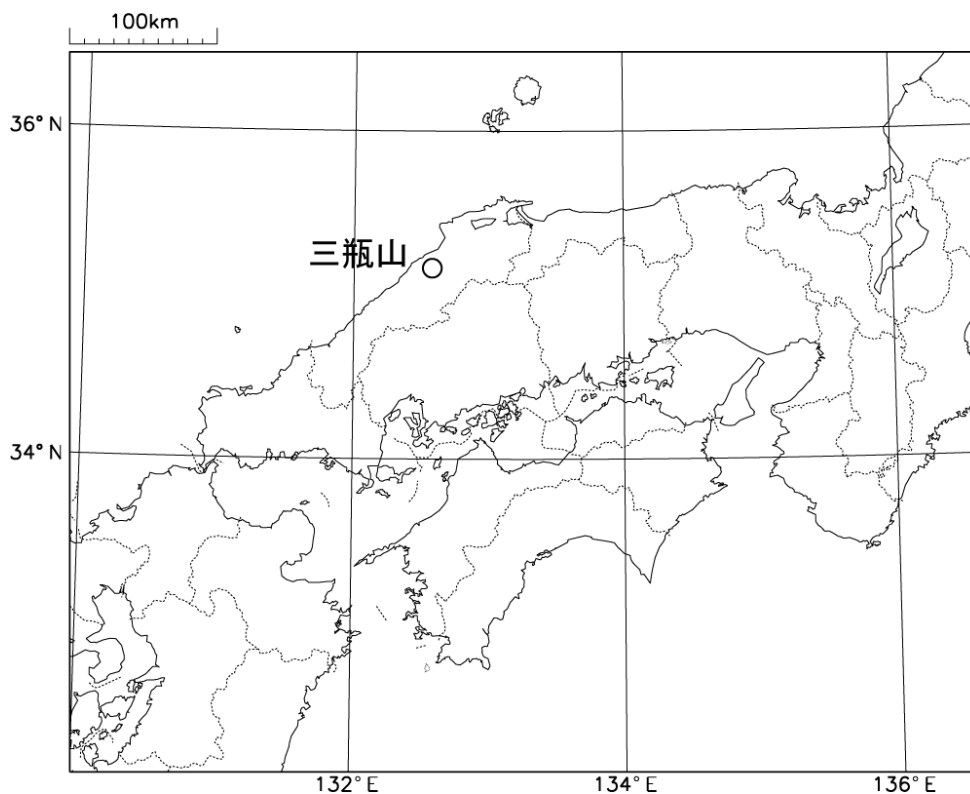
管内月間火山概況（令和3年5月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（5月31日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

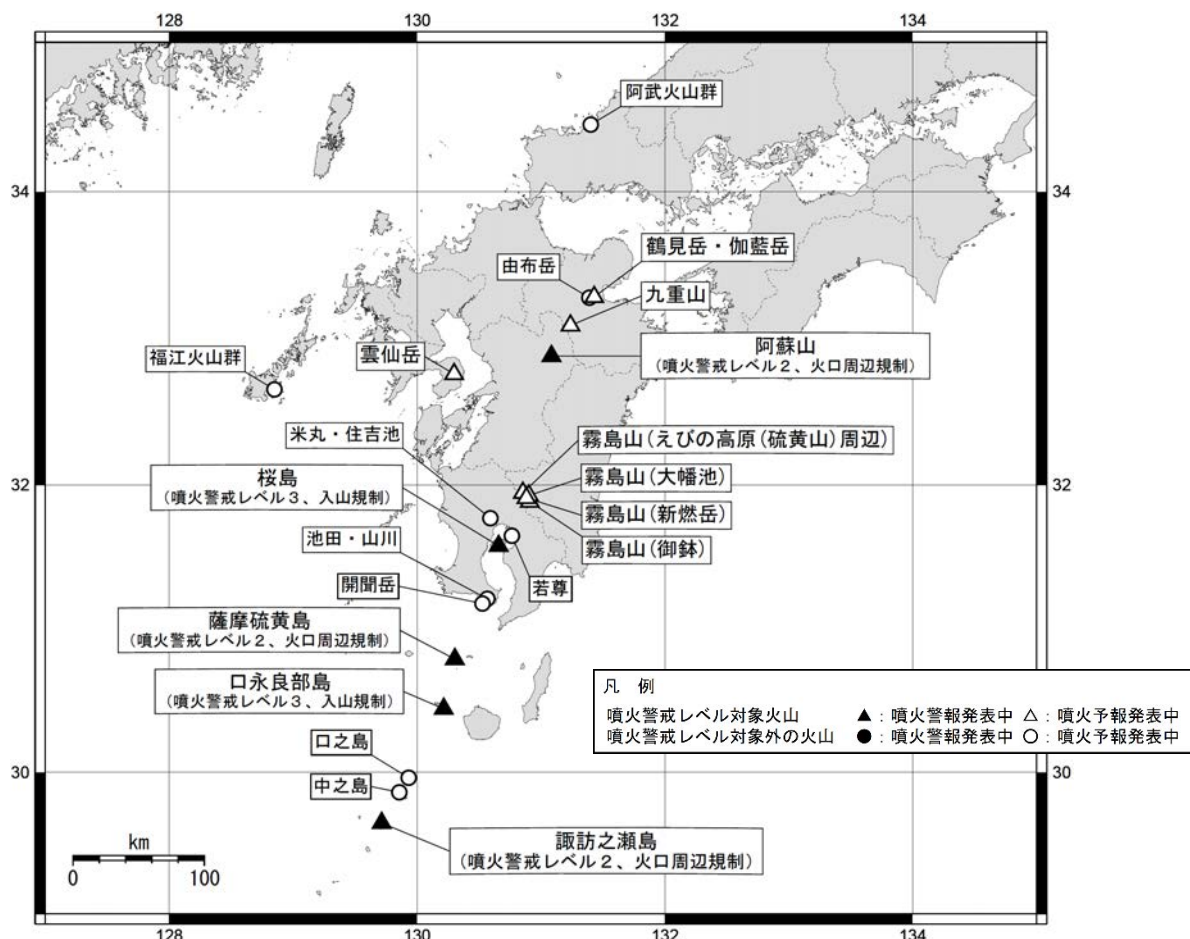
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年5月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和3年5月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	阿蘇山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（5月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

阿蘇山では、2日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

あそさん 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←2日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

阿蘇山では、5月2日に火山性微動の振幅が増大したため、同日22時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

火山性微動の振幅が2日から9日にかけて大きくなりましたが、10日以降、次第に小さくなり、18日以降は小さな状態となっていますが、時々変動がみられました。

火山ガス（二酸化硫黄）放出量、火口内の状況、及びGNSS連続観測では、火山活動の高まりを示す変化はみられていません。

火山性微動の振幅に時々変動がみられることから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は2020年5月以来わずかに増加した状態が続いていますが、さらなる増加は認められず、概ね少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、同時期から山体浅部の膨張を示すわずかな伸びが認められていましたが、2021年2月以降は停滞しています。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲、及び硫黄山火口内では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、噴火の兆候は認められません。火口直下を震源とする火山性地震は、2月以降は少ない状態で経過しています。地熱域、噴気活動、火山ガスの放出量には、特段の変化は見られていません。また、GNSS 連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは認められません。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、5月に入り噴火活動が低下しました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より800mから1,100m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上2,500mまで上がり、雲に入りました。

広域のGNSS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が概ね多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が再び活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま
口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、火山性地震は増減を繰り返しながら次第に減少しています。長期的には火山性地震は多い状態ですが、火山活動は次第に低下しつつあります。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

諏訪之瀬島では長期的に噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されます。

火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年5月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄气象台地震火山課

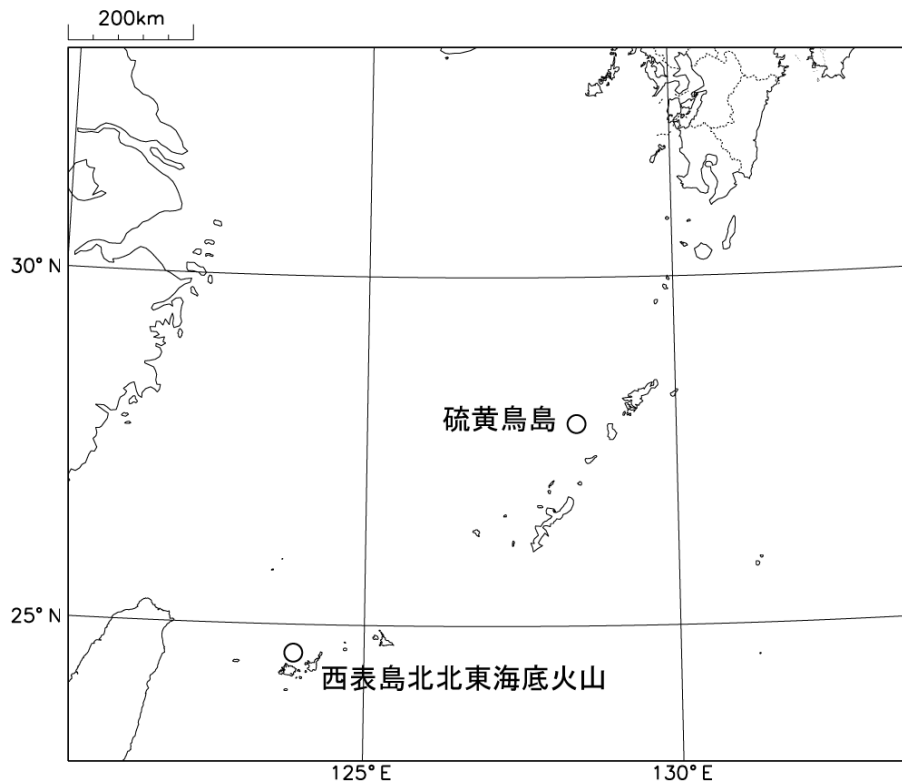
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（5月31日現在）

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和3年5月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第38号～46号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分	噴火、火山性地震・微動、地殻変動等の火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報（速報）	6日 23時31分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	6日 23時46分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第37号～45号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分	火山性地震、微動、噴煙、地殻変動、火山ガス等の火山活動の状況。現地観測による地熱域の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第29号～37号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分	火山性地震、地殻変動、噴煙、火山ガス等の火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	火口周辺警報	2日 22時55分	中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石に警戒。
		解説情報 第1号～9号	2日 23時55分 3日、5日、7日、 10日、14日、17日、 21日、28日 16時00分	火山性微動の振幅の増大とその後の状況。噴煙、地殻変動の状況。火山ガスの放出量。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第18号～22号	3日、10日、17日、 24日、31日 16時00分	噴煙、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第34号～37号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等の火山活動の状況。
		降灰予報（速報）	3日 08時42分 11時26分 19時06分 6日 10時25分 9日 19時55分 20時12分 21時40分 23時04分 10日 00時13分 23日 05時08分 07時43分 28日 22時21分 29日 16時55分 19時43分 22時07分 30日 01時11分 04時23分 08時29分 08時37分 13時49分 22時10分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

諏訪之瀬島 (つづき)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報（詳細）	3日	08時54分 11時37分 19時21分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。				
			6日	10時35分					
			9日	20時05分 20時23分 21時49分 23時14分					
			10日	00時22分					
			23日	05時25分 07時52分					
			28日	22時33分					
			29日	17時04分 19時51分 22時15分					
			30日	01時20分 04時32分 08時37分 08時46分 14時01分 22時22分					
			霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）		解説情報 第3号～4号	24日	11時15分 16時00分	振幅の大きな火山性地震の発生。火山活動に特段の変化はなし。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、阿蘇山、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。ただし、阿蘇山の発表は2日23時から開始した。

● 世界の主な地震

令和3年（2021年）5月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

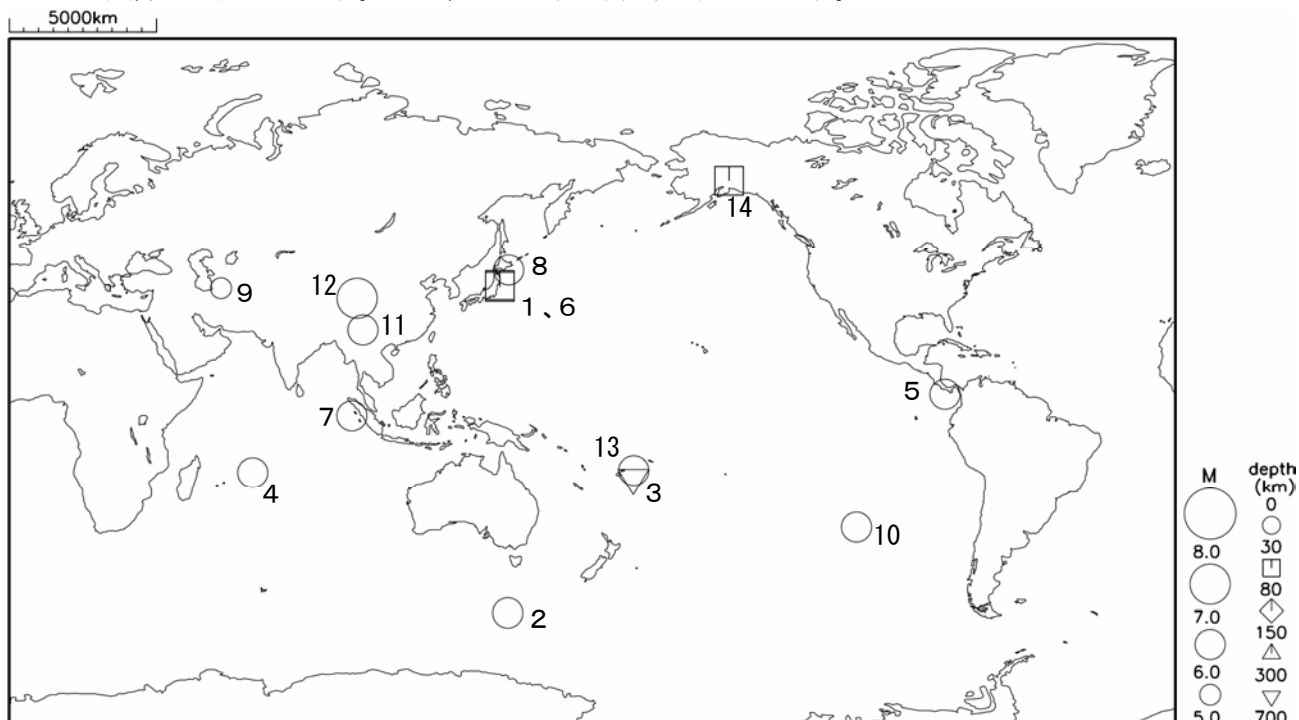


図1 令和3年（2021年）5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年（2021年）5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01日10時27分	N38° 10.4′	E141° 44.4′	51		6.8	(6.8)	宮城県沖	負傷者4人	○	
2	08日00時21分	S54° 24.4′	E144° 11.6′	10			6.0	マクオーリー島西方			
3	08日08時35分	S18° 48.7′	W177° 29.2′	384			6.1	フィジー諸島			
4	12日23時05分	S17° 14.9′	E 66° 22.4′	10			6.7	モーリシャス-レユニオン			
5	13日18時42分	N 6° 45.2′	W 82° 23.1′	10			6.0	パナマ南方			
6	14日08時58分	N37° 41.9′	E141° 45.7′	46		6.3	(6.0)	福島県沖			
7	14日15時33分	N 0° 08.1′	E 96° 38.6′	11			6.7	インドネシア、スマトラ北部西方沖			
8	16日12時23分	N42° 06.0′	E144° 28.4′	8		6.1	(5.8)	十勝沖			
9	17日09時54分	N37° 20.0′	E 56° 42.2′	7			6.0	イラン北・中部	負傷者33人など		
10	19日09時42分	S33° 03.8′	W109° 23.6′	10			6.7	東太平洋海膨南部			
11	21日22時48分	N25° 45.9′	E100° 00.7′	9			6.1	中国、ユンナン(雲南)省	死者3人など		
12	22日03時04分	N34° 36.7′	E 98° 14.7′	10			(7.4)	中国、チンハイ(青海)省	負傷者18人など		○
13	22日07時13分	S16° 36.0′	W177° 22.3′	10			6.5	フィジー諸島			
14	31日15時59分	N62° 26.8′	W148° 15.2′	44			6.1	米国、アラスカ州中央部			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2021年6月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- 5月21日の中国雲南省の地震(Mw6.1)の被害は、NHKのニュースサイトによる。(2021年5月22日11時24分 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210522/k10013045351000.html>)
- 地震発生時刻は日本時間〔日本時間=協定世界時+9時間〕である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

5月22日 中国、チンハイ（青海）省の地震

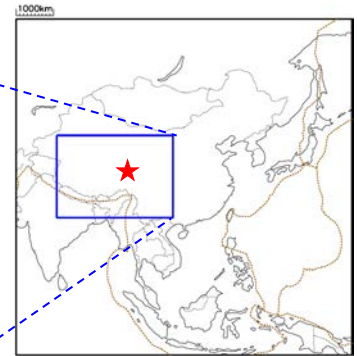
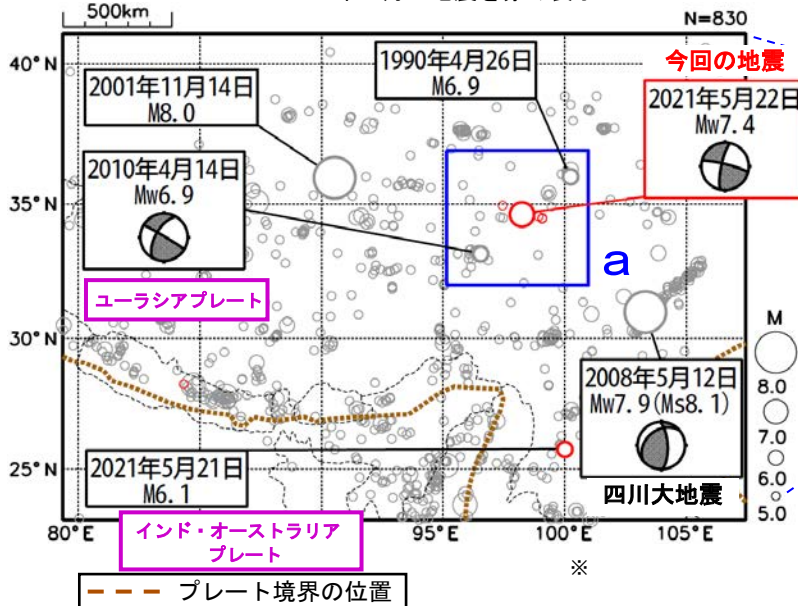
2021年5月22日03時04分（日本時間、以下同じ）に中国のチンハイ（青海）省の深さ10kmでMw7.4の地震が発生した。この地震の発震機構は北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁は、この地震に対して、同日03時34分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震により、負傷者18人などの被害が生じた。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域a）では、2010年4月14日にMw6.9の地震が発生し、死者2,220人以上などの被害が生じた。また、1990年4月26日に発生した地震（M6.9）でも死者119人、負傷者2049人などの被害が生じた。

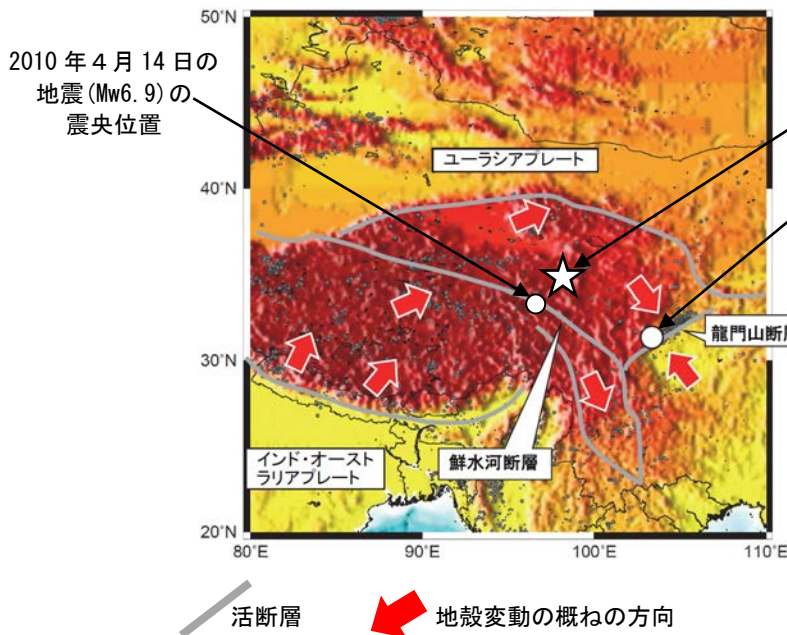
震央分布図

(1980年1月1日~2021年5月31日、深さ0~100km、M \geq 5.0)

2021年5月の地震を赤く表示

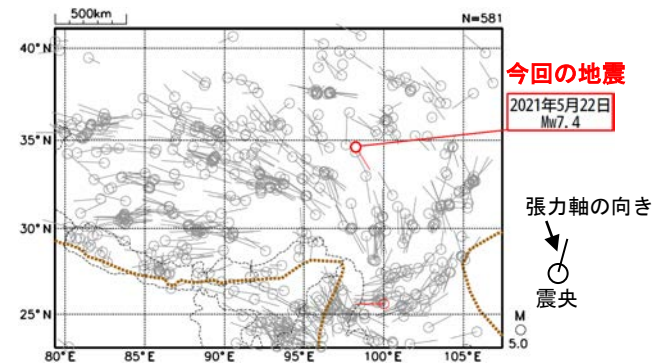


中国青海省周辺のテクトニクス



発震機構解の張力軸の分布 (1980年1月1日~2021年5月31日、深さ0~100km、M \geq 5.0)

2021年5月の地震を赤く表示
今回の地震の発震機構解は気象庁、その他の地震の発震機構解はGlobal CMT解による



※本資料中、今回の地震及び2010年4月14日の地震 (Mw6.9) の発震機構と Mw は気象庁による。震源データは米国地質調査所 (USGS) による (2021年6月1日現在)。プレート境界の位置は Bird (2003) より引用。活断層の位置は中国国家地震局「中国岩石圏動力学地図集」編集委員会編 (1989) を参照。今回の地震の被害は OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所)、1990年4月26日の地震の被害は宇津の「世界の被害地震の表」、2010年4月14日の地震の被害は理科年表による。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

中国国家地震局「中国岩石圏動力学地図集」編集委員会編 (1989) 中国岩石圏動力学地図集, 中国地図出版社。

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）5月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

ニーラゴンゴ (Nyiragongo) コンゴ民主共和国 標高 3470m

22日から23日にかけて南山麓で割れ目噴火が発生し溶岩が流出した。溶岩流は居住地域を含む広い範囲を覆い被害をもたらした。家屋の損壊は3629棟、死者31人、行方不明者40人、2万人以上が避難した。



図 令和3年（2021年）5月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)、欧州委員会人道援助・市民保護総局ホームページ”Emergency Response Coordination Centre (ERCC) Portal” (<https://erccportal.jrc.ec.europa.eu/Maps#/maps/3726>) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 06 14	胆振地方中東部 北海道 1 登別市桜木町*=1.1 登別市鉾山=1.0	42° 30.5' N	141° 06.8' E	3km	M: 2.6
2	1 09 10	岩手県内陸南部 岩手県 2 一関市室根町*=1.6 住田町世田米*=1.5 1 一関市千厩町*=1.4 大船渡市猪川町=1.3 釜石市中妻町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 陸前高田市高田町*=1.2 山田町大沢*=1.1 一関市大東町=1.1 宮古市鯨ヶ崎=1.0 盛岡市薮川*=1.0 遠野市青笹町*=1.0 宮古市田老*=0.9 山田町八幡町=0.9 宮古市区界*=0.7 一関市藤沢町*=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.6 釜石市只越町=0.6 宮古市川井*=0.6 一関市花泉町*=0.6 盛岡市山王町=0.6 一関市東山町*=0.5 大船渡市盛町*=0.5 平泉町平泉*=0.5 久慈市川崎町=0.5 宮城県 2 気仙沼市赤岩=1.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.3 登米市豊里町*=1.3 南三陸町志津川=1.3 登米市南方町*=1.2 登米市中田町=1.2 石巻市桃生町*=1.2 気仙沼市唐桑町*=1.1 登米市東和町*=0.9 石巻市北上町*=0.9 石巻市相野谷*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 大崎市田尻*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 登米市津山町*=0.7 石巻市泉町=0.7 登米市石越町*=0.7 登米市米山町*=0.6 栗原市若柳*=0.6 宮城美里町北浦*=0.6 南三陸町歌津*=0.5 大崎市古川大崎=0.5 大崎市松山*=0.5 気仙沼市本吉町西川内=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.0 青森南部町苦米地*=0.8 八戸市内丸*=0.7 五戸町古館=0.6 秋田県 1 横手市大雄*=1.3 由利本荘市岩城内道川*=1.1 大仙市高梨*=1.1 横手市大森町*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.5	39° 21.3' N	140° 42.7' E	144km	M: 4.3
3	1 10 27	宮城県沖 宮城県 5強 石巻市桃生町*=5.2 大崎市田尻*=5.0 涌谷町新町裏=5.0 5弱 石巻市大街道南*=4.8 宮城美里町北浦*=4.7 気仙沼市笹が陣*=4.7 石巻市北上町*=4.7 登米市豊里町*=4.6 南三陸町志津川=4.6 宮城美里町木間塚*=4.6 大崎市松山*=4.6 大崎市鹿島台*=4.6 仙台宮城野区苦竹*=4.6 登米市東和町*=4.6 東松島市矢本*=4.6 岩沼市桜*=4.5 蔵王町円田*=4.5 宮城川崎町前川*=4.5 登米市登米町*=4.5 仙台泉区将監*=4.5 石巻市鮎川浜*=4.5 登米市南方町*=4.5 登米市迫町*=4.5 石巻市前谷地*=4.5 気仙沼市赤岩=4.5 女川町女川浜*=4.5 栗原市栗駒=4.5 4 気仙沼市唐桑町*=4.4 栗原市若柳*=4.4 登米市中田町=4.4 名取市増田*=4.4 石巻市泉町=4.4 東松島市小野*=4.4 栗原市一迫*=4.3 登米市米山町*=4.3 大崎市古川三日町=4.3 大崎市古川大崎=4.3 大崎市古川旭*=4.3 亙理町悠里*=4.3 石巻市相野谷*=4.3 石巻市雄勝町*=4.3 栗原市高清水*=4.3 松島町高城=4.3 利府町利府*=4.3 大衡村大衡*=4.3 村田町村田*=4.2 栗原市金成*=4.2 仙台宮城野区五輪=4.2 仙台若林区遠見塚*=4.2 栗原市築館*=4.2 栗原市志波姫*=4.2 大河原町新南*=4.2 南三陸町歌津*=4.1 白石市亙理町*=4.1 栗原市瀬峰*=4.1 気仙沼市本吉町西川内=4.0 丸森町鳥屋*=4.0 登米市石越町*=4.0 大郷町粕川*=4.0 仙台空港=4.0 七ヶ浜町東宮浜*=3.9 山元町浅生原*=3.9 仙台青葉区作並*=3.9 宮城加美町中新田*=3.9 登米市津山町*=3.9 栗原市花山*=3.8 角田市角田*=3.8 塩竈市今宮町*=3.8 柴田町船岡=3.8 大和町吉岡*=3.8 仙台青葉区大倉=3.8 大崎市三本木*=3.8 仙台青葉区雨宮*=3.8 栗原市鶯沢*=3.8 多賀城市中央*=3.7 気仙沼市本吉町津谷*=3.7 色麻町四籠*=3.7 仙台太白区山田*=3.6 石巻市大瓜=3.6 富谷市富谷*=3.6 大崎市鳴子*=3.6 仙台青葉区落合*=3.6 3 宮城加美町小野田*=3.4 大崎市岩出山*=3.4 丸森町上滝=3.2 宮城加美町宮崎*=3.1 七ヶ宿町関*=3.1 青森県 5弱 階上町道仏*=4.5 4 八戸市南郷*=4.1 青森南部町苦米地*=3.7 東北町上北南*=3.6 おいらせ町中下田*=3.6 五戸町古館=3.6 3 八戸市内丸*=3.4 おいらせ町上明堂*=3.4 六戸町犬落瀬*=3.3 七戸町森ノ上*=3.3 野辺地町田狭沢*=3.2 七戸町七戸*=3.1 三戸町在府小路町*=3.1 八戸市湊町=3.1 東通村砂子又沢内*=3.0 野辺地町野辺地*=3.0 三沢市桜町*=3.0 五戸町倉石中市*=2.9 十和田市西二番町*=2.9 十和田市西十二番町*=2.8 外ヶ浜町蟹田*=2.7 田子町田子*=2.7 平内町小湊=2.7 むつ市大畑町中島*=2.6 東通村砂子又蒲谷地=2.6 八戸市島守=2.6 横浜町寺下*=2.6 むつ市金曲=2.6 むつ市金谷*=2.6 東北町塔ノ沢山*=2.5 横浜町林ノ脇*=2.5 青森南部町沖田面*=2.5 2 青森市花園=2.4 青森市浪岡*=2.4 十和田市奥瀬*=2.4 藤崎町水木*=2.3 平川市猿賀*=2.3 新郷村戸来*=2.3 六ヶ所村尾駈=2.2 むつ市市川内町*=2.2 五所川原市敷島町*=2.2 蓬田村蓬田*=2.2 つがる市稲垣町*=2.2 五所川原市栄町=2.1 板柳町板柳*=2.1 大間町大間*=2.1 鶴岡町鶴岡*=2.1 つがる市柏*=2.1 藤崎町西豊田*=2.1 平内町東田沢*=2.0 田舎館村田舎館*=2.0 つがる市車力町*=1.9 弘前市城東中央*=1.9 黒石市市ノ町*=1.9 平川市柏木町*=1.9 六ヶ所村出戸=1.9 むつ市脇野沢*=1.9 東通村白糠*=1.9 つがる市木造*=1.9 五所川原市金木町*=1.8 今別町今別*=1.8 佐井村長後*=1.8 外ヶ浜町平館*=1.8 中泊町中里*=1.8	38° 10.4' N	141° 44.4' E	51km	M: 6.8

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>西目屋村田代*1.8 弘前市賀田*1.7 弘前市五所*1.7 つがる市森田町*1.7 弘前市弥生=1.7 弘前市和田町=1.5 東通村尻屋*1.5 鱈ヶ沢町舞戸町鳴戸=1.5 深浦町岩崎*1.5 外ヶ浜町三厩*1.5 中泊町小泊*1.5</p> <p>1 鱈ヶ沢町舞戸町小夜*1.4 五所川原市太田=1.3 五所川原市相内*1.3 平川市碓ヶ関*1.3 七戸町北天間館=1.3 深浦町長慶平=1.2 深浦町深浦岡町=1.2 大鰐町大鰐*1.2 風間浦村易国間*1.2 佐井村佐井*1.2 むつ市大畑町奥葉研=1.1 深浦町深浦中沢*0.9</p> <p>岩手県 5弱 一関市室根町*4.9 一関市千厩町*4.8 一関市花泉町*4.6 釜石市中妻町*4.6 一関市藤沢町*4.5 一関市大東町=4.5</p> <p>4 一関市竹山町*4.4 矢巾町南矢幅*4.3 北上市相去町*4.3 普代村銅屋*4.3 住田町世田米*4.3 一関市東山町*4.2 奥州市江刺*4.2 奥州市前沢*4.2 奥州市衣川*4.2 盛岡市薮川*4.2 大船渡市大船渡町=4.2 奥州市胆沢*4.1 大船渡市猪川町=4.1 平泉町平泉*4.1 宮古市田老*4.1 花巻市東和町*4.0 遠野市青笹町*4.0 遠野市宮守町*4.0 北上市柳原町=3.9 一関市川崎町*3.9 大船渡市盛町*3.9 花巻市石鳥谷町*3.9 花巻市材木町*3.9 釜石市只越町=3.9 八幡平市田頭*3.8 野田村野田*3.8 金ヶ崎町西根*3.8 久慈市枝成沢=3.8 盛岡市山王町=3.8 陸前高田市高田町*3.8 花巻市大迫町=3.7 盛岡市洪民*3.7 山田町八幡町=3.7 紫波町紫波中央駅前*3.7 奥州市水沢大鐘町=3.6 奥州市水沢佐倉河*3.6 宮古市区界*3.6 山田町大沢*3.5 久慈市川崎町=3.5 宮古市五月町*3.5 滝沢市鶴飼*3.5 宮古市茂市*3.5 二戸市浄法寺町*3.5</p> <p>3 宮古市川井*3.4 大槌町小鏡*3.4 岩手町五日市*3.4 一戸町高善寺*3.4 軽米町軽米*3.4 八幡平市大更=3.3 八幡平市野駄*3.3 西和賀町沢内川舟*3.3 盛岡市馬場町*3.3 宮古市鎌ヶ崎=3.3 九戸村伊保内*3.2 久慈市長内町*3.2 宮古市長沢=3.2 二戸市福岡=3.1 花巻市大迫総合支所*3.1 雫石町千刈田=3.1 葛巻町葛巻元木=3.1 岩泉町岩泉*3.1 岩手洋野町種市=3.1 八幡平市吠田*3.1 田野畑村田野畑=2.9 西和賀町川尻*2.9 西和賀町沢内太田*2.9 岩手洋野町大野*2.9 岩泉町大川*2.7 二戸市石切所*2.7 葛巻町消防分署*2.7 葛巻町役場*2.6 田野畑村役場*2.6 雫石町西根上駒木野=2.5</p> <p>2 久慈市山形町*2.4</p> <p>福島県 5弱 国見町藤田*4.6 南相馬市鹿島区西町*4.6 相馬市中村*4.5</p> <p>4 大熊町大川原*4.3 新地町谷地小屋*4.3 桑折町谷地*4.2 川俣町五百田*4.2 福島伊達市梁川町*4.2 双葉町両竹*4.2 田村市滝根町*4.1 福島伊達市前川原*4.1 福島伊達市保原町*4.1 南相馬市原町区高見町*4.1 田村市大越町*4.0 福島市松木町=4.0 飯館村伊丹沢*4.0 南相馬市原町区三島町=4.0 福島市五老内町*4.0 南相馬市小高区*4.0 福島伊達市霊山町*3.9 檜葉町北田*3.9 南相馬市原町区本町*3.9 玉川村小高*3.8 浪江町幾世橋=3.8 須賀川市八幡山*3.8 田村市常葉町*3.7 福島市桜木町*3.7 富岡町本岡*3.7 郡山市朝日=3.7 須賀川市八幡町*3.7 二本松市針道*3.7 天栄村下松本*3.7 田村市船引町=3.7 須賀川市岩瀬支所*3.6 本宮市本宮*3.6 泉崎村泉崎*3.6 浅川町浅川*3.6 南相馬市鹿島区栞窪=3.6 田村市都路町*3.6 二本松市油井*3.5 郡山市開成*3.5 中島村滑津*3.5 白河市東*3.5 いわき市三和町=3.5 いわき市平梅本*3.5 福島広野町下北迫大谷地原*3.5</p> <p>3 白河市新白河*3.4 白河市表郷*3.4 鏡石町不時沼*3.4 棚倉町棚倉中居野=3.4 古殿町松川新桑原*3.4 小野町中通*3.4 本宮市白岩*3.4 葛尾村落合落合*3.4 福島市飯野町*3.3 郡山市湖南町*3.3 二本松市金色*3.3 大玉村玉井*3.3 矢吹町一本木*3.3 小野町小野新町*3.3 福島伊達市月館町*3.3 川内村上川内早渡*3.3 大熊町野上*3.3 猪苗代町千代田*3.3 いわき市錦町*3.2 白河市大信*3.2 石川町長久保*3.1 平田村永田*3.1 いわき市小浜=3.1 いわき市平四ツ波*3.1 福島広野町下北迫苗代替*3.1 川内村下川内=3.1 大玉村南小屋=3.1 川内村上川内小山平*3.0 会津坂下町市中三番甲*3.0 白河市郭内=2.9 矢祭町東館*2.9 猪苗代町城南=2.8 会津美里町新鶴庁舎*2.8 棚倉町棚倉館ヶ丘*2.8 矢祭町戸塚*2.8 須賀川市長沼支所*2.8 二本松市小浜*2.8 西郷村熊倉*2.8 白河市八幡小路*2.6 湯川村清水田*2.6 塙町塙*2.6 喜多方市塩川町*2.5 西会津町登世島*2.5 三春町大町*2.5</p> <p>2 古殿町松川横川=2.4 柳津町柳津*2.4 鮫川村赤坂中野*2.3 喜多方市御清水*2.3 南会津町田島=2.3 天栄村湯本支所*2.2 会津若松市東栄町*2.2 喜多方市高郷町*2.2 磐梯町磐梯*2.2 喜多方市熱塩加納町*2.1 下郷町高障*2.1 下郷町塩生*2.1 会津美里町本郷庁舎*2.1 会津若松市河東町*2.0 西会津町野沢=2.0 南会津町界*1.9 会津若松市材木町=1.9 会津若松市北会津町*1.9 喜多方市松山町*1.9 喜多方市山都町*1.8 会津美里町高田庁舎*1.8 南会津町古町*1.7 北塩原村北山*1.6 福島昭和村下中津川*1.5</p> <p>1 只見町只見*1.4 只見町黒谷*1.3 柳津町大成沢=1.3 三島町宮下*1.3 福島金山町川口*1.2 南会津町滝原*0.9 檜枝岐村上河原*0.8</p> <p>秋田県 4 大仙市高梨*3.7 大仙市大曲花園町*3.6 大仙市刈和野*3.5</p> <p>3 仙北市西木町上桧木内*3.3 由利本荘市前郷*3.3 横手市大雄*3.3 秋田市河辺和田*3.2 井川町北川尻*3.1 由利本荘市西目町沼田*3.0 湯沢市川連町*3.0 東成瀬村椿川*3.0 大仙市北長野*3.0 五城目町西磯ノ目=3.0 横手市中央町*2.9 秋田市雄和新波*2.9 秋田美郷町六郷東根=2.8 秋田美郷町土崎*2.8 三種町森岳*2.8 大仙市神宮寺*2.8 由利本荘市桜小路*2.8 湯沢市沖鶴=2.8 秋田市雄和女米木=2.8 羽後町西馬音内*2.8 東成瀬村田子内*2.8 八郎瀧町大道*2.7 にかほ市平沢*2.7 大仙市南外*2.7 横手市雄物川町今宿=2.7 秋田市山王=2.7 能代市上町*2.6 由利本荘市東由利老方*2.6 横手市安田柳堤地内*2.6 大仙市太田町太田*2.6 横手市大森町*2.6 仙北市田沢湖生保内上清水*2.6 仙北市角館町小勝田*2.6 仙北市田沢湖生保内ノ後*2.6 湯沢市横堀*2.5 由利本荘市岩谷町*2.5 北秋田市新田目*2.5 横手市増田町増田*2.5 由利本荘市岩城内道川*2.5 仙北市角館町中菅沢=2.5 横手市平鹿町浅舞*2.5 由利本荘市矢島町矢島*2.5 仙北市西木町上荒井*2.5</p> <p>2 能代市緑町=2.4 横手市山内土淵*2.4 横手市十文字町*2.4 湯沢市佐竹町*2.4 仙北市田沢湖田沢*2.4 大館市桜町*2.3 鹿角市花輪*2.3 北秋田市花園町=2.3 大仙市協和境唐松岳*2.3 能代市二ツ井町上台*2.3 湯上市天王*2.3 大館市比内町扇田*2.2</p>				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>北秋田市米内沢*2.2 湯沢市皆瀬*2.2 能代市追分町*2.2 潟上市昭和大久保*2.2 秋田市八橋運動公園*2.2 由利本荘市石脇=2.2 由利本荘市鳥海町伏見*2.2 にかほ市象潟町浜ノ田*2.2 湯沢市寺沢*2.1 三種町鶴川*2.1 三種町鹿渡*2.1 にかほ市金浦*2.1 上小阿仁村小沢田*2.1 能代市常盤山谷=2.1 潟上市飯田川下蛇川*2.0 大館市早口*2.0 男鹿市角間崎*2.0 小坂町小坂砂森*1.9 藤里町藤琴*1.9 北秋田市阿仁水無*1.8 男鹿市船川*1.8 大潟村中央*1.8 八峰町峰浜目名潟*1.7 三種町ことおか中央公園*1.7 大館市比内町味噌内=1.6 男鹿市男鹿中=1.5</p> <p>1 八峰町八森木戸の沢*0.8 4 中山町長崎*3.7</p> <p>3 村山市中央*3.3 河北町谷地=3.3 米沢市林泉寺*3.3 河北町役場*3.2 大蔵村清水*3.1 戸沢村古口*3.1 東根市中央*3.1 山辺町緑ヶ丘*3.1 尾花沢市若葉町*3.1 白鷹町荒砥*3.1 鶴岡市藤島*3.1 最上町向町*3.0 天童市老野森*3.0 南陽市三間通*3.0 山形小国町小国小坂町*3.0 酒田市飛鳥*3.0 上山市河崎*2.9 西川町大井沢*2.9 三川町横山*2.9 遊佐町遊佐=2.9 遊佐町舞鶴*2.9 高島町高島*2.9 山形小国町岩井沢=2.9 大蔵村折折*2.9 舟形町舟形*2.8 酒田市亀ヶ崎=2.8 庄内町狩川*2.8 新庄市東谷地田町=2.8 米沢市駅前=2.8 米沢市アルカディア=2.8 大石田町緑町*2.7 真室川町新町*2.7 寒河江市中央*2.7 酒田市山田*2.7 山形朝日町宮宿*2.6 大江町左沢*2.6 庄内町余目*2.6 新庄市住吉町*2.6 寒河江市西根*2.6 鶴岡市道田町*2.6 鮭川村佐渡*2.5 米沢市金池*2.5 山形市薬師町*2.5 飯豊町上原*2.5</p> <p>2 酒田市宮野浦*2.4 酒田市本町*2.4 新庄市堀端町*2.4 山形市緑町=2.4 白鷹町黒鴨=2.4 飯豊町椿*2.4 鶴岡市温海川=2.3 西川町海味*2.3 鶴岡市馬場町=2.2 酒田市観音寺*2.2 山形金山町金山*2.2 山形市旅籠町*2.2 遊佐町小原田=2.1 山形金山町中田=2.1 鶴岡市上山添*2.0 鶴岡市羽黒町*2.0 庄内町清川*1.8 鶴岡市下名川*1.6</p> <p>1 酒田市飛鳥=1.3 4 常陸太田市金井町*3.7</p> <p>3 笠間市石井*3.4 笠間市中央*3.3 東海村東海*3.3 日立市十王町友部*3.2 茨城町小堤*3.2 那珂市瓜連*3.2 小美玉市上玉里*3.2 筑西市舟生=3.2 日立市助川小学校*3.1 大子町池田*3.1 那珂市福田*3.1 石岡市柿岡=3.1 常陸太田市高柿町*3.0 北茨城市中郷町*3.0 土浦市藤沢*3.0 石岡市八郷*3.0 桜川市真壁*3.0 つくばみらい市加藤*3.0 水戸市内原町*3.0 ひたちなか市南神敷台*2.9 ひたちなか市東石川*2.9 城里町石塚*2.9 土浦市常名=2.9 石岡市若宮*2.9 石岡市石岡*2.9 龍ヶ崎市役所*2.9 常総市新石下*2.9 常総市水海道諏訪町*2.9 つくばみらい市福田*2.9 水戸市栗崎町*2.9 日立市役所*2.9 高萩市安良川*2.9 笠間市笠間*2.9 小美玉市小川*2.8 小美玉市堅倉*2.8 水戸市金町=2.8 水戸市千波町*2.8 取手市井野*2.8 取手市藤代*2.8 つくば市天王台*2.8 つくば市研究学園*2.8 坂東市馬立*2.8 鉾田市汲上*2.8 北茨城市磯原町*2.8 笠間市下郷*2.8 常陸大宮市北町*2.8 常陸大宮市山方*2.8 常陸大宮市野口*2.8 城里町小勝*2.8 茨城古河市仁連*2.7 下妻市鬼怒*2.7 常陸大宮市中富町=2.7 坂東市山*2.7 稲敷市結佐*2.7 筑西市門井*2.7 かすみがうら市上土田*2.7 神栖市溝口*2.7 桜川市岩瀬*2.7 高萩市本町*2.7 城里町阿波山*2.7 取手市寺田*2.6 茨城鹿嶋市鉢形=2.6 潮来市辻*2.6 阿見町中央*2.6 河内町源清田*2.6 五霞町小福田*2.6 坂東市岩井=2.6 行方市麻生*2.6 桜川市羽田*2.6 土浦市田中*2.6 鉾田市鉾田=2.5 鉾田市造谷*2.5 つくば市小茎*2.5 茨城鹿嶋市宮中*2.5 常陸大宮市上小瀬*2.5 美浦村受領*2.5 境町旭町*2.5 坂東市役所*2.5 稲敷市江戸崎甲*2.5 稲敷市伊佐津*2.5 常陸太田市町田町*2.5 常陸太田市中大町*2.5 かすみがうら市大和田*2.5 行方市山田*2.5 行方市玉造*2.5</p> <p>2 常陸太田市町屋町=2.4 茨城古河市下大野*2.4 結城市中央町*2.4 潮来市堀之内=2.4 筑西市下中山*2.4 常陸大宮市高部*2.3 下妻市本城町*2.3 牛久市中央*2.3 守谷市大柏*2.3 稲敷市役所*2.3 筑西市海老ヶ島*2.3 茨城古河市長谷町*2.2 八千代町菅谷*2.2 稲敷市須賀津*2.2 ひたちなか市山ノ上町=2.1 利根町布川=2.1 神栖市波崎*2.0 大洗町磯浜町*1.8</p> <p>4 高根沢町石末*3.6</p> <p>3 市貝町市塙*3.3 那須町寺子*3.2 栃木那珂川町小川*3.1 芳賀町祖母井*2.9 宇都宮市中岡本町*2.8 益子町益子=2.8 那須塩原市鍋掛*2.7 宇都宮市明保野町=2.7 栃木市岩舟町静*2.7 鹿沼市晃望台*2.7 那須烏山市大金*2.7 栃木市藤岡町藤岡*2.6 小山市神鳥谷*2.6 真岡市田町*2.6 栃木さくら市氏家*2.6 下野市田中*2.6 大田原市本町*2.6 栃木さくら市喜連川*2.5 那須烏山市中央=2.5 栃木那珂川町馬頭*2.5</p> <p>2 大田原市黒羽田町=2.4 矢板市本町*2.4 那須塩原市共懇社*2.4 那須塩原市あご町*2.4 足利市大正町*2.4 真岡市荒町*2.4 茂木町茂木*2.4 下野市笹原*2.4 那須塩原市塩原庁舎*2.3 宇都宮市中里町*2.3 佐野市葛生東*2.3 佐野市高砂町*2.3 佐野市田沼町*2.3 那須烏山市役所*2.3 栃木市大平町富田*2.2 壬生町通町*2.2 野木町丸林*2.2 日光市瀬川=2.2 日光市芹沼*2.2 宇都宮市旭*2.1 栃木市旭町=2.1 茂木町北高岡天矢場*2.1 下野市大松山*2.1 上三川町しらさぎ*2.0 塩谷町玉生*2.0 那須塩原市墓沼=2.0 宇都宮市塙田*2.0 栃木市万町*2.0 栃木市都賀町家中*1.9 栃木市西方町本城*1.8 鹿沼市口栗野*1.8 鹿沼市今宮町*1.8 日光市鬼怒川温泉大原*1.8 日光市今市本町*1.8 那須塩原市中塩原*1.8 佐野市中町*1.7 日光市藤原庁舎*1.7 日光市足尾町中才*1.6 日光市御幸町*1.5</p> <p>1 日光市湯元*1.4 日光市中宮祠=1.3 日光市足尾町通洞*1.3 日光市黒部*1.1 3 浦幌町桜町*3.0 新冠町北星町*2.9 函館市新浜町*2.7 十勝大樹町東本通*2.5 釧路市音別町中園*2.5 新篠津村第4 7 線*2.5</p> <p>2 様似町栄町*2.4 帯広市東4条=2.4 安平町早来北進*2.3 新ひだか町静内山手町=2.3 函館市泊町*2.3 厚真町京町*2.3 帯広市東6条*2.3 南幌町栄町*2.2 長沼町中央*2.2 芽室町東2条*2.2 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*2.2 浦河町潮見=2.1 更別町更別*2.1 知内町重内*2.1 白糠町西1条*2.1 音更町元町*2.1 標津町北2条*2.0 木古内町木古内*2.0</p>				
		<p>山形県</p>				
		<p>茨城県</p>				
		<p>栃木県</p>				
		<p>北海道</p>				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>上ノ国町大留*2.0 函館市日ノ浜町*2.0 新千歳空港=2.0 幕別町志類錦町*1.9 中札内村東2条*1.9 平取町振内*1.9 千歳市北栄=1.9 新ひだか町静内御幸町*1.9 函館市大森町*1.9 別海町常盤=1.9 別海町西春別*1.9 浦河町築地*1.9 中富良野町本町*1.9 鹿追町東町*1.9 新得町2条*1.9 苫小牧市末広町=1.9 厚真町鹿沼=1.9 渡島北斗市中央*1.9 十勝清水町南4条=1.9 岩見沢市北村赤川*1.9 十勝池田町西1条*1.8 千歳市若草*1.8 札幌東区元町*1.8 釧路市黒金町*1.8 釧路市阿寒町中央*1.8 むかわ町穂別*1.8 釧路町仲町*1.8 厚沢部町新町*1.8 室蘭市寿町*1.8 浦河町野深=1.8 江別市緑町*1.8 岩見沢市栗沢町東本町*1.8 幕別町本町*1.8 浜中町茶内*1.7 標茶町塘路*1.7 壮瞥町滝之町*1.7 日高地方日高町門別*1.7 恵庭市京町*1.7 札幌北区篠路*1.7 根室市瑤瑤瑯*1.7 新ひだか町静内御園=1.7 札幌北区太平*1.7 大空町東藻琴*1.7 土幌町土幌*1.7 大空町女満別西3条*1.7 札幌北区新琴似*1.6 妹背牛町妹背牛*1.6 別海町本別海*1.6 根室市厚床*1.6 根室市落石東*1.6 北見市南仲町*1.6 札幌手稲区前田*1.6 新ひだか町三石旭町*1.6 洞爺湖町洞爺町*1.6 豊頃町茂岩本町*1.6 厚沢部町木間内*1.6 厚岸町真栄*1.5 えりも町えりも岬*1.5 土幌町清水谷*1.5 鶴居村鶴居東*1.5 上土幌町上土幌*1.5 札幌清田区平岡*1.5 胆振伊達市梅本=1.5 石狩市花川=1.5 函館市美原=1.5 十勝大樹町生花*1.5 弟子屈町弟子屈*1.5 美唄市西3条*1.5 当別町白樺*1.5 白老町大町=1.5 1 石狩市花畔*1.4 札幌厚別区もみじ台*1.4 七飯町桜町=1.4 渡島森町砂原*1.4 倶知安町南1条=1.4 倶知安町北4条*1.4 滝川市大町=1.4 岩見沢市鳩が丘*1.4 美唄市西5条=1.4 栗山町松風*1.4 富良野市若松町=1.4 富良野市末広町*1.4 小清水町小清水*1.4 洞爺湖町栄町*1.4 安平町追分柏が丘*1.4 新ひだか町静内農屋*1.4 足寄町南1条*1.4 湧別町栄町*1.3 岩見沢市5条=1.3 福島町福島*1.3 日高地方日高町日高*1.3 乙部町緑町*1.3 三笠市幸町*1.3 本別町向陽町*1.3 釧路市幸町=1.3 標茶町川上*1.3 ニセコ町中央通*1.3 札幌白石区北郷*1.3 渡島森町御幸町=1.3 占冠村中央*1.3 美幌町東3条=1.3 千歳市支笏湖温泉*1.3 赤井川村赤井川*1.2 根室市牧の内*1.2 江別市高砂町=1.2 美瑛町忠別*1.2 足寄町上螺湾=1.2 恵庭市漁平=1.2 本別町北2丁目=1.2 渡島森町上台町*1.2 広尾町並木通=1.2 登別市桜木町*1.2 釧路市音別町尺別=1.2 弟子屈町美里=1.1 平取町本町*1.1 芦別市旭町=1.1 月形町円山公園*1.1 猿払村浅茅野*1.1 白老町緑丘*1.1 鹿部町宮浜*1.1 七飯町本町*1.1 広尾町白樺通=1.1 夕張市若菜=1.0 中標津町養老=1.0 羅臼町緑町*1.0 羅臼町岬町*1.0 函館市尾札部町=1.0 えりも町目黒*1.0 斜里町本町=1.0 美瑛町本町*1.0 函館市川汲町*1.0 胆振伊達市大滝区本町*1.0 札幌西区琴似*1.0 長万部町平里*1.0 上富良野町大町=1.0 南富良野町役場*1.0 由仁町新光*1.0 厚岸町尾幌=1.0 浜中町湯沸=1.0 札幌南区石山*0.9 檜山江差町姥神=0.9 檜山江差町中歌町*0.9 石狩市聚富=0.9 札幌豊平区月寒東*0.9 平取町仁世宇=0.8 津別町幸町*0.8 小樽市勝納町=0.8 札幌中央区北2条=0.8 渡島松前町福山=0.8 札幌中央区南4条*0.8 幕別町志類明和=0.8 標津町古多糠=0.7 豊浦町大岸*0.7 知内町小谷石=0.7 札幌南区川沿*0.6 北竜町竜西=0.6 北見市留辺蘂町栄町*0.5 3 群馬明和町新里*3.1 邑楽町中野*3.0 前橋市粕川町*2.6 前橋市鼻毛石町*2.6 桐生市元宿町*2.6 館林市城町*2.6 板倉町板倉=2.6 千代田町赤岩*2.6 前橋市堀越町*2.5 高崎市高松町*2.5 渋川市赤城町*2.5 2 太田市西本町*2.4 太田市新田金井町*2.4 大泉町日の出*2.4 館林市美園町*2.3 桐生市織姫町=2.3 伊勢崎市今泉町*2.3 伊勢崎市境*2.3 前橋市富士見町*2.2 伊勢崎市西久保町*2.2 太田市浜町*2.2 玉村町下新田*2.1 沼田市白沢町*2.1 前橋市駒形町*2.1 安中市安中*2.0 吉岡町下野田*2.0 みどり市笠懸町*2.0 沼田市西倉内町=2.0 桐生市黒保根町*2.0 桐生市新里町*2.0 太田市粕川町*2.0 太田市大原町*2.0 藤岡市中栗須*2.0 渋川市伊香保町*1.9 高崎市新町*1.9 渋川市吹屋*1.9 渋川市北橋町*1.8 安中市松井田町*1.8 みどり市大間々町*1.8 沼田市下久屋町*1.8 富岡市妙義町*1.7 前橋市昭和町=1.7 前橋市大手町*1.7 高崎市箕郷町*1.7 高崎市足門町*1.7 高崎市吉井町吉井川*1.7 渋川市有馬*1.7 沼田市利根町*1.6 高崎山下室田*1.6 甘楽町小幡*1.6 榛東村新井*1.5 みどり市東町*1.5 1 渋川市石原*1.4 草津町草津*1.3 群馬高山村中山*1.3 群馬昭和村糸井*1.3 富岡市七日市=1.3 東吾妻町奥田*1.2 神流町生利*1.2 渋川市村上*1.1 藤岡市鬼石*1.1 嬭恋村大前*1.1 みなかみ町後閑*1.1 東吾妻町本宿*1.1 高崎市倉沢町*1.1 神流町神ヶ原*1.0 中之条町日影=1.0 中之条町中之条町*1.0 みなかみ町布施*1.0 沼田市尾瀬高等学校=0.8 長野原町長野原*0.8 川場村谷地*0.8 群馬上野村川和*0.8 片品村鎌田*0.7 みなかみ町鹿野沢*0.6 東吾妻町原町=0.5 埼玉県 3 春日部市谷原新田*3.0 宮代町笠原*3.0 春日部市粕壁*2.9 さいたま中央区下落合*2.9 加須市北川辺*2.8 加須市大利根*2.8 さいたま緑区中尾*2.8 加須市三俣*2.7 鴻巣市吹上富士見*2.7 春日部市金崎*2.7 毛呂山町中央*2.7 川島町下八ツ林*2.7 熊谷市大里*2.6 行田市本丸*2.6 鴻巣市中央*2.6 久喜市下早見=2.6 久喜市青葉*2.6 久喜市栗橋*2.6 久喜市鷲宮*2.6 さいたま大宮区天沼町*2.6 さいたま見沼区堀崎*2.6 白岡市千駄野*2.6 行田市南河原*2.5 加須市騎西*2.5 川口市青木分室*2.5 八潮市中央*2.5 三郷市中央*2.5 幸手市東*2.5 吉川市きよみ野*2.5 杉戸町清地*2.5 2 羽生市東*2.4 鴻巣市川里*2.4 久喜市菖蒲*2.4 吉見町下細谷*2.4 蕨市中央*2.4 松伏町松伏*2.4 さいたま大宮区大門*2.4 さいたま南区別所*2.4 深谷市川本*2.3 草加市中央*2.3 富士見市鶴馬*2.3 さいたま岩槻区本丸*2.3 熊谷市桜町=2.2 熊谷市宮町*2.2 熊谷市妻沼*2.2 本庄市本庄*2.2 川口市三ツ和*2.2 上尾市本町*2.2 戸田市上戸田*2.2 鶴ヶ島市三ツ木*2.2 さいたま北区宮原*2.2 本庄市児玉町=2.1 東松山市松葉町*2.1 上里町七本木*2.1 川口市安行領家*2.1 狭山市入間川*2.1 越谷市越ヶ谷*2.1 和光市広沢*2.1 桶川市泉*2.1 坂戸市千代田*2.1 さいたま西区指扇*2.1 さいたま桜区道場*2.1 さいたま浦和区高砂=2.1 日高市南平沢*2.0 伊奈町中央*2.0 熊谷市江南*2.0 埼玉美里町木部*2.0 川越市新宿町*2.0 北本市本町*2.0 秩父市近戸町*1.9 深谷市花園*1.9 蓮田市黒浜*1.9 さいたま浦和区常盤*1.8 秩父市上町=1.8 横瀬町横瀬*1.8</p>				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>深谷市普濟寺*1.8 滑川町福田*1.8 嵐山町杉山*1.8 ときがわ町桃木*1.8 埼玉神川町植竹*1.7 所沢市北有楽町*1.7 入間市豊岡*1.7 朝霞市本町*1.7 新座市野火止*1.7 東松山市市ノ川*1.7 埼玉三芳町藤久保*1.7 越生町越生*1.7 鳩山町大豆戸*1.7 ふじみ野市福岡*1.7 志木市本町*1.6 秩父市熊木町*1.6 川越市旭町*1.6 小川町大塚*1.5 飯能市名栗*1.5 ふじみ野市大井*1.5</p> <p>1 ときがわ町玉川*1.4 所沢市並木*1.4 秩父市荒川*1.4 皆野町皆野*1.3 小鹿野町役場両神庁舎*1.3 秩父市吉田*1.3 東秩父村御堂*1.2 埼玉神川町下久原*1.2 飯能市双柳*1.2 長瀬町野上下郷*1.2 寄居町寄居*1.1 飯能市下直竹*1.0 飯能市征矢町*1.0 長瀬町本野上*1.0 秩父市中津川*0.8 秩父市大滝*0.8 小鹿野町両神薄*0.8</p> <p>3 印西市笠神*3.1 香取市役所*3.0 千葉美浜区ひび野*3.0 松戸市西馬橋*2.8 浦安市日の出*2.8 印西市大森*2.8 香取市佐原平田*2.7 野田市鶴奉*2.7 野田市東宝珠花*2.7 成田市中台*2.7 千葉花見川区花島町*2.6 千葉美浜区稲毛海岸*2.6 成田国際空港*2.6 千葉佐倉市海隣寺町*2.6 白井市復*2.6 旭市南堀之内*2.5 香取市羽根川*2.5 船橋市湊町*2.5 成田市役所*2.5 八千代市大和田新田*2.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.5</p> <p>2 白子町関*2.4 千葉中央区中央港*2.4 千葉中央区千葉市役所*2.4 浦安市猫実*2.4 四街道市鹿渡*2.4 印西市美瀬*2.4 栄町安食台*2.4 富里市七栄*2.4 東金市日吉台*2.3 多古町多古*2.3 香取市佐原諏訪台*2.3 習志野市鷺沼*2.3 柏市旭町*2.3 柏市柏*2.3 流山市平和台*2.3 千葉稲毛区園生町*2.2 千葉若葉区小倉台*2.2 市川市八幡*2.2 成田市名古屋*2.2 成田市松子*2.2 市原市姉崎*2.2 八街市八街*2.2 館山市北条*2.2 鋸南町下佐久間*2.2 旭市ニ*2.2 神崎町神崎本宿*2.2 香取市仁良*2.2 山武市埴谷*2.2 山武市蓮沼ハ*2.2 東庄町笹川*2.1 九十九里町片貝*2.1 長生村本郷*2.1 山武市蓮沼ニ*2.1 柏市大島田*2.1 東金市東岩崎*2.1 我孫子市我孫子*2.0 酒々井町中央台*2.0 鴨川市横濱*2.0 君津市久留里市場*2.0 富津市下飯野*2.0 いすみ市岬町長者*2.0 銚子市若宮町*2.0 東金市東新宿*2.0 旭市高生*2.0 旭市萩園*2.0 芝山町小池*2.0 睦沢町下之郷*2.0 匝瑳市八日市場ハ*2.0 匝瑳市今泉*2.0 香取市岩部*2.0 横芝光町宮川*2.0 横芝光町栗山*2.0 山武市殿台*2.0 千葉緑区おゆみ野*1.9 松戸市根本*1.9 市原市国分寺台中央*1.9 銚子市川口町*1.9 君津市久保*1.9 南房総市岩糸*1.9 長南町長南*1.9 山武市松尾町富士見台*1.9 山武市松尾町五反田*1.9 成田市猿山*1.8 いすみ市国府台*1.8 茂原市道表*1.7 館山市長須賀*1.7 長南町総合グラウンド*1.7 木更津市太田*1.7 袖ヶ浦市坂戸市場*1.7 南房総市谷向*1.7 大網白里市大網*1.7 一宮町一宮*1.6 木更津市富士見*1.6 長柄町桜谷*1.6 銚子市小畑新町*1.6 大多喜町大多喜*1.5 南房総市富浦町青木*1.5</p> <p>1 鴨川市八色*1.4 南房総市上堀*1.4 いすみ市大原*1.2 勝浦市新官*0.9 勝浦市墨名*0.9 鴨川市内浦*0.8</p> <p>3 東京江東区東陽*2.6 東京千代田区大手町*2.5 東京江東区越中島*2.5 東京荒川区東尾久*2.5 東京板橋区高島平*2.5 東京足立区神明南*2.5 東京江戸川区船堀*2.5</p> <p>2 東京江東区森下*2.4 東京江東区枝川*2.4 東京杉並区高井戸*2.4 東京荒川区荒川*2.4 東京足立区伊興*2.4 東京江東区青海*2.3 東京江東区亀戸*2.3 東京大田区本羽田*2.3 東京世田谷区成城*2.3 東京渋谷区本町*2.3 東京板橋区相生町*2.3 東京足立区千住中居町*2.3 東京葛飾区金町*2.3 東京江戸川区中央*2.3 東京港区南青山*2.2 東京墨田区東向島*2.2 東京国際空港*2.2 東京杉並区桃井*2.2 東京葛飾区立石*2.2 町田市本町田*2.2 八王子市堀之内*2.1 調布市西つじヶ丘*2.1 東京中央区勝どき*2.1 東京墨田区横川*2.1 東京大田区多摩川*2.1 東京中野区中野*2.1 東京中野区江古田*2.1 東京北区西ヶ原*2.1 東京千代田区富士見*2.0 東京港区海岸*2.0 東京港区白金*2.0 東京新宿区上落合*2.0 東京文京区大塚*2.0 東京渋谷区宇田川町*2.0 東京板橋区板橋*2.0 東京足立区中央本町*2.0 東京江戸川区鹿骨*2.0 町田市忠生*2.0 日野市神明*2.0 東京世田谷区世田谷*1.9 東京世田谷区三軒茶屋*1.9 東京世田谷区中町*1.9 八王子市石川町*1.9 三鷹市野崎*1.9 小平市小川町*1.9 東大和市中央*1.9 多摩市関戸*1.9 稲城市東長*1.9 東京新宿区歌舞伎町*1.9 東京文京区スポーツセンタ*1.9 東京台東区東上野*1.9 東京墨田区吾妻橋*1.9 東京品川区広町*1.9 東京品川区平塚*1.9 町田市森野*1.8 小金井市本町*1.8 東村山市本町*1.8 東村山市美住町*1.8 国分寺市戸倉*1.8 狛江市和泉本町*1.8 東京新宿区西新宿*1.8 東京目黒区中央町*1.8 東京大田区大森東*1.8 東京中野区中央*1.8 東京豊島区南池袋*1.8 東京練馬区豊玉北*1.8 東京練馬区東大泉*1.8 東京練馬区光が丘*1.8 武蔵野市緑町*1.8 武蔵野市吉祥寺東町*1.8 調布市小島町*1.8 東京中央区築地*1.8 多摩市鶴牧*1.7 東京杉並区阿佐谷*1.7 東京港区芝公園*1.7 東京文京区本郷*1.7 国分寺市本多*1.6 西東京市中町*1.6 武蔵村山市本町*1.6 東京大田区蒲田*1.6 東京府中市寿町*1.6 東京府中市朝日町*1.6 国立市富士見台*1.5 清瀬市中清戸*1.5 瑞穂町箱根ヶ崎*1.5 青梅市日向和田*1.5 八王子市大横町*1.5 立川市泉町*1.5</p> <p>1 東京台東区千束*1.4 昭島市田中町*1.4 羽村市緑ヶ丘*1.3 あきる野市伊奈*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.1 福生市熊川*1.1 伊豆大島町差木地*0.9 伊豆大島町波浮港*0.9 青梅市東青梅*0.9 檜原村本宿*0.8 伊豆大島町元町*0.8 東京利島村東山*0.7 三宅村神着*0.6 三宅村坪田*0.5 八丈町富士グランド*0.5</p> <p>3 横浜中区山下町*2.9 横浜中区山吹町*2.6 横浜港北区日吉本町*2.6 二宮町中里*2.6 横浜神奈川区広台太田町*2.5 横浜中区山手町*2.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.5 横浜戸塚区鳥が丘*2.5 横浜緑区鴨居*2.5 川崎宮前区野川*2.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*2.4 横浜西区みなとみらい*2.4 横浜西区浜松町*2.4 横浜中区日本大通*2.4 川崎川崎区宮前町*2.4 横浜鶴見区末広町*2.3 藤沢市大庭*2.3 海老名市大谷*2.3 寒川町富山*2.3 小田原市荻窪*2.3 厚木市下津古久*2.3 中井町比奈窪*2.3 神奈川大井町金子*2.3 横浜戸塚区戸塚町*2.2 横浜瀬谷区三ツ境*2.2 川崎川崎区千鳥町*2.2 川崎幸区戸手本町*2.2 平塚市浅間町*2.2 藤沢市打戻*2.2 藤沢市辻堂東海岸*2.2 座間市相武台*2.2 綾瀬市深谷中*2.2 厚木市中町*2.2 横浜港北区大倉山*2.1 横浜旭区川井宿町*2.1 横浜緑区十日市場町*2.1 横浜青葉区覆が丘*2.1</p>				
		千葉県				
		東京都				
		神奈川県				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>横浜青葉区市ヶ尾町*2.1 横浜都筑区池辺町*2.1 川崎川崎区中島*2.1 川崎宮前区宮前平*2.1 相模原緑区橋本*2.1 横浜瀬谷区中屋敷*2.0 横浜栄区小菅ヶ谷*2.0 横浜泉区岡津町*2.0 横浜泉区和泉町*2.0 川崎中原区小杉町*2.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎*2.0 湯河原町中央*2.0 横浜港北区綱島西*2.0 横浜旭区上白根町*2.0 松田町松田惣領*1.9 横浜鶴見区馬場*1.9 横浜磯子区洋光台*1.9 横浜戸塚区平戸町*1.9 川崎中原区小杉陣屋*1.9 藤沢市朝日町*1.9 横浜鶴見区鶴見*1.8 横浜金沢区白帆*1.8 横浜金沢区寺前*1.8 横浜港南区野庭町*1.8 横浜青葉区美しが丘*1.8 川崎高津区下作延*1.8 川崎麻生区万福寺*1.8 藤沢市長後*1.8 愛川町角田*1.8 相模原南区相模大野*1.8 相模原緑区久保沢*1.8 川崎麻生区片平*1.7 大和市下鶴間*1.7 南足柄市関本*1.7 相模原中央区上溝*1.7 横浜金沢区釜利谷南*1.7 横浜旭区今宿東町*1.7 川崎多摩区登戸*1.7 三浦市城山町*1.6 横浜旭区大池町*1.6 秦野市曾屋*1.6 伊勢原市伊勢原*1.6 山北町山北*1.6 清川村煤ヶ谷*1.6 相模原緑区大島*1.6 横浜都筑区茅ヶ崎*1.6 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.6 横浜磯子区磯子*1.6 横浜栄区桂台南*1.5 相模原中央区水郷田名*1.5 相模原南区磯部*1.5 相模原緑区中野*1.5 横浜南区六ツ川*1.5 横須賀市光の丘*1.5 横浜南区大岡*1.5</p> <p>1 秦野市平沢*1.4 真鶴町岩*1.4 鎌倉市御成町*1.3 逗子市桜山*1.3 大磯町月京*1.3 横須賀市坂本町*1.1 小田原市久野*1.0 箱根町湯本*1.0 相模原緑区若柳*0.9 相模原緑区小淵*0.9</p> <p>3 南魚沼市六日町*3.2 村上市岩船駅前*2.9 阿賀町鹿瀬中学校*2.8</p> <p>2 加茂市幸町*2.4 見附市昭和町*2.4 阿賀野市岡山町*2.4 阿賀町津川*2.4 新潟北区東栄町*2.4 新潟南区白根*2.4 村上市片町*2.3 燕市秋葉町*2.3 五泉市太田*2.3 阿賀野市姥ヶ橋*2.3 新潟秋葉区程島*2.3 長岡市小島谷*2.2 田上町原ヶ崎新田*2.2 新発田市乙次*2.2 新発田市住田*2.2 村上市山口*2.2 燕市吉田西太田*2.2 阿賀町鹿瀬支所*2.2 新潟空港*2.2 新潟秋葉区新津東町*2.2 新潟西区寺尾東*2.2 長岡市中之島*2.1 三条市新堀*2.1 刈羽村割町新田*2.1 新発田市中央町*2.1 村上市岩沢*2.1 関川村下関*2.1 阿賀野市かきやき*2.1 胎内市大川町*2.1 長岡市上岩井*2.0 長岡市山古志竹沢*2.0 三条市西裏館*2.0 南魚沼市塩沢庁舎*2.0 村上市三之町*2.0 弥彦村矢作*2.0 胎内市新和町*2.0 上越市三和区井ノ口*1.9 新発田市本町*1.9 新発田市真野原外*1.9 燕市分水桜町*1.9 聖籠町諏訪山*1.9 阿賀野市山崎*1.9 長岡市寺泊敦ヶ管根*1.8 村上市府屋*1.8 阿賀町豊川*1.8 新潟東区下木戸*1.8 新潟中央区美咲町*1.8 新潟江南区泉町*1.8 新潟西蒲区役所*1.8 新潟西蒲区巻甲*1.8 胎内市黒川*1.7 新潟中央区新潟市役所*1.7 長岡市与板町与板*1.7 三条市荻堀*1.7 十日町市松之山*1.7 南魚沼市塩沢小学校*1.7 南魚沼市浦佐*1.7 村上市塩町*1.6 村上市寒川*1.6 五泉市村松乙*1.6 長岡市小国町法坂*1.6 魚沼市小出島*1.6 五泉市愛宕甲*1.5 上越市頸城区百間町*1.5 長岡市浦*1.5 十日町市水口沢*1.5 1 上越市柿崎区柿崎*1.4 長岡市金町*1.4 長岡市東川口*1.4 柏崎市日石町*1.4 小千谷市城内*1.4 十日町市千歳町*1.4 十日町市上山*1.4 十日町市松代*1.4 出雲崎町米田*1.4 魚沼市今泉*1.4 魚沼市堀之内*1.4 佐渡市両津湊*1.4 佐渡市千種*1.4 上越市木田*1.3 小千谷市旭町*1.3 出雲崎町川西*1.3 津南町下船渡*1.3 佐渡市両津支所*1.3 粟島浦村日ノ見山*1.2 上越市吉川区原之町*1.2 上越市板倉区針*1.2 柏崎市高柳町岡野町*1.2 魚沼市須原*1.1 佐渡市岩谷口*1.1 上越市牧区柳島*1.1 上越市中郷区藤沢*1.1 柏崎市西山町池浦*1.1 粟島浦村笹畑*1.0 佐渡市畑野*1.0 佐渡市真野新町*1.0 上越市大手町*1.0 佐渡市新徳瓜生屋*1.0 上越市安塚区安塚*1.0 長岡市幸町*1.0 長岡市千手*1.0 魚沼市下折立*0.9 魚沼市大沢*0.9 湯沢町神立*0.8 阿賀野市畑江*0.8 上越市中ノ俣*0.6 佐渡市相川三町目*0.5</p> <p>3 忍野村忍草*2.9</p> <p>2 富士川町鯨沢*2.3 甲府市下曾根町*2.2 南アルプス市寺部*2.2 笛吹市役所*2.2 中央市成島*2.2 山中湖村山中*2.2 富士河口湖町勝山*2.2 笛吹市春日居町寺本*2.1 甲府市相生*2.0 山梨北杜市明野町*2.0 甲州市勝沼町勝沼*2.0 中央市大鳥居*2.0 富士河口湖町長浜*2.0 昭和町押越*1.9 南アルプス市鮎沢*1.9 甲斐市下今井*1.9 笛吹市一宮町末木*1.9 笛吹市境川町藤袋*1.9 山梨北杜市高根町*1.9 山梨北杜市長坂町*1.9 市川三郷町六郷支所*1.9 甲州市塩山上於曾*1.9 甲州市役所*1.9 中央市臼井阿原*1.9 富士吉田市上吉田*1.9 富士河口湖町船津*1.9 富士河口湖町役場*1.9 甲府市飯田*1.8 山梨北杜市役所*1.8 山梨北杜市大泉町*1.8 富士吉田市下吉田*1.8 笛吹市八代町南*1.7 甲州市塩山下於曾*1.7 甲斐市島上条*1.6 山梨北杜市健康ランド須玉*1.6 西桂町小沼*1.6 韮崎市水神*1.6 富士川町天神中条*1.5 上野原市役所*1.5</p> <p>1 身延町役場*1.4 南アルプス市小笠原*1.4 甲斐市篠原*1.4 笛吹市御坂町夏目原*1.4 大月市御太刀*1.4 山梨北杜市白州町*1.3 山梨北杜市小淵沢町*1.3 大月市大月*1.3 大月市役所*1.3 上野原市四方津*1.3 富士河口湖町本栖*1.3 小菅村小菅小学校*1.3 身延町大磯小磯*1.2 丹波山村丹波*1.1 山梨市牧丘町窪平*1.1 山梨南部町栄小学校*1.0</p> <p>2 長野南牧村海ノ口*2.2 諏訪市湖岸通り*1.9 茅野市葛井公園*1.9 佐久市中込*1.9 軽井沢町追分*1.8 諏訪市高島*1.7 軽井沢町長倉*1.7 御代田町役場*1.7 飯田市高羽町*1.6 飯田市大久保町*1.6 木曾町開田高原西野*1.6 富士見町落合*1.5 原村役場*1.5</p> <p>1 長野川上村大深山*1.4 栄村北信*1.3 飯島町飯島*1.3 上田市築地*1.2 小諸市文化センター*1.2 佐久市甲*1.2 佐久市白田*1.2 富田町役場*1.2 長野高森町下市田*1.2 小諸市小諸消防署*1.1 飯田市上郷黒田*1.1 松本市寿*1.0 立科町芦田*1.0 伊那市下新田*1.0 駒ヶ根市赤須町*1.0 南箕輪村役場*1.0 松川町元大島*1.0 中野市豊津*1.0 飯山市飯山福寿町*1.0 佐久市望月*0.9 泰阜村梨久保*0.9 佐久市下小田切*0.9 阿智村駒場*0.8 泰阜村役場*0.8 豊丘村神稲*0.8 南木曾町読書小学校*0.8 坂城町坂城*0.8 小海町豊里*0.8 下諏訪町役場*0.8 佐久穂町高野町*0.8 伊那市長谷溝口*0.8 箕輪町中箕輪*0.8 喬木村役場*0.7 東御市大日向*0.7 千曲市杭瀬下*0.7 阿南町東条*0.7 岡谷市幸町*0.7 安曇野市穂高支所*0.6 松本市丸の内*0.6 平谷村役場*0.6</p> <p>2 富士市吉永*2.3 伊豆の国市長岡*2.2 西伊豆町宇久須*2.1 御殿場市萩原*2.1 松崎町宮内*2.0 伊豆市中伊豆グラウンド*1.7 富士宮市弓沢町*1.7 御殿場市茱萸沢*1.7 小山町須走*1.7</p>				
		新潟県				
		山梨県				
		長野県				
		静岡県				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		沼津市高島本町*1.6 静岡清水町堂庭*1.6 松崎町江奈*1.5 沼津市御幸町*1.5 沼津市原*1.5 三島市東本町=1.5 富士宮市野中*1.5 静岡清水区千歳町=1.5 1 東伊豆町奈良本*1.4 西伊豆町仁科*1.4 牧之原市静波*1.4 函南町平井*1.3 富士宮市猪之頭*1.3 静岡菊川市赤土*1.3 河津町田中*1.2 三島市大社町*1.2 長泉町中土狩*1.2 静岡駿河区曲金=1.2 静岡駿河区用宗*1.2 伊東市大原=1.1 伊豆の国市田京*1.1 沼津市戸田*1.1 富士市永田町*1.1 富士市岩渕*1.1 富士市大淵*1.1 裾野市佐野*1.1 静岡葵区駒形通*1.1 磐田市福田*1.1 袋井市新屋=1.1 袋井市浅名*1.1 熱海市網代=1.0 裾野市石脇*1.0 焼津市石津*1.0 藤枝市岡部町岡部*1.0 静岡葵区追手町県庁*1.0 静岡葵区追手町市役所*1.0 静岡清水区蒲原新栄*1.0 磐田市岡*1.0 静岡清水区谷津*0.9 富士市富士総合運動公園=0.9 富士市本市場*0.9 静岡清水区由比北田*0.8 浜松南区江之島町*0.8 浜松北区三ヶ日町=0.7 磐田市国府台*0.5 石川県 岐阜県 愛知県 三重県 滋賀県				
4	1 10 33	網走地方 北海道	43° 32.8' N	144° 06.6' E	0km	M: 3.1
		1 弟子屈町サワチサップ*0.5				
5	1 12 01	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 20.8' N	141° 50.4' E	47km	M: 3.6
		1 一関市千厩町*0.5 1 石巻市北上町*0.9				
6	1 13 33	網走地方 北海道	43° 32.8' N	144° 06.5' E	0km	M: 3.3
		2 弟子屈町サワチサップ*1.5 1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.3 津別町幸町*1.2 美幌町東3条=1.2 弟子屈町弟子屈*0.8 弟子屈町美里=0.6 斜里町ウトロ香川*0.5				
7	1 15 58	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 14.2' N	141° 42.8' E	52km	M: 3.7
		1 一関市室根町*0.7 一関市千厩町*0.6 1 石巻市桃生町*1.4 涌谷町新町裏-1.3 東松島市矢本*0.9 登米市豊里町*0.8 石巻市北上町*0.7 大崎市鹿島台*0.7 栗原市栗駒=0.6 石巻市鮎川浜*0.6 栗原市築館*0.6 登米市東和町*0.6 石巻市雄勝町*0.6 松島町高城=0.5				
8	1 21 06	沖縄本島近海 沖縄県	26° 47.5' N	128° 24.5' E	30km	M: 3.1
		1 国頭村辺土名*0.9 国頭村奥=0.8				
9	1 22 06	宮城県沖 宮城県	38° 10.1' N	141° 41.8' E	52km	M: 3.5
		1 登米市豊里町*0.5 女川町女川浜*0.5				
10	2 09 31	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.5' N	130° 45.9' E	9km	M: 2.6
		1 宇土市浦田町*0.9 熊本南区富合町*0.9 熊本美里町永富*0.7 甲佐町豊内*0.7 熊本南区城南町*0.6 熊本美里町馬場*0.5				
11	2 23 26	長野県中部 長野県	36° 12.7' N	137° 40.0' E	3km	M: 2.5
		1 松本市安曇*0.9				
12	3 04 43	父島近海 東京都	26° 39.1' N	142° 33.3' E	17km	M: 4.0
		1 小笠原村母島=0.7				
13	3 06 29	広島県北部 広島県	35° 00.8' N	132° 56.4' E	7km	M: 2.1
		1 庄原市高野町*0.6				
14	3 07 30	神奈川県西部 東京都 神奈川県	35° 33.7' N	139° 21.3' E	27km	M: 3.1
		1 国分寺市戸倉=0.8 日野市神明*0.6 八王子市大横町=0.5 1 相模原緑区中野*1.4 相模原中央区上溝*1.3 相模原緑区橋本*1.2 厚木市中町*1.1 相模原緑区大島*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.9 清川村煤ヶ谷*0.9 中井町比奈窪*0.8 横浜瀬谷区中屋敷*0.8 相模原中央区水郷田名*0.7 愛川町角田*0.7 海老名市大谷*0.6 相模原緑区久保沢*0.6 大和市下鶴間*0.5				
15	3 08 00	十勝地方中部 北海道	42° 40.7' N	143° 03.9' E	79km	M: 4.2
		3 十勝大樹町生花*2.5 2 浦幌町桜町*2.4 本別町北2丁目=1.9 本別町向陽町*1.7 十勝池田町西1条*1.7 帯広市東6条*1.6 十勝大樹町東本通*1.6 1 足寄町南1条*1.4 帯広市東4条=1.3 幕別町忠類錦町*1.3 豊頃町茂岩本町*1.3 更別村更別*1.3 芽室町東2条*1.1 鹿追町東町*1.1 安平町早来北進*1.1 浦河町築地*1.1 浦河町潮見=1.0 幕別町本町*1.0 千歳市若草*1.0 安平町追分柏が丘*1.0				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		鉦路市音別町中園*=1.0 新得町2条*=0.9 足寄町上螺湾=0.9 標茶町塘路*=0.9 白糠町西1条*=0.9 中札内村東2条*=0.8 幕別町忠類明和=0.8 広尾町白樺通=0.8 音更町元町*=0.8 十勝清水町南4条=0.8 浦河町野深=0.8 根室市厚床*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.7 むかわ町穂別*=0.7 函館市新浜町*=0.7 新千歳空港=0.7 広尾町並木通=0.6 平取町振内*=0.6 千歳市北栄=0.6 鉦路市音別町尺別=0.5 厚真町鹿沼=0.5 函館市泊町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.6				
16	3 08 24	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.5	36° 04.0' N	139° 53.3' E	52km	M: 3.1
17	3 11 06	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.6	34° 46.3' N	139° 14.8' E	7km	M: 2.2
18	3 14 07	石垣島北西沖 沖縄県 2 竹富町上原青年会館*=2.4 竹富町大原=2.0 竹富町上原小学校=1.9 宮古島市城辺福西*=1.8 石垣市平久保=1.7 竹富町黒島=1.7 竹富町波照間=1.6 宮古島市城辺福北=1.6 石垣市新栄町*=1.6 宮古島市平良狩俣*=1.5 1 宮古島市上野支所*=1.4 石垣市美崎町*=1.4 石垣市新川=1.3 石垣市登野城=1.2 恩納村恩納*=1.1 座間味村座間味*=1.1 宮古島市平良下里=1.1 宮古島市平良池間=1.1 宮古島市上野新里=1.0 宮古島市伊良部前里添=1.0 石垣市伊原間*=1.0 西原町与那城*=1.0 与那国町久部良=1.0 国頭村辺土名*=0.9 沖縄市美里*=0.7 多良間村塩川=0.7 名護市港*=0.7 久米島町謝名堂=0.6 国頭村奥=0.6	25° 36.9' N	123° 51.2' E	192km	M: 5.7
19	3 14 29	宮城県沖 岩手県 1 一関市藤沢町*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=1.0 大崎市鹿島台*=0.8 登米市豊里町*=0.8 石巻市大街道南*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 東松島市小野*=0.5	38° 11.0' N	141° 42.0' E	52km	M: 3.7
20	3 21 34	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 白川村鳩谷*=2.0 1 飛騨市河合町元田*=0.8	36° 15.3' N	136° 54.2' E	6km	M: 2.7
21	4 03 30	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=0.5 宮城県 1 女川町女川浜*=0.8 石巻市桃生町*=0.7	38° 10.4' N	141° 41.6' E	52km	M: 3.5
22	4 19 14	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4	29° 21.1' N	129° 21.5' E	23km	M: 2.9
23	4 19 27	静岡県東部 静岡県 1 富士宮市野中*=0.5	35° 15.7' N	138° 43.6' E	13km	M: 2.1
24	5 01 49	千葉県北東部 千葉県 1 銚子市小畑新町=0.7 旭市高生*=0.6	35° 44.6' N	140° 52.9' E	10km	M: 3.2
25	5 03 10	福島県沖 宮城県 3 岩沼市桜*=2.7 仙台青葉区作並*=2.7 大崎市古川三日町=2.6 石巻市桃生町*=2.6 仙台青葉区大倉=2.5 2 角田市角田*=2.4 大崎市古川旭*=2.3 宮城川崎町前川*=2.3 松島町高城=2.3 仙天空港=2.3 名取市増田*=2.2 山元町浅生原*=2.2 色麻町四籠*=2.2 蔵王町円田*=2.2 利府町利府*=2.1 宮城加美町中新田*=2.1 亙理町悠里*=2.1 登米市迫町*=2.0 丸森町鳥屋*=2.0 大崎市田尻*=2.0 大崎市古川大崎=2.0 仙台青葉区落合*=2.0 大河原町新南*=2.0 大衡村大衡*=1.9 大崎市松山*=1.9 仙台太白区山田*=1.8 涌谷町新町裏=1.8 宮城美里町木間塚*=1.8 七ヶ宿町関*=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 栗原市若柳*=1.7 仙台区将監*=1.7 登米市豊里町*=1.7 登米市南方町*=1.7 大郷町粕川*=1.7 宮城加美町小野田*=1.7 大崎市三本木*=1.7 東松島市矢本*=1.6 村田町村田*=1.6 七ヶ浜町東宮浜*=1.6 仙台青葉区雨宮*=1.6 大和町吉岡*=1.6 柴田町船岡=1.6 登米市米山町*=1.6 仙台宮城野区苦竹*=1.6 登米市中田町=1.6 栗原市築館*=1.6 石巻市大街道南*=1.6 大崎市鹿島台*=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 塩竈市今宮町*=1.5 東松島市小野*=1.5 富谷市富谷*=1.5 白石市亙理町*=1.5 仙台若林区遠見塚*=1.5 1 宮城加美町宮崎*=1.4 栗原市清水*=1.4 南三陸町志津川=1.4 石巻市前谷地*=1.4 栗原市志波姫*=1.3 石巻市相野谷*=1.3 登米市登米町*=1.2 石巻市北上町*=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 栗原市一迫*=1.2 多賀城市中央*=1.1 気仙沼市赤岩=1.1 大崎市岩出山*=1.1 栗原市栗駒=1.1 栗原市金成*=1.0 登米市石越町*=1.0 丸森町上滝=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 栗原市花山*=0.8 石巻市泉町=0.8 登米市東和町*=0.8 石巻市雄勝町*=0.7 石巻市鮎川浜*=0.7 女川町女川浜*=0.7 登米市津山町*=0.7 福島県 3 国見町藤田*=2.7 相馬市中村*=2.7 川内村上川内早渡*=2.6 玉川村小高*=2.5 双葉町両竹*=2.5 2 田村市都路町*=2.4 二本松市針道*=2.3 福島伊達市前川原*=2.3 川内村上川内小山平*=2.3 大熊町大川原*=2.3 南相馬市原町区高見町*=2.3 田村市大越町*=2.2 田村市滝根町*=2.2 新地町谷地小屋*=2.2 桑折町谷地*=2.2 南相馬市鹿島区西町*=2.2 田村市船引町=2.1 南相馬市原町区三島町=2.1 川俣町五百田*=2.1 福島伊達市梁川町*=2.0 福島伊達市保原町*=2.0 川内村下川内=2.0 葛尾村落合落合*=2.0 天栄村下松本*=2.0 南相馬市鹿島区栞笹=2.0 田村市常葉町*=2.0 福島市五老内町*=1.9 白河市新白河*=1.9 浪江町幾世橋=1.9 檜葉町北田*=1.9	37° 11.6' N	141° 40.2' E	36km	M: 5.1

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南相馬市原町区本町*1.9 富岡町本岡*1.9 福島広野町下北迫苗代替*1.8 古殿町松川新桑原*1.8 小野町小野新町*1.8 郡山市開成*1.8 二本松市油井*1.8 福島市桜木町*1.8 鏡石町不時沼*1.8 郡山市朝日*1.8 本宮市本宮*1.8 本宮市白岩*1.8 いわき市三和町*1.8 南相馬市小高区*1.8 猪苗代町千代田*1.8 大玉村南小屋*1.7 いわき市平梅本*1.7 福島広野町下北迫大谷地原*1.7 泉崎村泉崎*1.7 中島村滑津*1.7 福島市松木町*1.7 郡山市湖南町*1.7 二本松市金色*1.7 福島伊達市霊山町*1.7 会津美里町新鶴庁舎*1.7 飯館村伊丹沢*1.6 いわき市小名浜*1.6 小野町中通*1.6 須賀川市岩瀬支所*1.6 いわき市錦町*1.5 須賀川市八幡山*1.5 平田村永田*1.5 猪苗代町城南*1.5 1 須賀川市八幡町*1.4 大玉村玉井*1.4 福島伊達市月館町*1.4 矢吹町一本木*1.3 石川町長久保*1.3 浅川町浅川*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 白河市郭内*1.3 白河市表郷*1.2 白河市大信*1.2 西郷村熊倉*1.2 福島市飯野町*1.1 白河市東*1.1 須賀川市長沼支所*1.0 会津若松市材木町*1.0 棚倉町棚倉中居野*0.9 矢祭町戸塚*0.9 古殿町松川横川*0.8 会津美里町本郷庁舎*0.7 三春町大町*0.7 矢祭町東館*0.6 二本松市小浜*0.6 天栄村湯本支所*0.6 2 盛岡市薮川*1.5 1 一関市花泉町*1.3 一関市藤沢町*1.2 平泉町平泉*1.1 一関市室根町*1.1 一関市千厩町*1.0 奥州市前沢*0.9 釜石市中妻町*0.8 奥州市衣川*0.8 大船渡市大船渡町*0.7 一関市竹山町*0.7 花巻市石鳥谷町*0.6 一関市東山町*0.6 北上市柳原町*0.6 遠野市青笹町*0.5 宮古市田老*0.5 盛岡市山王町*0.5 山形県 2 米沢市林泉寺*2.0 天童市老野森*1.9 南陽市三間通*1.9 高島町高島*1.9 中山町長崎*1.7 米沢市アルカディア*1.7 上山市河崎*1.6 白鷹町荒砥*1.5 1 東根市中央*1.4 山辺町緑ヶ丘*1.3 河北町谷地*1.3 山形市薬師町*1.2 村山市中央*1.2 河北町役場*1.2 最上町向町*1.2 米沢市駅前*1.1 米沢市金池*1.1 尾花沢市若葉町*1.0 寒河江市西根*0.9 寒河江市中央*0.9 大蔵村肘折*0.8 大石町緑町*0.8 山形市緑町*0.8 山形市旅籠町*0.7 舟形町舟形*0.7 戸沢村古口*0.7 西川町大井沢*0.7 白鷹町黒鴨*0.6 新庄市東谷地田町*0.6 山形朝日町宮宿*0.5 茨城県 2 常陸太田市金井町*1.7 桜川市岩瀬*1.7 日立市十王町友部*1.5 1 常陸太田市高柿町*1.4 笠間市石井*1.4 北茨城市中郷町*1.3 笠間市中央*1.3 日立市助川小学校*1.2 那珂市瓜連*1.2 小美玉市上玉里*1.2 筑西市舟生*1.2 高萩市本町*1.1 笠間市笠間*1.1 東海村東海*1.1 大子町池田*1.1 常陸大宮市上小瀬*1.1 城里町小勝*1.1 桜川市真壁*1.1 高萩市安良川*1.1 水戸市内原町*1.0 石岡市柿岡*1.0 常陸大宮市北町*1.0 常陸大宮市野口*1.0 城里町石塚*1.0 筑西市門井*0.9 常陸大宮市山方*0.9 桜川市羽田*0.9 水戸市千波町*0.9 笠間市下郷*0.9 土浦市常名*0.9 石岡市若宮*0.9 石岡市石岡*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.8 水戸市金町*0.8 常陸大宮市中富町*0.8 鉾田市汲上*0.8 城里町阿波山*0.8 北茨城市磯原町*0.8 小美玉市堅倉*0.8 小美玉市小川*0.7 土浦市藤沢*0.7 水戸市栗崎町*0.7 日立市役所*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 鉾田市鉾田*0.6 常陸大宮市高部*0.6 つくば市天王台*0.6 美浦村受領*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.5 取手市寺田*0.5 茨城鹿嶋市鉢形*0.5 栃木県 2 市貝町市塙*1.5 1 那須町寺子*1.4 高根沢町石末*1.3 大田原市本町*1.2 那須塩原市あたご町*1.2 矢板市本町*1.1 益子町益子*1.1 那須塩原市塩原庁舎*1.0 宇都宮市明保野町*1.0 真岡市田町*1.0 日光市瀬川*0.9 芳賀町祖母井*0.9 栃木那珂川町小川*0.9 那須塩原市鍋掛*0.8 那須塩原市中塩原*0.8 日光市芹沼*0.7 大田原市黒羽田町*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.7 宇都宮市塙田*0.6 宇都宮市中里町*0.6 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 那須烏山市中央*0.6 那須塩原市藁沼*0.6 青森県 1 階上町道仏*0.8 群馬県 1 沼田市白沢町*0.5 渋川市赤城町*0.5 邑楽町中野*0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*0.8 千葉県 1 千葉美浜区ひび野*0.8 香取市佐原平田*0.6 新潟県 1 見附市昭和町*1.4 長岡市中之島*0.8				
26	5 04 33	根室半島南東沖 北海道	43° 17.0' N	146° 29.8' E	59km	M: 4.5
		2 根室市瑠璃瑠*2.2 根室市落石東*1.9 1 中標津町丸山*1.4 標津町北2条*1.3 別海町常盤*1.3 羅臼町岬町*1.1 別海町本別海*1.0 標茶町塘路*0.7 根室市牧の内*0.5				
27	5 07 28	釧路沖 北海道	42° 23.6' N	144° 33.3' E	35km	M: 4.4
		1 浜中町茶内*1.0 標茶町塘路*1.0 標津町北2条*0.7 根室市落石東*0.6 釧路市幸町*0.5 白糠町西1条*0.5				
28	6 04 56	香川県西部 岡山県 香川県	34° 12.8' N	133° 48.3' E	20km	M: 3.0
		1 倉敷市下津井*0.5 1 高松市香川町*0.9 高松市塩江町*0.8 観音寺市瀬戸町*0.7 丸亀市飯山町*0.6 観音寺市坂本町*0.5 宇多津町役場*0.5				
29	6 09 16	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.5' N	130° 42.5' E	14km	M: 4.0
		4 熊本西区春日*3.7 宇城市豊野町*3.5 3 宇城市松橋町*2.9 熊本南区富合町*2.9 宇城市不知火町*2.8 宇土市浦田町*2.8 氷川町島地*2.7 熊本美里町永富*2.7 熊本南区域南町*2.7 熊本美里町馬場*2.6 宇城市小川町*2.5 嘉島町上島*2.5 2 八代市鏡町*2.3 甲佐町豊内*2.3 熊本中央区大江*2.3 八代市千丁町*2.0 山都町浜町*2.0 氷川町宮原*2.0 八代市新地町*2.0 御船町御船*1.9 益城町惣領*1.9 西原村小森*1.9 熊本東区佐土原*1.9 上天草市松島町*1.9 八代市平山新町*1.7 合志市竹迫*1.7				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>熊本北区植木町*=1.6 八代市坂本町*=1.6 和水町江田*=1.5 上天草市大矢野町=1.5 上天草市姫戸町*=1.5 天草市五和町*=1.5</p> <p>1 八代市東陽町*=1.4 八代市泉支所*=1.4 玉名市天水町*=1.4 玉東町木葉*=1.4 菊陽町久保田*=1.4 合志市御代志*=1.4 山鹿市鹿央町*=1.3 玉名市横島町*=1.3 五木村甲*=1.3 山鹿市鹿本町*=1.2 菊池市隈府*=1.2 玉名市岱明町*=1.1 菊池市旭志*=1.1 大津町引水*=1.1 人吉市蟹作町*=1.1 球磨村渡*=1.1 芦北町芦北=1.1 南阿蘇村吉田*=1.0 宇城市三角町*=1.0 玉名市中尾*=1.0 あさぎり町須恵*=1.0 山江村山田*=1.0 水俣市牧ノ内*=1.0 山鹿市菊鹿町*=1.0 芦北町田浦町*=1.0 あさぎり町免田東*=0.9 あさぎり町岡原*=0.9 熊本高森町高森*=0.9 菊池市泗水町*=0.9 天草市有明町*=0.9 水上村岩野*=0.8 荒尾市宮内出目*=0.8 天草市倉岳町*=0.8 天草市河浦町*=0.8 山都町今*=0.8 人吉市西間下町=0.7 上天草市龍ヶ岳町*=0.7 錦町一武*=0.7 南関町関町*=0.7 山鹿市鹿北町*=0.7 菊池市七城町*=0.7 水俣市陣内*=0.7 山鹿市老人福祉センター*=0.6 多良木町多良木=0.6 多良木町上球磨消防署*=0.6 山都町大平*=0.6 南阿蘇村河陰*=0.5 天草市天草町*=0.5 和水町板楠*=0.5</p> <p>2 久留米市津福本町=1.5 みやま市高田町*=1.5</p> <p>1 久留米市小森野町*=1.2 八女市立花町*=1.2 福岡広川町新代*=1.2 大牟田市昭和町*=1.2 飯塚市立岩*=1.1 久留米市三瀬町*=1.1 朝倉市堤*=1.1 久留米市北野町*=1.0 八女市本町*=1.0 大木町八町牟田*=1.0 柳川市三橋町*=1.0 八女市吉田*=1.0 みやま市瀬高町*=0.9 八女市黒木町今*=0.9 柳川市大和町*=0.9 福岡早良区板屋=0.8 筑後市山ノ井*=0.8 飯塚市川島=0.8 みやま市山川町*=0.8 筑前町下高場=0.7 八女市矢部村*=0.5 福岡空港=0.5 大牟田市笹林=0.5 八女市黒木町北木屋=0.5</p> <p>2 諫早市多良見町*=1.7</p> <p>1 雲仙市小浜町雲仙=1.4 南島原市深江町*=1.2 島原市有明町*=1.1 諫早市堂崎町*=1.0 南島原市北有馬町*=0.9 南島原市加津佐町*=0.9 大村市玖島*=0.9 雲仙市国見町=0.9 雲仙市雲仙出張所*=0.9 諫早市東小路町=0.8 雲仙市小浜町北本町*=0.8 南島原市口之津町*=0.8 平戸市志々伎町*=0.8 南島原市布津町*=0.7 諫早市森山町*=0.6 諫早市高来町*=0.5 長崎市元町*=0.5</p> <p>2 長島町獅子島*=1.5</p> <p>1 長島町伊唐島*=0.9 伊佐市大口鳥巢*=0.9 長島町鷹巣*=0.8 霧島市横川町中ノ*=0.6 伊佐市大口山野=0.5</p> <p>1 上峰町坊所*=1.0 みやま町中原*=1.0 嬉野市下宿乙*=1.0 佐賀市三瀬*=0.9 唐津市相知*=0.8 白石町有明*=0.8 みやま町三根*=0.8 佐賀鹿島市納富分*=0.7 佐賀市大和*=0.7 唐津市竹木場*=0.7 佐賀市川副*=0.7 みやま町北茂安*=0.6 小城市芦刈*=0.6 太良町多良=0.6 唐津市肥前*=0.5 佐賀市駅前中央=0.5</p> <p>1 高千穂町三田井=1.0 宮崎美郷町田代*=1.0 椎葉村総合運動公園*=0.9 高千穂町寺迫*=0.8 川南町川南*=0.7 椎葉村下福良*=0.7 小林市真方=0.7 西都市上の宮*=0.6 高原町西麓*=0.5</p>				
30	6 13 32	紀伊水道 兵庫県	33° 53.1' N	134° 52.5' E	44km	M: 3.8
		<p>2 南あわじ市福良=2.0</p> <p>1 南あわじ市広田*=1.4 南あわじ市湊*=1.2 南あわじ市北阿万*=1.1 洲本市物部=1.1 南あわじ市市*=1.1 洲本市山手*=0.8 洲本市五色町都志*=0.8</p> <p>2 鳴門市鳴門町*=1.7 吉野川市川島町*=1.7 吉野川市鴨島町=1.6 藍住町奥野*=1.6 美波町西の地*=1.5</p> <p>1 鳴門市撫養町=1.4 石井町高川原*=1.4 神山町神領*=1.4 板野町大寺*=1.3 那賀町和食*=1.3 松茂町広島*=1.3 阿波市市場町*=1.2 徳島市大和町=1.2 美波町奥河内*=1.2 吉野川市山川町*=1.2 阿波市吉野町*=1.1 阿南市山口町*=1.1 牟岐町中村*=1.1 美馬市穴吹町*=1.1 阿波市土成町*=1.1 つるぎ町貞光*=1.0 那賀町延野*=1.0 那賀町上那賀*=1.0 阿波市阿波町*=0.9 徳島市新蔵町*=0.9 阿南市富岡町=0.8 海陽町突喰浦*=0.8 上勝町旭*=0.8 徳島市津田町*=0.8 上板町七條*=0.7 吉野川市美郷*=0.7 美馬市穴吹ふれすボ公園=0.7 小松島市横須町*=0.7 阿南市那賀川町*=0.7 美馬市脇町=0.5 那賀町木沢*=0.5</p> <p>2 さぬき市津田町*=2.1 さぬき市寒川町*=1.8 東かがわ市西村=1.5</p> <p>1 直島町役場*=1.4 東かがわ市南野*=1.3 さぬき市長尾総合公園*=1.2 高松市扇町*=1.1 東かがわ市湊*=0.9 高松市庵治町*=0.8 高松市伏石町=0.7 高松市国分寺町*=0.7 高松市塩江町*=0.6 小豆島町池田*=0.5</p> <p>1 湯浅町青木*=1.0 御坊市藪=0.8 由良町里*=0.8 和歌山広川町広*=0.7 日高川町土生*=0.6 白浜町日置*=0.6 みなべ町土井=0.5</p> <p>1 総社市地頭片山*=0.7 総社市中央*=0.6 岡山南区片岡*=0.6 倉敷市下津井*=0.5</p> <p>1 東洋町生見*=1.0</p>				
31	6 16 09	宮崎県北部平野部 宮崎県	32° 38.9' N	131° 37.9' E	12km	M: 2.6
		<p>1 延岡市北川町川内名白石*=1.2</p>				
32	6 20 09	紀伊水道 和歌山県	34° 11.1' N	135° 04.3' E	10km	M: 3.1
		<p>2 海南市下津*=1.6</p> <p>1 有田市初島町*=0.9 和歌山市一番丁*=0.7 有田市箕島=0.5 和歌山市男野芝丁=0.5</p>				
33	7 00 15	日高地方中部 北海道	42° 19.7' N	142° 26.3' E	83km	M: 4.0
		<p>2 千歳市若草*=1.7 厚真町鹿沼=1.7 安平町早来北進*=1.5</p> <p>1 厚真町京町*=1.0 新ひだか町三石旭町*=1.0 浦河町潮見=1.0 新ひだか町静内山手町=0.8 安平町追分柏が丘*=0.7 幕別町忠類錦町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.6 函館市泊町*=0.6 浦河町築地*=0.6 帯広市東4条=0.6 帯広市東6条*=0.6 函館市新浜町*=0.6 札幌区元町*=0.5 江別市緑町*=0.5</p> <p>1 むつ市大畑町中島*=0.6 東通村砂子又沢内*=0.6</p>				
		青森県				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
34	7 00 52	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.8	32° 41.7' N	130° 43.0' E	14km	M: 2.3
35	7 03 43	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.3 青森南部町苦米地*=0.7 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸*=0.5	40° 30.4' N	142° 24.2' E	80km	M: 3.7
36	7 07 11	宮崎県南部平野部 宮崎県 1 都城市姫城町*=1.4 日南市油津=1.0 都城市葛蒲原=0.9 日南市南郷町南町*=0.8 三股町五本松*=0.8 日南市吾田東*=0.7 串間市都井*=0.6 宮崎市清武町船引*=0.5 鹿児島県 1 曾於市大隅町中之内*=1.4 大崎町仮宿*=1.3 志布志市志布志町志布志=1.2 錦江町田代支所*=0.8 鹿屋市新栄町=0.8 肝付町新富*=0.7 志布志市有明町野井倉*=0.7 肝付町北方*=0.6	31° 31.6' N	131° 21.9' E	45km	M: 3.6
37	7 12 24	茨城県北部 茨城県 1 小美玉市堅倉*=0.9 笠間市石井*=0.8 常陸大宮市山方*=0.7 水戸市内原町*=0.7 城里町小勝*=0.6 笠間市下郷*=0.6 水戸市千波町*=0.5	36° 16.2' N	140° 28.5' E	53km	M: 3.2
38	7 17 57	福井県嶺北 福井県 2 福井市原目町*=1.5 永平寺町松岡春日*=1.5 1 福井市大手*=1.0 福井坂井市坂井町下新庄*=0.7 福井坂井市春江町随応寺*=0.7 永平寺町山王*=0.5	36° 06.5' N	136° 19.2' E	10km	M: 2.7
39	8 08 24	福島県中通り 宮城県 1 七ヶ宿町関*=0.9 岩沼市桜*=0.5 山形県 1 白鷹町荒砥*=0.7 米沢市林泉寺*=0.6 米沢市駅前=0.6 米沢市アルカディア=0.6 福島県 1 国見町藤田*=1.2 桑折町谷地*=1.0 福島伊達市梁川町*=1.0 福島伊達市保原町*=0.9	37° 55.7' N	140° 21.5' E	10km	M: 3.5
40	8 10 09	沖縄本島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*=0.8 知名町瀬利覚=0.5	27° 33.8' N	128° 34.4' E	60km	M: 3.3
41	8 13 19	八丈島東方沖 東京都 1 青ヶ島村=0.8	32° 05.5' N	140° 35.0' E	79km	M: 4.9
42	9 01 57	茨城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.5 岩沼市桜*=0.5 福島県 1 猪苗代町城南=0.7	36° 39.1' N	141° 44.1' E	32km	M: 4.4
43	9 05 02	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=1.3	34° 01.7' N	135° 14.8' E	4km	M: 1.9
44	9 13 20	茨城県南部 栃木県 1 鹿沼市晃望台*=1.0 宇都宮市明保野町=0.9 佐野市高砂町*=0.8 佐野市中町*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.5 群馬県 1 板倉町板倉=1.1	36° 06.2' N	140° 01.0' E	67km	M: 3.3
45	9 15 30	日向灘 高知県 1 宿毛市桜町*=0.5 大分県 1 佐伯市鶴見*=1.2 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7	32° 39.1' N	132° 13.1' E	37km	M: 3.4
46	9 23 41	長野県中部 長野県 1 松本市安曇*=0.6	36° 14.3' N	137° 38.9' E	5km	M: 2.7
47	9 23 50	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 大垣市上石津町*=1.2 養老町高田*=1.1 海津市平田町*=0.8 輪之内町四郷*=0.6 関ヶ原町関ヶ原*=0.5 垂井町役場*=0.5 愛知県 1 愛西市江西町*=0.8 愛西市諏訪町*=0.5	35° 16.2' N	136° 27.2' E	7km	M: 3.2
48	10 00 12	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.5	34° 20.1' N	139° 13.9' E	8km	M: 1.9
49	10 00 15	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=1.1 新島村式根島=0.7 新島村本村*=0.5	34° 21.1' N	139° 14.1' E	7km	M: 2.2
50	10 00 17	新島・神津島近海 東京都 2 新島村大原=2.0 新島村本村*=1.8 新島村式根島=1.5	34° 21.3' N	139° 13.9' E	7km	M: 2.5
51	10 00 19	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0 新島村大原=0.9	34° 21.1' N	139° 14.1' E	6km	M: 2.1
52	10 00 22	新島・神津島近海 東京都 2 新島村大原=1.8 新島村本村*=1.5 1 新島村式根島=1.0	34° 21.4' N	139° 14.2' E	6km	M: 2.3
53	10 00 27	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.5	34° 21.2' N	139° 14.3' E	6km	M: 1.9

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
54	10 00 58	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.8 新島村本村*=0.5	34° 21.3' N	139° 14.3' E	7km	M: 2.1
55	10 01 23	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東*=0.5	42° 59.7' N	145° 45.9' E	47km	M: 3.7
56	10 04 14	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.7	34° 47.7' N	139° 14.7' E	10km	M: 2.3
57	10 09 39	北海道東方沖 北海道 1 中標津町丸山*=1.4 根室市瑠璃環*=1.1 根室市落石東*=0.8 根室市厚床*=0.6 標津町北2条*=0.6 別海町常盤=0.6 標茶町塘路*=0.5	43° 06.7' N	146° 53.1' E	68km	M: 4.2
58	10 14 23	群馬県南部 群馬県 2 富岡市七日市=1.5	36° 13.5' N	138° 49.7' E	7km	M: 2.0
59	10 20 29	空知地方中部 北海道 3 北竜町竜西=3.0 2 増毛町見晴町*=1.9 増毛町岩尾*=1.5 1 北竜町和*=1.1 留萌市幸町*=0.6 石狩市浜益*=0.5	43° 40.7' N	141° 40.4' E	5km	M: 3.3
60	11 00 47	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.0 八戸市湊町=0.7 八戸市南郷*=0.7 むつ市大畑町中島*=0.5 八戸市内丸*=0.5	41° 28.4' N	142° 06.2' E	53km	M: 4.1
61	11 02 13	茨城県沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=0.7 水戸市栗崎町*=0.6 水戸市千波町*=0.6 稲敷市須賀津*=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.5 日立市助川小学校*=0.5	36° 08.4' N	141° 01.1' E	31km	M: 3.3
62	11 15 08	大阪府北部 京都府 2 久御山町田井*=2.0 八幡市八幡*=1.9 京都伏見区向島*=1.8 宇治市宇治琵琶=1.8 大山崎町円明寺*=1.6 亀岡市余部町*=1.6 宇治市折居台*=1.6 城陽市寺田*=1.5 1 井手町井手*=1.4 宇治田原町立川*=1.2 亀岡市安町=1.2 南丹市園部町小桜町*=1.1 向日市寺戸町*=1.0 京都西京区榎原*=0.9 京田辺市田辺*=0.9 精華町南稲八妻*=0.9 京都伏見区醍醐*=0.8 長岡京市開田*=0.8 南丹市八木町八木*=0.7 木津川市木津*=0.7 南山城村北大河原*=0.7 京都伏見区淀*=0.6 木津川市山城町上狛*=0.5 笠置町笠置*=0.5 大阪府 2 高槻市立第2中学校*=2.0 枚方市大垣内*=1.9 交野市私部*=1.9 高槻市桃園町=1.8 高槻市消防本部*=1.8 大阪東淀川区柴島*=1.8 島本町若山台*=1.8 大阪東淀川区北江口*=1.6 1 大阪都島区都島本通*=1.4 茨木市東中条町*=1.4 大阪太子町山田*=1.4 吹田市内本町*=1.3 箕面市箕面=1.3 四條畷市西中野*=1.2 豊中市曾根南町*=1.2 大阪北区茶屋町*=1.2 富田林市高辺台*=1.1 大阪中央区大阪府庁*=1.1 寝屋川市役所*=1.1 大阪旭区大宮*=1.1 大阪国際空港=1.0 守口市京阪本通*=1.0 箕面市粟生外院*=1.0 摂津市三島*=0.9 八尾市本町*=0.9 豊能町余野*=0.9 松原市阿保*=0.8 豊中市役所*=0.8 大阪淀川区木川東*=0.7 大阪西淀川区千舟*=0.6 大阪生野区舍利寺*=0.6 大東市新町*=0.6 河内長野市清見台*=0.5 河南町白木*=0.5 大阪此花区春日出北*=0.5 大阪平野区平野南*=0.5 能勢町森上*=0.5 富田林市本町=0.5 池田市城南*=0.5 奈良県 2 大和郡山形市北郡山町*=1.8 御所市役所*=1.6 高取町観音寺*=1.5 1 広陵町南郷*=1.4 橿原市八木町*=1.3 三宅町伴堂*=1.3 香芝市本町*=1.2 斑鳩町法隆寺西*=1.2 奈良市月ヶ瀬尾山*=1.1 桜井市粟殿*=1.1 三郷町勢野西*=1.1 田原本町役場*=1.1 奈良市二条大路南*=1.0 奈良市西町結崎*=1.0 上牧町上牧*=1.0 宇陀市大宇陀迫間*=1.0 平群町吉新*=0.9 生駒市東新町*=0.9 安堵町東安堵*=0.8 葛城市長尾*=0.8 河合町池部*=0.7 吉野町上市*=0.7 葛城市柿本*=0.7 大和高田市大中*=0.6 天理市川原城町*=0.6 大和高田市野口*=0.6 王寺町王寺*=0.5 桜井市初瀬=0.5 山添村大西*=0.5 三重県 1 伊賀市馬場*=0.7 伊賀市下柘植*=0.7 伊賀市平田*=0.6 伊賀市島ヶ原*=0.5 滋賀県 1 大津市南郷*=0.8 甲賀市信楽町*=0.8 甲賀市甲賀町大久保*=0.6 大津市国分*=0.6 兵庫県 1 西宮市宮前町=1.2 西宮市平木*=1.2 尼崎市昭和通*=0.9 神戸北区藤原台南町*=0.8 伊丹市千僧*=0.7 川西市中央町*=0.7 三田市下里*=0.5	34° 50.1' N	135° 36.9' E	12km	M: 3.6
63	12 08 30	岩手県沖 岩手県 2 普代村銅屋*=1.5 1 久慈市川崎町=1.2 盛岡市渋民*=1.2 盛岡市藪川*=1.1 宮古市川井*=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 久慈市長内町*=1.0 野田村野田*=0.9 八幡平市田頭*=0.8 軽米町軽米*=0.8 久慈市枝成沢=0.7 宮古市田老*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.4 八戸市南郷*=1.2 八戸市湊町=1.1 青森南部町苦米地*=1.0 五戸町古館=1.0 八戸市内丸*=0.9 三沢市桜町*=0.7 東通村砂子又沢内*=0.6	40° 08.0' N	142° 23.4' E	40km	M: 4.1
64	12 22 22	福島県沖 福島県 1 大熊町大川原*=0.7	37° 35.5' N	141° 29.0' E	52km	M: 3.6
65	12 23 40	秋田県内陸北部 秋田県 1 仙北市西木町上桧木内*=0.7	39° 57.7' N	140° 37.7' E	4km	M: 2.9

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
66	13 10 26	福島県沖 宮城県 福島県	37° 35.0' N	141° 29.0' E	52km	M: 3.9
		1 岩沼市桜*=0.5 1 相馬市中村*=1.3 新地町谷地小屋*=1.0 大熊町大川原*=0.9 川俣町五百田*=0.7 浪江町幾世橋=0.6 田村市船引町=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 天栄村下松本*=0.5 川内村下川内=0.5				
67	13 11 04	宮城県北部山沿い 宮城県	32° 36.2' N	131° 20.6' E	14km	M: 2.8
		1 延岡市北方町卯*=0.8				
68	14 02 55	橋湾 長崎県	32° 44.7' N	130° 09.5' E	12km	M: 1.8
		1 雲仙市小浜町雲仙=0.7				
69	14 05 23	石川県能登地方 石川県	37° 27.9' N	137° 11.3' E	12km	M: 3.0
		1 珠洲市正院町*=1.2 能登町松波*=0.9				
70	14 06 38	日向灘 宮城県	32° 19.7' N	131° 53.7' E	25km	M: 3.5
		2 日向市大王谷運動公園=1.7 1 宮崎美郷町田代*=1.3 宮崎都農町役場*=0.9 延岡市北方町卯*=0.5 川南町川南*=0.5				
71	14 07 02	大隅半島東方沖 鹿児島県	31° 05.6' N	131° 28.7' E	30km	M: 3.5
		1 鹿屋市新栄町=0.5				
72 (注)	14 08 58 14 08 59	福島県沖 福島県沖 岩手県	37° 41.9' N 37° 43.3' N	141° 45.7' E 141° 47.1' E	46km 42km	M: 6.3 M: 4.7
		4 矢巾町南矢幅*=3.5 3 普代村銅屋*=3.4 盛岡市藪川*=3.4 釜石市中妻町*=3.2 宮古市田老*=3.2 滝沢市鶴飼*=3.1 一関市花泉町*=3.1 野田村野田*=3.0 盛岡市浪民*=3.0 奥州市前沢*=3.0 花巻市材木町*=2.9 八幡平市野駄*=2.9 一関市千厩町*=2.9 久慈市川崎町=2.8 一関市室根町*=2.8 花巻市東和町*=2.8 北上市相去町*=2.8 八幡平市田頭*=2.8 遠野市青笹町*=2.7 花巻市石鳥谷町*=2.7 金ヶ崎町西根*=2.7 奥州市江刺*=2.7 大船渡市大船渡町=2.7 奥州市胆沢*=2.7 奥州市水沢倉河*=2.6 北上市柳原町=2.6 住田町世田米*=2.6 紫波町紫波中央駅前*=2.6 盛岡市山王町=2.6 久慈市枝成沢=2.6 一関市藤沢町*=2.6 平泉町平泉*=2.6 八幡平市大更=2.5 遠野市宮守町*=2.5 一関市竹山町*=2.5 奥州市衣川*=2.5 奥州市水沢大鐘町=2.5 2 大船渡市盛町*=2.4 雫石町千刈田=2.3 八幡平市叭田*=2.3 一関市東山町*=2.3 山田町八幡町=2.3 釜石市只越町=2.3 二戸市浄法寺町*=2.3 軽米町軽米*=2.2 花巻市大迫町=2.2 大槌町小鎧*=2.2 久慈市長内町*=2.2 陸前高田市高田町*=2.2 雫石町西根上駒木野=2.2 岩手町五日市*=2.1 一関市大東町=2.1 山田町大沢*=2.1 岩手洋野町種市=2.1 宮古市川井*=2.0 宮古市区界*=2.0 一関市川崎町*=2.0 盛岡市馬場町*=2.0 二戸市福岡=2.0 一戸町高善寺*=2.0 大船渡市猪川町=2.0 二戸市石切所*=1.9 岩泉町岩泉*=1.9 宮古市長沢=1.8 葛巻町葛巻元木=1.8 九戸村伊保内*=1.8 宮古市欽ヶ崎=1.8 西和賀町川尻*=1.7 宮古市茂市*=1.7 花巻市大迫総合支所*=1.6 田野畑村田野畑=1.6 葛巻町消防分署*=1.6 岩泉町大川*=1.5 葛巻町役場*=1.5 岩手洋野町大野*=1.5 西和賀町沢内川舟*=1.5 西和賀町沢内太田*=1.5 久慈市山形町*=1.5 1 田野畑村役場*=1.3 宮城県 4 宮城美里町木間塚*=4.2 石巻市桃生町*=4.2 登米市南方町*=4.1 登米市迫町*=4.0 登米市米山町*=4.0 涌谷町新町裏=4.0 大崎市田尻*=3.9 石巻市大街道南*=3.8 大崎市古川三日町=3.7 石巻市前谷地*=3.6 栗原市志波姫*=3.6 名取市増田*=3.6 大崎市古川旭*=3.6 栗原市若柳*=3.5 大崎市松山*=3.5 栗原市築館*=3.5 松島町高城=3.5 利府町利府*=3.5 3 登米市豊里町*=3.4 登米市登米町*=3.4 宮城美里町北浦*=3.4 亙理町悠里*=3.4 岩沼市桜*=3.3 丸森町鳥屋*=3.3 登米市中田町=3.3 東松島市矢本*=3.3 大崎市鹿島台*=3.3 石巻市相野谷*=3.2 栗原市高清水*=3.2 七ヶ浜町東宮浜*=3.2 大崎市三本木*=3.2 栗原市一迫*=3.2 仙台空港=3.2 山元町浅生原*=3.2 石巻市北上町*=3.1 東松島市小野*=3.1 蔵王町円田*=3.1 栗原市瀬峰*=3.1 角田市角田*=3.1 栗原市金成*=3.0 大崎市古川大崎=3.0 大河原町新南*=3.0 宮城川崎町前川*=3.0 大郷町粕川*=3.0 大衡村大衡*=3.0 宮城加美町中新田*=3.0 気仙沼市赤岩=2.9 石巻市雄勝町*=2.9 塩竈市今宮町*=2.9 色麻町四竈*=2.9 大和町吉岡*=2.9 仙台青葉区作並*=2.9 仙台宮城野区苦竹*=2.9 宮城加美町小野田*=2.8 南三陸町志津川=2.8 仙台若林区遠見塚*=2.8 気仙沼市笹が陣*=2.7 栗原市栗駒=2.7 仙台青葉区落合*=2.7 富谷市富谷*=2.7 仙台泉区将監*=2.7 石巻市泉町=2.7 仙台宮城野区五輪=2.6 女川町女川浜*=2.6 白石市亙理町*=2.6 仙台太白区山田*=2.6 石巻市鮎川浜*=2.6 村田町村田*=2.6 登米市石越町*=2.6 多賀城市中央*=2.5 登米市東和町*=2.5 栗原市鶯沢*=2.5 丸森町上滝=2.5 気仙沼市唐桑町*=2.5 大崎市岩出山*=2.5 仙台青葉区大倉=2.5 2 宮城加美町宮崎*=2.4 栗原市花山*=2.4 柴田町船岡=2.4 仙台青葉区雨宮*=2.4 石巻市大瓜=2.3 登米市津山町*=2.2 南三陸町歌津*=2.2 七ヶ宿町関*=2.2 気仙沼市本吉町津谷*=2.0 大崎市鳴子*=2.0 気仙沼市本吉町西川内=1.9 福島県 4 檜葉町北田*=4.0 双葉町両竹*=3.7 相馬市中村*=3.6 富岡町本岡*=3.6 大熊町大川原*=3.6 浪江町幾世橋=3.6 南相馬市原町区高見町*=3.6 南相馬市原町区三島町=3.5 福島伊達市霊山町*=3.5 3 田村市滝根町*=3.4 福島広野町下北迫大谷地原*=3.4 国見町藤田*=3.3 田村市大越町*=3.3 いわき市三和町=3.3 南相馬市原町区本町*=3.3 南相馬市鹿島区西町*=3.3 天栄村下松本*=3.2 新地町谷地小屋*=3.2 田村市常葉町*=3.1 田村市都路町*=3.1 川内村上川内早渡*=3.1 南相馬市小高区*=3.1 玉川村小高*=3.0 福島伊達市梁川町*=3.0 福島伊達市保原町*=3.0 本宮市本宮*=3.0 いわき市平梅本*=3.0 飯館村伊丹沢*=3.0 二本松市油井*=3.0 泉崎村泉崎*=2.9 田村市船引町=2.9 福島伊達市前川原*=2.9 福島市五老内町*=2.9 白河市新白河*=2.9 福島広野町下北迫苗代替*=2.9 須賀川市八幡山*=2.9 桑折町谷地*=2.9 南相馬市鹿島区栲逢=2.9 川俣町五百田*=2.9 鏡石町不時沼*=2.9 福島伊達市月館町*=2.8 本宮市白岩*=2.8				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		いわき市平四ツ波*=2.8 福島市松木町=2.8 郡山市朝日=2.8 川内村上川内小山平*=2.8 二本松市針道*=2.8 郡山市開成*=2.7 郡山市湖南町*=2.7 白河市表郷*=2.7 須賀川市岩瀬支所*=2.7 須賀川市八幡町*=2.7 大熊町野上*=2.7 中島村滑津*=2.7 小野町小野新町*=2.7 猪苗代町千代田*=2.7 福島市桜木町*=2.7 いわき市錦町*=2.6 川内村下川内=2.6 棚倉町棚倉中居野=2.6 葛尾村落合落合*=2.6 平田村永田*=2.6 浅川町浅川*=2.6 小野町中通*=2.6 いわき市小名浜=2.5 石川町長久保*=2.5 古殿町松川新桑原*=2.5 白河市東*=2.5 白河市大信*=2.5 二本松市金色*=2.5 大玉村玉井*=2.5				
		2 白河市郭内=2.4 大玉村南小屋=2.4 矢吹町一本木*=2.4 福島市飯野町*=2.3 西郷村熊倉*=2.3 猪苗代町城南=2.3 須賀川市長沼支所*=2.2 会津美里町新鶴庁舎*=2.1 矢祭町東郷*=2.0 三春町大町*=2.0 会津坂下町市中三番甲*=2.0 白河市八幡小路*=2.0 矢祭町戸塚*=1.9 湯川村清水田*=1.9 古殿町松川横川=1.8 西会津町登世島*=1.8 磐梯町磐梯*=1.8 塙町塙*=1.7 会津若松市東栄町*=1.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.7 喜多方市高郷町*=1.6 喜多方市塩川町*=1.6 会津若松市北会津町*=1.5 会津美里町本郷庁舎*=1.5 天栄村湯本支所*=1.5				
		1 二本松市小浜*=1.4 鮫川村赤坂中野*=1.4 会津若松市材木町=1.4 柳津町柳津*=1.4 南会津町界*=1.4 会津美里町高田庁舎*=1.3 下郷町高岡*=1.3 西会津町野沢=1.2 下郷町塩生*=1.2 南会津町田島=1.1 喜多方市松山町*=0.8 只見町黒谷*=0.7 柳津町大成沢=0.6				
		3 階上町道仏*=3.3 八戸市南郷*=3.2 おいらせ町中下田*=2.9 六戸町犬落瀬*=2.7 東北町上北南*=2.7 青森南部町苦米地*=2.6 七戸町森ノ上*=2.6 八戸市内丸*=2.5 五戸町古館=2.5 おいらせ町上明堂*=2.4 十和田市西二番町*=2.3 七戸町七戸*=2.3 五戸町倉石中市*=2.2 むつ市金曲=2.1 十和田市西十二番町*=2.1 三沢市桜町*=2.1 野辺地町野辺地*=2.1 野辺地町田狭沢*=2.0 三戸町在府小路町*=2.0 平川市猿賀*=2.0 田子町田子*=2.0 青森市花園=1.9 外ヶ浜町蟹田*=1.9 東北町塔ノ沢山*=1.8 藤崎町水木*=1.8 青森市浪岡*=1.8 むつ市金谷*=1.8 むつ市大畑町中島*=1.8 東通村砂子又蒲谷地=1.8 東通村砂子又沢内*=1.8 大間町大間*=1.6 平川市柏木町*=1.6 鶴田町鶴田*=1.6 新郷村戸来*=1.6 つがる市車力町*=1.6 横浜町寺下*=1.6 十和田市奥瀬*=1.6 つがる市稲垣町*=1.6 むつ市川内町*=1.6 西目屋村田代*=1.5 横浜町林ノ脇*=1.5 藤崎町西豊田*=1.5 五所川原市敷島町*=1.5 蓬田村蓬田*=1.5 板柳町板柳*=1.5 八戸市湊町=1.5 青森南部町沖田面*=1.5 つがる市木造*=1.5 つがる市柏*=1.5				
		1 弘前市賀田*=1.4 黒石市市ノ町*=1.4 田舎館村田舎館*=1.4 六ヶ所村尾駈=1.4 外ヶ浜町平館*=1.3 今別町今別*=1.3 弘前市弥生=1.2 弘前市五所*=1.2 五所川原市金木町*=1.1 つがる市森田町*=1.1 八戸市島守=1.1 中泊町中里*=1.1 弘前市和田町=0.9 六ヶ所村出戸=0.9 むつ市脇野沢*=0.9 深浦町岩崎*=0.9 外ヶ浜町三鷹*=0.8 平川市碓ヶ関*=0.8 東通村白糠*=0.7 佐井村佐井*=0.6 佐井村長後*=0.5 深浦町長慶平=0.5				
		3 大仙市高梨*=2.9 仙北市西木町上松木内*=2.7 横手市大雄*=2.6 大仙市刈和野*=2.6 秋田市河辺和田*=2.5 秋田美郷町土崎*=2.5 大仙市大曲花園町*=2.5 2 由利本荘市前郷*=2.4 湯沢市川連町*=2.3 秋田美郷町六郷東根=2.3 大仙市北長野*=2.3 大仙市太田町太田*=2.3 五城目町西磯ノ目=2.3 井川町北川尻*=2.3 由利本荘市西目町沼田*=2.3 秋田市雄和新波*=2.1 横手市中央町*=2.1 三種町森岳*=2.1 にかほ市平沢*=2.0 大館市桜町*=2.0 東成瀬村田子内*=2.0 仙北市角館町中菅沢=2.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=2.0 仙北市西木町上荒井*=2.0 羽後町西馬音内*=1.9 東成瀬村椿川*=1.9 秋田市雄和女米木=1.9 八郎瀨町大道*=1.9 秋田市山王=1.9 横手市平鹿町浅舞*=1.8 能代市二ツ井町上台*=1.8 大仙市神宮寺*=1.8 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.8 由利本荘市桜小路*=1.8 横手市雄物川町今宿=1.8 能代市上町*=1.8 仙北市角館町小勝田*=1.7 横手市大森町*=1.7 大館市比内町扇田*=1.7 横手市十文字町*=1.7 大館市南外*=1.7 湯沢市沖鶴=1.7 鹿角市花輪*=1.7 由利本荘市東由利老方*=1.6 由利本荘市岩谷町*=1.6 大仙市協和境唐松岳*=1.6 能代市緑町=1.6 能代市常盤山谷=1.6 上小阿仁村小沢田*=1.6 北秋田市花園町=1.6 北秋田市新田目*=1.6 横手市安田柳堤地内*=1.6 横手市増田町増田*=1.6 横手市山内土湫*=1.6 由利本荘市矢島町矢島町*=1.5 仙北市田沢湖田沢*=1.5 能代市追分町*=1.5 潟上市昭和大久保*=1.5 潟上市天王*=1.5 三種町鶴川*=1.5 由利本荘市鳥海町伏見*=1.5 由利本荘市岩城内道川*=1.5				
		1 藤里町藤琴*=1.4 三種町鹿渡*=1.4 秋田市八橋運動公園*=1.4 由利本荘市石脇=1.4 大館市比内町味曾内=1.4 北秋田市米内沢*=1.4 湯沢市佐竹町*=1.4 湯沢市横堀*=1.4 にかほ市金浦*=1.3 北秋田市阿仁水無*=1.3 大館市早口*=1.2 潟上市飯田川下虻川*=1.2 湯沢市皆瀬*=1.2 にかほ市象潟町浜ノ田*=1.1 男鹿市角間崎*=1.1 男鹿市船川*=1.0 大瀧村中央*=1.0 八峰町峰浜目名瀧*=0.9 湯沢市寺沢*=0.8 三種町ことおか中央公園*=0.8 小坂町小坂砂森*=0.8 男鹿市男鹿中=0.7				
		3 中山町長崎*=2.8 米沢市林泉寺*=2.6 2 天童市老野森*=2.4 酒田市飛鳥*=2.3 村山市中央*=2.3 河北町谷地=2.3 米沢市アルカディア=2.3 南陽市三間通*=2.3 上市市河崎*=2.2 山辺町緑ヶ丘*=2.2 河北町役場*=2.2 白鷹町荒砥*=2.2 新庄市東谷地田町=2.2 最上町向町*=2.2 西川町大井沢*=2.1 尾花沢市若葉町*=2.1 高島町高島*=2.1 鶴岡市藤島*=2.1 酒田市亀ヶ崎=2.1 酒田市山田*=2.1 三川町横山*=2.1 遊佐町遊佐=2.1 遊佐町舞鶴*=2.1 庄内町余目*=2.0 東根市中央*=2.0 米沢市駅前=2.0 米沢市金池*=2.0 真室川町新町*=1.9 大蔵村肘折*=1.9 大蔵村清水*=1.9 戸沢村古口*=1.9 庄内町狩川*=1.8 新庄市堀端町*=1.8 新庄市住吉町*=1.8 舟形町舟形*=1.8 大石町緑町*=1.8 鮭川村佐渡*=1.7 山形市薬師町*=1.7 鶴岡市道田町*=1.7 酒田市宮野浦*=1.7 酒田市本町*=1.7 山形小国町岩井沢=1.6 山形小国町小国小坂町*=1.6 寒河江市西根*=1.6 寒河江市中央*=1.6 山形市緑町=1.5 山形朝日町宮宿*=1.5 大江町左沢*=1.5 白鷹町黒鴨=1.5 飯豊町椿*=1.5				
		1 酒田市観音寺*=1.4 遊佐町小原田=1.4 山形市旅籠町*=1.4 西川町海味*=1.4 鶴岡市温海川=1.3 山形金山町金山*=1.3 鶴岡市上山添*=1.2 鶴岡市羽黒町*=1.2 飯豊町上原*=1.2 鶴岡市馬場町=1.2 山形金山町中田=1.0				
		3 常陸太田市金井町*=2.8 笠間市石井*=2.8 笠間市中央*=2.7 水戸市内原町*=2.5 日立市十王町友部*=2.5 常陸太田市高柿町*=2.5 北茨城市中郷町*=2.5 東海村東海*=2.5 大子町池田*=2.5 那珂市瓜連*=2.5 石岡市八郷*=2.5 筑西市舟生=2.5				
		2 日立市助川小学校*=2.4 北茨城市磯原町*=2.4 常陸大宮市山方*=2.4 城里町石塚*=2.4 小美玉市上玉里*=2.4 石岡市柿岡=2.4 笠間市下郷*=2.3 笠間市笠間*=2.3 茨城町小堤*=2.3				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸大宮市野口*=2.3 城里町小勝*=2.3 桜川市岩瀬*=2.3 桜川市真壁*=2.3 常総市新石下*=2.3 高萩市安良川*=2.2 那珂市福田*=2.2 土浦市常名*=2.2 土浦市藤沢*=2.2 稲敷市結佐*=2.2 高萩市本町*=2.1 ひたちなか市南神敷台*=2.1 城里町阿波山*=2.1 小美玉市小川*=2.1 石岡市石岡*=2.1 下妻市鬼怒*=2.1 取手市井野*=2.1 つくば市天王台*=2.1 坂東市山*=2.1 筑西市門井*=2.1 行方市山田*=2.1 鉾田市波上*=2.1 つくばみらい市福田*=2.1 水戸市千波町*=2.1 水戸市栗崎町*=2.1 日立市役所*=2.1 石岡市若宮*=2.0 龍ヶ崎市役所*=2.0 取手市藤代*=2.0 茨城鹿嶋市宮中*=2.0 潮来市堀之内*=2.0 坂東市馬立*=2.0 かすみがうら市上土田*=2.0 神栖市溝口*=2.0 水戸市金町*=2.0 桜川市羽田*=2.0 鉾田市鉾田*=2.0 つくばみらい市加藤*=2.0 ひたちなか市東石川*=2.0 常陸大宮市中富町*=2.0 常陸大宮市北町*=2.0 小美玉市堅倉*=2.0 潮来市辻*=1.9 阿見町中央*=1.9 河内町源清田*=1.9 行方市麻生*=1.9 取手市寺田*=1.9 常総市水海道諏訪町*=1.9 つくば市研究学園*=1.9 茨城鹿嶋市鉾形*=1.9 常陸太田市町屋町*=1.8 常陸太田市町田町*=1.8 常陸太田市中大町*=1.8 つくば市小莖*=1.8 美浦村受領*=1.8 境町旭町*=1.8 稲敷市江戸崎甲*=1.8 稲敷市伊佐津*=1.8 常陸大宮市小瀬*=1.8 土浦市田中*=1.8 茨城古河市仁連*=1.8 結城市中央町*=1.8 筑西市海老ヶ島*=1.7 行方市玉造*=1.7 鉾田市造谷*=1.7 茨城古河市下大野*=1.7 五霞町小福田*=1.7 坂東市岩井*=1.7 稲敷市役所*=1.7 稲敷市須賀津*=1.7 守谷市大柏*=1.6 筑西市下中山*=1.6 かすみがうら市大和田*=1.6 下妻市本城町*=1.6 牛久市中央*=1.6 常陸大宮市高部*=1.6 八千代町菅谷*=1.6 坂東市役所*=1.5 茨城古河市長谷町*=1.5 ひたちなか市山ノ上町=1.5 1 利根町布川=1.4 神栖市波崎*=1.4 大洗町磯浜町*=1.2 3 那須町寺子*=2.7 高根沢町石末*=2.7 宇都宮市中岡本町*=2.5 2 市貝町市塙*=2.3 栃木那珂川町小川*=2.3 大田原市本町*=2.1 那須塩原市鍋掛*=2.1 宇都宮市明保野町*=2.1 鹿沼市晃望台*=2.1 益子町益子=2.1 芳賀町祖母井*=2.1 那須烏山市大金*=2.1 那須塩原市あたご町*=2.0 小山市神鳥谷*=1.9 真岡市小田町*=1.9 真岡市荒町*=1.9 栃木さくら市喜連川*=1.9 大田原市黒羽田町=1.9 栃木さくら市氏家*=1.8 那須烏山市中央=1.8 栃木那珂川町馬頭*=1.8 下野市田中*=1.8 那須塩原市共進社*=1.8 矢板市本町*=1.7 宇都宮市中里町*=1.7 栃木市岩舟町静*=1.7 足利市大正町*=1.6 栃木市藤岡町藤岡*=1.6 佐野市葛生東*=1.6 茂木町茂木*=1.6 下野市笹原*=1.6 日光市芹沼*=1.6 那須塩原市塩原庁舎*=1.5 壬生町通町*=1.5 野木町丸林*=1.5 那須烏山市役所*=1.5 日光市瀬川=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.4 宇都宮市塙田*=1.4 宇都宮市旭*=1.4 栃木市大平町富田*=1.4 佐野市高砂町*=1.4 佐野市田沼町*=1.4 茂木町北高岡天矢場*=1.4 下野市大松山*=1.4 上三川町しらさぎ*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 那須塩原市暮沼=1.3 那須塩原市中塩原*=1.3 鹿沼市口栗野*=1.3 栃木市旭町=1.2 日光市今市本町*=1.1 栃木市都賀町家中*=1.1 佐野市中町*=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 栃木市万町*=1.0 栃木市西方町本城*=0.9 日光市藤原庁舎*=0.9 日光市足尾町中才*=0.8 日光市御幸町*=0.8 日光市湯元*=0.7 日光市中宮祠=0.6 日光市黒部*=0.6 3 印西市笠神*=2.5 2 香取市役所*=2.4 香取市羽根川*=2.2 千葉美浜区ひび野=2.1 松戸市西馬橋*=2.1 印西市大森*=2.1 香取市佐原平田=2.0 野田市鶴奉*=2.0 千葉美浜区稲毛海岸*=1.9 印西市美瀬*=1.9 白井市復*=1.9 旭市南堀之内*=1.8 千葉中央区中央港=1.8 千葉花見川区花島町*=1.8 船橋市湊町*=1.8 浦安市日の出=1.8 栄町安食台*=1.8 鋸南町下佐久間*=1.8 白子町関*=1.7 香取市佐原諏訪台*=1.7 野田市東宝珠花*=1.7 成田国際空港=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 八千代市大和田新田*=1.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.7 浦安市猫実*=1.7 富里市七栄*=1.7 銚子市若宮町*=1.6 東金市日吉台*=1.6 旭市萩園*=1.6 旭市ニ*=1.6 神崎町神崎本宿*=1.6 多古町多古=1.6 香取市仁良*=1.6 千葉中央区千葉市役所*=1.6 千葉若葉区小倉台*=1.6 成田市役所*=1.6 習志野市鷺沼*=1.6 柏市旭町=1.6 柏市柏*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 いすみ市岬町長者*=1.6 千葉稲毛区園生町*=1.5 成田市名古屋=1.5 柏市大島田*=1.5 市原市姉崎*=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 旭市高生*=1.5 東庄町笹川*=1.5 長生村本郷*=1.5 横芝光町宮川*=1.5 横芝光町栗山*=1.5 山武市蓮沼二*=1.5 山武市蓮沼ハ*=1.5 1 九十九里町片貝*=1.4 匝瑳市八日市場ハ*=1.4 匝瑳市今泉*=1.4 香取市岩部*=1.4 山武市松尾町富士見台=1.4 山武市埴谷*=1.4 市川市八幡*=1.4 成田市松子*=1.4 流山市平和台*=1.4 八街市八街*=1.4 山武市殿台*=1.3 山武市松尾町五反田*=1.3 我孫子市我孫子*=1.3 君津市久留里市場*=1.3 東金市東新宿=1.3 東金市東岩崎*=1.3 成田市猿山*=1.2 酒々井町中央*=1.2 館山市長須賀=1.2 銚子市小畑新町=1.2 芝山町小池*=1.2 木更津市太田=1.1 銚子市川口町=1.1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 南房総市上堀=1.0 一宮町一宮=1.0 長南町総合グラウンド=1.0 長南町長南*=1.0 鴨川市横渚*=1.0 鴨川市八色=0.6 2 函館市新浜町*=2.0 新冠町北星町*=2.0 十勝大樹町東本通*=1.5 厚真町京町*=1.5 様似町栄町*=1.5 帯広市東4条=1.5 1 函館市日ノ浜町*=1.4 安平町早来北進*=1.4 新ひだか町静内山手町=1.3 帯広市東6条*=1.3 浦河町潮見=1.2 厚沢部町木間内*=1.2 白糠町西1条*=1.2 標津町北2条*=1.2 厚真町鹿沼=1.1 十勝清水町南4条=1.1 別海町常盤=1.1 新千歳空港=1.0 室蘭市寿町*=1.0 苫小牧市末広町=1.0 浦河町築地*=1.0 札幌北区篠路*=1.0 むかわ町穂別*=0.9 浦河町野深=0.9 日高地方日高町門別*=0.8 厚岸町真栄*=0.8 壮瞥町滝之町*=0.8 札幌東区元町*=0.8 札幌清田区平岡*=0.7 札幌北区新琴似*=0.7 別海町本別海*=0.7 函館市泊町*=0.7 札幌手稲区前田*=0.7 標茶町塘路*=0.6 十勝大樹町生花*=0.6 留寿都村留寿都*=0.5 2 邑楽町中野*=2.1 沼田市白沢町*=1.8 渋川市赤城町*=1.8 群馬明和町新里*=1.8 太田市西本町*=1.7 千代田町赤岩*=1.7 前橋市粕川町*=1.6 前橋市富士見町*=1.6 桐生市元宿町*=1.6 伊勢崎市西久保町*=1.6 館林市城町*=1.6 板倉町板倉=1.6 大泉町日の出*=1.6 前橋市鼻毛石町*=1.5 桐生市黒保根町*=1.5 1 沼田市西倉内町=1.4 高崎市高松町*=1.4 伊勢崎市境*=1.4 太田市粕川町*=1.4 太田市新田金井町*=1.4 館林市美園町*=1.4 前橋市堀越町*=1.3 桐生市新里町*=1.3 伊勢崎市今泉町*=1.3 太田市浜町*=1.3 渋川市伊香保町*=1.3 安中市安中*=1.3	栃木県	千葉県	北海道	群馬県

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県				前橋市駒形町*=1.2 桐生市織姫町=1.2 渋川市吹屋*=1.2 吉岡町下野田*=1.2 玉村町下新田*=1.2 高崎市箕郷町*=1.1 高崎市新町*=1.1 みどり市笠懸町*=1.0 沼田市下久屋町*=1.0 太田市大原町*=1.0 沼田市利根町*=1.0 渋川市北橋町*=1.0 渋川市有馬*=0.9 榛東村新井*=0.9 高崎市足門町*=0.9 みどり市大間々町*=0.8 前橋市大手町*=0.8 高崎市下室田*=0.8 高崎市吉井町吉井川*=0.8 渋川市石原*=0.7 前橋市昭和町=0.7 富岡市妙義町*=0.7 甘楽町小幡*=0.7 神流町神ヶ原*=0.6 みどり市東町*=0.6 神流町生利*=0.5 東吾妻町本宿*=0.5 群馬昭和村糸井*=0.5
		東京都				2 宮代町笠原*=2.4 熊谷市大里*=2.2 加須市大利根*=2.1 春日部市粕壁*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 吉見町下細谷*=2.0 川島町下八ツ林*=2.0 久喜市青葉*=1.9 久喜市鷲宮*=1.9 春日部市金崎*=1.9 さいたま大宮区天沼町*=1.9 さいたま緑区中尾*=1.9 行田市本丸*=1.8 加須市三俣*=1.8 鴻巣市吹上富士見*=1.8 久喜市下早見=1.8 久喜市菖蒲*=1.8 幸手市東*=1.8 さいたま見沼区堀崎*=1.8 さいたま中央区下落合*=1.8 白岡市千駄野*=1.7 加須市騎西*=1.7 鴻巣市中央*=1.7 富士見市鶴馬*=1.7 戸田市上戸田*=1.6 八潮市中央*=1.6 さいたま大宮区大門*=1.6 行田市南河原*=1.6 加須市北川辺*=1.6 東松山市松葉町*=1.6 羽生市東*=1.6 深谷市川本*=1.6 久喜市栗橋*=1.6 草加市中央*=1.6 鴻巣市川里*=1.5 蕨市中央*=1.5 鶴ヶ島市三ツ木*=1.5 吉川市きよみ野*=1.5 毛呂山町中央*=1.5 松伏町松伏*=1.5 さいたま北区宮原*=1.5
		神奈川県				1 熊谷市江南*=1.4 川口市三ツ和*=1.4 上尾市本町*=1.4 桶川市泉*=1.4 三郷市中央*=1.4 坂戸市千代田*=1.4 さいたま南区別所*=1.4 熊谷市桜町=1.3 熊谷市妻沼*=1.3 本庄市尻玉町=1.3 東松山市市ノ川*=1.3 滑川町福田*=1.3 埼玉美里町木部*=1.3 川口市安行領家*=1.3 越谷市越ヶ谷*=1.3 和光市広沢*=1.3 北本市本町*=1.3 さいたま西区指扇*=1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 ときがわ町桃木*=1.2 狭山市入間川*=1.2 さいたま桜区道場*=1.2 秩父市上町=1.2 熊谷市宮町*=1.2 深谷市花園*=1.1 嵐山町杉山*=1.1 蓮田市黒浜*=1.1 伊奈町中央*=1.1 越生町越生*=1.1 本庄市本庄*=1.1 朝霞市本町*=1.1 鳩山町大豆戸=1.0 さいたま浦和区常盤*=1.0 上里町七本木*=1.0 秩父市近戸町*=1.0 秩父市熊木町*=1.0 横瀬町横瀬*=1.0 ふじみ野市福岡*=0.9 新座市野火止*=0.9 日高市南平沢*=0.9 埼玉三芳町藤久保*=0.9 川越市旭町=0.8 志木市本町*=0.8 深谷市普濟寺*=0.8 埼玉神川町植竹*=0.8 ときがわ町玉川*=0.7 飯能市名栗*=0.7 小川町大塚*=0.7 秩父市荒川*=0.7 皆野町皆野*=0.6 長瀬町野上下郷*=0.6 ふじみ野市大井*=0.6 秩父市吉田*=0.5 東秩父村御堂*=0.5
		新潟県				2 東京江東区越中島*=1.8 東京江東区東陽*=1.8 東京江戸川区船堀*=1.8 東京江東区森下*=1.7 東京江東区枝川*=1.7 東京渋谷区本町*=1.7 東京荒川区荒川*=1.7 東京荒川区東尾久*=1.7 東京千代田区大手町=1.6 東京杉並区高井戸*=1.6 東京足立区神明南*=1.6 東京足立区千住中居町*=1.6 東京足立区伊興*=1.6 東京江戸川区中央=1.6 東京墨田区東向島*=1.5 東京江東区亀戸*=1.5 東京大田区本羽田*=1.5 東京板橋区高島平*=1.5 調布市西つつじヶ丘*=1.5 町田市本町田*=1.5
		神奈川県				1 東京中央区勝どき*=1.4 東京墨田区横川=1.4 東京品川区平塚*=1.4 東京国際空港=1.4 東京大田区多摩川*=1.4 東京杉並区桃井*=1.4 東京板橋区相生町*=1.4 東京葛飾区立石*=1.4 東京葛飾区金町*=1.4 八王子市堀之内*=1.4 東京千代田区麴町*=1.3 東京中央区築地*=1.3 東京文京区本郷*=1.3 東京江東区青海=1.3 東京世田谷区成城*=1.3 東京渋谷区宇田川町*=1.3 東京中野区中野*=1.3 東京北区西ヶ原*=1.3 東京北区赤羽南*=1.3 東京江戸川区鹿骨*=1.3 三鷹市野崎*=1.3 小平市小川町*=1.3 多摩市関戸*=1.3 町田市忠生*=1.2 東大和市中央*=1.2 東京千代田区富士見*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京港区海岸=1.2 東京港区南青山*=1.2 東京文京区大塚*=1.2 東京台東区千束*=1.2 東京品川区北品川*=1.2 東京中野区江古田*=1.2 東京板橋区板橋*=1.2 東京練馬区豊玉北*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.2 東京練馬区光が丘*=1.2 東京足立区中央本町*=1.1 東京港区白金*=1.1 東京新宿区歌舞伎町*=1.1 八王子市石川町*=1.1 武蔵野市緑町*=1.1 武蔵野市吉祥寺東町*=1.1 東京新宿区百人町*=1.1 東京文京区スポーツセンター*=1.1 小金井市本町*=1.1 日野市神明*=1.1 国分寺市戸倉=1.1 東京台東区東上野*=1.1 東京墨田区吾妻橋*=1.1 東京大田区大森東*=1.1 東京世田谷区世田谷*=1.1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京世田谷区中町*=1.1 東京豊島区南池袋*=1.0 町田市森野*=1.0 東京目黒区中央町*=1.0 西東京市中町*=1.0 八王子市大横町=0.9 東京府中市朝日町*=0.9 東京品川区広町*=0.9 国分寺市本多*=0.9 多摩市鶴牧*=0.9 東京新宿区西新宿=0.9 東京大田区蒲田*=0.8 東京港区芝公園*=0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 清瀬市中清戸*=0.8 武蔵村山市本町*=0.8 青梅市日向和田*=0.8 昭島市田中町*=0.6
		神奈川県				2 横浜中区山吹町*=2.0 横浜港北区日吉本町*=1.9 横浜西区みなとみらい*=1.8 横浜中区山下町*=1.8 横浜神奈川区神大寺*=1.7 横浜神奈川区広台太田町*=1.7 横浜中区山手町=1.7 横浜中区日本大通*=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.7 横浜戸塚区鳥が丘*=1.7 寒川町宮山*=1.7 横浜緑区鴨居*=1.6 川崎川崎区宮前町*=1.6 厚木市下津古久*=1.6 神奈川大井町金子*=1.6 横浜西区浜松町*=1.5 川崎川崎区千鳥町*=1.5 川崎宮前区野川*=1.5 平塚市浅間町*=1.5 藤沢市辻堂東海岸*=1.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.5 湯河原町中央=1.5
		新潟県				1 横浜戸塚区戸塚町*=1.4 横浜緑区十日市場町*=1.4 川崎中原区小杉町*=1.4 海老名市大谷*=1.4 中井町比奈窪*=1.4 横浜鶴見区末広町*=1.3 横浜旭区川井宿町*=1.3 横浜青葉区榎が丘*=1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.3 横浜都筑区池辺町*=1.3 川崎川崎区中島*=1.3 川崎幸区戸手本町*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 座間市相武台*=1.3 綾瀬市深谷中*=1.3 相模原緑区橋本*=1.3 横浜瀬谷区中屋敷*=1.2 横浜瀬谷区三ツ境*=1.2 相模原南区相模大野*=1.1 相模原緑区久保沢*=1.1 藤沢市朝日町*=1.1 横浜磯子区洋光台*=1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 川崎麻生区万福寺*=0.9 三浦市城山町*=0.9 秦野市曾屋=0.9 川崎高津区下作延*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.8 横須賀市光の丘=0.8
		新潟県				2 村上市岩船駅前*=1.9 阿賀野市姥ヶ橋*=1.6 新潟南区白根*=1.6 南魚沼市六日町=1.5 村上市片町*=1.5 村上市岩沢*=1.5
		新潟県				1 加茂市幸町*=1.4 見附市昭和町*=1.4 阿賀野市岡山町*=1.4 新潟北区東栄町*=1.4 新潟秋葉区新津東町*=1.4 長岡市小島谷*=1.3 長岡市山古志竹沢*=1.3 長岡市中之島*=1.3 三条市新堀*=1.3 新発田市住田*=1.3 五泉市太田*=1.3 阿賀野市山崎*=1.3 阿賀町津川*=1.3

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>新潟江南区泉町*1.3 新潟秋葉区程島*1.3 新潟西区寺尾東*1.3 上越市三和区井ノ口*1.2 長岡市上岩井*1.2 田上町原ヶ崎新田*1.2 刈羽村割町新田*1.2 新発田市乙次*1.2 村上市三之町*1.2 村上市山口*1.2 新潟空港=1.2 新潟中央区美咲町=1.2 三条市西裏館*1.1 新発田市中央町*1.1 燕市秋葉町*1.1 阿賀野市かがやき*1.1 新潟中央区新潟市役所*1.1 新潟西蒲区役所=1.1 新発田市真野原外*1.0 村上市府屋*1.0 聖籠町諏訪山*1.0 弥彦村矢作*1.0 関川村下関*1.0 阿賀町鹿瀬支所*1.0 新潟東区下木戸*1.0 長岡市小国町法坂*0.9 胎内市新和町*0.9 新発田市本町*0.9 燕市吉田西太田*0.9 阿賀町豊川*0.9 長岡市与板町与板*0.8 小千谷市内*0.8 十日町市千歳町*0.8 十日町市松之山*0.8 南魚沼市塩沢庁舎*0.8 五泉市村松乙=0.8 上越市木田*0.6 出雲崎町米田*0.6 魚沼市須原*0.6 村上市塩町=0.6</p> <p>山梨県 2 忍野村忍草*2.1 中央市成島*1.6 富士河口湖町役場*1.6 笛吹市役所*1.5 富士川町鯉沢*1.5 山中湖村山中*1.5 富士河口湖町船津=1.5 富士河口湖町長浜*1.5</p> <p>静岡県 1 甲府市相生*1.4 甲府市下曾根町*1.4 甲州市塩山下於曾*1.4 甲州市塩山上於曾*1.4 南アルプス市寺部*1.3 甲府市飯田=1.2 山梨北杜市長坂町*1.2 富士吉田市上吉田*1.2 山梨北杜市健康ランド須玉*0.8 大月市御太刀*0.6 身延町大磯小磯=0.5</p> <p>長野県 2 御殿場市萩原=1.5 1 富士市吉永*1.4 西伊豆町宇久須*1.1 伊豆の国市長岡*1.1 小山町須走*1.1 松崎町宮内*1.0 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 富士宮市弓沢町=0.9 御殿場市菜葉沢*0.9 沼津市高島本町*0.8 静岡清水町堂庭*0.7 沼津市御幸町*0.6 静岡清水区千歳町=0.6</p> <p>長野県 1 長野南牧村海ノ口*1.4 佐久市中込*1.2 諏訪市湖岸通り=1.1 茅野市葛井公園*1.0 諏訪市高島*0.9 軽井沢町追分=0.9 御代田町役場*0.9 軽井沢町長倉*0.7 富士見町落合*0.7 飯田市高羽町=0.7 飯田市大久保町*0.6</p>				
73	14 09 23	福島県沖 福島県	37° 43.1' N	141° 47.8' E	45km	M: 3.8
		1 檜葉町北田*0.9 富岡町本岡*0.9 大熊町大川原*0.6				
74	14 17 08	留萌地方中北部 北海道	44° 21.4' N	141° 46.5' E	8km	M: 2.9
		2 羽幌町南3条=1.5 羽幌町南町*1.5 1 初山別村有明=0.8				
75	14 18 37	東京都23区 東京都	35° 39.5' N	139° 38.5' E	72km	M: 4.1
		2 東京練馬区豊玉北*1.6 東京江戸川区中央=1.6 町田市本町田*1.5 1 東京世田谷区成城*1.4 東京渋谷区本町*1.4 調布市西つじヶ丘*1.3 東大和市中央*1.2 西東京市中町*1.2 東京千代田区大手町=1.1 東京杉並区桃井*1.1 東京練馬区光が丘*1.1 東京国際空港=1.1 小平市小川町*1.1 東京世田谷区三軒茶屋*1.1 八王子市堀之内*1.0 日野市神明*1.0 東京中野区中野*1.0 町田市忠生*1.0 東京府中市寿町*0.9 国分寺市戸倉=0.9 東京文京区本郷*0.9 稲城市東長沼*0.9 東京文京区大塚*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.9 東京品川区平塚*0.9 東京渋谷区宇田川町*0.8 東京新宿区百人町*0.8 東京文京区スポーツセンタ*0.8 東京江東区青海=0.8 東京世田谷区世田谷*0.8 東京目黒区中央町*0.7 東京練馬区東大塚*0.7 多摩市関戸*0.7 東京葛飾区立石*0.7 東京大田区多摩川*0.7 東京府中市朝日町*0.7 東京江東区枝川*0.7 町田市森野*0.7 小金井市本町*0.7 東京品川区北品川*0.7 東京中央区勝どき*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京大田区本羽田*0.6 東京杉並区高井戸*0.5 東京北区西ヶ原*0.5 東京江東区越中島*0.5 東京足立区伊興*0.5 東京江東区東陽*0.5 東京葛飾区金町*0.5 八王子市大横町=0.5 東京大田区蒲田*0.5 東京大田区大森東*0.5 東京千代田区富士見*0.5 東京千代田区麴町*0.5 東京港区白金*0.5 国分寺市本多*0.5 狛江市和泉本町*0.5 東京杉並区阿佐谷=0.5 <p>神奈川県 2 神奈川大井町金子*1.5 1 横浜旭区川井宿町*1.4 横浜瀬谷区中屋敷*1.4 山北町山北*1.4 相模原中央区上溝*1.4 相模原南区磯部*1.4 川崎川崎区宮前町*1.3 横浜旭区今宿東町*1.3 箱根町湯本*1.3 横浜鶴見区末広町*1.3 相模原緑区中野*1.3 相模原緑区橋本*1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.2 相模原南区相模大野*1.2 横浜戸塚区鳥が丘*1.2 相模原緑区大島*1.2 川崎宮前区宮前平*1.2 南足柄市関本*1.2 三浦市城山町*1.1 大和市下鶴間*1.1 厚木市中町*1.1 横浜港北区日吉本町*1.1 湯河原町中央=1.1 横浜旭区大池町*1.1 横浜瀬谷区三ツ境*1.1 横浜泉区岡津町*1.1 横浜神奈川区神大寺*1.0 横浜緑区十日市場町*1.0 小田原市荻窪*1.0 横浜磯子区磯子*1.0 愛川町角田*0.9 川崎中原区小杉町*0.9 藤沢市長後*0.9 藤沢市辻堂東海岸*0.9 横浜金沢区白帆*0.8 小田原市久野=0.8 松田町松田惣領*0.8 横浜鶴見区鶴見*0.8 清川村煤ヶ谷*0.8 相模原中央区水郷田名*0.8 横浜神奈川区広台太田町*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 相模原緑区久保沢*0.8 横浜港南区野庭町*0.7 秦野市平沢*0.7 横浜鶴見区馬場*0.7 平塚市浅間町*0.7 大磯町月京*0.7 中井町比奈窪*0.6 横浜栄区小菅ヶ谷*0.6 川崎川崎区中島*0.6 川崎宮前区野川*0.6 横浜磯子区洋光台*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 横浜中区山手町=0.5 秦野市菅屋=0.5 川崎高津区下作延*0.5 鎌倉市御成町*0.5</p> <p>静岡県 2 熱海市泉*1.5 東伊豆町奈良本*1.5 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 小山町須走*0.8 函南町平井*0.6 富士市大淵*0.5</p> <p>茨城県 1 坂東市岩井=0.5</p> <p>栃木県 1 佐野市中町*0.6 宇都宮市明保野町=0.6</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*1.4 桐生市黒保根町*0.8 渋川市吹屋*0.7 沼田市下久屋町*0.7 沼田市利根町*0.6 桐生市元宿町*0.6 沼田市西倉内町=0.6 片品村鎌田*0.5 東吾妻町奥田*0.5 群馬昭和村糸井*0.5</p> <p>埼玉県 1 川越市旭町=1.1 春日部市粕壁*0.9 狭山市入間川*0.9 さいたま南区別所*0.9 熊谷市大里*0.9 さいたま浦和区高砂=0.8 新座市野火止*0.8 吉川市きよみ野*0.7 川越市新宿町*0.7 蕨市中央*0.6 東松山市松葉町*0.6 さいたま北区宮原*0.6 久喜市下早見=0.6 さいたま緑区中尾*0.6 川口市安行領家*0.6 草加市中央*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6</p>				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
76	14 20 46	<p>川口市三ツ和*0.5 戸田市上戸田*0.5 朝霞市本町*0.5 桶川市泉*0.5 埼玉三芳町藤久保*0.5 春日部市谷原新田*0.5 滑川町福田*0.5 長瀨町野上下郷*0.5 千葉県 1 習志野市鷺沼*0.9 浦安市日の出=0.8 千葉稲毛区園生町*0.8 八千代市大和田新田*0.8 千葉花見川区花島町*0.7 柏市旭町=0.6 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.7 山中湖村山中*0.5</p> <p>日高地方中部 42° 29.4' N 142° 35.6' E 20km M: 4.6 北海道 4 新冠町北星町*3.6 3 新ひだか町静内山手町=3.1 新ひだか町静内御幸町*2.9 新ひだか町三石旭町*2.7 2 むかわ町穂別*2.4 新ひだか町静内御園=2.4 新ひだか町静内農屋*2.3 浦河町野深=2.1 平取町振内*2.0 安平町早来北進*2.0 浦河町潮見=2.0 厚真町京町*1.9 日高地方日高町門別*1.8 厚真町鹿沼=1.8 浦河町築地*1.8 更別村更別*1.6 1 安平町追分柏が丘*1.4 様似町栄町*1.4 幕別町忠類錦町*1.4 千歳市支笏湖温泉*1.3 千歳市若草*1.3 札幌東区元町*1.2 函館市新浜町*1.2 新得町2条*1.2 胆振伊達市大滝区本町*1.2 幕別町本町*1.2 中札内村東2条*1.2 恵庭市京町*1.1 札幌白石区北郷*1.1 十勝池田町西1条*1.1 芽室町東2条*1.1 新千歳空港=1.0 日高地方日高町日高*1.0 南幌町栄町*1.0 江別市緑町*1.0 十勝清水町南4条=1.0 十勝大樹町東本通*1.0 十勝大樹町生花*1.0 札幌北区太平*0.9 三笠市幸町*0.9 平取町本町*0.9 千歳市北栄=0.9 函館市泊町*0.9 帯広市東4条=0.9 帯広市東6条*0.9 室蘭市寿町*0.9 札幌北区新琴似*0.8 登別市桜木町*0.8 広尾町並木通=0.8 札幌北区篠路*0.8 札幌厚別区もみじ台*0.7 苫小牧市末広町=0.6 南富良野町役場*0.6 札幌清田区平岡*0.6 函館市川汲町*0.6 広尾町白樺通=0.6 平取町仁世宇=0.6 本別町向陽町*0.6 江別市高砂町=0.5 本別町北2丁目=0.5 小樽市勝納町=0.5 札幌南区石山*0.5 白老町大町=0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島*1.0 東通村砂子又沢内*0.8</p>				
77	14 20 54	<p>日高地方中部 北海道 1 新冠町北星町*1.0 新ひだか町静内御幸町*0.9 新ひだか町静内山手町=0.7 新ひだか町三石旭町*0.6</p>	42° 29.5' N	142° 35.6' E	20km	M: 3.3
78	14 21 51	<p>福島県沖 宮城県 1 石巻市北上町*0.6</p>	37° 43.0' N	141° 48.3' E	44km	M: 3.8
79	14 23 06	<p>福島県会津 福島県 1 喜多方市熱塩加納町*0.8</p>	37° 44.8' N	139° 55.4' E	7km	M: 2.8
80	15 05 59	<p>熊本県阿蘇地方 熊本県 1 産山村山鹿*0.7</p>	33° 00.8' N	131° 13.1' E	8km	M: 2.4
81	15 06 09	<p>日向灘 宮崎県 1 宮崎市霧島=0.8 宮崎市松橋*0.7</p>	31° 46.3' N	131° 40.7' E	43km	M: 3.1
82	15 13 52	<p>千葉県南部 千葉県 1 一宮町一宮=1.4 いすみ市岬町長者*1.4 いすみ市大原*1.2 いすみ市国府台*1.2 勝浦市新官*1.0 大多喜町大多喜*0.9 勝浦市墨名=0.8 長南町総合グラウンド=0.7 君津市久留里市場*0.7 長南町長南*0.6 市原市姉崎*0.5</p>	35° 15.1' N	140° 18.9' E	18km	M: 3.3
83	15 13 57	<p>千葉県南部 千葉県 1 勝浦市新官*1.0 大多喜町大多喜*0.8 勝浦市墨名=0.6</p>	35° 15.0' N	140° 18.8' E	18km	M: 3.0
84	15 15 46	<p>千葉県南部 千葉県 1 一宮町一宮=0.5</p>	35° 15.2' N	140° 18.6' E	18km	M: 2.8
85	15 16 41	<p>千葉県南部 千葉県 1 一宮町一宮=0.6 いすみ市岬町長者*0.5</p>	35° 14.8' N	140° 18.1' E	19km	M: 2.9
86	15 20 03	<p>茨城県沖 福島県 1 郡山市湖南町*0.7 白河市新白河*0.7 天栄村下松本*0.6 茨城県 1 東海村東海*1.1 水戸市内原町*1.0 日立市助川小学校*0.9 笠間市石井*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.7 土浦市常名=0.7 水戸市千波町*0.6 鉾田市鉾田=0.5 茨城鹿嶋市宮中*0.5 栃木県 1 益子町益子=0.5 千葉県 1 銚子市川口町=0.6</p>	36° 16.4' N	141° 37.1' E	29km	M: 4.6
87	15 20 33	<p>千葉県南部 千葉県 1 大多喜町大多喜*1.4 一宮町一宮=0.8 勝浦市新官*0.5</p>	35° 15.1' N	140° 17.9' E	17km	M: 2.9
88	16 00 07	<p>千葉県南部 千葉県 1 一宮町一宮=1.2 大多喜町大多喜*0.8 いすみ市岬町長者*0.8 いすみ市国府台*0.8 いすみ市大原*0.7 市原市姉崎*0.5 勝浦市墨名=0.5</p>	35° 14.9' N	140° 18.7' E	17km	M: 3.1
89	16 01 20	<p>岐阜県飛騨地方 36° 03.1' N 137° 35.1' E 5km M: 3.4 岐阜県 3 高山市高根町*2.6 1 高山市久々野町*0.8 下呂市小坂町*0.7 下呂市萩原町*0.5</p>				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
90	16 07 19	長野県 2 松本市奈川*=1.5 1 木曾町開田高原西野*=1.4 木曾町新開*=1.3 木曾町日義*=1.2 王滝村鈴ヶ沢*=1.0 木曾町三岳*=0.9	36° 03.5' N	139° 56.1' E	44km	M: 3.4
		茨城県南部 茨城県 2 石岡市柿岡=1.8 城里町小勝*=1.6 坂東市馬立*=1.5 1 土浦市常名=1.4 茨城古河市下大野*=1.2 石岡市石岡*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 笠間市石井*=1.2 土浦市藤沢*=1.1 笠間市下郷*=1.1 水戸市内原町*=1.1 石岡市八郷*=1.0 石岡市若宮*=1.0 筑西市舟生=1.0 小美玉市小川*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 笠間市笠間*=0.9 つくば市天王台*=0.8 坂東市山*=0.8 笠間市中央*=0.8 筑西市門井*=0.8 桜川市羽田*=0.7 桜川市真壁*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.6 坂東市役所*=0.6 城里町石塚*=0.6 取手市寺田*=0.6 常陸大宮市山方*=0.5 つくばみらい市福田*=0.5 下妻市本城町*=0.5 坂東市岩井=0.5				
91	16 10 08	栃木県 1 下野市笹原*=1.3 宇都宮市明保野町*=1.2 栃木市旭町=1.2 下野市田中*=1.2 真岡市荒野*=0.9 真岡市田町*=0.8 栃木市岩舟町静*=0.6 栃木市万町*=0.5	35° 30.8' N	140° 24.6' E	19km	M: 3.7
		群馬県 1 板倉町板倉=0.7 埼玉県 1 加須市騎西*=0.9 宮代町笠原*=0.7 久喜市下早見=0.6 春日部市金崎*=0.6 加須市大利根*=0.5 滑川町福田*=0.5 春日部市粕壁*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花*=0.5				
92	16 12 23	千葉県北東部 千葉県 3 大網白里市大網*=2.9 2 一宮町一宮=2.3 山武市埴谷*=2.3 長南町総合グラウンド=2.2 東金市日吉台*=2.2 東金市東岩崎*=2.0 東金市東新宿=2.0 山武市松尾町富士見台=1.9 長南町長南*=1.9 山武市殿台*=1.8 山武市松尾町五反田*=1.6 千葉緑区おゆみ野*=1.6 芝山町小池*=1.5 1 九十九里町片貝*=1.4 市原市姉崎*=1.3 八街市八街*=1.3 白子町関*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 いすみ市岬町長者*=1.2 いすみ市国府台*=1.2 茂原市道表*=1.1 勝浦市墨名=1.0 山武市蓮沼ハ*=1.0 勝浦市新官*=0.9 睦沢町下之郷*=0.9 長生村本郷*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 木更津市富士見*=0.8 千葉中央区千葉市役所*=0.8 横芝光町栗山*=0.8 山武市蓮沼ニ*=0.8 市原市国分寺台中央*=0.8 長柄町桜谷*=0.8 君津市久留里市場*=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.7 千葉中央区中央港=0.6 富里市七栄*=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.5 香取市仁良*=0.5	42° 06.0' N	144° 28.4' E	8km	M: 6.1
		茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 稲敷市伊佐津*=0.5 取手市寺田*=0.5 東京都 1 東京世田谷区三軒茶屋*=0.7 東京品川区平塚*=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5 神奈川県 1 横浜鶴見区末広町*=0.7 横浜港北区日吉本町*=0.6				
92	16 12 23	十勝沖 北海道 3 浦幌町桜町*=3.4 広尾町並木通=3.2 十勝大樹町生花*=3.1 釧路市音別町中園*=3.1 更別村更別*=2.7 広尾町白樺通=2.7 釧路市阿寒町中央*=2.7 十勝池田町西1条*=2.7 十勝大樹町東本通*=2.6 釧路市黒金町*=2.6 幕別町本町*=2.6 幕別町忠類錦町*=2.6 中札内村東2条*=2.5 鹿追町東町*=2.5 釧路市音別町尺別=2.5 標茶町塘路*=2.5 2 新得町2条*=2.4 帯広市東4条=2.4 帯広市東6条*=2.4 音更町元町*=2.4 十勝清水町南4条=2.4 白糠町西1条*=2.4 様似町栄町*=2.3 豊頃町茂岩本町*=2.3 えりも町黒*=2.3 標津町北2条*=2.3 厚岸町真栄*=2.2 芽室町東2条*=2.2 釧路市幸町=2.2 根室市厚床*=2.2 新冠町北星町*=2.1 えりも町えりも岬*=2.1 幕別町忠類明和=2.1 浜中町茶内*=2.0 本別町北2丁目=2.0 厚岸町尾幌=1.9 浦河町朝見=1.9 新ひだか町静内山手町=1.8 足寄町南1条*=1.8 本別町向陽町*=1.8 安平町早来北進*=1.8 別海町常盤=1.8 浦河町築地*=1.8 根室市落石東*=1.8 弟子屈町弟子屈*=1.7 鶴居村鶴居東*=1.7 新篠津村第4 7線*=1.7 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.7 えりも町本町=1.7 別海町本別海*=1.7 浦河町野深=1.7 浜中町湯沸=1.7 南富良野町役場*=1.6 厚真町鹿沼=1.6 新ひだか町静内御幸町*=1.6 厚真町京町*=1.6 長沼町中央*=1.6 清里町羽衣町*=1.5 標茶町川上*=1.5 足寄町上螺湾=1.5 函館市新浜町*=1.5 標津町古多糠=1.5 1 上士幌町上士幌*=1.4 士幌町士幌*=1.4 むかわ町徳別*=1.3 平取町振内*=1.3 新ひだか町三石旭町*=1.3 札幌北区篠路*=1.3 札幌手稲区前田*=1.3 弟子屈町美里=1.3 中富良野町本町*=1.3 札幌北区太平*=1.2 新ひだか町静内御園=1.2 根室市瑠璃瑠*=1.2 札幌北区新琴似*=1.2 上士幌町清水谷*=1.2 札幌東区元町*=1.2 標津町薫別*=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 千歳市若草*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 函館市泊町*=1.1 江別市緑町*=1.1 室蘭市寿町*=1.1 苫小牧市末広町=1.1 新千歳空港=1.1 中標津町養老牛=1.1 石狩市花川=1.0 南富良野町幾寅=1.0 弟子屈町サワンチサブ*=1.0 北見市留辺蘂町柴町*=1.0 滝川市新町*=0.9 岩見沢市鳩が丘*=0.9 白老町大町=0.9 安平町追分柏が丘*=0.9 美幌町東3条=0.9 斜里町本町=0.9 北見市常呂町常呂*=0.9 羅臼町緑町*=0.9 根室市牧の内*=0.9 富良野市若松町=0.9 湧別町栄町*=0.9 占冠村中央*=0.8 滝川市大町=0.8 札幌清田区平岡*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 札幌白石区北郷*=0.7 陸別町陸別*=0.7 登別市桜木町*=0.6 石狩市聚富=0.6 根室市弥栄=0.6 遠軽町丸瀬布金湧山=0.6 斜里町ウトロ香川*=0.5 鹿部町宮浜*=0.5 札幌中央区北2条=0.5	42° 06.0' N	144° 28.4' E	8km	M: 6.1
		青森県 2 八戸市南郷*=1.5 七戸町森ノ上*=1.5 1 おいらせ町中下田*=1.3 東通村砂子又沢内*=1.3 野辺地町野辺地*=1.2 東北町上北南*=1.2 五戸町古館=1.2 階上町道仏*=1.2 むつ市金曲=1.2 七戸町七戸*=1.1 六戸町犬落瀬*=1.1 青森南部町苦菜地*=1.1 むつ市大畑町中島*=1.1 おいらせ町上明堂*=1.0 八戸市湊町=1.0 八戸市内丸*=0.9 むつ市金谷*=0.9 青森市花園=0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.9 外ヶ浜町蟹田*=0.9 五戸町倉石中市*=0.8 東北町塔ノ沢山*=0.8 藤崎町水木*=0.7 青森市浪岡*=0.7 つがる市稲垣町*=0.7 むつ市川内町*=0.6 十和田市西十二番町*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.5 横浜町林ノ脇*=0.5 岩手県 1 盛岡市薮川*=1.4 軽米町軽米*=0.9 八幡平市田頭*=0.7				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
93	16 15 41	宮城県 1 登米市迫町*=-0.9 石巻市桃生町*=-0.9	37° 35.9' N	141° 33.5' E	53km	M: 4.5
		福島県沖 宮城県 3 石巻市桃生町*=-2.6				
		2 山元町浅生原*=-2.0 岩沼市桜*=-1.9 東松島市矢本*=-1.7 宮城川崎町前川*=-1.6 登米市中田町*=-1.6 石巻市大街道南*=-1.5 角田市角田*=-1.5				
		1 登米市豊里町*=-1.4 登米市南方町*=-1.4 登米市迫町*=-1.4 名取市増田*=-1.4 蔵王町円田*=-1.4 登米市登米町*=-1.3 栗原市若柳*=-1.3 大崎市田尻*=-1.3 登米市東和町*=-1.3 亶理町悠里*=-1.3 東松島市小野*=-1.3 丸森町鳥屋*=-1.2 登米市石越町*=-1.2 石巻市雄勝町*=-1.2 南三陸町志津川*=-1.2 宮城美里町木間塚*=-1.2 涌谷町新町裏*=-1.2 栗原市築館*=-1.2 柴田町船岡*=-1.2 登米市米山町*=-1.1 丸森町上滝*=-1.1 気仙沼市唐桑町*=-1.1 栗原市志波姫*=-1.1 大河原町新南*=-1.1 村田町村田*=-1.1 松島町高城*=-1.1 利府町利府*=-1.1 七ヶ浜町東宮浜*=-1.0 大衡村大衡*=-1.0 栗原市栗駒*=-1.0 気仙沼市赤岩*=-1.0 大崎市松山*=-1.0 大崎市鹿島台*=-1.0 栗原市瀬峰*=-1.0 仙台宮城野区五輪*=-1.0 石巻市泉町*=-1.0 石巻市北上町*=-1.0 石巻市前谷地*=-1.0 白石市亶理町*=-1.0 仙台空港*=-1.0 気仙沼市笹か陣*=-1.0 仙台若林区遠見塚*=-0.9 塩竈市今宮町*=-0.9 仙台北白区山田*=-0.9 色麻町四竈*=-0.9 栗原市金成*=-0.9 大郷町粕川*=-0.9 女川町女川浜*=-0.8 大崎市古川三日町*=-0.8 石巻市大瓜*=-0.8 大崎市古川大崎*=-0.8 多賀城市中央*=-0.7 栗原市一迫*=-0.7 宮城加美町中新田*=-0.7 栗原市高清水*=-0.7 登米市津山町*=-0.7 仙台青葉区落合*=-0.6 仙台宮城野区苦竹*=-0.6 石巻市鮎川浜*=-0.6 仙台青葉区大倉*=-0.5 南三陸町歌津*=-0.5				
		福島県 2 相馬市中村*=-2.3 檜葉町北田*=-2.1 浪江町幾世橋*=-2.1 新地町谷地小屋*=-2.1 天栄村下松本*=-2.0 田村市滝根町*=-2.0 川内村下川内*=-1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=-1.9 双葉町両竹*=-1.8 田村市都路町*=-1.8 大熊町大川原*=-1.8 福島伊達市梁川町*=-1.7 本宮市白岩*=-1.7 田村市船引町*=-1.7 古殿町松川新桑原*=-1.7 南相馬市原町区高見町*=-1.7 いわき市平梅本*=-1.6 川俣町五百田*=-1.6 いわき市三和町*=-1.6 川内村上川内早渡*=-1.5 泉崎村泉崎*=-1.5 国見町藤田*=-1.5 福島伊達市霊山町*=-1.5				
		1 須賀川市八幡山*=-1.4 二本松市油井*=-1.4 鏡石町不時沼*=-1.4 田村市常葉町*=-1.4 福島伊達市前川原*=-1.4 本宮市本宮*=-1.4 南相馬市原町区三島町*=-1.4 南相馬市鹿島区西町*=-1.4 福島市松木町*=-1.3 郡山市朝日*=-1.3 桑折町谷地*=-1.3 玉川村小高*=-1.3 浅川町浅川*=-1.3 小野町小野新町*=-1.3 田村市大越町*=-1.3 福島伊達市保原町*=-1.3 富岡町本岡*=-1.3 飯館村伊丹沢*=-1.3 南相馬市原町区本町*=-1.3 小野町中通*=-1.2 福島市桜木町*=-1.2 福島市五老内町*=-1.2 福島伊達市月館町*=-1.2 白河市表郷*=-1.2 いわき市平四ツ波*=-1.2 大熊町野上*=-1.2 須賀川市岩瀬支所*=-1.2 須賀川市八幡町*=-1.2 二本松市金色*=-1.1 二本松市針道*=-1.1 川内村上川内小山平*=-1.1 郡山市湖南町*=-1.1 南相馬市小高区*=-1.1 棚倉町棚倉中居野*=-1.0 福島市飯野町*=-1.0 白河市新白河*=-1.0 南相馬市鹿島区板窪*=-1.0 大玉村南小屋*=-1.0 大玉村玉井*=-1.0 福島広野町下北迫苗代替*=-0.9 白河市東*=-0.9 葛尾村落合落合*=-0.9 石川町長久保*=-0.9 白河市郭内*=-0.7 いわき市錦町*=-0.7 矢祭町戸塚*=-0.6 平田村永田*=-0.6 いわき市小名浜*=-0.5				
		岩手県 1 一関市室根町*=-1.4 一関市藤沢町*=-1.3 一関市千厩町*=-1.3 住田町世田米*=-1.2 一関市花泉町*=-1.0 釜石市中妻町*=-1.0 一関市東山町*=-0.9 大船渡市大船渡町*=-0.8 平泉町平泉*=-0.7 奥州市前沢*=-0.7 北上市相去町*=-0.6 遠野市青笹町*=-0.6 一関市大東町*=-0.6 一関市竹山町*=-0.6 盛岡市薮川*=-0.6 陸前高田市高田町*=-0.5 盛岡市山王町*=-0.5				
		山形県 1 米沢市アルカディア*=-0.5 米沢市林泉寺*=-0.5				
		茨城県 1 日立市助川小学校*=-0.9 笠間市石井*=-0.8 城里町小勝*=-0.7 水戸市千波町*=-0.6 常陸大宮市北町*=-0.6 土浦市常名*=-0.6 水戸市栗崎町*=-0.5 日立市役所*=-0.5 高萩市安良川*=-0.5 北茨城市磯原町*=-0.5 常陸大宮市山方*=-0.5 常陸大宮市上小瀬*=-0.5				
		94				
95	16 17 52	十勝沖 北海道 1 十勝大樹町生花*=-0.7 広尾町並木通*=-0.6 広尾町白樺通*=-0.5	42° 06.3' N	144° 28.7' E	9km	M: 4.4
96	17 00 42	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市小畑新町*=-1.1 銚子市若宮町*=-1.1 旭市高生*=-1.1 旭市ニ*=-1.0 銚子市川口町*=-0.8 旭市萩園*=-0.7 香取市仁良*=-0.5	35° 44.8' N	140° 53.1' E	11km	M: 3.5
97	17 12 00	千葉県南部 千葉県 2 一宮町一宮*=-1.5 1 いすみ市国府台*=-1.1 いすみ市岬町長者*=-1.0 大多喜町大多喜*=-0.8 いすみ市大原*=-0.8 勝浦市墨名*=-0.7 勝浦市新官*=-0.7 長南町総合グラウンド*=-0.5 市原市姉崎*=-0.5	35° 14.8' N	140° 19.1' E	19km	M: 3.2
98	17 20 01	西表島付近 沖縄県 1 竹富町上原青年会館*=-1.4 竹富町大原*=-1.3 石垣市平久保*=-1.3 石垣市新栄町*=-1.2 竹富町上原小学校*=-1.0 石垣市美崎町*=-1.0 与那国町久部良*=-0.8 石垣市登野城*=-0.8 石垣市新川*=-0.6 与那国町祖納*=-0.5	24° 21.8' N	123° 32.2' E	23km	M: 4.8
99	18 03 46	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=-0.8 一関市千厩町*=-0.8 一関市藤沢町*=-0.7 1 石巻市雄勝町*=-1.0 石巻市桃生町*=-0.9 気仙沼市唐桑町*=-0.9 石巻市泉町*=-0.7 気仙沼市笹か陣*=-0.7 南三陸町志津川*=-0.6 石巻市大街道南*=-0.6 栗原市志波姫*=-0.5 南三陸町歌津*=-0.5	38° 33.9' N	142° 03.2' E	44km	M: 3.9

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
100	19 02 17	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 15.8' N	142° 04.4' E	42km	M: 4.1 1 一関市藤沢町*0.7 住田町世田米*0.5 一関市室根町*0.5 1 石巻市桃生町*1.2 南三陸町志津川=0.8 石巻市大街道南*0.6
101	19 06 40	宮城県沖 宮城県	38° 10.2' N	141° 41.6' E	52km	M: 3.9 2 石巻市桃生町*1.5 1 登米市豊里町*1.4 涌谷町新町裏=1.3 気仙沼市唐桑町*1.1 大崎市鹿島台*1.0 石巻市北上町*1.0 女川町女川浜*1.0 大崎市田尻*0.9 石巻市大街道南*0.9 気仙沼市笹が陣*0.9 登米市東和町*0.9 松島町高城=0.8 石巻市鮎川浜*0.8 石巻市泉町=0.7 南三陸町志津川=0.7 仙台泉区将監*0.7 石巻市雄勝町*0.6 気仙沼市赤岩=0.6 岩手県 1 一関市室根町*1.3 一関市藤沢町*1.2 一関市千厩町*1.1 住田町世田米*0.6 一関市東山町*0.5
102	19 19 21	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 05.5' N	142° 12.7' E	42km	M: 3.9 1 釜石市只越町=1.3 釜石市中妻町*1.3 一関市千厩町*1.1 住田町世田米*1.0 大船渡市大船渡町=0.8 一関市室根町*0.7 山田町八幡町=0.6 山田町大沢*0.6 一関市大東町=0.5 1 気仙沼市笹が陣*1.3 南三陸町志津川=0.9 気仙沼市唐桑町*0.8 気仙沼市赤岩=0.8
103	19 20 54	福島県沖 福島県	37° 41.3' N	141° 47.8' E	44km	M: 4.1 1 大熊町大川原*1.0 檜葉町北田*0.8 双葉町両竹*0.8 浪江町幾世橋=0.7 田村市都路町*0.6 福島伊達市霊山町*0.6 川内村下川内=0.5 相馬市中村*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5
104	20 05 27	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 21.9' N	142° 12.5' E	45km	M: 4.1 2 階上町道仏*2.2 八戸市内丸*1.8 八戸市湊=1.5 八戸市南郷*1.5 1 青森南部町苦米地*1.4 八戸市島守=1.2 五戸町古館=1.0 東北町上北南*0.9 三戸町在府小路町*0.9 青森南部町沖田面*0.8 三沢市桜町*0.6 2 軽米町軽米*2.2 盛岡市薮川*1.6 九戸村伊保内*1.6 1 久慈市川崎町=1.4 久慈市枝成沢=1.4 岩手洋野町大野*1.3 二戸市浄法寺町*1.3 八幡平市田頭*1.3 岩手町五日市*1.1 野田村野田*1.1 一戸町高善寺*1.0 盛岡市洺民*0.9 久慈市長内町*0.9 盛岡市山王町=0.9 岩手洋野町種市=0.8 葛巻町葛巻元木=0.7 宮古市区界*0.6 盛岡市馬場町*0.6 宮古市田老*0.5 葛巻町消防分署*0.5 葛巻町役場*0.5
105	20 13 06	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 01.4' N	137° 33.2' E	6km	M: 2.5 1 高山市高根町*1.3
106	20 17 52	茨城県沖 茨城県	36° 30.9' N	140° 49.9' E	50km	M: 3.0 1 日立市助川小学校*1.1
107	21 00 05	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.2' N	130° 41.1' E	11km	M: 2.8 1 宇土市浦田町*0.9 嘉島町上島*0.6 熊本南区城南町*0.5
108 (注)	21 04 15 21 04 15	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県	29° 16.7' N 29° 16.1' N	129° 09.8' E 129° 15.0' E	11km 14km	M: 3.2 M: 2.8 2 鹿児島十島村小宝島*2.4 1 鹿児島十島村宝島*0.8
109	21 04 16	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 16.4' N	129° 12.9' E	12km	M: 2.5 1 鹿児島十島村小宝島*1.0
110	21 04 19	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 18.3' N	129° 08.0' E	9km	M: 2.8 2 鹿児島十島村小宝島*2.1
111	21 04 20	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 17.2' N	129° 12.1' E	12km	M: 2.5 1 鹿児島十島村小宝島*1.1
112	21 04 25	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 15.6' N	129° 12.1' E	11km	M: 1.6 1 鹿児島十島村小宝島*0.7
113	21 07 10	千葉県東方沖 千葉県	35° 40.9' N	140° 59.5' E	19km	M: 3.9 1 銚子市小畑新町=1.3 銚子市若宮町*1.2 銚子市川口町=0.9 旭市高生*0.8 旭市二*0.6 香取市仁良*0.6
114	21 07 16	栃木県北部 福島県	37° 03.1' N	139° 50.6' E	9km	M: 4.2 3 白河市新白河*3.0 南会津町田島=3.0 下郷町塩生*2.7 2 西郷村熊倉*2.3 白河市大信*2.3 南会津町滝原*2.2 天栄村湯本支所*2.2 南会津町山口*2.0 白河市郭内=1.9 下郷町高崎*1.8 白河市表郷*1.7 福島昭和村下中津川*1.7 須賀川市八幡山*1.6 福島金山町川口*1.6 南会津町古町*1.6 白河市東*1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 小野町小野新町*1.5 白河市八幡小路*1.5 只見町黒谷*1.5 1 矢祭町東館*1.4 玉川村小高*1.3 大熊町大川原*1.3 南会津町界*1.3 泉崎村泉崎*1.2 古殿町松川新桑原*1.2 田村市都路町*1.2 鏡石町不時沼*1.2 双葉町両竹*1.1 浅川町浅川*1.1 会津美里町新鶴庁舎*1.0 いわき市三和町=1.0 須賀川市八幡町*1.0 石川町長久保*1.0 檜葉町北田*0.9 浪江町幾世橋=0.9 檜枝岐村上河原*0.9 会津美里町本郷庁舎*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 田村市常葉町*0.8

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		須賀川市岩瀬支所*0.8 天栄村下松本*0.8 矢祭町戸塚*0.7 古殿町松川横川=0.6 大熊町野上*0.6 小野町中通*0.6 郡山市湖南町*0.5 南会津町松戸原*0.5 柳津町大成沢=0.5 田村市船引町=0.5 栃木県 3 那須塩原市塩原庁舎*3.4 那須塩原市中塩原*3.3 那須塩原市暮沼=2.6 2 那須塩原市あたとご町*2.4 大田原市本町*2.0 那須町寺子*2.0 日光市湯元*1.9 那須塩原市共墾社*1.8 市貝町市塙*1.8 那須塩原市鍋掛*1.8 宇都宮市明保野町=1.7 日光市黒部*1.7 高根沢町石末*1.5 栃木さくら市喜連川*1.5 1 矢板市本町*1.4 茂木町茂木*1.4 栃木那珂川町小川*1.4 芳賀町祖母井*1.3 下野市田中*1.3 大田原市黒羽田町=1.1 鹿沼市晃望台*1.1 塩谷町玉生*1.0 真岡市田町*1.0 栃木那珂川町馬頭*1.0 下野市笹原*1.0 益子町益子=0.9 下野市大松山*0.9 宇都宮市中里町*0.9 真岡市荒町*0.8 野木町丸林*0.8 那須烏山市大金*0.8 栃木市岩舟町静*0.7 日光市芹沼*0.7 宇都宮市塙田*0.7 栃木市旭町=0.6 那須烏山市中央=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 茨城県 2 大子町池田*1.6 常陸大宮市山方*1.5 1 土浦市常名=1.4 筑西市舟生=1.4 笠間市石井*1.3 城里町石塚*1.3 常総市水海道諏訪町*1.2 日立市助川小学校*1.2 日立市十王町友部*1.2 坂東市役所*1.2 水戸市千波町*1.1 水戸市内原町*1.1 城里町小勝*1.1 茨城古河市下大野*1.1 境町旭町*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 常陸大宮市北町*1.0 常陸大宮市野口*1.0 小美玉市上玉里*1.0 日立市役所*1.0 牛久中央*1.0 つくば市小茎*1.0 五霞町小福田*1.0 東海村東海*1.0 城里町阿波山*0.9 小美玉市小川*0.9 かすみがうら市上土田*0.9 笠間市笠間*0.9 ひたちなか市東石川*0.9 常陸太田市町田町*0.9 高萩市安良川*0.8 小美玉市堅倉*0.8 常陸大宮市高部*0.8 つくば市研究学園*0.8 坂東市岩井=0.7 石岡市柿岡=0.7 取手市寺田*0.7 水戸市金町=0.7 かすみがうら市大和田*0.7 土浦市田中*0.7 阿見町中央*0.7 土浦市藤沢*0.7 常陸太田市町屋町=0.7 石岡市石岡*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 常陸大宮市中富町=0.6 筑西市門井*0.6 水戸市栗崎町*0.6 つくば市天王台*0.6 桜川市羽田*0.6 鉾田市鉾田=0.6 常陸大宮市上小瀬*0.6 笠間市下郷*0.6 ひたちなか市南神敷台*0.6 石岡市若宮*0.5 美浦村受領*0.5 新潟県 2 三条市荻堀*2.0 1 新潟西区寺尾東*0.9 長岡市小島谷*0.8 三条市新堀*0.8 魚沼市須原*0.8 田上町原ヶ崎新田*0.7 新潟西蒲区役所=0.7 阿賀町豊川*0.6 長岡市与板町与板*0.5 弥彦村矢作*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.2 白岡市千駄野*1.1 幸手市東*1.0 春日部市金崎*0.9 宮代町笠原*0.8 久喜市鷲宮*0.7 さいたま北区宮原*0.7 さいたま大宮区大門*0.7 加須市大利根*0.6 さいたま大宮区天沼町*0.6 久喜市青葉*0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花*1.3 柏市旭町=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.8					
115	21 14 01	択捉島南東沖 北海道 1 根室市落石東*0.9 別海町常盤=0.6	44° 13.6' N	148° 14.9' E	91km	M: 4.8	
116	21 23 28	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市葵町*0.7	35° 23.3' N	133° 50.9' E	9km	M: 2.4	
117	22 01 29	網走地方 北海道 1 斜里町ウトロ香川*1.1 羅臼町緑町*0.6	44° 03.4' N	145° 06.1' E	2km	M: 2.3	
118	22 04 15	伊予灘 山口県 1 平生町平生*0.5	33° 35.7' N	132° 09.1' E	64km	M: 3.2	
119	22 07 14	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市牧ノ内*0.7 水俣市陣内*0.7	32° 12.9' N	130° 20.1' E	10km	M: 2.6	
120	22 14 29	大阪府北部 京都府 1 大山崎町円明寺*0.5 久御山町田井*0.5	34° 54.6' N	135° 38.7' E	10km	M: 2.4	
121	22 23 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇土市浦田町*0.8 宇城市小川町*0.8	32° 39.7' N	130° 43.4' E	12km	M: 2.5	
122	22 23 53	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*2.1 1 鹿児島十島村小宝島*0.9	29° 20.1' N	129° 25.1' E	22km	M: 3.7	
123	23 18 15	福島県沖 福島県 2 相馬市中村*1.6 1 檜葉町北田*1.1 福島伊達市霊山町*1.0 新地町谷地小屋*1.0 南相馬市原町区高見町*0.9 飯館村伊丹沢*0.8 田村市船引町=0.7 南相馬市鹿島区西町*0.7 大熊町大川原*0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 川内村下川内=0.5 浪江町幾世橋=0.5 宮城県 1 七ヶ浜町東宮浜*0.9 東松島市小野*0.8 石巻市桃生町*0.8 亶理町悠里*0.7 石巻市大街道南*0.6 山元町浅生原*0.6	37° 45.7' N	141° 42.4' E	56km	M: 3.9	
124	23 20 19	千葉県北東部 千葉県 1 成田市名古屋=0.6 芝山町小池*0.5	35° 52.1' N	140° 28.2' E	38km	M: 2.8	

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
125	24 01 58	網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=0.8	43° 49.1' N	144° 35.3' E	7km	M: 2.6
126	24 04 09	茨城県南部 茨城県 3 筑西市門井*=2.5 2 土浦市常名=2.4 かすみがうら市上土田*=2.4 取手市寺田*=2.2 つくば市小莖*=2.2 笠間市石井*=2.2 茨城古河市下大野*=2.2 石岡市柿岡=2.2 茨城古河市仁連*=2.1 土浦市藤沢*=2.1 笠間市下郷*=2.1 つくば市天王台*=2.1 常総市新石下*=2.0 つくばみらい市福田*=2.0 坂東市山*=2.0 稲敷市江戸崎甲*=2.0 笠間市中央*=2.0 笠間市笠間*=1.9 小美玉市小川*=1.9 石岡市八郷*=1.9 龍ヶ崎市役所*=1.9 小美玉市上玉里*=1.9 石岡市石岡*=1.8 つくば市研究学園*=1.8 石岡市若宮*=1.8 坂東市馬立*=1.8 下妻市本城町*=1.8 城里町小勝*=1.8 茨城町小堤*=1.7 土浦市田中*=1.7 筑西市舟生=1.7 筑西市海老ヶ島*=1.7 下妻市鬼怒*=1.7 坂東市岩井=1.7 水戸市内原町*=1.7 つくばみらい市加藤*=1.6 利根町布川=1.6 牛久市中央*=1.6 桜川市真壁*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.6 取手市藤代*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 桜川市岩瀬*=1.5 美浦村受領*=1.5 桜川市羽田*=1.5 結城市中央町*=1.5 1 水戸市千波町*=1.4 阿見町中央*=1.4 河内町源清田*=1.4 境町旭町*=1.4 守谷市大柏*=1.4 坂東市役所*=1.4 城里町石塚*=1.3 筑西市下中山*=1.3 五霞町小福田*=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 茨城古河市長谷町*=1.2 八千代町菅谷*=1.2 稲敷市役所*=1.2 常陸大宮市北町*=1.1 行方市玉造*=1.1 行方市麻生*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 稲敷市結佐*=1.1 水戸市金町=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 東海村東海*=1.0 鉾田市鉾田=0.9 鉾田市造谷*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 城里町阿波山*=0.9 潮来市辻*=0.8 日立市助川小学校*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 茨城鹿嶋市富中*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 行方市山田*=0.7 潮来市堀之内=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 常陸大宮市高部*=0.5 2 栃木市旭町=2.3 宇都宮市明保野町=2.0 栃木市万町*=1.8 鹿沼市口栗野*=1.8 壬生町通町*=1.6 鹿沼市晃望台*=1.6 真岡市荒町*=1.6 栃木市岩舟町静*=1.5 佐野市高砂町*=1.5 真岡市田町*=1.5 茂木町茂木*=1.5 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5 下野市笹原*=1.5 宇都宮市中里町*=1.5 足利市大正町*=1.5 栃木市大平町富田*=1.5 1 佐野市葛生東*=1.4 小山市神鳥谷*=1.4 市貝町市塙*=1.4 芳賀町祖母井*=1.4 下野市田中*=1.4 益子町益子=1.3 栃木市都賀町家中*=1.2 栃木市西方町本城*=1.2 日光市芹沼*=1.1 高根沢町石末*=1.1 日光市藤原庁舎*=1.1 塩谷町玉生*=1.1 野木町丸林*=1.0 日光市黒部*=1.0 栃木市藤岡町藤岡*=1.0 鹿沼市今宮町*=0.9 佐野市田沼町*=0.8 茂木町北高岡天矢場*=0.8 日光市瀬川=0.8 日光市湯元*=0.8 日光市足尾町中才*=0.8 佐野市中町*=0.8 栃木那珂川町小川*=0.7 下野市大松山*=0.7 栃木さくら市喜連川*=0.6 宇都宮市旭*=0.6 日光市御幸町*=0.6 上三川町しらさぎ*=0.5 日光市足尾町通洞*=0.5 2 大泉町日の出*=2.0 邑楽町中野*=1.8 板倉町板倉=1.5 1 渋川市赤城町*=1.3 前橋市粕川町*=1.3 沼田市利根町*=1.2 太田市西本町*=1.2 伊勢崎市西久保町*=1.1 千代田町赤岩*=1.1 桐生市元宿町*=1.0 館林市美園町*=1.0 館林市城町*=1.0 沼田市西倉内町=1.0 みどり市大間々町*=0.9 桐生市黒保根町*=0.9 太田市粕川町*=0.9 渋川市吹屋*=0.8 群馬明和町新里*=0.8 沼田市白沢町*=0.8 桐生市新里町*=0.8 太田市大原町*=0.8 前橋市堀越町*=0.7 太田市浜町*=0.7 前橋市富士見町*=0.7 前橋市鼻毛石町*=0.6 みどり市東町*=0.6 片品村鎌田*=0.5 沼田市下久屋町*=0.5 桐生市織姫町=0.5 2 久喜市下早見=2.0 宮代町笠原*=2.0 春日部市谷原新田*=1.7 吉川市きよみ野*=1.7 杉戸町清地*=1.5 さいたま大宮区大門*=1.5 さいたま浦和区高砂=1.5 さいたま南区別所*=1.5 春日部市粕壁*=1.5 春日部市金崎*=1.5 1 加須市騎西*=1.4 川口市中青木分室*=1.4 上尾市本町*=1.4 和光市広沢*=1.4 三郷市中央*=1.4 幸手市東*=1.4 さいたま北区宮原*=1.4 加須市北川辺*=1.3 さいたま大宮区天沼町*=1.3 さいたま緑区中尾*=1.3 白岡市千駄野*=1.3 久喜市青葉*=1.3 川口市安行領家*=1.3 越谷市越ヶ谷*=1.3 蕨市中央*=1.3 新座市野火止*=1.3 八潮市中央*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.2 戸田市上戸田*=1.2 加須市大利根*=1.2 さいたま西区指扇*=1.2 桶川市泉*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 富士見市鶴馬*=1.0 羽生市東*=1.0 埼玉三芳町藤久保*=1.0 狭山市入間川*=1.0 草加市中央*=1.0 さいたま桜区道場*=1.0 朝霞市本町*=1.0 行田市本丸*=1.0 川島町下八ツ林*=0.9 熊谷市江南*=0.9 さいたま浦和区常盤*=0.9 東松山市松葉町*=0.9 鴻巣市中央*=0.9 鴻巣市川里*=0.9 久喜市鷲宮*=0.9 久喜市菖蒲*=0.8 松伏町松伏*=0.8 久喜市栗橋*=0.8 川口市三ツ和*=0.8 行田市南河原*=0.8 加須市三俣*=0.8 鴻巣市吹上富士見*=0.8 蓮田市黒浜*=0.7 ふじみ野市福岡*=0.7 熊谷市桜町=0.7 北本市本町*=0.7 熊谷市妻沼*=0.7 伊奈町中央*=0.6 志木市本町*=0.6 滑川町福田*=0.6 本庄市児玉町=0.6 東松山市市ノ川*=0.6 熊谷市宮町*=0.6 熊谷市大里*=0.5 吉見町下細谷*=0.5 川越市旭町=0.5 2 野田市鶴泰*=2.3 八千代市大和田新田*=2.1 柏市柏*=2.0 松戸市西馬橋*=1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.9 白井市復*=1.9 柏市旭町=1.8 習志野市鷺沼*=1.7 印西市大森*=1.7 浦安市日の出=1.6 船橋市湊町*=1.6 栄町安食台*=1.5 1 千葉花見川区花島町*=1.4 柏市大島田*=1.4 浦安市猫実*=1.4 千葉稲毛区園生町*=1.3 成田市中台*=1.3 市原市姉崎*=1.3 流山市平和台*=1.3 印西市笠神*=1.3 長南町長南*=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 野田市東宝珠花*=1.2 我孫子市我孫子*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 松戸市根本*=1.0 成田市名古屋=1.0 印西市美瀬*=1.0 木更津市富士見*=1.0 香取市役所*=1.0 山武市埴谷*=1.0 千葉若葉区小倉台*=1.0 千葉緑区おゆみ野*=0.9 東金市日吉台*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.9 成田国際空港=0.8 四街道市鹿渡*=0.8 芝山町小池*=0.8 富里市七栄*=0.8 富津市下飯野*=0.8 千葉中央区千葉市役所*=0.8 君津市久留里市場*=0.7 香取市佐原平田=0.7 成田市松子*=0.7 香取市仁良*=0.7 酒々井町中央台*=0.6 神崎町神崎本宿*=0.6 多古町多古=0.6 山武市蓮沼二*=0.6				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京都</p> <p>成田市猿山*0.5 東金市東新宿*0.5 山武市松尾町富士見台=0.5</p> <p>2 東京千代田区大手町=1.8 東京江戸川区船堀*=1.7 東京荒川区東尾久*=1.6 東京江戸川区中央=1.6 小平市小川町*=1.6 東京中央区勝どき*=1.5 東京渋谷区本町*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京足立区伊興*=1.5</p> <p>1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.4 東京練馬区豊玉北*=1.4 東京足立区神明南*=1.4 東京足立区千住中居町*=1.4 東京江戸川区鹿骨*=1.4 東京千代田区富士見*=1.3 東京港区海岸=1.3 東京文京区本郷*=1.3 東京墨田区東向島*=1.3 東京江東区越中島*=1.3 東京江東区森下*=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.3 調布市西つつじヶ丘*=1.3 東京品川区北品川*=1.2 東京国際空港=1.2 東京中野区中野*=1.2 東京杉並区高井戸*=1.2 東京荒川区荒川*=1.2 東京板橋区相生町*=1.2 東大和市中央*=1.2 東京渋谷区宇田川町*=1.1 東京練馬区光が丘*=1.1 東京文京区スポーツセンタ*=1.1 日野市神明*=1.1 西東京市中町*=1.1 東京文京区大塚*=1.1 東京江東区東陽*=1.1 東京江東区亀戸*=1.1 武蔵野市吉祥寺東町*=1.0 国分寺市戸倉=1.0 東京港区南青山*=1.0 東京新宿区百人町*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京墨田区吾妻橋*=1.0 東京江東区枝川*=1.0 東京葛飾区立石*=0.9 八王子市堀之内*=0.9 東京府中市朝日町*=0.9 東京墨田区横川=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 東京中野区江古田*=0.9 東京杉並区桃井*=0.9 東京千代田区麴町*=0.9 東京北区赤羽南*=0.9 東京中央区築地*=0.9 東京港区白金*=0.9 東京葛飾区金町*=0.8 東京台東区東上野*=0.8 町田市忠生*=0.8 小金井市本町*=0.8 東京江東区青海=0.8 国分寺市本多*=0.8 狛江市和泉本町*=0.8 青梅市日向和田*=0.8 東京世田谷区成城*=0.8 東京板橋区高島平*=0.8 東京中央区日本橋兜町*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.7 町田市森野*=0.7 東京豊島区南池袋*=0.7 武蔵村山市本町*=0.7 東京大田区大森東*=0.7 三鷹市野崎*=0.6 東京世田谷区中町*=0.6 東京品川区広町*=0.6 東京目黒区中央町*=0.6 東京新宿区西新宿=0.6 東京新宿区歌舞伎町*=0.6 武蔵野市緑町*=0.6 八王子市大横町=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=1.7 横浜緑区十日市場町*=1.6 横浜鶴見区末広町*=1.5 横浜港北区日吉本町*=1.5 横浜青葉区市ケ尾町*=1.5</p> <p>1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.4 川崎宮前区宮前平*=1.3 大和市下鶴間*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.2 横浜旭区川井宿町*=1.2 川崎中原区小杉町*=1.2 三浦市城山町*=1.2 横浜中区山手町=1.1 横浜戸塚区鳥が丘*=1.1 横浜旭区今宿東町*=1.1 横浜瀬谷区中屋敷*=1.1 横浜青葉区榎が丘*=1.1 川崎川崎区宮前町*=1.1 横浜鶴見区馬場*=1.0 横浜港南区野庭町*=1.0 横浜瀬谷区三ツ境*=1.0 川崎川崎区千鳥町*=1.0 海老名市大谷*=1.0 横浜鶴見区鶴見*=0.9 横浜磯子区洋光台*=0.9 横浜旭区上白根町*=0.9 藤沢市辻堂東海岸*=0.9 相模原中央区上溝*=0.9 横浜戸塚区平戸町*=0.8 横浜旭区大池町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 箱根町湯本*=0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.7 川崎宮前区野川*=0.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.7 相模原南区磯部*=0.7 相模原緑区中野*=0.7 湯河原町中央=0.6 平塚市浅間町*=0.5 横須賀市光の丘=0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 白河市新白河*=0.6</p> <p>山梨県</p> <p>1 甲州市塩山上於菅*=0.8 富士河口湖町船津=0.7 甲州市勝沼町勝沼*=0.5</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*=0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7</p>				
127	24 12 52	八丈島近海 東京都	33° 16.5' N	139° 25.9' E	20km	M: 4.3
		1 八丈町檜立=1.0 八丈町三根=0.6 八丈町富士グラウンド*=0.6				
128	24 12 59	八丈島近海 東京都	33° 16.6' N	139° 26.8' E	18km	M: 3.5
		1 八丈町檜立=0.8				
129	24 14 15	八丈島近海 東京都	33° 15.9' N	139° 25.2' E	14km	M: 4.2
		1 八丈町檜立=0.5				
130	24 23 16	茨城県沖 茨城県	36° 27.0' N	141° 08.2' E	41km	M: 3.7
		1 日立市助川小学校*=1.2 城里町小勝*=0.9 水戸市内原町*=0.8 高萩市安良川*=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 笠間市石井*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市千波町*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.6 高萩市本町*=0.5 日立市役所*=0.5 東海村東海*=0.5 土浦市常名=0.5				
131	24 23 41	沖縄本島近海 沖縄県	25° 38.1' N	126° 58.2' E	57km	M: 4.6
		2 座間味村座間味*=1.7 1 渡名喜村渡名喜*=1.4 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=1.1 那覇市港町*=0.9				
132	25 01 19	福島県沖 宮城県	37° 40.9' N	141° 37.4' E	54km	M: 4.2
		2 山元町浅生原*=1.8 亘理町悠里*=1.5 1 岩沼市桜*=1.3 宮城川崎町前川*=1.2 石巻市桃生町*=1.2 角田市角田*=1.1 名取市増田*=1.0 大河原町新南*=0.7 柴田町船岡=0.7 蔵王町円田*=0.7 仙台空港=0.6 登米市中田町=0.5 丸森町上滝=0.5				
		福島県				
		2 相馬市中村*=1.8 福島伊達市霊山町*=1.7 田村市船引町=1.7 新地町谷地小屋*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.6 二本松市油井*=1.5 1 田村市常葉町*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 大熊町大川原*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.3 玉川村小高*=1.2 浅川町浅川*=1.2 福島伊達市月館町*=1.2 本宮市白岩*=1.2 檜葉町北田*=1.2 二本松市金色*=1.2 天栄村下松本*=1.2 南相馬市鹿島区栴窪=1.2 泉崎村泉崎*=1.2 川俣町五百田*=1.1 田村市都路町*=1.1 二本松市針道*=1.1 葛尾村落合落合*=1.1 国見町藤田*=1.1 本宮市本宮*=1.1 川内村下川内=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 鏡石町不時沼*=1.0 福島市飯野町*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 白河市新白河*=1.0 南相馬市原町区高見町*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 白河市東*=0.9 いわき市三和町=0.9 小野町小野新町*=0.9 大玉村南小屋=0.8 双葉町両竹*=0.8 石川町長久保*=0.8 須賀川市八幡山*=0.8 郡山市朝日=0.8 郡山市開成*=0.8 田村市大越町*=0.8 大熊町野上*=0.8				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
133	25 03 51	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*0.7	32° 52.1' N	130° 54.4' E	10km	M: 2.5
134	25 16 52	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=1.1 宮古島市平良下里=0.9 宮古島市平良狩俣*0.7 宮古島市城辺福西*0.7 宮古島市上野支所*0.7	24° 50.1' N	125° 22.7' E	44km	M: 3.7
135	25 20 03	福島県沖 宮城県 福島県 1 亙理町悠里*0.6 角田市角田*0.6 岩沼市桜*0.6 柴田町船岡=0.5 1 相馬市中村*1.1 新地町谷地小屋*0.7	37° 43.0' N	141° 34.9' E	54km	M: 3.9
136	25 22 02	栃木県北部 栃木県 1 日光市黒部*0.9 日光市藤原庁舎*0.7	36° 52.6' N	139° 37.0' E	9km	M: 2.8
137	26 03 56	岩手県沖 青森県 岩手県 2 階上町道仏*1.7 1 八戸市湊町=1.0 八戸市内丸*0.9 1 軽米町軽米*1.1 岩手洋野町大野*0.6	40° 20.5' N	142° 07.5' E	49km	M: 3.7
138	26 08 57	和歌山県南部 和歌山県 3 白浜町日置*2.7 2 みなべ町土井=2.4 田辺市中辺路町近露=2.4 田辺市中辺路町栗栖川*2.1 田辺市中屋敷町*2.1 田辺市本宮町本宮*1.9 すさみ町周参見*1.9 白浜町消防本部=1.7 みなべ町芝*1.7 日高川町土生*1.6 上富田町朝来*1.5 1 由良町里*1.4 新宮市熊野川町日足*1.4 田辺市鮎川*1.3 田辺市龍神村西*1.3 湯浅町青木*1.3 御坊市箇=1.2 和歌山広川町広*1.1 有田市初島町*1.1 日高川町高津尾*1.1 海南市下津*1.0 和歌山日高町高家*0.9 和歌山美浜町和田*0.9 有田市箕島=0.8 新宮市新宮=0.8 和歌山印南町印南*0.8 串本町串本*0.8 有田川町下津野*0.7 和歌山市一番丁*0.6 有田川町中井原*0.6 和歌山市男野芝丁=0.6 日高川町川原河*0.5 新宮市磐盾*0.5 古座川町高池=0.5 三重県 2 熊野市紀和町板屋*1.8 1 紀宝町神内*1.3 三重紀北町相賀*0.5 三重御浜町阿田和*0.5 熊野市有馬町*0.5 奈良県 1 吉野町上市*0.6 十津川村小原*0.5 徳島県 1 那賀町和食*0.7 阿南市山口町*0.6 阿南市富岡町=0.5	33° 55.7' N	135° 24.5' E	51km	M: 3.9
139	26 17 50	茨城県北部 茨城県 2 城里町小勝*1.6 常陸大宮市上小瀬*1.5 1 水戸市金町=1.3 ひたちなか市東石川*1.3 笠間市石井*1.2 笠間市下郷*1.2 水戸市千波町*1.2 水戸市内原町*1.0 東海村東海*1.0 日立市助川小学校*0.9 常陸大宮市北町*0.9 常陸大宮市山方*0.9 常陸大宮市野口*0.8 石岡市柿岡=0.8 石岡市若宮*0.8 土浦市常名=0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 水戸市栗崎町*0.7 桜川市羽田*0.7 笠間市笠間*0.6 筑西市門井*0.6 かすみがうら市上土田*0.6 桜川市岩瀬*0.6 城里町石塚*0.6 日立市役所*0.5 常陸太田市金井町*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 石岡市石岡*0.5 福島県 1 白河市新白河*0.5	36° 28.9' N	140° 31.8' E	58km	M: 3.5
140	27 00 13	大隅半島東方沖 宮崎県 1 串間市都井*1.2	31° 08.0' N	131° 46.2' E	44km	M: 3.6
141	27 02 50	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.1 珠洲市大谷町*0.5	37° 27.9' N	137° 11.2' E	12km	M: 2.9
142	27 03 48	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.5	37° 02.4' N	139° 22.6' E	6km	M: 1.2
143	27 06 04	三陸沖 岩手県 2 普代村銅屋*1.6 1 盛岡市薮川*1.4 二戸市浄法寺町*1.0 軽米町軽米*1.0 盛岡市洪民*0.9 盛岡市山王町=0.7 八幡平市田頭*0.7 宮古市田老*0.5 北海道 1 函館市泊町*0.9 浦河町築地*0.8 浦河町朝見=0.7 安平町追分柏が丘*0.6 厚真町鹿沼=0.5 青森県 1 八戸市南郷*1.4 階上町道仏*1.4 五戸町古館=1.3 三戸町在府小路町*1.2 青森南部町沖田面*1.1 青森南部町苦米地*0.9 五戸町倉石中市*0.8 八戸市湊町=0.8 東通村砂子又沢内*0.7 八戸市内丸*0.6 十和田市西十二番町*0.5 むつ市大畑町中島*0.5	40° 27.4' N	143° 12.8' E	32km	M: 4.8
144	27 16 36	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*0.5	43° 53.5' N	147° 40.6' E	0km	M: 4.2
145	28 00 18	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 水戸市栗崎町*0.8 常陸大宮市野口*0.8 城里町小勝*0.8 水戸市内原町*0.7 高萩市安良川*0.7 東海村東海*0.6 日立市役所*0.6 笠間市石井*0.6 水戸市千波町*0.5 茨城鹿嶋市宮中*0.5	36° 26.9' N	141° 08.3' E	41km	M: 3.7

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
146	29 08 21	千葉県 1 香取市仁良*0.5 茨城県沖宮城県 2 大河原町新南*1.7 石巻市桃生町*1.5 岩沼市桜*1.5 1 蔵王町円田*1.4 丸森町鳥屋*1.3 松島町高城=1.2 角田市角田*1.2 宮城加美町中新田*1.1 宮城川崎町前川*1.1 利府町利府*1.1 登米市迫町*1.0 大崎市古川三日町=1.0 大崎市松山*1.0 石巻市大街道南*0.9 名取市増田*0.9 色麻町四竈*0.9 宮城美里町木間塚*0.9 大崎市田尻*0.9 白石市互理町*0.9 山元町浅生原*0.9 登米市南方町*0.8 登米市中田町=0.7 村田町村田*0.7 福島県 2 天栄村下松本*2.1 古殿町松川新桑原*2.1 玉川村小高*1.9 郡山市湖南町*1.9 猪苗代町千代田*1.8 泉崎村泉崎*1.8 双葉町両竹*1.7 西郷村熊倉*1.7 白河市大信*1.7 須賀川市長沼支所*1.7 いわき市錦町*1.7 浅川町浅川*1.6 白河市新白河*1.6 白河市東*1.6 須賀川市岩瀬支所*1.6 国見町藤田*1.6 猪苗代町城南=1.5 大玉村南小屋=1.5 会津美里町新鶴庁舎*1.5 田村市滝根町*1.5 1 福島市松木町=1.4 福島市五老内町*1.4 郡山市朝日=1.4 郡山市開成*1.4 須賀川市八幡山*1.4 矢吹町一本木*1.4 田村市大越町*1.4 本宮市白岩*1.4 いわき市小名浜=1.4 相馬市中村*1.4 南相馬市小高区*1.4 湯川村清水田*1.4 いわき市平梅本*1.3 須賀川市八幡町*1.3 川内村上川内早渡*1.3 大熊町大川原*1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 二本松市油井*1.3 棚倉町棚倉中居野=1.2 石川町長久保*1.2 浪江町幾世橋=1.2 本宮市本宮*1.2 鏡石町不時沼*1.2 天栄村湯本支所*1.2 白河市郭内=1.1 白河市八幡小路*1.1 福島伊達市保原町*1.1 磐梯町磐梯*1.1 会津美里町本郷庁舎*1.1 福島市桜木町*1.1 二本松市針道*1.1 いわき市三和町=1.1 檜葉町北田*1.0 川内村上川内小山平*1.0 南相馬市原町区高見町*1.0 川俣町五百田*1.0 いわき市平四ツ波*0.9 飯館村伊丹沢*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.7 大熊町野上*0.7 矢祭町戸塚*0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 会津若松市材木町=0.6 南相馬市鹿島区栲漕=0.5 茨城県 2 小美玉市上玉里*1.9 常陸太田市金井町*1.8 笠間市石井*1.8 日立市十王町友部*1.7 東海村東海*1.7 北茨城市磯原町*1.6 笠間市中央*1.6 常総市新石下*1.6 水戸市内原町*1.6 茨城町小堤*1.5 日立市助川小学校*1.5 神栖市溝口*1.5 1 北茨城市中郷町*1.4 石岡市若宮*1.4 行方市玉造*1.4 鉾田市汲上*1.4 つくばみらい市加藤*1.4 那珂市福田*1.3 土浦市常名=1.3 土浦市藤沢*1.3 石岡市柿岡=1.3 石岡市石岡*1.3 つくば市天王台*1.3 稲敷市結佐*1.3 筑西市舟生=1.3 行方市山田*1.3 鉾田市鉾田=1.3 常総市水海道諏訪町*1.3 水戸市栗崎町*1.3 取手市井野*1.2 水戸市金町=1.2 茨城鹿嶋市宮中*1.2 潮来市堀之内=1.2 水戸市千波町*1.2 かすみがうら市上土田*1.2 高萩市安良川*1.2 高萩市本町*1.2 桜川市真壁*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 那珂市瓜連*1.2 小美玉市小川*1.2 下妻市鬼怒*1.2 坂東市山*1.1 笠間市笠間*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 大子町池田*1.1 桜川市岩瀬*1.1 小美玉市堅倉*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 潮来市辻*1.1 阿見町中央*1.1 土浦市田中*1.0 稲敷市須賀津*1.0 龍ヶ崎市役所*1.0 行方市麻生*1.0 常陸太田市町田町*1.0 つくば市研究学園*1.0 鉾田市造谷*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 城里町石塚*0.9 常陸大宮市山方*0.9 常陸大宮市野口*0.9 取手市寺田*0.9 日立市役所*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 常陸大宮市北町*0.7 利根町布川=0.7 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.6 城里町小勝*0.6 栃木県 2 高根沢町石末*1.8 市貝町市塙*1.5 1 那須町寺子*1.4 益子町益子=1.3 栃木那珂川町小川*1.2 真岡市市田*1.1 真岡市荒町*1.1 下野市市田*1.1 芳賀町祖母井*1.0 大田原市黒羽田町=0.9 那須塩原市鍋掛*0.8 那須烏山市中央=0.7 日光市芹沼*0.7 宇都宮市明保野町=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 那須塩原市藁沼=0.5 千葉県 2 香取市役所*1.5 1 香取市佐原平田=1.4 印西市笠神*1.4 旭市南堀之内*1.3 香取市羽根川*1.3 銚子市川口町=1.2 野田市鶴泰*1.2 多古町多古=1.1 香取市仁良*1.1 東金市日吉台*1.0 千葉美浜区ひび野=1.0 銚子市小畑新町=0.9 香取市佐原諏訪台*0.9 山武市蓮沼*0.8 千葉中央区中央港=0.8 東金市東新宿=0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 市原市姉崎*0.7 山形県 1 米沢市アルカディア=1.1 中山町長崎*1.1 上山市河崎*1.0 米沢市林泉寺*1.0 高島町高島*0.9 山形川西町上小松*0.8 白鷹町荒砥*0.7 鶴岡市藤島*0.5 群馬県 1 沼田市白沢町*1.1 渋川市赤城町*1.1 邑楽町中野*0.8 沼田市西倉内町=0.7 群馬明和町新里*0.7 桐生市元宿町*0.6 桐生市黒保根町*0.6 千代田町赤岩*0.6 前橋市富士見町*0.6 渋川市吹屋*0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*1.3 春日部市谷原新田*1.1 加須市大利根*0.9 春日部市金崎*0.9 吉川市きよみ野*0.9 加須市北川辺*0.8 吉見町下細谷*0.8 さいたま緑区中尾*0.8 幸手市東*0.7 久喜市青葉*0.7 埼玉美里町木部*0.7 三郷市中央*0.7 久喜市下早見=0.6 さいたま中央区下落合*0.6 東京都 1 東京足立区神明南*1.0 東京板橋区高島平*0.7	36° 21.0' N 141° 51.7' E 24km M: 5.3			
147	29 09 04	茨城県沖 福島県 2 古殿町松川新桑原*1.8 天栄村下松本*1.8 郡山市湖南町*1.7 玉川村小高*1.6 西郷村熊倉*1.5 双葉町両竹*1.5 1 白河市新白河*1.4 須賀川市岩瀬支所*1.4 泉崎村泉崎*1.4 猪苗代町千代田*1.4 浅川町浅川*1.3 須賀川市八幡山*1.3 須賀川市長沼支所*1.3 いわき市錦町*1.2 白河市東*1.2 国見町藤田*1.2 大玉村南小屋=1.1 南相馬市鹿島区西町*1.1 鏡石町不時沼*1.1 白河市大信*1.1 いわき市小名浜=1.1 いわき市三和町=1.1 本宮市本宮*1.0 二本松市針道*1.0 郡山市朝日=1.0 白河市郭内=1.0 川内村上川内早渡*1.0 浪江町幾世橋=1.0 猪苗代町城南=1.0 二本松市油井*1.0 田村市大越町*1.0 棚倉町棚倉中居野=0.9 福島市松木町=0.8 田村市滝根町*0.8 天栄村湯本支所*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.7	36° 21.6' N 141° 51.2' E 28km M: 5.0			

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
148	29 10 02	茨城県 川内村上川内小山平*0.6 大熊町野上*0.6 いわき市平四ツ波*0.5 矢祭町戸塚*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 2 笠間市石井*1.7 常陸太田市金井町*1.6 小美玉市上玉里*1.6 日立市十王町友部*1.6 水戸市内原町*1.5 東海村東海*1.5 日立市助川小学校*1.5 1 北茨城市磯原町*1.4 北茨城市中郷町*1.3 笠間市中央*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 小美玉市小川*1.3 石岡市若宮*1.3 鉾田市汲上*1.3 常総市新石下*1.3 筑西市舟生=1.2 常陸太田市高柿町*1.2 茨城町小堤*1.2 那珂市福田*1.2 大子町池田*1.1 常陸大宮市野口*1.1 那珂市瓜連*1.1 水戸市金町=1.1 小美玉市堅倉*1.1 土浦市常名=1.1 土浦市藤沢*1.1 石岡市柿岡=1.1 水戸市千波町*1.1 石岡市石岡*1.1 稲敷市結佐*1.1 水戸市栗崎町*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 神栖市溝口*1.1 行方市山田*1.1 桜川市真壁*1.1 鉾田市鉾田=1.1 高萩市安良川*1.1 笠間市笠間*1.1 つくば市天王台*1.0 茨城鹿嶋市宮中*1.0 常陸大宮市山方*1.0 鉾田市造谷*0.9 高萩市本町*0.9 日立市役所*0.9 城里町小勝*0.8 取手市寺田*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 潮来市堀之内=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 稲敷市江戸崎甲*0.7 常陸大宮市北町*0.6 坂東市岩井=0.5 2 高根沢町石末*1.9 市貝町市塙*1.6 1 栃木那珂川町小川*1.3 那須町寺子*1.2 芳賀町祖母井*1.1 那須塩原市鍋掛*1.0 那須塩原市共興社*1.0 益子町益子=1.0 真岡市田町*0.9 那須烏山市中央=0.8 日光市芹沼*0.8 大田原市黒羽田町=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 宇都宮市明保野町=0.6 那須塩原市藁沼=0.5				
		栃木県 1 岩沼市桜*1.1 蔵王町円田*1.0 大河原町新南*1.0 石巻市桃生町*0.9 丸森町鳥屋*0.8 宮城県 宮城川崎町前川*0.8 松島町高城=0.6 大崎市古川三日町=0.6 山形県 1 米沢市林泉寺*0.8 米沢市アルカディア=0.7 高島町高島*0.7 山形川西町上小松*0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*1.3 沼田市白沢町*1.0 前橋市粕川町*0.6 前橋市富士見町*0.6 渋川市吹屋*0.5 邑楽町中野*0.5 沼田市西倉内町=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*1.1 春日部市谷原新田*0.9 加須市大利根*0.7 久喜市下早見=0.5 埼玉県美里町木部*0.5 春日部市金崎*0.5 千葉県 1 香取市役所*1.3 旭市南堀之内*1.1 香取市佐原平田=1.1 野田市鶴奉*1.0 香取市仁良*0.9 多古町多古=0.8 銚子市川口町=0.7 銚子市小畑新町=0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 東金市日吉台*0.6 市原市姉崎*0.5				
		茨城県沖 宮城県 36° 20.5' N 141° 50.0' E 32km M: 5.7 2 石巻市桃生町*2.1 岩沼市桜*2.1 蔵王町円田*2.1 宮城川崎町前川*1.8 角田市角田*1.8 松島町高城=1.7 大河原町新南*1.7 登米市迫町*1.7 丸森町鳥屋*1.7 宮城加美町中新田*1.7 色麻町四籠*1.6 大崎市古川三日町=1.6 大崎市松山*1.6 大崎市田尻*1.6 宮城美里町木間塚*1.5 名取市増田*1.5 1 登米市中田町=1.4 登米市米山町*1.4 村田町村田*1.4 利府町利府*1.4 石巻市大街道南*1.3 石巻市前谷地*1.3 登米市南方町*1.3 大崎市古川大崎=1.3 白石市互理町*1.3 栗原市若柳*1.3 亘理町悠里*1.3 山元町浅生原*1.3 仙台青葉区作並*1.3 東松島市矢本*1.2 登米市登米町*1.2 大崎市鹿島台*1.1 大郷町粕川*1.1 大衡村大衡*1.1 仙台青葉区落合*1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台宮城野区苦竹*1.1 宮城加美町小野田*1.1 栗原市築館*1.1 仙台太白区山田*1.0 宮城美里町北浦*1.0 仙台若林区遠見塚*1.0 大和町吉岡*0.9 栗原市志波姫*0.9 七ヶ宿町関*0.9 栗原市高清水*0.9 仙台青葉区大倉=0.8 宮城加美町宮崎*0.8 柴田町船岡=0.8 石巻市相野谷*0.8 栗原市一迫*0.8 大崎市三本木*0.8 東松島市小野*0.7 富谷市富谷*0.7 大崎市岩出山*0.7 栗原市瀬峰*0.7 仙台泉区将監*0.7 塩竈市今宮町*0.7 丸森町上滝=0.5 山形県 2 中山町長崎*1.6 米沢市林泉寺*1.6 上山市河崎*1.5 1 天童市老野森*1.4 米沢市アルカディア=1.4 白鷹町荒砥*1.2 高島町高島*1.2 山形川西町上小松*1.2 村山市中央*1.1 南陽市三間通*1.1 河北町谷地=1.0 河北町役場*1.0 山辺町緑ヶ丘*1.0 東根市中央*0.9 米沢市駅前=0.9 西川町大井沢*0.7 福島県 2 猪苗代町千代田*2.3 玉川村小高*2.2 双葉町両竹*2.2 国見町藤田*2.2 天栄村下松本*2.2 郡山市湖南町*2.1 須賀川市長沼支所*2.1 泉崎村泉崎*2.0 南相馬市鹿島区西町*2.0 古殿町松川新桑原*2.0 須賀川市岩瀬支所*1.9 矢吹町一本木*1.9 南相馬市小高区*1.9 白河市新白河*1.9 浅川町浅川*1.9 郡山市開成*1.9 いわき市三和町=1.8 いわき市錦町*1.8 相馬市中村*1.8 須賀川市八幡山*1.8 浪江町幾世橋=1.8 須賀川市八幡町*1.8 二本松市針道*1.8 郡山市朝日=1.8 田村市滝根町*1.8 福島伊達市保原町*1.8 白河市表郷*1.7 川内村上川内早渡*1.7 白河市東*1.7 猪苗代町城南=1.7 大玉村南小屋=1.7 会津美里町新鶴庁舎*1.7 鏡石町不時沼*1.6 白河市大信*1.6 大熊町大川原*1.6 西郷村熊倉*1.6 福島市桜木町*1.6 南相馬市原町区高見町*1.6 二本松市油井*1.6 湯川村清水田*1.6 田村市大越町*1.6 桑折町谷地*1.6 いわき市小名浜=1.6 いわき市平梅本*1.6 会津坂下町市中三番甲*1.5 白河市郭内=1.5 本宮市白岩*1.5 福島市五老内町*1.5 福島市松木町=1.5 福島伊達市前川原*1.5 1 白河市八幡小路*1.4 本宮市本宮*1.4 檜葉町北田*1.4 川内村上川内小山平*1.4 新地町谷地小屋*1.4 飯館村伊丹沢*1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 南相馬市原町区本町*1.4 喜多方市塩川町*1.4 西会津町登世島*1.4 磐梯町磐梯*1.3 天栄村湯本支所*1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 田村市都路町*1.3 福島伊達市霊山町*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.2 富岡町本岡*1.2 川俣町五百田*1.2 大熊町野上*1.2 葛尾村落合落合*1.2 大玉村玉井*1.2 石川町長久保*1.2 会津若松市東栄町*1.2 田村市常葉町*1.2 福島伊達市梁川町*1.2 会津美里町本郷庁舎*1.2 喜多方市高郷町*1.1 柳津町柳津*1.1 西会津町野沢=1.0 福島伊達市月館町*1.0 棚倉町棚倉ヶ丘*1.0 矢祭町戸塚*1.0 福島広野町下北迫苗代替*1.0 南相馬市鹿島区板窪=0.9 平田村永田*0.9 矢祭町東館*0.9 二本松市金色*0.9 会津若松市材木町=0.8 小野町小野新町*0.8 田村市船引町=0.8 小野町中通*0.6 川内村下川内=0.6 下郷町高陸*0.6 南会津町田島=0.5 古殿町松川横川=0.5 茨城県 2 小美玉市上玉里*2.4 笠間市石井*2.2 常陸太田市金井町*2.1 笠間市中央*2.1				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城町小堤*=2.1 東海村東海*=2.0 常総市新石下*=2.0 石岡市石岡*=1.9 取手市井野*=1.9 神栖市溝口*=1.9 鉾田市汲上*=1.9 水戸市内原町*=1.9 つくばみらい市加藤*=1.9 那珂市福田*=1.8 土浦市常名=1.8 石岡市若宮*=1.8 下妻市鬼怒*=1.8 河内町源清田*=1.8 坂東市山*=1.8 稲敷市結佐*=1.8 筑西市舟生=1.8 行方市山田*=1.8 桜川市真壁*=1.8 鉾田市鉾田=1.8 常総市水海道諏訪町*=1.8 ひたちなか市南神敷台*=1.8 茨城鹿嶋市宮中*=1.7 日立市助川小学校*=1.7 日立市十王町友部*=1.7 北茨城市磯原町*=1.7 北茨城市中郷町*=1.7 行方市玉造*=1.7 那珂市瓜連*=1.7 小美玉市小川*=1.7 土浦市藤沢*=1.7 水戸市金町=1.7 水戸市千波町*=1.7 かすみがうら市土上土田*=1.6 神栖市波崎*=1.6 笠間市下郷*=1.6 つくばみらい市福田*=1.6 茨城古河市仁連*=1.6 石岡市柿岡=1.6 水戸市栗崎町*=1.6 取手市藤代*=1.6 つくば市天王台*=1.6 潮来市堀之内=1.6 常陸太田市高柿町*=1.5 つくば市研究学園*=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 潮来市辻*=1.5 美浦村受領*=1.5 阿見町中央*=1.5 土浦市田中*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 笠間市笠間*=1.5 石岡市八郷*=1.5 ひたちなか市東石川*=1.5 鉾田市造谷*=1.5				
		1 高萩市安良川*=1.4 大子町池田*=1.4 龍ヶ崎市役所*=1.4 下妻市本城町*=1.4 取手市寺田*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 稲敷市伊佐津*=1.4 稲敷市須賀津*=1.4 行方市麻生*=1.4 稲敷市役所*=1.3 筑西市下中山*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 城里町石塚*=1.3 境町旭町*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 高萩市本町*=1.2 ひたちなか市山ノ上町=1.2 常陸大宮市北町*=1.2 城里町小勝*=1.2 結城市中央町*=1.2 つくば市小茎*=1.2 八千代町菅谷*=1.2 五霞町小福田*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 城里町阿波山*=1.1 守谷市大柏*=1.1 利根町布川=1.1 坂東市岩井=1.1 常陸大宮市中富町=1.1 常陸大宮市山方*=1.0 日立市役所*=1.0 常陸太田市町田町*=1.0 筑西市門井*=1.0 牛久市中央*=1.0 筑西市海老ヶ島*=0.9 桜川市羽田*=0.9 常陸大宮市小瀬*=0.8 常陸太田市町屋町=0.7				
栃木県		2 高根沢町石末*=2.1 市貝町市塙*=1.8 那須町寺子*=1.7 益子町益子=1.7 真岡市田町*=1.5 芳賀町祖母井*=1.5 栃木那珂川町小川*=1.5				
		1 真岡市荒町*=1.4 那須烏山市大金*=1.4 下野市田中*=1.4 大田原市黒羽田町=1.3 大田原市本町*=1.3 那須塩原市鍋掛*=1.2 那須塩原市あたご町*=1.2 那須塩原市共懇社*=1.1 茂木町茂木*=1.1 那須烏山市中央=1.1 下野市笹原*=1.1 那須塩原市塩原庁舎*=1.0 宇都宮市明保野町=1.0 宇都宮市中里町*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 日光市芹沼*=0.9 茂木町北高岡天矢場*=0.7 那須塩原市藁沼=0.7 日光市瀬川=0.7 日光市足尾町中才*=0.5 那須塩原市中塩原*=0.5 日光市湯元*=0.5				
埼玉県		2 宮代町笠原*=1.7 春日部市粕壁*=1.5				
		1 春日部市谷原新田*=1.4 三郷市中央*=1.4 さいたま緑区中尾*=1.4 加須市大利根*=1.3 春日部市金崎*=1.3 さいたま中央区下落合*=1.3 鴻巣市吹上富士見*=1.2 吉見町下細谷*=1.2 蕨市中央*=1.2 戸田市上戸田*=1.1 富士見市鶴馬*=1.1 吉川市きよみ野*=1.1 加須市三俣*=1.1 加須市北川辺*=1.1 久喜市下早見=1.1 久喜市青葉*=1.1 久喜市栗橋*=1.1 久喜市鷲宮*=1.1 川口市三ツ和*=1.1 草加市中央*=1.1 久喜市菖蒲*=1.0 埼玉美里町木部*=1.0 八潮市中央*=1.0 幸手市東*=1.0 川島町下八ツ林*=1.0 松伏町松伏*=1.0 さいたま大宮区天沼町*=1.0 さいたま見沼区堀崎*=1.0 さいたま南区別所*=1.0 熊谷市大里*=1.0 鴻巣市中央*=1.0 羽生市東*=0.9 白岡市千駄野*=0.9 川口市安行領家*=0.9 加須市騎西*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.8 鴻巣市川里*=0.8 毛呂山町中央*=0.8 本庄市児玉町=0.7 和光市広沢*=0.7 さいたま西区指扇*=0.7 さいたま北区宮原*=0.7 さいたま大宮区大門*=0.6 桶川市泉*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.5 上尾市本町*=0.5				
千葉県		2 旭市南堀之内*=2.0 香取市役所*=1.9 香取市羽根川*=1.9 松戸市西馬橋*=1.8 印西市笠神*=1.8 銚子市川口町=1.7 香取市佐原平田=1.7 印西市大森*=1.7 銚子市若宮町*=1.6 旭市萩園*=1.6 匝瑳市今泉*=1.6 銚子市小畑新町=1.5 多古町多古=1.5 香取市仁良*=1.5 横芝光町宮川*=1.5 山武市蓮沼ハ*=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 野田市鶴寿*=1.5 成田国際空港=1.5				
		1 東金市日吉台*=1.4 旭市高生*=1.4 白子町関*=1.4 匝瑳市八日市場ハ*=1.4 香取市佐原諏訪台*=1.4 山武市蓮沼ニ*=1.4 市原市姉崎*=1.4 東金市東新橋=1.3 東金市東岩崎*=1.3 旭市ニ*=1.3 東庄町笹川*=1.3 横芝光町栗山*=1.3 千葉中央区中央港=1.3 成田市役所*=1.3 柏市旭町=1.3 柏市柏*=1.3 白井市復*=1.3 神崎町神崎本宿*=1.2 九十九里町片貝*=1.2 香取市岩部*=1.2 山武市松尾町五反田*=1.2 野田市東宝珠花*=1.2 成田市名古屋=1.2 成田市松子*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 柏市大島田*=1.2 芝山町小池*=1.1 山武市松尾町富士見台=1.1 山武市埴谷*=1.1 山武市殿台*=1.1 八千代市大和田新田*=1.1 浦安市日の出=1.1 千葉中央区千葉市役所*=1.0 千葉花見川区花島町*=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 八街市八街*=1.0 栄町安食台*=1.0 習志野市鷺沼*=0.9 君津市久留里市場*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.7 長南町総合グラウンド=0.7 一宮町一宮=0.6				
岩手県		1 盛岡市藪川*=1.1				
群馬県		1 渋川市赤城町*=1.4 沼田市白沢町*=1.3 桐生市元宿町*=1.1 邑楽町中野*=1.1 沼田市西倉内町=1.0 群馬明和町新里*=1.0 館林市城町*=0.9 前橋市富士見町*=0.8 桐生市黒保根町*=0.8 伊勢崎市今泉町*=0.8 渋川市吹屋*=0.8 板倉町板倉=0.8 桐生市織姫町=0.7 渋川市伊香保町*=0.7 沼田市下久屋町*=0.7 前橋市粕川町*=0.7 高崎市高松町*=0.7 前橋市堀越町*=0.6 桐生市新里町*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.6 吉岡町下野田*=0.5 みどり市笠懸町*=0.5 太田市粕川町*=0.5 太田市大原町*=0.5 沼田市利根町*=0.5				
東京都		1 東京板橋区高島平*=1.3 東京足立区神明南*=1.3 東京江東区越中島*=1.1 東京荒川区東尾久*=1.1 東京足立区千住中居町*=1.1 東京江東区森下*=1.0 東京荒川区荒川*=1.0 東京板橋区相生町*=1.0 東京足立区伊興*=1.0 東京葛飾区金町*=1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京墨田区東向島*=0.8 東京江東区枝川*=0.8 東京世田谷区成城*=0.8 東京渋谷区本町*=0.8 東京北区赤羽南*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 東京江戸川区鹿骨*=0.8 東京千代田区麴町*=0.7 東京中央区勝どき*=0.7 東京大田区本羽田*=0.7 東京港区海岸=0.6 東京墨田区横川=0.6 東京中野区江古田*=0.6 日野市神明*=0.6 東京杉並区高井戸*=0.6 東京北区西ヶ原*=0.6 東京文京区本郷*=0.5 東京文京区大塚*=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5 東京港区南青山*=0.5				
神奈川県		1 横浜中区山手町=0.8 湯河原町中央=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5				

令和3年5月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
149	29 19 10	長野県 静岡県 浦河沖 北海道 3 新ひだか町三石旭町*=3.1 新冠町北星町*=2.9 浦河町潮見=2.9 浦河町築地*=2.9 新ひだか町静内山手町=2.7 新ひだか町静内御幸町*=2.5 浦河町野深=2.5 2 函館市新浜町*=2.2 様似町栄町*=2.2 浦幌町桜町*=2.0 えりも町えりも岬*=1.8 新ひだか町静内御園=1.8 幕別町忠類錦町*=1.7 えりも町目黒*=1.7 札幌東区元町*=1.6 安平町早来北進*=1.6 広尾町並木通=1.6 広尾町白樺通=1.6 むかわ町穂別*=1.5 十勝大樹町生花*=1.5 江別市緑町*=1.5 函館市泊町*=1.5 1 南幌町栄町*=1.4 厚真町鹿沼=1.4 釧路市音別町中園*=1.3 日高地方日高町門別*=1.3 十勝大樹町東本通*=1.3 帯広市東6条*=1.2 十勝池田町西1条*=1.2 豊頃町茂岩本町*=1.2 更別村更別*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 札幌白石区北郷*=1.2 平取町振内*=1.2 帯広市東4条=1.2 新ひだか町静内農屋*=1.1 厚真町京町*=1.1 千歳市若草*=1.1 芽室町東2条*=1.1 札幌北区太平*=1.0 江別市高砂町=1.0 釧路市阿寒町中央*=1.0 十勝清水町南4条=1.0 白糠町西1条*=1.0 鹿追町東町*=1.0 新得町2条*=1.0 足寄町南1条*=1.0 本別町向陽町*=0.9 えりも町本町=0.9 音更町元町*=0.9 札幌北区篠路*=0.9 室蘭市寿町*=0.9 幕別町本町*=0.9 恵庭市京町*=0.9 函館市川汲町*=0.9 本別町北2丁目=0.9 札幌厚別区もみじ台*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.8 白老町大町=0.8 中札内村東2条*=0.8 登別市桜木町*=0.7 新千歳空港=0.7 札幌北区新琴似*=0.7 札幌清田区平岡*=0.7 千歳市北栄=0.7 小樽市勝納町=0.6 標茶町塘路*=0.6 登別市鉾山=0.6 別海町常盤=0.5 函館市尾札部町=0.5 青森県 2 階上町道仏*=1.5 岩手県 1 むつ市大畑町中島*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.4 東通村砂子又蒲谷地=1.2 八戸市南郷*=0.9 七戸町森ノ上*=0.9 むつ市金曲=0.8 五戸町古館=0.7 八戸市湊町=0.6 東北町上北南*=0.6 八戸市内丸*=0.5 1 盛岡市藪川*=0.8	42° 02.7' N 142° 39.1' E	63km	M: 4.9	
150	30 00 30	根室半島南東沖 北海道 1 標津町北2条*=0.8 根室市瑠璃瑠*=0.8 根室市落石東*=0.7 羅臼町岬町*=0.7 別海町常盤=0.6	43° 22.9' N 146° 17.0' E	47km	M: 3.9	
151	30 14 24	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=1.5 1 能登町松波*=1.2 珠洲市大谷町*=0.7 珠洲市三崎町=0.6	37° 27.8' N 137° 11.4' E	12km	M: 3.1	
152	30 22 33	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原村母島=0.7	27° 08.1' N 140° 11.2' E	546km	M: 5.4	
153	30 23 40	千葉県西北部 千葉県 2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.5 1 白井市復*=1.3 柏市旭町=1.2 八千代市大和田新田*=1.1 柏市大島田*=1.0 我孫子市我孫子*=1.0 成田市名古屋=0.9 栄町安食台*=0.9 柏市柏*=0.8 印西市大森*=0.8 千葉花見川区花島町*=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.7 習志野市鷺沼*=0.6 酒々井町中央台*=0.5 茨城県 1 土浦市常名=1.4 取手市寺田*=1.3 取手市井野*=1.2 石岡市柿岡=1.2 つくば市小茎*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 龍ヶ崎市役所*=0.9 牛久市中央*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 つくば市天王台*=0.9 笠間市石井*=0.7 石岡市石岡*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 石岡市若宮*=0.6 行方市玉造*=0.6 坂東市岩井=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 桜川市羽田*=0.5 つくばみらい市福田*=0.5 水戸市内原町*=0.5 埼玉県 1 川口市安行領家*=1.2 さいたま浦和区高砂=0.9 蕨市中央*=0.8 吉川市きよみ野*=0.6 草加市中央*=0.5 東京都 1 東京練馬区豊玉北*=0.9 東京文京区本郷*=0.8 東京千代田区大手町=0.5 東京中野区江古田*=0.5 東京葛飾区立石*=0.5 東京江戸川区中央=0.5	35° 50.2' N 139° 56.6' E	28km	M: 3.3	
154	31 08 09	奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町平土野*=1.0	27° 55.2' N 128° 55.2' E	44km	M: 3.2	
155	31 20 04	石川県加賀地方 石川県 1 白山市別宮町*=0.8	36° 21.5' N 136° 33.5' E	5km	M: 1.9	

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和2年（2020年）6月～令和3年（2021年）5月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和2年（2020年）											
6月	81	33	6	6	1					127	25日 千葉県東方沖（震度5弱） 長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度2：2回、震度1：11回）
7月	120	40	8	1						169	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度3：3回、震度2：9回、震度1：31回）
8月	71	41	7							119	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：3回、震度1：8回）
9月	87	31	14	3	1					136	4日 福井県嶺北（震度5弱） 15日 カムチャッカ半島付近の地震（震度2）を含む
10月	85	24	9							118	
11月	70	20	5		1					96	22日 茨城県沖（震度5弱）
12月	106	44	7	3	3					163	12日 岩手県沖（震度5弱） 21日 青森県東方沖（震度5弱） 18日 新島・神津島近海（震度5弱） 地震活動（12月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：21回）
令和3年（2021年）											
1月	86	42	4	2						134	
2月	149	54	20	4				1		228	13日 福島県沖（震度6強）（※2） 地震活動（13日以降28日現在：震度6強：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：25回、震度1：61回） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降28日現在：震度4：1回、震度3：1回、震度2：6回、震度1：17回）
3月	116	38	7	4	1	1				167	15日 和歌山県北部（震度5弱） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降31日現在：震度5弱：1回、震度3：2回、震度2：2回、震度1：11回） 20日 宮城県沖（震度5強） 宮城県沖の地震活動 （20日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：6回、震度1：23回） 福島県沖の地震活動（※2の周辺） （震度4：1回、震度2：5回、震度1：13回）
4月	277	106	39	8						430	長野県北部の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：5回、震度1：9回） 伊豆大島近海の地震活動 （4月中：震度3：3回、震度2：5回、震度1：10回） トカラ列島近海の地震活動 （9日以降30日現在：震度4：6回、震度3：19回、震度2：64回、震度1：176回）
5月	105	35	11	3		1				155	1日 宮城県沖（震度5強） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：2回、震度1：6回）
2021年計	733	275	81	21	1	2	0	1	0	1114	
過去1年計	1353	508	137	34	7	2	0	1	0	2042	（令和2年6月～令和3年5月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和2年（2020年）6月～令和3年（2021年）5月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和2年（2020年）								
6月	424	131	24	2		581	157	14日 奄美大島北西沖（M6.3） 25日 千葉県東方沖（M6.1）
7月	353	73	10	1		437	84	30日 鳥島近海（M6.0）
8月	300	73	6			379	79	
9月	346	80	8	1		435	89	12日 宮城県沖（M6.2）
10月	303	59	4			366	63	
11月	328	54	13	1		396	68	11日 硫黄島近海（M6.2）
12月	358	59	11	3		431	73	1日 サハリン西方沖（M6.7） 10日 台湾付近（M6.3） 21日 青森県東方沖（M6.5）
令和3年（2021年）								
1月	321	70	8	1		400	79	12日 北海道西方沖（M6.0）
2月	657	97	14		1	769	112	13日 福島県沖（M7.3）
3月	434	76	6	2		518	84	20日 宮城県沖（M6.9） 27日 宮古島北西沖（M6.2）
4月	456	71	8	1		536	80	18日 台湾付近（M6.1）
5月	526	86	7	3		622	96	1日 宮城県沖（M6.8） 14日 福島県沖（M6.3） 16日 十勝沖（M6.1）
2021年計	2394	400	43	7	1	2845	451	
過去1年計	4806	929	119	15	1	5870	1064	（令和2年6月～令和3年5月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和3年5月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は2回であった。

平成25年3月～令和3年5月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2								4

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

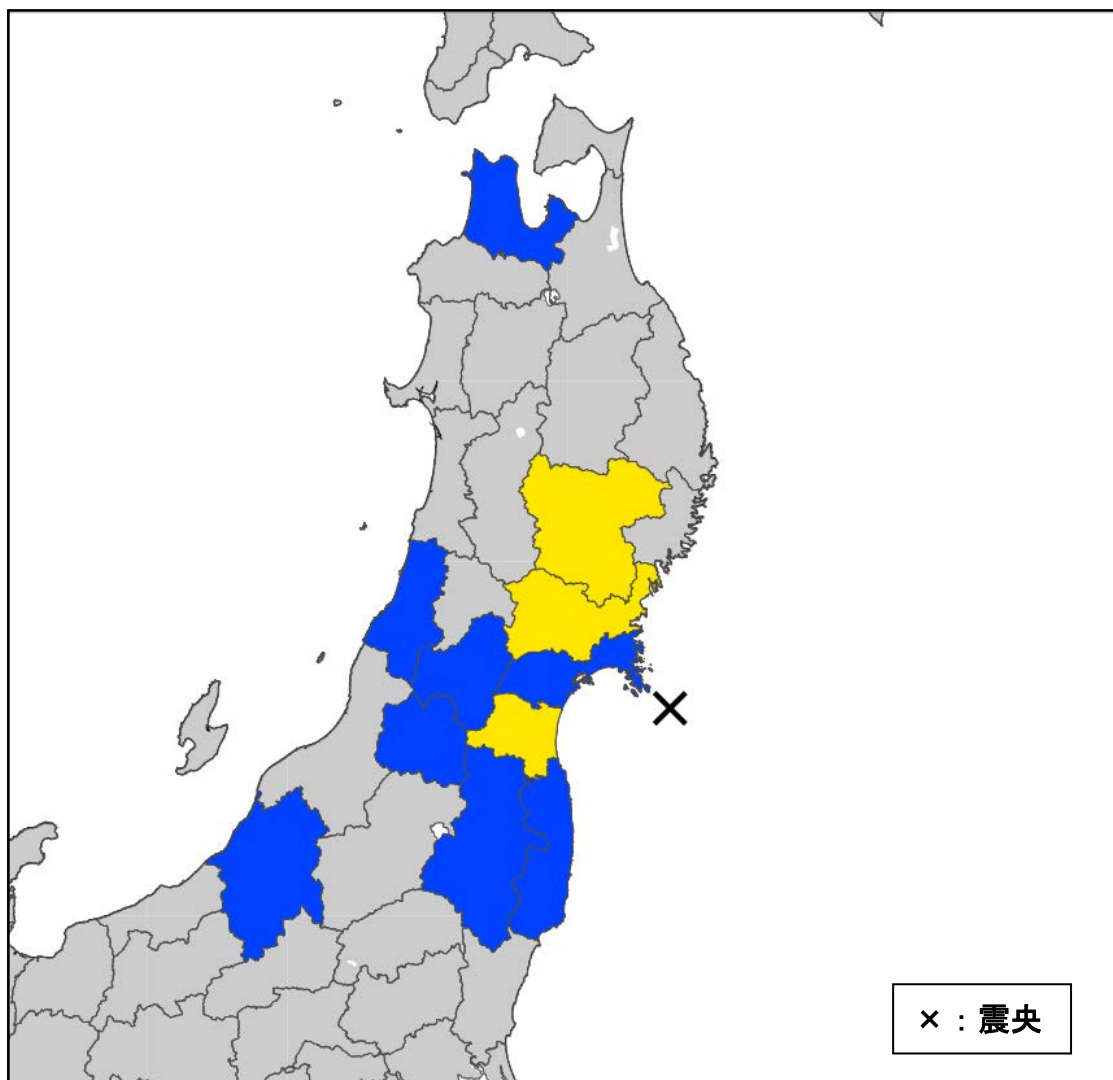
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和2年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

1. 令和3年5月1日10時27分 宮城県沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2021年5月1日10時27分 宮城県沖 北緯38度10.4分 東経141度44.4分 深さ51km M6.8				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
岩手県	2	岩手県内陸南部	奥州市水沢大鐘町	4
宮城県	2	宮城県北部	涌谷町新町裏	5強
			登米市中田町	4
		宮城県南部	仙台空港	4
	1	宮城県北部	気仙沼市赤岩	5弱
			気仙沼市本吉町西川内	4
			栗原市栗駒	5弱
			南三陸町志津川	5弱
			大崎市古川三日町	4
			大崎市古川大崎	4
		宮城県中部	仙台宮城野区五輪	4
		石巻市泉町	4	
	松島町高城	4		
青森県	1	青森県津軽北部	青森市花園	2
山形県	1	山形県庄内	酒田市亀ヶ崎	3
			遊佐町遊佐	3
		山形県村山	河北町谷地	3
		山形県置賜	米沢市駅前	3
福島県	1	福島県中通り	福島市松木町	4
		福島県浜通り	浪江町幾世橋	4
			南相馬市原町区三島町	4
			南相馬市鹿島区栃窪	4
新潟県	1	新潟県中越	南魚沼市六日町	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



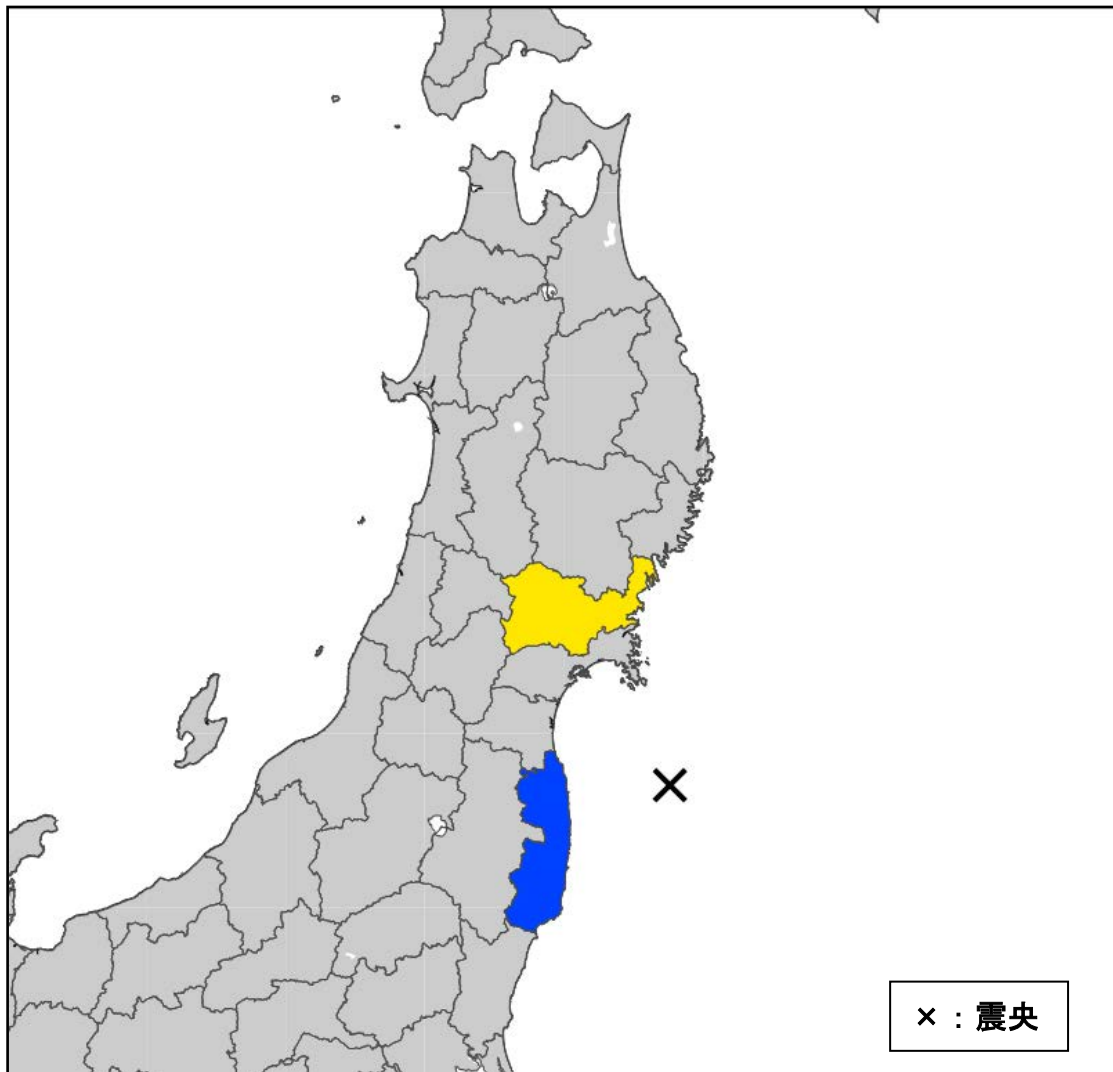
長周期地震動階級の凡例: 青 階級1 黄 階級2 赤 階級3 赤 階級4

2. 令和3年5月14日08時58分 福島県沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2021年5月14日08時58分 福島県沖 北緯37度41.9分 東経141度45.7分 深さ46km M6.3				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
宮城県	2	宮城県北部	涌谷町新町裏	4
	1	宮城県北部	登米市中田町	3
			大崎市古川三日町	4
			大崎市古川大崎	3
福島県	1	福島県浜通り	浪江町幾世橋	4

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和3年5月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は79回であった。

令和3年5月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和3年5月1日10時27分	宮城県沖	6.8	5強	6弱	5.1

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和3年5月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)								3(380)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和3年05月01日10時27分 宮城県沖の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和3年05月01日 10時27分26.9秒	宮城県沖	38° 10.4′	141° 44.4′	51km	6.8	5強

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
	10時27分35.3秒							
第1報	10時27分40.4秒	5.1	宮城県沖	38.2	141.7	40km	6.9	※1
第2報	10時27分41.2秒	5.9	宮城県沖	38.2	141.7	50km	7.0	※2
第3報	10時27分41.7秒	6.4	宮城県沖	38.2	141.7	50km	6.3	※3
第4報	10時27分42.7秒	7.4	宮城県沖	38.2	141.8	40km	6.2	※4
第5報	10時27分42.9秒	7.6	宮城県沖	38.2	141.7	50km	6.2	※5
第6報	10時27分43.2秒	7.9	宮城県沖	38.2	141.8	50km	6.2	※6
第7報	10時27分43.6秒	8.3	宮城県沖	38.2	141.7	50km	6.2	※5
第8報	10時27分45.6秒	10.3	宮城県沖	38.2	141.8	60km	6.4	※7
第9報	10時27分45.7秒	10.4	宮城県沖	38.2	141.8	60km	6.4	※7
第10報	10時27分46.2秒	10.9	宮城県沖	38.2	141.7	50km	6.7	※8
第11報	10時27分46.6秒	11.3	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.6	※9
第12報	10時27分48.9秒	13.6	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※10
第13報	10時27分49.7秒	14.4	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.6	※9
第14報	10時27分50.9秒	15.6	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※10
第15報	10時27分55.1秒	19.8	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※11
第16報	10時28分00.2秒	24.9	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※11
第17報	10時28分05.8秒	30.5	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※11
第18報	10時28分25.2秒	49.9	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※11
第19報	10時28分31.7秒	56.4	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12
第20報	10時28分41.5秒	66.2	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12
第21報	10時29分01.2秒	85.9	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12
第22報	10時29分21.2秒	105.9	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12
第23報	10時29分41.1秒	125.8	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12
第24報	10時29分49.7秒	134.4	宮城県沖	38.2	141.7	60km	6.7	※12

※1 震度5強から6弱程度 宮城県中部

震度5強程度 宮城県北部

震度5弱から5強程度 宮城県南部

震度5弱程度 岩手県内陸南部、福島県浜通り、福島県中通り

震度4から5弱程度 山形県村山

震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、秋田県内陸南部、茨城県北部、秋田県沿岸南部、栃木県北部、岩手県沿岸北部、新潟県下越、青森県三八上北、茨城県南部

※2 震度5強から6弱程度 宮城県中部

震度5強程度 宮城県北部、宮城県南部

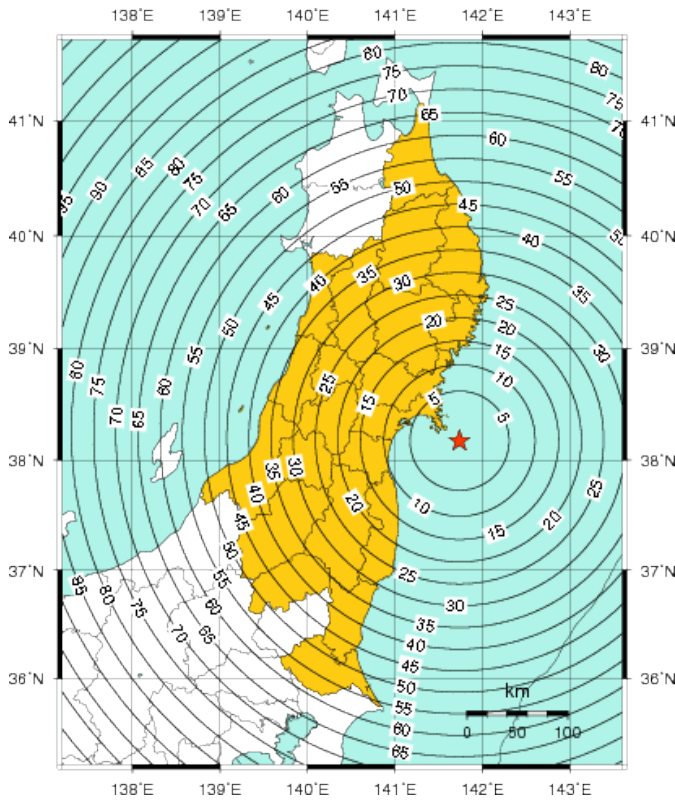
震度5弱から5強程度 福島県浜通り、福島県中通り

震度5弱程度 岩手県内陸南部、山形県村山

震度4から5弱程度 岩手県沿岸南部、岩手県内陸北部

	震度4程度	山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県沿岸北部、山形県庄内、茨城県北部、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、栃木県北部、新潟県下越、栃木県南部、青森県三八上北、茨城県南部
	震度3から4程度	秋田県沿岸北部、千葉県北西部、群馬県南部、埼玉県南部
※3	震度5弱程度	宮城県北部、宮城県中部
	震度4から5弱程度	宮城県南部
	震度4程度	福島県浜通り、岩手県内陸南部、岩手県沿岸南部、福島県中通り、山形県村山、岩手県内陸北部
※4	震度5弱程度	宮城県中部
	震度4程度	宮城県北部、宮城県南部、岩手県内陸南部、福島県浜通り、福島県中通り、山形県村山、岩手県内陸北部
	震度3から4程度	岩手県沿岸南部
※5	震度5弱程度	宮城県中部
	震度4から5弱程度	宮城県北部
	震度4程度	宮城県南部、福島県浜通り、岩手県内陸南部、岩手県沿岸南部、福島県中通り、山形県村山、岩手県内陸北部
※6	震度5弱程度	宮城県中部
	震度4程度	宮城県北部、宮城県南部、岩手県内陸南部、福島県浜通り、岩手県沿岸南部、福島県中通り、山形県村山、岩手県内陸北部
※7	震度5弱から5強程度	宮城県中部
	震度5弱程度	宮城県北部、宮城県南部
	震度4から5弱程度	福島県浜通り
	震度4程度	岩手県内陸南部、岩手県沿岸南部、福島県中通り、山形県村山、山形県置賜、岩手県内陸北部、福島県会津、山形県庄内、秋田県内陸南部、青森県三八上北
	震度3から4程度	山形県最上
※8	震度5強程度	宮城県中部
	震度5弱から5強程度	宮城県北部
	震度5弱程度	宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り
	震度4から5弱程度	岩手県内陸南部
	震度4程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、茨城県北部、秋田県内陸南部、青森県三八上北
	震度3から4程度	秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、新潟県下越
※9	震度5弱から5強程度	宮城県中部
	震度5弱程度	宮城県北部、宮城県南部
	震度4から5弱程度	福島県浜通り、岩手県内陸南部、福島県中通り
	震度4程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、秋田県内陸南部、青森県三八上北
	震度3から4程度	茨城県北部、岩手県沿岸北部
※10	震度5強程度	宮城県中部
	震度5弱から5強程度	宮城県北部
	震度5弱程度	宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り
	震度4から5弱程度	岩手県内陸南部
	震度4程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、山形県置賜、山形県最上、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、茨城県北部、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、青森県三八上北

震度3から4程度	栃木県北部、新潟県下越、茨城県南部
※11 震度6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	宮城県中部、岩手県内陸南部
震度5弱程度	宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県沿岸南部
震度4程度	山形県村山、山形県置賜、山形県最上、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、茨城県北部、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、青森県三八上北
震度3から4程度	栃木県北部、新潟県下越、茨城県南部
※12 震度6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	宮城県中部、岩手県内陸南部
震度5弱程度	宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県沿岸南部、青森県三八上北
震度4程度	山形県村山、山形県置賜、山形県最上、福島県会津、岩手県内陸北部、山形県庄内、茨城県北部、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部
震度3から4程度	栃木県北部、新潟県下越、茨城県南部



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域